

令和元年度
障害のある人の生活と福祉に関する調査
報告書

令和2年3月

滋賀県

【 目 次 】

第1章 調査の概要	2
1 調査目的	2
2 実施内容	2
(1) 調査対象	2
(2) 調査方法	2
(3) 調査期間	2
(4) 回収状況	2
(5) 調査結果の表示方法	2
第2章 全体調査結果（三障害）	3
1 障害者数の推移	3
2 重複障害者の状況	3
3 障害の種類別手帳の取得年齢	4
4 障害の種類別障害支援区分認定の有無	5
5 障害の種類別居住場所	6
6 障害の種類別仕事の形態	7
7 障害の種類別収入額	8
第3章 身体障害者調査結果概要	9
1 身体障害者の概要について	9
2 調査対象者の概要について	9
3 障害者の状況について	13
4 介助や支援状況について	19
5 住居について	21
6 主な毎日の過ごし方	25
7 通園・通学について	26
8 就労や収入について	27
9 障害福祉サービス等の利用について	39
10 外出状況について	42
11 情報の入手方法について	54
12 悩み事や相談相手について	60
13 権利の侵害や差別などについて	64
14 地震や火災などの緊急時について	67
15 行政サービスについて	69
第4章 知的障害者調査結果概要	71
1 知的障害者の概要について	71
2 調査対象者の概要について	71
3 障害者の状況について	74
4 介助や支援状況について	76
5 住居について	78
6 主な毎日の過ごし方	82
7 通園・通学について	83
8 就労や収入について	84
9 障害福祉サービス等の利用について	90
10 外出状況について	93

11	情報の入手方法について	102
12	悩み事や相談相手について	108
13	権利の侵害や差別などについて	112
14	地震や火災などの緊急時について	114
15	行政サービスについて	116
第5章	精神障害者調査結果概要	118
1	精神障害者の概要について	118
2	調査対象者の概要について	118
3	障害者の状況について	121
4	介助や支援状況について	124
5	住居について	126
6	主な毎日の過ごし方	130
7	通園・通学について	131
8	就労や収入について	132
9	障害福祉サービス等の利用について	139
10	外出状況について	141
11	情報の入手方法について	153
12	悩み事や相談相手について	159
13	権利の侵害や差別などについて	163
14	地震や火災などの緊急時について	165
15	行政サービスについて	167
第6章	単純集計表	169
第7章	クロス集計表	209
第8章	調査票様式	339

第1章 調査の概要

1 調査目的

この調査は、全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、滋賀県における身体障害者・知的障害者・精神障害者（障害児を含む。以下同じ）の生活実態を把握し、令和2年度に策定する「【次期】滋賀県障害者プラン」や今後の障害者施策を進める上での基礎データとすることを目的とする。滋賀県における障害児・者（身体障害者・知的障害者・精神障害者）の生活実態について、調査結果を集計・分析し、「障害のある人の生活と福祉に関する調査結果報告書」を作成する。

2 実施内容

(1) 調査対象

県内に居住し、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者から無作為抽出した4,050人を対象とする。

(2) 調査方法

郵送配布・回収、無記名方式

(3) 調査期間

令和元年9月6日～9月27日

(4) 回収状況

有効回答数は1,595件で、有効回収率は全体で39.4%となった。

	配布件数	回収件数	有効回収率
身体障害者	1,350件	625件	46.3%
知的障害者	1,350件	483件	35.8%
精神障害者	1,350件	487件	36.1%
合計	4,050	1,595	39.4%

※無効票（白紙：2件）は除く

(5) 調査結果の表示方法

- ・設問ごとの集計母数は、グラフ中では「N=***」と表記している。
- ・集計結果の百分率（%）は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比の合計は通常100.0%にはならない。
- ・調査結果中に出てくる「前回」とは平成26年度「障害のある人の生活と福祉に関する調査」を示す。

第2章 全体調査結果（三障害）

1 障害者数の推移

表 障害者手帳交付者数の推移

年度	身体障害者手帳手帳交付者数	療育手帳療育手帳交付者数	精神障害者保健福祉手帳交付者数
H26	53,595	11,961	7,783
H27	53,617	12,432	8,447
H28	53,679	13,080	9,024
H29	54,178	13,524	9,663
H30	54,481	14,202	10,449

（各年度3月末現在）

2 重複障害者の状況

身体障害者手帳所持者のうち、「1級」が32.5%、「2級」が22.4%となっており、重度が過半数を占めている。

療育手帳所持者のうち、A判定が37.6%、B判定が58.2%となっている。

精神障害者保健福祉手帳所持者のうち、「2級」が61.4%、「3級」が22.3%となっている。

問6-1 身体障害者手帳の等級

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1級	282	32.5%	282	32.5%	76	48.1%	16	11.4%
2級	194	22.4%	194	22.4%	50	31.6%	71	50.7%
3級	142	16.4%	142	16.4%	14	8.9%	36	25.7%
4級	141	16.3%	141	16.3%	10	6.3%	11	7.9%
5級	55	6.3%	55	6.3%	5	3.2%	2	1.4%
6級	27	3.1%	27	3.1%	3	1.9%	2	1.4%
無回答	26	3.0%	26	3.0%	0	0.0%	2	1.4%
合計	867	100.0%	867	100.0%	158	100.0%	140	100.0%

問7-1 療育手帳の判定

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A（A1、A2含む）	199	37.6%	100	63.3%	199	37.6%	10	18.5%
B（B1、B2含む）	308	58.2%	49	31.0%	308	58.2%	40	74.1%
無回答	22	4.2%	9	5.7%	22	4.2%	4	7.4%
合計	529	100.0%	158	100.0%	529	100.0%	54	100.0%

問8-1 精神障害者保健福祉手帳の等級

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1級	37	6.9%	14	10.0%	9	16.7%	37	6.9%
2級	327	61.4%	74	52.9%	34	63.0%	327	61.4%
3級	119	22.3%	31	22.1%	4	7.4%	119	22.3%
無回答	50	9.4%	21	15.0%	7	13.0%	50	9.4%
合計	533	100.0%	140	100.0%	54	100.0%	533	100.0%

3 障害の種類別手帳の取得年齢

身体障害者手帳所持者の年齢は、「60～69 歳」が 18.6%で最も多く、次いで「10 歳未満」(15.5%)となっており、50 歳以上がほぼ半数を占めている。

療育手帳所持者の年齢は、「10 歳未満」が 49.1%で半数近くを占めている。

精神障害者保健福祉手帳所持者の年齢は、「20～29 歳」が 21.2%で最も多く、次いで「30～39 歳」(19.1%)となっており、20～30 歳代が約 4 割となっている。

問 6-3 身体障害者手帳取得年齢

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
10歳未満	134	15.5%	134	15.5%	96	60.8%	6	4.3%
10～19歳	35	4.0%	35	4.0%	14	8.9%	6	4.3%
20～29歳	40	4.6%	40	4.6%	8	5.1%	16	11.4%
30～39歳	56	6.5%	56	6.5%	8	5.1%	20	14.3%
40～49歳	71	8.2%	71	8.2%	4	2.5%	16	11.4%
50～59歳	115	13.3%	115	13.3%	3	1.9%	18	12.9%
60～69歳	161	18.6%	161	18.6%	2	1.3%	17	12.1%
70～79歳	121	14.0%	121	14.0%	1	0.6%	3	2.1%
80～89歳	39	4.5%	39	4.5%	0	0.0%	1	0.7%
90歳以上	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	94	10.8%	94	10.8%	22	13.9%	37	26.4%
合計	867	100.0%	867	100.0%	158	100.0%	140	100.0%

問 7-2 療育手帳取得年齢

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
10歳未満	260	49.1%	96	60.8%	260	49.1%	13	24.1%
10～19歳	157	29.7%	24	15.2%	157	29.7%	17	31.5%
20～29歳	28	5.3%	10	6.3%	28	5.3%	10	18.5%
30～39歳	9	1.7%	2	1.3%	9	1.7%	3	5.6%
40～49歳	12	2.3%	6	3.8%	12	2.3%	2	3.7%
50～59歳	11	2.1%	3	1.9%	11	2.1%	3	5.6%
60～69歳	2	0.4%	2	1.3%	2	0.4%	0	0.0%
70～79歳	3	0.6%	1	0.6%	1	0.2%	0	0.0%
無回答	47	8.9%	14	8.9%	49	9.3%	6	11.1%
合計	529	100.0%	158	100.0%	529	100.0%	54	100.0%

問 8-2 精神障害者保健福祉手帳取得年齢

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
10歳未満	52	9.8%	22	15.7%	7	13.0%	51	9.6%
10～19歳	29	5.4%	3	2.1%	15	27.8%	29	5.4%
20～29歳	113	21.2%	13	9.3%	11	20.4%	113	21.2%
30～39歳	102	19.1%	25	17.9%	9	16.7%	101	18.9%
40～49歳	77	14.4%	16	11.4%	2	3.7%	77	14.4%
50～59歳	53	9.9%	18	12.9%	3	5.6%	52	9.8%
60～69歳	46	8.6%	17	12.1%	1	1.9%	46	8.6%
70～79歳	8	1.5%	1	0.7%	0	0.0%	8	1.5%
80～89歳	2	0.4%	1	0.7%	0	0.0%	2	0.4%
無回答	51	9.6%	24	17.1%	6	11.1%	54	10.1%
合計	533	100.0%	140	100.0%	54	100.0%	533	100.0%

4 障害の種類別障害支援区分認定の有無

障害支援区分認定を受けている人は身体障害者手帳所持者で 21.3%、療育手帳所持者で 43.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者で 19.7%となっている。

問 12-1 障害支援区分認定を受けているか

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
認定を受けている	386	24.2%	185	21.3%	230	43.5%	105	19.7%
認定を受けていない	339	21.3%	203	23.4%	75	14.2%	105	19.7%
認定を受けているかどうかわからない	249	15.6%	125	14.4%	70	13.2%	102	19.1%
制度を知らない	372	23.3%	185	21.3%	102	19.3%	149	28.0%
無回答	249	15.6%	169	19.5%	52	9.8%	72	13.5%
合計	1,595	100.0%	867	100.0%	529	100.0%	533	100.0%

5 障害の種類別障害居住場所

住まいは持家が全体の 72.4%と約7割を占めているが、療育手帳所持者は「社会福祉施設」「グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム」が身体・精神に比べて多くなっている。

問 15 住まい

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
持家	1,155	72.4%	655	75.5%	363	68.6%	344	64.5%
民間の賃貸住宅、借家	177	11.1%	75	8.7%	55	10.4%	90	16.9%
社宅、寮	9	0.6%	4	0.5%	3	0.6%	3	0.6%
公営住宅（一般向け）	37	2.3%	22	2.5%	9	1.7%	12	2.3%
公営住宅（障害者向け）	11	0.7%	6	0.7%	4	0.8%	4	0.8%
間借り・下宿、住み込み	3	0.2%	3	0.3%	1	0.2%	2	0.4%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	58	3.6%	20	2.3%	36	6.8%	21	3.9%
社会福祉施設	71	4.5%	43	5.0%	41	7.8%	22	4.1%
入院中	32	2.0%	18	2.1%	8	1.5%	15	2.8%
その他	8	0.5%	2	0.2%	4	0.8%	2	0.4%
無回答	34	2.1%	19	2.2%	5	0.9%	18	3.4%
合計	1,595	100.0%	867	100.0%	529	100.0%	533	100.0%

6 障害の種類別仕事の形態

全体では「仕事をしていない」が49.0%で約半数となっている。

身体障害者手帳所持者では「仕事をしていない」が6割以上を占めている。

療育手帳所持者では「福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）」が51.2%で最も多く、次いで「仕事をしていない」（23.8%）となっている。

精神障害者保健福祉手帳所持者では「仕事をしていない」が49.5%で最も多く、次いで「福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）」（18.1%）となっている。

問23-1 就労状況

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
自営業	21	1.6%	17	2.5%	2	0.5%	5	1.1%
内職、在宅勤務	9	0.7%	6	0.9%	1	0.3%	3	0.6%
会社員・職員（正社員）	86	6.7%	47	6.8%	20	5.5%	26	5.5%
パート、アルバイト、契約社員、日雇等（非正規職員）	145	11.3%	53	7.7%	53	14.5%	59	12.4%
福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）	261	20.3%	57	8.2%	187	51.2%	86	18.1%
その他	24	1.9%	13	1.9%	9	2.5%	8	1.7%
家事（手伝い含む）	110	8.6%	62	9.0%	6	1.6%	53	11.2%
仕事をしていない	630	49.0%	436	63.1%	87	23.8%	235	49.5%
合計	1,286	100.0%	691	100.0%	365	100.0%	475	100.0%

7 障害の種類別収入

問 24-3 月収

	全体		身体		知的		精神	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
30万円以上	21	3.8%	19	9.8%	1	0.4%	4	2.1%
15～30万円まで	63	11.5%	36	18.7%	15	5.5%	17	9.1%
10～15万円まで	78	14.3%	22	11.4%	32	11.8%	32	17.1%
5～10万円まで	59	10.8%	23	11.9%	27	9.9%	19	10.2%
3～5万円まで	26	4.8%	11	5.7%	12	4.4%	7	3.7%
2～3万円まで	19	3.5%	4	2.1%	12	4.4%	9	4.8%
1～2万円まで	52	9.5%	10	5.2%	29	10.7%	25	13.4%
5千～1万円まで	44	8.1%	11	5.7%	36	13.2%	7	3.7%
5千円以下	85	15.6%	19	9.8%	60	22.1%	28	15.0%
もらっていない	29	5.3%	11	5.7%	17	6.3%	11	5.9%
分からない	23	4.2%	4	2.1%	13	4.8%	11	5.9%
無回答	47	8.6%	23	11.9%	18	6.6%	17	9.1%
合計	546	100.0%	193	100.0%	272	100.0%	187	100.0%

働いている人の月収をみると、「5千円以下」が15.6%で最も多く、次いで「10～15万円まで」(14.3%)となっている。

身体障害者手帳所持者では、「15～30万円まで」が18.7%で最も多く、10万円以上が約4割を占めている。

療育手帳所持者では、「5千円以下」が22.1%で最も多く、次いで「5千～1万円まで」(13.2%)となっている。

精神障害者保健福祉手帳所持者では、「10～15万円まで」が17.1%で最も多く、次いで「5千円以下」(15.0%)となっている。

第3章 身体障害者調査結果概要

本章では、調査対象者のうち身体障害者（身体障害者手帳の等級（問6）に回答した人、および回答の内容から身体障害者であると判断される人）についての集計結果について述べる。

1 身体障害者の概要について

表 身体障害者手帳交付者数の推移

年度	身体障害者手帳 交付者数	1級	2級	3級	4級	5級	6級
H26	53,595	16,107	7,632	8,732	13,482	4,754	2,888
H27	53,617	16,353	7,550	8,514	13,389	4,861	2,950
H28	53,679	16,577	7,471	8,367	13,335	4,902	3,027
H29	54,178	16,709	7,518	8,453	13,369	4,987	3,142
H30	54,481	16,679	7,493	8,625	13,481	4,994	3,209

（各年度3月末現在）

2 調査対象者の概要について

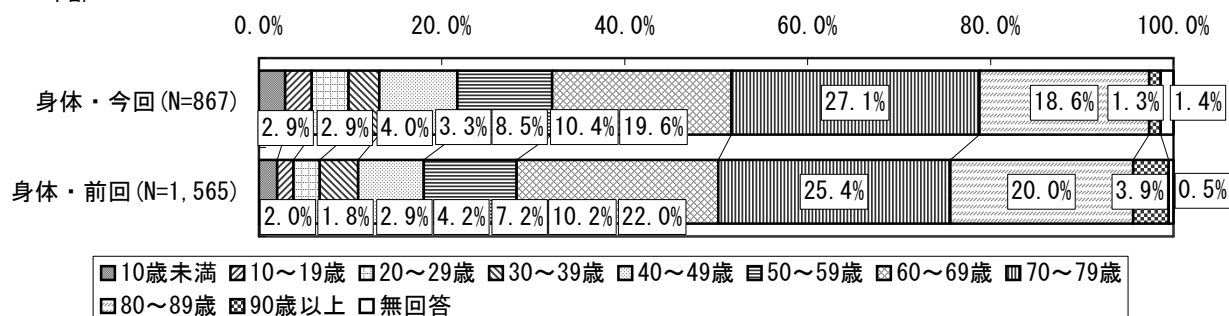
性別は「男性」が49.1%、「女性」が48.9%とほぼ同数である。

年齢は「70～79歳」が27.1%で最も多く、次いで「60～69歳」（19.6%）、「80～89歳」（18.6%）となっており、60歳以上が66.6%と約3分の2を占めている。前回と比較すると、30歳未満の年齢層はいずれも前回より増えている一方、60歳以上は前回（71.3%）から4.7ポイントの減少となっており、全体的な年齢構成はやや低くなっている。

問1 性別 等級別

	男性	女性	答えたくない	無回答	合計
1級	150	130	1	1	282
	53.2%	46.1%	0.4%	0.4%	100.0%
2級	93	93	2	6	194
	47.9%	47.9%	1.0%	3.1%	100.0%
3級	72	68	0	2	142
	50.7%	47.9%	0.0%	1.4%	100.0%
4級	62	77	0	2	141
	44.0%	54.6%	0.0%	1.4%	100.0%
5級	22	32	0	1	55
	40.0%	58.2%	0.0%	1.8%	100.0%
6級	15	11	0	1	27
	55.6%	40.7%	0.0%	3.7%	100.0%
無回答	12	13	0	1	26
	46.2%	50.0%	0.0%	3.8%	100.0%
合計	426	424	3	14	867
	49.1%	48.9%	0.3%	1.6%	100.0%

問2 年齢



心身の健康状況をみると、「病気がちで治療を受けている」が 58.0%で最も多く、次いで「時に風邪等をひく程度」(20.3%) となっている。「病気がちで治療を受けている」が最も多いのは 90歳以上 (72.7%) で、次いで 10歳未満 (64.0%) となっている。

口の健康管理をみると、「定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある」は 20～29歳では 51.4%と 5割を超えている。

問4 心身の健康状況 (複数回答) 年齢別

	心身ともに健康でこの1年特に医療機関にはかかっていない	時に風邪等をひく程度	やや病弱でよく医療機関にかかる	病気がちで治療を受けている	落ち込みやすく、気分の浮きずみがある	無回答	有効回答数
10歳未満	2 8.0%	8 32.0%	1 4.0%	16 64.0%	1 4.0%	1 4.0%	25 100.0%
10～19歳	2 8.0%	8 32.0%	4 16.0%	12 48.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
20～29歳	5 14.3%	17 48.6%	2 5.7%	12 34.3%	3 8.6%	1 2.9%	35 100.0%
30～39歳	2 6.9%	7 24.1%	2 6.9%	18 62.1%	5 17.2%	0 0.0%	29 100.0%
40～49歳	4 5.4%	16 21.6%	8 10.8%	43 58.1%	19 25.7%	4 5.4%	74 100.0%
50～59歳	11 12.2%	21 23.3%	14 15.6%	47 52.2%	11 12.2%	1 1.1%	90 100.0%
60～69歳	13 7.6%	32 18.8%	27 15.9%	100 58.8%	22 12.9%	15 8.8%	170 100.0%
70～79歳	15 6.4%	43 18.3%	41 17.4%	145 61.7%	33 14.0%	13 5.5%	235 100.0%
80～89歳	13 8.1%	21 13.0%	34 21.1%	96 59.6%	16 9.9%	15 9.3%	161 100.0%
90歳以上	0 0.0%	1 9.1%	4 36.4%	8 72.7%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
無回答	0 0.0%	2 16.7%	2 16.7%	6 50.0%	6 50.0%	1 8.3%	12 100.0%
合計	67 7.7%	176 20.3%	139 16.0%	503 58.0%	116 13.4%	51 5.9%	867 100.0%

問5 口の健康管理 年齢別

	定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある	必要になったときのみ、受診または訪問により治療を受ける歯医者がある	決まった歯医者はいない	無回答	合計
10歳未満	11 44.0%	7 28.0%	7 28.0%	0 0.0%	25 100.0%
10～19歳	12 48.0%	8 32.0%	5 20.0%	0 0.0%	25 100.0%
20～29歳	18 51.4%	16 45.7%	1 2.9%	0 0.0%	35 100.0%
30～39歳	13 44.8%	12 41.4%	3 10.3%	1 3.4%	29 100.0%
40～49歳	24 32.4%	35 47.3%	14 18.9%	1 1.4%	74 100.0%
50～59歳	29 32.2%	47 52.2%	13 14.4%	1 1.1%	90 100.0%
60～69歳	54 31.8%	78 45.9%	29 17.1%	9 5.3%	170 100.0%
70～79歳	82 34.9%	117 49.8%	24 10.2%	12 5.1%	235 100.0%
80～89歳	36 22.4%	98 60.9%	22 13.7%	5 3.1%	161 100.0%
90歳以上	2 18.2%	7 63.6%	2 18.2%	0 0.0%	11 100.0%
無回答	2 16.7%	5 41.7%	2 16.7%	3 25.0%	12 100.0%
合計	283 32.6%	430 49.6%	122 14.1%	32 3.7%	867 100.0%

身体障害者手帳の等級を身体障害の種類別にみると、聴覚障害と平衡機能障害では「2級」、それ以外では「1級」が最も多い。また、視覚障害・聴覚障害・音声・言語・そしゃく機能障害は肢体不自由との重複が多い。

問6-1 身体障害者手帳の等級 身体障害の種類別

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答	合計
視覚障害	30 46.9%	20 31.3%	4 6.3%	5 7.8%	4 6.3%	0 0.0%	1 1.6%	64 100.0%
聴覚障害	14 19.7%	23 32.4%	9 12.7%	12 16.9%	2 2.8%	11 15.5%	0 0.0%	71 100.0%
平衡機能障害	13 34.2%	15 39.5%	6 15.8%	3 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	34 58.6%	14 24.1%	6 10.3%	2 3.4%	0 0.0%	2 3.4%	0 0.0%	58 100.0%
肢体不自由	138 32.6%	88 20.8%	69 16.3%	68 16.1%	39 9.2%	11 2.6%	10 2.4%	423 100.0%
内部障害	152 59.4%	14 5.5%	36 14.1%	47 18.4%	4 1.6%	1 0.4%	2 0.8%	256 100.0%
有効回答数	282 32.5%	194 22.4%	142 16.4%	141 16.3%	55 6.3%	27 3.1%	26 3.0%	867 100.0%

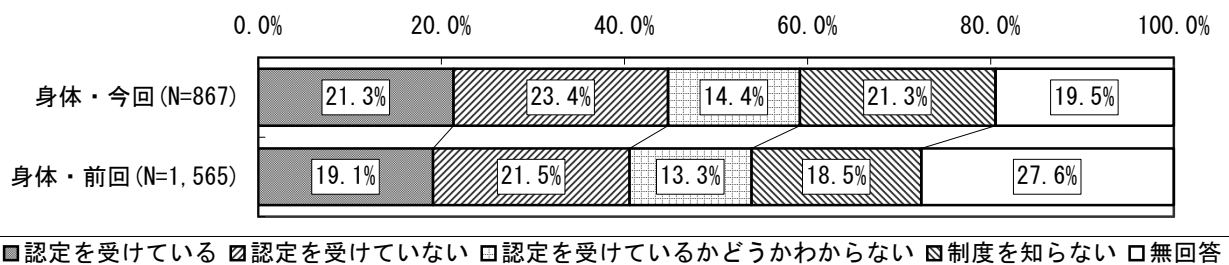
重複障害者の状況

	視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部障害
視覚障害	64 100.0%	10 15.6%	7 10.9%	12 18.8%	30 46.9%	10 15.6%
聴覚障害	10 14.1%	71 100.0%	7 9.9%	9 12.7%	14 19.7%	13 18.3%
平衡機能障害	7 18.4%	7 18.4%	38 100.0%	15 39.5%	24 63.2%	10 26.3%
音声・言語・そしゃく機能障害	12 20.7%	9 15.5%	15 25.9%	58 100.0%	43 74.1%	11 19.0%
肢体不自由	30 7.1%	14 3.3%	24 5.7%	43 10.2%	423 100.0%	47 11.1%
内部障害	10 3.9%	13 5.1%	10 3.9%	11 4.3%	47 18.4%	256 100.0%

障害支援区分認定を受けている人は 21.3%で、前回 (19.1%) より 2.2 ポイントの増加となっている。

障害支援区分を等級別にみると、わからない・無回答を除いて1級・3級では「区分6」、2級では「区分3」「区分5」「区分6」が同率でそれぞれ最も多くなっている。

問 12-1 障害支援区分認定を受けているか



問 12-2 障害支援区分 等級別

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	非該当	わからない	無回答	合計
1 級	7 8.1%	4 4.7%	2 2.3%	7 8.1%	3 3.5%	37 43.0%	1 1.2%	16 18.6%	9 10.5%	86 100.0%
2 級	1 1.9%	6 11.1%	7 13.0%	1 1.9%	7 13.0%	7 13.0%	0 0.0%	10 18.5%	15 27.8%	54 100.0%
3 級	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	1 4.8%	0 0.0%	5 23.8%	0 0.0%	9 42.9%	5 23.8%	21 100.0%
4 級	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%	1 10.0%	10 100.0%
5 級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
6 級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
無回答	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
合計	10 5.4%	11 5.9%	11 5.9%	15 8.1%	14 7.6%	53 28.6%	1 0.5%	39 21.1%	31 16.8%	185 100.0%

障害支援区分とは、障害の多様な特性やその他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを表す6段階の区分（区分1～6：6の方が必要とされる支援の度合いが高い）である。必要とされる支援の度合いに応じて適切なサービスが利用できるよう導入されている。

3 障害者の状況について

等級別に年齢をみると、1級・3級・5級・6級は「70～79歳」、2級は「60～69歳」、4級は「80～89歳」がそれぞれ最も多くなっている。

身体障害の種類別にみると、平衡機能障害・音声・言語・そしゃく機能障害・内部障害は「70～79歳」、視覚障害は「60～69歳」、聴覚障害は「80～89歳」がそれぞれ最も多くなっている。

手帳取得年齢は、視覚障害・聴覚障害・音声・言語・そしゃく機能障害では「10歳未満」、それ以外では「60～69歳」がそれぞれ最も多くなっている。年齢別にみると、40歳未満では「10歳未満」が最も多く、50歳以上では現在の年齢より1つ下のカテゴリが多く、取得後の期間が10～20年程度の人が多い。

問2 年齢 等級別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳
1級	13 4.6%	16 5.7%	18 6.4%	10 3.5%	19 6.7%	28 9.9%	45 16.0%	79 28.0%	50 17.7%
2級	6 3.1%	6 3.1%	8 4.1%	12 6.2%	34 17.5%	18 9.3%	54 27.8%	37 19.1%	15 7.7%
3級	1 0.7%	1 0.7%	5 3.5%	3 2.1%	7 4.9%	20 14.1%	25 17.6%	42 29.6%	33 23.2%
4級	3 2.1%	1 0.7%	3 2.1%	3 2.1%	9 6.4%	13 9.2%	24 17.0%	38 27.0%	43 30.5%
5級	2 3.6%	0 0.0%	1 1.8%	1 1.8%	3 5.5%	4 7.3%	10 18.2%	21 38.2%	12 21.8%
6級	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	5 18.5%	5 18.5%	10 37.0%	3 11.1%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	2 7.7%	7 26.9%	8 30.8%	5 19.2%
合計	25 2.9%	25 2.9%	35 4.0%	29 3.3%	74 8.5%	90 10.4%	170 19.6%	235 27.1%	161 18.6%
	90歳以上	無回答	合計						
1級	3 1.1%	1 0.4%	282 100.0%						
2級	0 0.0%	4 2.1%	194 100.0%						
3級	3 2.1%	2 1.4%	142 100.0%						
4級	3 2.1%	1 0.7%	141 100.0%						
5級	1 1.8%	0 0.0%	55 100.0%						
6級	1 3.7%	1 3.7%	27 100.0%						
無回答	0 0.0%	3 11.5%	26 100.0%						
合計	11 1.3%	12 1.4%	867 100.0%						

問2 年齢 身体障害の種類別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳
視覚障害	1 1.6%	2 3.1%	5 7.8%	2 3.1%	3 4.7%	12 18.8%	15 23.4%	14 21.9%	9 14.1%
聴覚障害	0 0.0%	4 5.6%	2 2.8%	2 2.8%	6 8.5%	9 12.7%	8 11.3%	14 19.7%	24 33.8%
平衡機能障害	1 2.6%	1 2.6%	2 5.3%	1 2.6%	2 5.3%	3 7.9%	7 18.4%	13 34.2%	6 15.8%
音声・言語・そ しゃく機能障害	4 6.9%	4 6.9%	3 5.2%	4 6.9%	7 12.1%	8 13.8%	10 17.2%	12 20.7%	6 10.3%
肢体不自由	17 4.0%	18 4.3%	21 5.0%	18 4.3%	31 7.3%	40 9.5%	80 18.9%	122 28.8%	71 16.8%
内部障害	6 2.3%	5 2.0%	6 2.3%	5 2.0%	13 5.1%	15 5.9%	44 17.2%	85 33.2%	69 27.0%
有効回答数	25 2.9%	25 2.9%	35 4.0%	29 3.3%	74 8.5%	90 10.4%	170 19.6%	235 27.1%	161 18.6%
	90歳以上	無回答	合計						
視覚障害	0 0.0%	1 1.6%	64 100.0%						
聴覚障害	1 1.4%	1 1.4%	71 100.0%						
平衡機能障害	0 0.0%	2 5.3%	38 100.0%						
音声・言語・そ しゃく機能障害	0 0.0%	0 0.0%	58 100.0%						
肢体不自由	5 1.2%	0 0.0%	423 100.0%						
内部障害	5 2.0%	3 1.2%	256 100.0%						
有効回答数	11 1.3%	12 1.4%	867 100.0%						

問6-3 身体障害者手帳取得年齢 身体障害の種類別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳
視覚障害	15 23.4%	2 3.1%	3 4.7%	3 4.7%	5 7.8%	7 10.9%	11 17.2%	7 10.9%	3 4.7%
聴覚障害	17 23.9%	4 5.6%	3 4.2%	3 4.2%	2 2.8%	5 7.0%	9 12.7%	9 12.7%	7 9.9%
平衡機能障害	5 13.2%	1 2.6%	1 2.6%	4 10.5%	0 0.0%	6 15.8%	10 26.3%	4 10.5%	1 2.6%
音声・言語・そ しゃく機能障害	16 27.6%	4 6.9%	1 1.7%	3 5.2%	3 5.2%	12 20.7%	6 10.3%	6 10.3%	0 0.0%
肢体不自由	87 20.6%	21 5.0%	19 4.5%	19 4.5%	28 6.6%	61 14.4%	88 20.8%	54 12.8%	17 4.0%
内部障害	23 9.0%	4 1.6%	4 1.6%	12 4.7%	23 9.0%	34 13.3%	60 23.4%	56 21.9%	16 6.3%
有効回答数	134 15.5%	35 4.0%	40 4.6%	56 6.5%	71 8.2%	115 13.3%	161 18.6%	121 14.0%	39 4.5%
	90歳以上	無回答	合計						
視覚障害	0 0.0%	8 12.5%	64 100.0%						
聴覚障害	0 0.0%	12 16.9%	71 100.0%						
平衡機能障害	0 0.0%	6 15.8%	38 100.0%						
音声・言語・そ しゃく機能障害	0 0.0%	7 12.1%	58 100.0%						
肢体不自由	0 0.0%	29 6.9%	423 100.0%						
内部障害	1 0.4%	23 9.0%	256 100.0%						
有効回答数	1 0.1%	94 10.8%	867 100.0%						

問6-3 身体障害者手帳取得年齢 年齢別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	無回答	合計
10歳未満	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	25
	76.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	24.0%	100.0%
10～19歳	22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	25
	88.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	100.0%
20～29歳	25	6	2	0	0	0	0	0	0	0	2	35
	71.4%	17.1%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	100.0%
30～39歳	14	4	5	5	0	0	0	0	0	0	1	29
	48.3%	13.8%	17.2%	17.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	100.0%
40～49歳	17	5	13	12	10	0	0	0	0	0	17	74
	23.0%	6.8%	17.6%	16.2%	13.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.0%	100.0%
50～59歳	17	10	4	12	18	17	0	0	0	0	12	90
	18.9%	11.1%	4.4%	13.3%	20.0%	18.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	100.0%
60～69歳	11	6	5	13	23	54	36	0	0	0	22	170
	6.5%	3.5%	2.9%	7.6%	13.5%	31.8%	21.2%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	100.0%
70～79歳	7	2	6	9	14	36	90	50	0	0	21	235
	3.0%	0.9%	2.6%	3.8%	6.0%	15.3%	38.3%	21.3%	0.0%	0.0%	8.9%	100.0%
80～89歳	1	1	3	1	6	6	34	62	34	0	13	161
	0.6%	0.6%	1.9%	0.6%	3.7%	3.7%	21.1%	38.5%	21.1%	0.0%	8.1%	100.0%
90歳以上	0	0	1	0	0	0	0	5	3	1	1	11
	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	45.5%	27.3%	9.1%	9.1%	100.0%
無回答	1	0	1	3	0	0	1	0	0	0	6	12
	8.3%	0.0%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
合計	134	35	40	55	71	113	161	117	37	1	103	867
	15.5%	4.0%	4.6%	6.3%	8.2%	13.0%	18.6%	13.5%	4.3%	0.1%	11.9%	100.0%

難病の診断を受けている人は14.1%で、1級・2級が多くなっている。

てんかんの診断を受けている人は14.3%で、1級では2割以上となっている。身体障害の種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害では31.0%と多くなっている。

問9 難病の診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	52 18.4%	175 62.1%	14 5.0%	41 14.5%	282 100.0%
2級	41 21.1%	117 60.3%	9 4.6%	27 13.9%	194 100.0%
3級	12 8.5%	97 68.3%	5 3.5%	28 19.7%	142 100.0%
4級	10 7.1%	102 72.3%	4 2.8%	25 17.7%	141 100.0%
5級	3 5.5%	40 72.7%	1 1.8%	11 20.0%	55 100.0%
6級	1 3.7%	24 88.9%	1 3.7%	1 3.7%	27 100.0%
無回答	3 11.5%	17 65.4%	1 3.8%	5 19.2%	26 100.0%
合計	122 14.1%	572 66.0%	35 4.0%	138 15.9%	867 100.0%

問10 てんかんの診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	62 22.0%	162 57.4%	5 1.8%	53 18.8%	282 100.0%
2級	32 16.5%	125 64.4%	6 3.1%	31 16.0%	194 100.0%
3級	16 11.3%	90 63.4%	2 1.4%	34 23.9%	142 100.0%
4級	9 6.4%	104 73.8%	2 1.4%	26 18.4%	141 100.0%
5級	1 1.8%	44 80.0%	0 0.0%	10 18.2%	55 100.0%
6級	2 7.4%	19 70.4%	0 0.0%	6 22.2%	27 100.0%
無回答	2 7.7%	19 73.1%	0 0.0%	5 19.2%	26 100.0%
合計	124 14.3%	563 64.9%	15 1.7%	165 19.0%	867 100.0%

問10 てんかんの診断 身体障害の種類別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
視覚障害	16 25.0%	34 53.1%	3 4.7%	11 17.2%	64 100.0%
聴覚障害	6 8.5%	48 67.6%	0 0.0%	17 23.9%	71 100.0%
平衡機能障害	6 15.8%	25 65.8%	0 0.0%	7 18.4%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	18 31.0%	26 44.8%	2 3.4%	12 20.7%	58 100.0%
肢体不自由	90 21.3%	248 58.6%	8 1.9%	77 18.2%	423 100.0%
内部障害	22 8.6%	175 68.4%	2 0.8%	57 22.3%	256 100.0%
有効回答数	124 14.3%	563 64.9%	15 1.7%	165 19.0%	867 100.0%

現在受けている医療的ケアは、受けていない・無回答を除いて、「服薬管理」が26.0%で最も多くなっている。等級別にみると、「服薬管理」以外では1級での「痰吸引」「透析」、4級での「ストーマ(人工肛門、人工膀胱)」が1割以上と比較的多くなっている。

身体障害の種類別にみると、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由では「受けていない」、それ以外では「服薬管理」が最も多くなっている。音声・言語・そしゃく機能障害は「気管切開」「痰吸引」「胃ろう・腸ろう」などが他に比べて多い。

問11 現在受けている医療的ケア（複数回答） 等級別

	気管切開	人工呼吸器（レスピレーター）	在宅酸素療法	吸入	痰吸引	胃ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	中心静脈栄養（I.V.H）	透析	導尿
1級	16 5.7%	14 5.0%	15 5.3%	10 3.5%	34 12.1%	28 9.9%	7 2.5%	2 0.7%	37 13.1%	15 5.3%
2級	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	5 2.6%
3級	1 0.7%	2 1.4%	4 2.8%	2 1.4%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%
4級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%
6級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%
合計	17 2.0%	17 2.0%	20 2.3%	14 1.6%	35 4.0%	32 3.7%	7 0.8%	3 0.3%	39 4.5%	21 2.4%
	ストーマ（人工肛門、人工膀胱）	服薬管理	その他	受けていない	無回答	有効回答数				
1級	3 1.1%	97 34.4%	23 8.2%	70 24.8%	39 13.8%	282 100.0%				
2級	2 1.0%	46 23.7%	7 3.6%	83 42.8%	50 25.8%	194 100.0%				
3級	3 2.1%	32 22.5%	9 6.3%	61 43.0%	33 23.2%	142 100.0%				
4級	15 10.6%	32 22.7%	6 4.3%	64 45.4%	26 18.4%	141 100.0%				
5級	0 0.0%	6 10.9%	2 3.6%	32 58.2%	15 27.3%	55 100.0%				
6級	0 0.0%	5 18.5%	1 3.7%	18 66.7%	3 11.1%	27 100.0%				
無回答	0 0.0%	7 26.9%	1 3.8%	12 46.2%	5 19.2%	26 100.0%				
合計	23 2.7%	225 26.0%	49 5.7%	340 39.2%	171 19.7%	867 100.0%				

問 11 現在受けている医療的ケア（複数回答） 身体障害の種類別

	気管切開	人工呼吸器（レスピレーター）	在宅酸素療法	吸入	痰吸引	胃ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	中心静脈栄養（I V H）	透析
視覚障害	2 3.1%	2 3.1%	4 6.3%	2 3.1%	6 9.4%	2 3.1%	2 3.1%	1 1.6%	1 1.6%
聴覚障害	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	2 2.8%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.8%
平衡機能障害	2 5.3%	1 2.6%	0 0.0%	2 5.3%	4 10.5%	3 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	7 12.1%	3 5.2%	1 1.7%	3 5.2%	11 19.0%	8 13.8%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	14 3.3%	14 3.3%	11 2.6%	11 2.6%	31 7.3%	26 6.1%	7 1.7%	1 0.2%	3 0.7%
内部障害	10 3.9%	9 3.5%	14 5.5%	9 3.5%	12 4.7%	9 3.5%	2 0.8%	3 1.2%	38 14.8%
有効回答数	17 2.0%	17 2.0%	20 2.3%	14 1.6%	35 4.0%	32 3.7%	7 0.8%	3 0.3%	39 4.5%
	導尿	ストーマ（人工肛門、人工膀胱）	服薬管理	その他	受けていない	無回答	有効回答数		
視覚障害	3 4.7%	0 0.0%	23 35.9%	3 4.7%	24 37.5%	10 15.6%	64 100.0%		
聴覚障害	2 2.8%	0 0.0%	16 22.5%	4 5.6%	36 50.7%	11 15.5%	71 100.0%		
平衡機能障害	2 5.3%	1 2.6%	20 52.6%	2 5.3%	9 23.7%	7 18.4%	38 100.0%		
音声・言語・そしゃく機能障害	5 8.6%	1 1.7%	32 55.2%	3 5.2%	18 31.0%	3 5.2%	58 100.0%		
肢体不自由	17 4.0%	5 1.2%	122 28.8%	27 6.4%	176 41.6%	75 17.7%	423 100.0%		
内部障害	7 2.7%	22 8.6%	72 28.1%	22 8.6%	63 24.6%	38 14.8%	256 100.0%		
有効回答数	21 2.4%	23 2.7%	225 26.0%	49 5.7%	340 39.2%	171 19.7%	867 100.0%		

4 介助や支援状況について

自宅での介助の状況をみると、「ひとりでできる」が最も多いのは「⑤寝返り」(68.4%)で、次いで「①食事」(61.2%)となっている。介助が必要(「全部介助が必要」と「一部介助が必要」の合計)が最も多いのは「⑧外出時の移動」(43.1%)で、次いで「⑦家の中の清掃」(41.2%)という順位は前回と同じ傾向となっている。

身体障害の種類別にみると、いずれの項目でも介助が必要が多いのは音声・言語・そしゃく機能障害で、次いで平衡機能障害となっている。

問 13 自宅での介助の状況

	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答	合計
①食事	531 61.2%	105 12.1%	77 8.9%	154 17.8%	867 100.0%
②トイレ	519 59.9%	85 9.8%	109 12.6%	154 17.8%	867 100.0%
③入浴	438 50.5%	129 14.9%	151 17.4%	149 17.2%	867 100.0%
④衣服の着替え	478 55.1%	121 14.0%	112 12.9%	156 18.0%	867 100.0%
⑤寝返り	593 68.4%	47 5.4%	63 7.3%	164 18.9%	867 100.0%
⑥家の中の移動	529 61.0%	85 9.8%	89 10.3%	164 18.9%	867 100.0%
⑦家の中の清掃	340 39.2%	135 15.6%	222 25.6%	170 19.6%	867 100.0%
⑧外出時の移動	336 38.8%	172 19.8%	202 23.3%	157 18.1%	867 100.0%
⑨健康管理	428 49.4%	115 13.3%	169 19.5%	155 17.9%	867 100.0%
⑩お金の管理	409 47.2%	85 9.8%	193 22.3%	180 20.8%	867 100.0%
⑪意思の伝達	462 53.3%	127 14.6%	91 10.5%	187 21.6%	867 100.0%

問 13 自宅での介助の状況(介助が必要) 経年・身体障害の種類別

	身体	身体・ 前回	視覚障害	聴覚障害	平衡機能 障害	音声・言 語・そ しゃく機 能障害	肢体不自 由	内部障害
①食事	21.0%	15.7%	32.8%	16.9%	55.3%	58.6%	34.0%	12.1%
②トイレ	22.4%	18.0%	31.3%	15.5%	50.0%	55.2%	37.4%	12.1%
③入浴	32.3%	26.4%	45.3%	31.0%	57.9%	67.2%	49.4%	20.7%
④衣服の着替え	26.9%	22.6%	35.9%	19.7%	55.3%	60.3%	44.9%	13.3%
⑤寝返り	12.7%	10.6%	17.2%	5.6%	34.2%	36.2%	24.1%	6.6%
⑥家の中の移動	20.1%	18.1%	29.7%	14.1%	44.7%	53.4%	35.5%	10.2%
⑦家の中の清掃	41.2%	35.8%	53.1%	36.6%	63.2%	72.4%	58.9%	28.5%
⑧外出時の移動	43.1%	38.8%	60.9%	36.6%	68.4%	74.1%	60.5%	32.4%
⑨健康管理	32.8%	29.6%	45.3%	32.4%	55.3%	63.8%	45.2%	25.0%
⑩お金の管理	32.1%	30.0%	45.3%	33.8%	47.4%	67.2%	44.7%	23.4%
⑪意思の伝達	25.1%	21.0%	34.4%	33.8%	34.2%	62.1%	35.2%	16.8%

介助者は「ホームヘルパーや施設の職員」が 36.9%で最も多く、次いで「配偶者（夫または妻）」(32.3%)、「父母」(29.2%)となっている。年齢別に見ると、50歳未満では「父母」、50～59歳と90歳以上では「ホームヘルパーや施設の職員」、60～69歳と70～79歳では「配偶者（夫または妻）」、80～89歳では「子・子の配偶者」がそれぞれ最も多くなっている。

問 14 介助者（複数回答）

	回答数	構成比
父母	133	29.2%
祖父母	13	2.9%
配偶者（夫または妻）	147	32.3%
きょうだい・その配偶者	64	14.1%
子・子の配偶者	99	21.8%
孫・孫の配偶者	13	2.9%
親せき	7	1.5%
ホームヘルパーや施設の職員	168	36.9%
その他の人（ボランティア等）	20	4.4%
無回答	88	19.3%
有効回答数	455	100.0%

問 14 介助者（複数回答） 年齢別

	父母	祖父母	配偶者 (夫または妻)	きょうだい・その 配偶者	子・子の 配偶者	孫・孫の 配偶者	親せき	ホームヘルパーや 施設の職員	その他の人(ボラン ティア等)	無回答	有効回答 数
10歳未満	20 90.9%	7 31.8%	2 9.1%	6 27.3%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	4 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%
10～19歳	22 95.7%	4 17.4%	0 0.0%	5 21.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 34.8%	1 4.3%	0 0.0%	23 100.0%
20～29歳	27 100.0%	2 7.4%	0 0.0%	5 18.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 51.9%	1 3.7%	0 0.0%	27 100.0%
30～39歳	18 78.3%	0 0.0%	1 4.3%	9 39.1%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	10 43.5%	0 0.0%	4 17.4%	23 100.0%
40～49歳	26 60.5%	0 0.0%	8 18.6%	6 14.0%	2 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	16 37.2%	3 7.0%	10 23.3%	43 100.0%
50～59歳	11 23.9%	0 0.0%	12 26.1%	9 19.6%	7 15.2%	1 2.2%	0 0.0%	24 52.2%	2 4.3%	17 37.0%	46 100.0%
60～69歳	4 5.2%	0 0.0%	39 50.6%	11 14.3%	14 18.2%	3 3.9%	1 1.3%	27 35.1%	2 2.6%	19 24.7%	77 100.0%
70～79歳	3 3.1%	0 0.0%	57 58.2%	9 9.2%	32 32.7%	6 6.1%	4 4.1%	31 31.6%	5 5.1%	12 12.2%	98 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	26 31.0%	4 4.8%	37 44.0%	3 3.6%	1 1.2%	25 29.8%	5 6.0%	22 26.2%	84 100.0%
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 71.4%	1 14.3%	2 28.6%	7 100.0%
無回答	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	2 40.0%	5 100.0%
合計	133 29.2%	13 2.9%	147 32.3%	64 14.1%	99 21.8%	13 2.9%	7 1.5%	168 36.9%	20 4.4%	88 19.3%	455 100.0%

5 住居について

住まいの状況を見ると、「持家」が 75.5%で7割以上を占めている。「社会福祉施設」が多いのは音声・言語・そしゃく機能障害（22.4%）、視覚障害（18.8%）、平衡機能障害（18.4%）となっている。

問 15 住まい 身体障害の種類別

	持家	民間の賃貸住宅、借家	社宅、寮	公営住宅（一般向け）	公営住宅（障害者向け）	間借り・下宿、住み込み	グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	社会福祉施設	入院中
視覚障害	41 64.1%	6 9.4%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	12 18.8%	0 0.0%
聴覚障害	51 71.8%	8 11.3%	0 0.0%	3 4.2%	1 1.4%	0 0.0%	1 1.4%	6 8.5%	0 0.0%
平衡機能障害	22 57.9%	2 5.3%	0 0.0%	2 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	7 18.4%	2 5.3%
音声・言語・そしゃく機能障害	25 43.1%	8 13.8%	1 1.7%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%	2 3.4%	13 22.4%	6 10.3%
肢体不自由	310 73.3%	30 7.1%	2 0.5%	12 2.8%	4 0.9%	1 0.2%	12 2.8%	32 7.6%	11 2.6%
内部障害	205 80.1%	21 8.2%	1 0.4%	6 2.3%	1 0.4%	2 0.8%	4 1.6%	4 1.6%	6 2.3%
有効回答数	655 75.5%	75 8.7%	4 0.5%	22 2.5%	6 0.7%	3 0.3%	20 2.3%	43 5.0%	18 2.1%
	その他	無回答	合計						
視覚障害	0 0.0%	3 4.7%	64 100.0%						
聴覚障害	0 0.0%	1 1.4%	71 100.0%						
平衡機能障害	0 0.0%	2 5.3%	38 100.0%						
音声・言語・そしゃく機能障害	0 0.0%	2 3.4%	58 100.0%						
肢体不自由	2 0.5%	7 1.7%	423 100.0%						
内部障害	0 0.0%	6 2.3%	256 100.0%						
有効回答数	2 0.2%	19 2.2%	867 100.0%						

同居者をみると、男女ともに「配偶者（夫または妻）」が最も多く、次いで男性は「父母」、女性は「子・子の配偶者」となっている。年齢別にみると、50歳未満では「父母」、50歳以上では「配偶者（夫または妻）」がそれぞれ最も多くなっている。

問 16 同居者（複数回答） 性別

	父母	祖父母	配偶者（夫または妻）	きょうだい・その配偶者	子・子の配偶者	孫・孫の配偶者
男性	98 23.0%	6 1.4%	225 52.8%	48 11.3%	89 20.9%	18 4.2%
女性	85 20.0%	12 2.8%	153 36.1%	41 9.7%	116 27.4%	16 3.8%
答えたくない	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
無回答	3 21.4%	1 7.1%	5 35.7%	2 14.3%	2 14.3%	0 0.0%
合計	188 21.7%	19 2.2%	384 44.3%	91 10.5%	208 24.0%	34 3.9%
	親せき	ホームヘルパーや施設の職員	ひとりで暮らしている	その他の人	無回答	有効回答数
男性	2 0.5%	23 5.4%	49 11.5%	6 1.4%	15 3.5%	426 100.0%
女性	1 0.2%	22 5.2%	60 14.2%	11 2.6%	19 4.5%	424 100.0%
答えたくない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%
合計	3 0.3%	45 5.2%	112 12.9%	18 2.1%	34 3.9%	867 100.0%

問 16 同居者（複数回答） 年齢別

	父母	祖父母	配偶者（夫または妻）	きょうだい・その配偶者	子・子の配偶者	孫・孫の配偶者	親せき	ホームヘルパーや施設の職員	ひとりで暮らしている	その他の人	無回答	有効回答数
10歳未満	21 84.0%	2 8.0%	3 12.0%	15 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
10～19歳	23 92.0%	4 16.0%	1 4.0%	15 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
20～29歳	30 85.7%	6 17.1%	1 2.9%	17 48.6%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	35 100.0%
30～39歳	21 72.4%	3 10.3%	3 10.3%	7 24.1%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.4%	3 10.3%	1 3.4%	1 3.4%	29 100.0%
40～49歳	38 51.4%	1 1.4%	16 21.6%	9 12.2%	8 10.8%	1 1.4%	1 1.4%	5 6.8%	5 6.8%	5 6.8%	4 5.4%	74 100.0%
50～59歳	24 26.7%	0 0.0%	30 33.3%	7 7.8%	23 25.6%	1 1.1%	0 0.0%	12 13.3%	17 18.9%	5 5.6%	3 3.3%	90 100.0%
60～69歳	20 11.8%	2 1.2%	104 61.2%	11 6.5%	44 25.9%	5 2.9%	0 0.0%	7 4.1%	22 12.9%	1 0.6%	8 4.7%	170 100.0%
70～79歳	5 2.1%	0 0.0%	151 64.3%	7 3.0%	66 28.1%	14 6.0%	1 0.4%	7 3.0%	34 14.5%	0 0.0%	7 3.0%	235 100.0%
80～89歳	1 0.6%	1 0.6%	69 42.9%	1 0.6%	60 37.3%	13 8.1%	0 0.0%	10 6.2%	26 16.1%	4 2.5%	9 5.6%	161 100.0%
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	11 100.0%
無回答	5 41.7%	0 0.0%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	12 100.0%
合計	188 21.7%	19 2.2%	384 44.3%	91 10.5%	208 24.0%	34 3.9%	3 0.3%	45 5.2%	112 12.9%	18 2.1%	34 3.9%	867 100.0%

住まいの使いにくいところをみると、「特にない」を除いて、持家では「階段」、賃貸・借家、社会福祉施設、入院中では「風呂」がそれぞれ最も多くなっている。(グループホーム、福祉ホーム、生活ホームでは「風呂」と「トイレ」が同率)

身体障害の種類別にみると、平衡機能障害は「玄関」「風呂」などで他の障害に比べて多くなっている。

現在の住まいの悩みをみると、「特に困っていることはない」を除いて、「改造のためのお金がない、足りない」が19.4%で最も多く、次いで「耐久性に不安がある」(13.3%)となっている。

問17 住まいの使いにくいところ(複数回答) 問15別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
持家	92 14.0%	31 4.7%	137 20.9%	63 9.6%	44 6.7%	191 29.2%	31 4.7%	10 1.5%	314 47.9%	23 3.5%	655 100.0%
賃貸・借家	13 11.8%	5 4.5%	37 33.6%	26 23.6%	13 11.8%	29 26.4%	3 2.7%	5 4.5%	40 36.4%	5 4.5%	110 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	3 15.0%	1 5.0%	5 25.0%	5 25.0%	0 0.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	8 40.0%	4 20.0%	20 100.0%
社会福祉施設	5 11.6%	2 4.7%	10 23.3%	7 16.3%	2 4.7%	7 16.3%	6 14.0%	0 0.0%	17 39.5%	10 23.3%	43 100.0%
入院中	0 0.0%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	4 22.2%	11 61.1%	18 100.0%
その他・無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	18 85.7%	21 100.0%
合計	113 13.0%	39 4.5%	191 22.0%	101 11.6%	59 6.8%	230 26.5%	41 4.7%	15 1.7%	386 44.5%	71 8.2%	867 100.0%

問17 住まいの使いにくいところ(複数回答) 身体障害の種類別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
視覚障害	12 18.8%	3 4.7%	10 15.6%	8 12.5%	3 4.7%	14 21.9%	7 10.9%	1 1.6%	27 42.2%	8 12.5%	64 100.0%
聴覚障害	9 12.7%	5 7.0%	16 22.5%	7 9.9%	4 5.6%	16 22.5%	5 7.0%	1 1.4%	34 47.9%	9 12.7%	71 100.0%
平衡機能障害	13 34.2%	4 10.5%	14 36.8%	8 21.1%	4 10.5%	13 34.2%	4 10.5%	0 0.0%	10 26.3%	4 10.5%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	14 24.1%	7 12.1%	18 31.0%	9 15.5%	6 10.3%	16 27.6%	4 6.9%	1 1.7%	14 24.1%	11 19.0%	58 100.0%
肢体不自由	90 21.3%	26 6.1%	135 31.9%	75 17.7%	39 9.2%	144 34.0%	28 6.6%	7 1.7%	121 28.6%	35 8.3%	423 100.0%
内部障害	21 8.2%	10 3.9%	48 18.8%	18 7.0%	17 6.6%	72 28.1%	12 4.7%	4 1.6%	132 51.6%	16 6.3%	256 100.0%
有効回答数	113 13.0%	39 4.5%	191 22.0%	101 11.6%	59 6.8%	230 26.5%	41 4.7%	15 1.7%	386 44.5%	71 8.2%	867 100.0%

問18 現在の住まいの悩み(複数回答)

	回答数	構成比
持ち家ではないので改造できない	48	5.5%
改造のためのお金がない、足りない	168	19.4%
改造したいが構造上難しい	71	8.2%
改造するには土地や建物の広さが十分ではない	30	3.5%
家賃が高い、ローンの負担が重い	36	4.2%
耐久性に不安がある	115	13.3%
管理人・近隣住民との関係	27	3.1%
その他	35	4.0%
特に困っていることはない	384	44.3%
無回答	127	14.6%
有効回答数	867	100.0%

1賃貸・借家：問15で「民間の賃貸住宅、借家」「社宅、寮」「公営住宅(一般向け)」「公営住宅(障害者向け)」「間借り・下宿、住み込み」をまとめたもの。

将来の暮らしの希望をみると、「家族と一緒に暮らしたい」が47.3%で最も多く、次いで「わからない」(21.5%)となっている。賃貸・借家の人は「ひとりで暮らしたい」が持家の人に比べて多い。

施設入所中や入院中の方について、施設や医療機関以外で暮らすために必要なことをみると、ともに「食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること」が最も多く、次いで社会福祉施設入所の方では「休日・夜間・緊急時などにも安心して受診できる医療機関が身近にあること」、入院中の方では「災害時の対応」となっている。

問19 将来の暮らし 問15別

	ひとりで暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	入所型の施設で暮らしたい	グループホームで暮らしたい	わからない	その他	無回答	合計
持家	62 9.5%	355 54.2%	36 5.5%	21 3.2%	138 21.1%	8 1.2%	35 5.3%	655 100.0%
賃貸・借家	23 20.9%	39 35.5%	7 6.4%	5 4.5%	26 23.6%	4 3.6%	6 5.5%	110 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	0 0.0%	6 30.0%	3 15.0%	3 15.0%	4 20.0%	2 10.0%	2 10.0%	20 100.0%
社会福祉施設	1 2.3%	5 11.6%	16 37.2%	0 0.0%	14 32.6%	0 0.0%	7 16.3%	43 100.0%
入院中	0 0.0%	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	4 22.2%	2 11.1%	7 38.9%	18 100.0%
その他・無回答	1 4.8%	2 9.5%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 81.0%	21 100.0%
合計	87 10.0%	410 47.3%	65 7.5%	29 3.3%	186 21.5%	16 1.8%	74 8.5%	867 100.0%

問20 入所型の施設や医療機関以外で暮らすために必要なこと (3つ以内で複数回答) 問15 8・9別

	障害者向け公営住宅、グループホーム等の住宅の充実	自宅の改修	アパート等の入居時に保証人になってくれる人がいること	施設や医療機関以外で暮らす体験ができること	家族の理解があること	地域住民が障害者に理解があること	困ったときに相談できる機関や人がいること	日常生活ができるための訓練をすること	食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること	ホームヘルパー、ショートステイ等の福祉サービスが受けられること
社会福祉施設	3 7.0%	3 7.0%	0 0.0%	2 4.7%	9 20.9%	4 9.3%	7 16.3%	4 9.3%	18 41.9%	9 20.9%
入院中	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	5 27.8%	1 5.6%
合計	5 8.2%	4 6.6%	0 0.0%	3 4.9%	9 14.8%	7 11.5%	9 14.8%	4 6.6%	23 37.7%	10 16.4%
	休日・夜間・緊急時などにも安心して受診できる医療機関が身近にあること	働いて収入が得られること	年金や手当てが充実すること	施設、交通機関や情報のバリアフリー	災害時の対応	わからない	その他	無回答	有効回答数	
社会福祉施設	10 23.3%	0 0.0%	6 14.0%	3 7.0%	5 11.6%	3 7.0%	2 4.7%	9 20.9%	43 100.0%	
入院中	3 16.7%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%	4 22.2%	0 0.0%	3 16.7%	7 38.9%	18 100.0%	
合計	13 21.3%	0 0.0%	9 14.8%	3 4.9%	9 14.8%	3 4.9%	5 8.2%	16 26.2%	61 100.0%	

6 主な毎日の過ごし方

毎日の過ごし方を年齢別にみると、0～6歳では「自宅」が81.5%で最も多く、次いで「幼稚園」(18.3%)、「保育所」(14.6%)となっている。

7～18歳では「自宅」が66.9%で最も多く、次いで「学校の普通学級」(30.5%)、「障害児のための学校(盲・ろう・養護学校・高等養護学校等の特別支援学校)」(11.2%)となっている。

18歳以上では「自宅」が65.5%で最も多く、次いで「会社などの職場(自営業、正社員)」(36.9%)、「短大・大学・大学院・専門学校等」(14.6%)となっている。

問21-1 毎日の過ごし方(0～6歳)

	回答数	構成比
自宅	707	81.5%
地域の療育教室(児童発達支援)	77	8.9%
保育所	127	14.6%
幼稚園	159	18.3%
その他	41	4.7%
合計	867	100.0%

問21-2 毎日の過ごし方(7～18歳)

	回答数	構成比
自宅	568	66.9%
放課後等デイサービス	22	2.6%
地域の療育教室(児童発達支援)	2	0.2%
学校の普通学級	259	30.5%
障害児のための学級(特別支援学級等)	57	6.7%
障害児のための学校(盲・ろう・養護学校・高等養護学校等の特別支援学校)	95	11.2%
職業訓練校・高等技術専門学校	13	1.5%
会社などの職場(自営業、正社員)	59	6.9%
会社などの職場(パート、アルバイト)	21	2.5%
障害福祉通所サービス事業所	13	1.5%
地域活動支援センター	4	0.5%
デイケア・サロン	0	0.0%
入所型施設	16	1.9%
入院	20	2.4%
通院	19	2.2%
その他	7	0.8%
合計	849	100.0%

問21-3 毎日の過ごし方(18歳以上)

	回答数	構成比
自宅	540	65.5%
短大・大学・大学院・専門学校等	120	14.6%
会社などの職場(自営業、正社員)	304	36.9%
会社などの職場(パート、アルバイト)	82	10.0%
障害福祉通所サービス事業所	72	8.7%
地域活動支援センター	11	1.3%
介護保険サービス事業所	14	1.7%
デイケア・サロン	25	3.0%
入所型施設	45	5.5%
入院	77	9.3%
通院	99	12.0%
その他	20	2.4%
合計	824	97.1%

7 通園・通学について

現在通園・通学をされている方について、困ったり不安なことをみると、「職員や教員の数が不足」が 29.2%で最も多く、次いで「通園・通学の方法が不便」(23.1%)、「特に困ったこと・不安なことはない」(20.0%)となっている。

卒園・卒業後の考えをみると、「わからない、まだ決めていない」が 26.2%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所に通いたい」(24.6%)となっている。

問 22 通園・通学で困ったり不安なこと（複数回答）

	回答数	構成比
通園・通学先が遠い	10	15.4%
通園・通学の方法が不便	15	23.1%
園内や校内の介助・支援が不十分	4	6.2%
職員・教員の理解が不足	5	7.7%
職員や教員の数が不足	19	29.2%
トイレ等の設備が不十分	5	7.7%
親の介助が必要	7	10.8%
他の生徒との関係がうまくいかない	3	4.6%
友達がいない	4	6.2%
他の生徒に迷惑をかけていないか不安	6	9.2%
希望する学級に入れない	0	0.0%
特に困ったこと・不安なことはない	13	20.0%
その他	3	4.6%
無回答	12	18.5%
有効回答数	65	100.0%

問 22 卒園・卒業後の考え（複数回答）

	回答数	構成比
普通学校へ進学したい	6	9.2%
盲・ろう・養護学校等の特別支援学校へ進学したい	7	10.8%
短大・大学・大学院・専門学校・職業訓練校へ進学したい	2	3.1%
一般の会社へ就職したい	7	10.8%
一般の会社でパート・アルバイトをしたい	4	6.2%
自分で会社を起こしたい、自宅で仕事をしたい	0	0.0%
福祉サービス事業所に通いたい	16	24.6%
わからない、まだ決めていない	17	26.2%
その他	2	3.1%
無回答	10	15.4%
有効回答数	65	100.0%

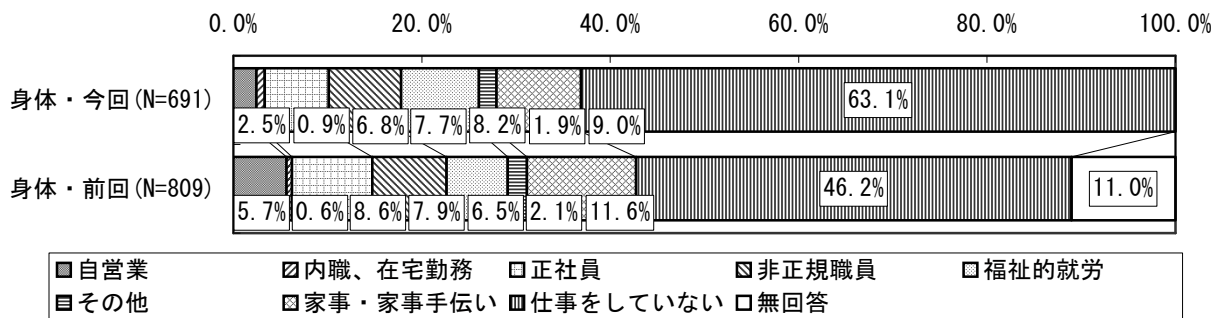
8 就労や収入について

就労状況をみると、「仕事をしていない」が 63.1%と 6 割以上を占めている。仕事（福祉的就労を含む）をしている人は 26.0%で、前回（29.1%）からやや減少している。

仕事をしていない理由は「高齢のため」が 41.0%で最も多く、次いで「重度の障害のため」（17.5%）となっている。平衡機能障害および音声・言語・そしゃく機能障害の人では「重度の障害のため」が最も多くなっている。

等級別にみると、障害の程度にかかわらず「高齢のため」が最も多くなっているが、1 級では「重度の障害のため」、2 級では「病気のため」がそれぞれ同率となっている。

問 23-1 就労状況



問 23-2 仕事をしていない理由 身体障害の種類別

	重度の障害のため	病気のため	高齢のため	近くに働く場がないため	自分に適した仕事がないため	仕事が見つからないため	近くに福祉的就労できる場がないため	自分に適した福祉的就労の場がないため	福祉的就労の場が見つからないため
視覚障害	11 32.4%	1 2.9%	15 44.1%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚障害	4 10.3%	4 10.3%	24 61.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
平衡機能障害	9 36.0%	6 24.0%	6 24.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	20 54.1%	5 13.5%	5 13.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	68 26.4%	36 14.0%	91 35.3%	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
内部障害	17 10.6%	29 18.1%	79 49.4%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
有効回答数	87 17.5%	75 15.1%	204 41.0%	2 0.4%	7 1.4%	6 1.2%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%
	日中活動施設に通っているため	働く必要がないため	家事や育児の専念のため	働く自信がないため	その他	無回答	合計		
視覚障害	2 5.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.9%	34 100.0%		
聴覚障害	2 5.1%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	2 5.1%	39 100.0%		
平衡機能障害	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	25 100.0%		
音声・言語・そしゃく機能障害	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	2 5.4%	1 2.7%	37 100.0%		
肢体不自由	13 5.0%	11 4.3%	4 1.6%	7 2.7%	11 4.3%	12 4.7%	258 100.0%		
内部障害	1 0.6%	13 8.1%	4 2.5%	3 1.9%	2 1.3%	10 6.3%	160 100.0%		
有効回答数	14 2.8%	32 6.4%	9 1.8%	17 3.4%	15 3.0%	28 5.6%	498 100.0%		

問 23-2 仕事をしていない理由 等級別

	重度の障害のため	病気のため	高齢のため	近くに働く場がないため	自分に適した仕事がないため	仕事が見つからないため	近くに福祉的就労できる場がないため	自分に適した福祉的就労の場がないため	福祉的就労の場が見つからないため	日中活動施設に通っているため
1級	55 34.2%	20 12.4%	55 34.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 6.2%
2級	16 16.7%	28 29.2%	28 29.2%	1 1.0%	4 4.2%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	0 0.0%	3 3.1%
3級	9 10.0%	16 17.8%	47 52.2%	0 0.0%	1 1.1%	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4級	3 3.6%	6 7.1%	44 52.4%	1 1.2%	0 0.0%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5級	3 9.4%	3 9.4%	13 40.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
6級	0 0.0%	1 6.7%	8 53.3%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%
無回答	1 5.0%	1 5.0%	9 45.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	87 17.5%	75 15.1%	204 41.0%	2 0.4%	7 1.4%	6 1.2%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	14 2.8%
	働く必要がないため	家事や育児の専念のため	働く自信がないため	その他	無回答	合計				
1級	8 5.0%	1 0.6%	2 1.2%	3 1.9%	6 3.7%	161 100.0%				
2級	4 4.2%	1 1.0%	5 5.2%	1 1.0%	3 3.1%	96 100.0%				
3級	3 3.3%	1 1.1%	4 4.4%	2 2.2%	4 4.4%	90 100.0%				
4級	9 10.7%	4 4.8%	4 4.8%	6 7.1%	5 6.0%	84 100.0%				
5級	3 9.4%	2 6.3%	1 3.1%	2 6.3%	5 15.6%	32 100.0%				
6級	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	15 100.0%				
無回答	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	20 100.0%				
合計	32 6.4%	9 1.8%	17 3.4%	15 3.0%	28 5.6%	498 100.0%				

職種をみると、「その他」と無回答を除いて、視覚障害では「一般事務」、内部障害では「販売、飲食店」、それ以外では「技能工、製造業」がそれぞれ最も多くなっている（肢体不自由は、「技能工、製造業」と「一般事務」が同率）。

1日の平均労働時間をみると、「6時間を超えて8時間まで」が35.2%で最も多く、次いで「4時間を超えて6時間まで」（23.8%）となっている。

問24-1 職種 身体障害の種類別

	農業、林業、漁業	土木、建築	技能工、製造業	販売、飲食店	一般事務	運輸、通信	クリーニング、清掃、その他サービス	あんまマッサージ、はり、きゅう	医療、介護、福祉
視覚障害	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	3 17.6%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%
聴覚障害	0 0.0%	0 0.0%	4 21.1%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%
平衡機能障害	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	2 2.7%	2 2.7%	9 12.0%	4 5.3%	9 12.0%	2 2.7%	3 4.0%	0 0.0%	4 5.3%
内部障害	3 6.0%	1 2.0%	5 10.0%	7 14.0%	5 10.0%	1 2.0%	3 6.0%	0 0.0%	1 2.0%
有効回答数	5 2.6%	3 1.6%	26 13.5%	12 6.2%	20 10.4%	5 2.6%	9 4.7%	1 0.5%	7 3.6%
	専門的、技術的職業	その他	無回答	合計					
視覚障害	0 0.0%	8 47.1%	2 11.8%	17 100.0%					
聴覚障害	1 5.3%	5 26.3%	5 26.3%	19 100.0%					
平衡機能障害	1 16.7%	2 33.3%	2 33.3%	6 100.0%					
音声・言語・そしゃく機能障害	0 0.0%	4 50.0%	2 25.0%	8 100.0%					
肢体不自由	5 6.7%	20 26.7%	15 20.0%	75 100.0%					
内部障害	3 6.0%	10 20.0%	11 22.0%	50 100.0%					
有効回答数	13 6.7%	50 25.9%	42 21.8%	193 100.0%					

問 24-2 一日の平均労働時間 職種別

	4時間まで	4時間を 超えて6 時間まで	6時間を 超えて8 時間まで	その他	無回答	合計
農業、林業、漁業	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
土木、建築	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	3 100.0%
技能工、製造業	5 19.2%	3 11.5%	16 61.5%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%
販売、飲食店	1 8.3%	5 41.7%	3 25.0%	3 25.0%	0 0.0%	12 100.0%
一般事務	3 15.0%	1 5.0%	14 70.0%	2 10.0%	0 0.0%	20 100.0%
運輸、通信	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
クリーニング、清掃、その他サービス	1 11.1%	5 55.6%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%
あんまマッサージ、はり、きゅう	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
医療、介護、福祉	1 14.3%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	1 14.3%	7 100.0%
専門的、技術的職業	0 0.0%	4 30.8%	7 53.8%	1 7.7%	1 7.7%	13 100.0%
その他	14 28.0%	21 42.0%	11 22.0%	4 8.0%	0 0.0%	50 100.0%
無回答	7 16.7%	3 7.1%	6 14.3%	2 4.8%	24 57.1%	42 100.0%
合計	35 18.1%	46 23.8%	68 35.2%	17 8.8%	27 14.0%	193 100.0%

月収をみると、聴覚障害・肢体不自由・内部障害では「15～30万円まで」、視覚障害では「もらっていない」がそれぞれ最も多くなっている。

等級別にみると、1級と3級では「15～30万円まで」、2級では「5千円以下」、4級では「30万円以上」がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、40～49歳は「30万円以上」、50～59歳は「15～30万円まで」が多くなっている。

問 24-3 月収 身体障害の種類別

	30万円以上	15～30万円まで	10～15万円まで	5～10万円まで	3～5万円まで	2～3万円まで	1～2万円まで	5千～1万円まで	5千円以下
視覚障害	1 5.9%	1 5.9%	2 11.8%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	2 11.8%	2 11.8%	1 5.9%
聴覚障害	1 5.3%	5 26.3%	2 10.5%	3 15.8%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%
平衡機能障害	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%
音声・言語・そ しゃく機能障害	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%
肢体不自由	9 12.0%	11 14.7%	6 8.0%	10 13.3%	6 8.0%	1 1.3%	3 4.0%	7 9.3%	7 9.3%
内部障害	5 10.0%	13 26.0%	7 14.0%	4 8.0%	0 0.0%	2 4.0%	2 4.0%	2 4.0%	3 6.0%
有効回答数	19 9.8%	36 18.7%	22 11.4%	23 11.9%	11 5.7%	4 2.1%	10 5.2%	11 5.7%	19 9.8%
	もらって いない	分から ない	無回答	合計					
視覚障害	3 17.6%	2 11.8%	2 11.8%	17 100.0%					
聴覚障害	2 10.5%	1 5.3%	3 15.8%	19 100.0%					
平衡機能障害	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%					
音声・言語・そ しゃく機能障害	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	8 100.0%					
肢体不自由	5 6.7%	1 1.3%	9 12.0%	75 100.0%					
内部障害	1 2.0%	2 4.0%	9 18.0%	50 100.0%					
有効回答数	11 5.7%	4 2.1%	23 11.9%	193 100.0%					

問 24-3 月収 等級別

	30万円以上	15~30万円まで	10~15万円まで	5~10万円まで	3~5万円まで	2~3万円まで	1~2万円まで	5千~1万円まで	5千円以下	もらっていない
1級	5 9.4%	10 18.9%	8 15.1%	3 5.7%	2 3.8%	1 1.9%	2 3.8%	6 11.3%	4 7.5%	3 5.7%
2級	3 5.2%	9 15.5%	3 5.2%	5 8.6%	4 6.9%	1 1.7%	5 8.6%	3 5.2%	12 20.7%	4 6.9%
3級	1 3.8%	8 30.8%	2 7.7%	4 15.4%	3 11.5%	0 0.0%	1 3.8%	2 7.7%	2 7.7%	1 3.8%
4級	7 21.9%	6 18.8%	6 18.8%	4 12.5%	1 3.1%	2 6.3%	2 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5級	2 15.4%	2 15.4%	0 0.0%	4 30.8%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 15.4%
6級	1 10.0%	1 10.0%	3 30.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	19 9.8%	36 18.7%	22 11.4%	23 11.9%	11 5.7%	4 2.1%	10 5.2%	11 5.7%	19 9.8%	11 5.7%
	分からない	無回答	合計							
1級	0 0.0%	9 17.0%	53 100.0%							
2級	2 3.4%	7 12.1%	58 100.0%							
3級	1 3.8%	1 3.8%	26 100.0%							
4級	1 3.1%	3 9.4%	32 100.0%							
5級	0 0.0%	2 15.4%	13 100.0%							
6級	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%							
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%							
合計	4 2.1%	23 11.9%	193 100.0%							

問 24-3 月収 年齢別

	30万円以上	15~30万円まで	10~15万円まで	5~10万円まで	3~5万円まで	2~3万円まで	1~2万円まで	5千~1万円まで	5千円以下	もらっていない
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10~19歳	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%
20~29歳	0 0.0%	5 26.3%	0 0.0%	3 15.8%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	4 21.1%	4 21.1%
30~39歳	0 0.0%	4 26.7%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%
40~49歳	8 19.5%	3 7.3%	4 9.8%	5 12.2%	1 2.4%	0 0.0%	3 7.3%	5 12.2%	6 14.6%	1 2.4%
50~59歳	11 25.6%	12 27.9%	3 7.0%	4 9.3%	3 7.0%	1 2.3%	2 4.7%	1 2.3%	1 2.3%	1 2.3%
60~69歳	0 0.0%	11 22.9%	11 22.9%	7 14.6%	3 6.3%	1 2.1%	3 6.3%	1 2.1%	4 8.3%	1 2.1%
70~79歳	0 0.0%	1 6.7%	2 13.3%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%
80~89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%
90歳以上	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	19 9.8%	36 18.7%	22 11.4%	23 11.9%	11 5.7%	4 2.1%	10 5.2%	11 5.7%	19 9.8%	11 5.7%
	分からない	無回答	合計							
10歳未満	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%							
10~19歳	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%							
20~29歳	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%							
30~39歳	1 6.7%	1 6.7%	15 100.0%							
40~49歳	1 2.4%	4 9.8%	41 100.0%							
50~59歳	0 0.0%	4 9.3%	43 100.0%							
60~69歳	0 0.0%	6 12.5%	48 100.0%							
70~79歳	1 6.7%	4 26.7%	15 100.0%							
80~89歳	0 0.0%	2 50.0%	4 100.0%							
90歳以上	0 ---	0 ---	0 ---							
無回答	1 33.3%	1 33.3%	3 100.0%							
合計	4 2.1%	23 11.9%	193 100.0%							

仕事や職場環境の満足度をみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）は 40.4%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）は 20.7%となっている。身体障害の種類別にみると、肢体不自由と内部障害では『満足』が4割以上を占めている。

等級別にみると、『満足』は5級（53.9%）で最も高い。

収入別にみると、「もらっていない」を除くと『満足』の割合に収入による極端な差はみられない。

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 身体障害の種類別、等級別、収入別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
視覚障害	1	4	8	2	0	2	17
	5.9%	23.5%	47.1%	11.8%	0.0%	11.8%	100.0%
聴覚障害	4	0	7	4	1	3	19
	21.1%	0.0%	36.8%	21.1%	5.3%	15.8%	100.0%
平衡機能障害	1	0	2	3	0	0	6
	16.7%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
音声・言語・そ しゃく機能障害	1	0	4	1	0	2	8
	12.5%	0.0%	50.0%	12.5%	0.0%	25.0%	100.0%
肢体不自由	16	15	19	11	2	12	75
	21.3%	20.0%	25.3%	14.7%	2.7%	16.0%	100.0%
内部障害	15	5	11	8	2	9	50
	30.0%	10.0%	22.0%	16.0%	4.0%	18.0%	100.0%
有効回答数	51	27	50	30	10	25	193
	26.4%	14.0%	25.9%	15.5%	5.2%	13.0%	100.0%

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 身体障害の種類別、等級別、収入別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
1級	16	7	11	7	2	10	53
	30.2%	13.2%	20.8%	13.2%	3.8%	18.9%	100.0%
2級	12	9	12	10	6	9	58
	20.7%	15.5%	20.7%	17.2%	10.3%	15.5%	100.0%
3級	8	3	7	6	1	1	26
	30.8%	11.5%	26.9%	23.1%	3.8%	3.8%	100.0%
4級	8	4	12	5	0	3	32
	25.0%	12.5%	37.5%	15.6%	0.0%	9.4%	100.0%
5級	4	3	4	0	0	2	13
	30.8%	23.1%	30.8%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
6級	3	1	4	1	1	0	10
	30.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	51	27	50	30	10	25	193
	26.4%	14.0%	25.9%	15.5%	5.2%	13.0%	100.0%

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 身体障害の種類別、等級別、収入別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
30万円以上	11 57.9%	0 0.0%	6 31.6%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
15～30万円まで	8 22.2%	9 25.0%	7 19.4%	9 25.0%	3 8.3%	0 0.0%	36 100.0%
10～15万円まで	7 31.8%	2 9.1%	9 40.9%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	22 100.0%
5～10万円まで	5 21.7%	2 8.7%	8 34.8%	8 34.8%	0 0.0%	0 0.0%	23 100.0%
3～5万円まで	1 9.1%	5 45.5%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%
2～3万円まで	0 0.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
1～2万円まで	3 30.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%
5千～1万円まで	5 45.5%	2 18.2%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%
5千円以下	6 31.6%	3 15.8%	4 21.1%	4 21.1%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%
もらっていない	2 18.2%	1 9.1%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	11 100.0%
分からない	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
無回答	2 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 91.3%	23 100.0%
合計	51 26.4%	27 14.0%	50 25.9%	30 15.5%	10 5.2%	25 13.0%	193 100.0%

『不満』の方について、仕事や職場環境の不満をみると、「収入が少ない」が 65.0%で最も多くなっている。

問 24-5 仕事や職場環境の不満（複数回答） 身体障害の種類別

	収入が少ない	通勤がしにくい、遠い	仕事がむずかしい	勤務時間が長い、体力的にきつい	パートなどで身分が安定しない	昇給や昇進がない、平等でない	自分の障害特性にあった仕事内容ではない	一般企業への就職ができない	障害に対する理解が足りない
視覚障害	1 50.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
聴覚障害	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
平衡機能障害	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
音声・言語・そしゃく機能障害	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
肢体不自由	11 84.6%	2 15.4%	1 7.7%	2 15.4%	3 23.1%	4 30.8%	1 7.7%	2 15.4%	3 23.1%
内部障害	5 50.0%	1 10.0%	1 10.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	2 20.0%	0 0.0%	5 50.0%
有効回答数	26 65.0%	6 15.0%	2 5.0%	9 22.5%	6 15.0%	9 22.5%	6 15.0%	2 5.0%	13 32.5%
	悩みを相談できる人がいない	職場のトイレなどの施設や設備が誰も利用できる設計になっていない	職場の人間関係、意思疎通などコミュニケーションがうまくいっていない	その他	無回答	有効回答数			
視覚障害	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%			
聴覚障害	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 100.0%			
平衡機能障害	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%			
音声・言語・そしゃく機能障害	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%			
肢体不自由	3 23.1%	3 23.1%	3 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%			
内部障害	4 40.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%			
有効回答数	7 17.5%	3 7.5%	9 22.5%	4 10.0%	1 2.5%	40 100.0%			

問 24-5 仕事や職場環境の不満（複数回答） 等級別

	収入が少 ない	通勤がし にくい、 遠い	仕事が大 変	勤務時間 が長い、 体力的に きつい	パートな どで身分 が安定し ない	昇給や昇 進がな い、平等 でない	自分の障 害特性に あった仕 事内容で はない	一般企業 への就職 ができて ない	障害に対 する理解 が足りない	悩みを相 談できる 人がいな い
1級	5 55.6%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	4 44.4%	0 0.0%	3 33.3%	3 33.3%
2級	8 50.0%	4 25.0%	0 0.0%	5 31.3%	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	2 12.5%	6 37.5%	3 18.8%
3級	5 71.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%
4級	5 100.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%
5級	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---
6級	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	26 65.0%	6 15.0%	2 5.0%	9 22.5%	6 15.0%	9 22.5%	6 15.0%	2 5.0%	13 32.5%	7 17.5%
	職場のト イレなど の施設や 設備が誰 もが利用 できる設 計になっ ていない	職場の人 間関係、 意思疎通 などコ ミュニ ケーション がうまく いって いない	その他	無回答	有効回答 数					
1級	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%					
2級	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	1 6.3%	16 100.0%					
3級	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%					
4級	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%					
5級	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---					
6級	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%					
無回答	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%					
合計	3 7.5%	9 22.5%	4 10.0%	1 2.5%	40 100.0%					

障害のある人が働きやすくなるために必要な条件をみると、「障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること」が 40.1%で最も多く、次いで「職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること」(29.8%)、「障害に合った仕事の情報を入手できること」(29.4%)、「仕事の内容や量が障害のある人にあること」(29.3%) となっている。

問 25 障害のある人が働きやすくなるために必要な条件（3つ以内で複数回答）

	回答数	構成比
就労のための技術を身につける訓練の機会があること	183	21.1%
就職先などについて相談できるところがあること	192	22.1%
障害に合った仕事の情報を入手できること	255	29.4%
福祉施設等において職場実習や職場を探してくれること	137	15.8%
仕事の内容や量が障害のある人にあること	254	29.3%
勤務時間や日数の短縮など自由な働き方ができること	135	15.6%
職場までの送迎、送迎の介助、支援が確保されること	161	18.6%
通院等の保障がある（勤務時間内でも通院できる）こと	73	8.4%
職場の施設や設備をだれでも利用できるよう配慮されていること	34	3.9%
仕事で困ったときに相談できるところがあること	105	12.1%
職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること	258	29.8%
職場に介助者や支援者がいること	106	12.2%
職場に手話通訳などのコミュニケーション支援が整っていること	35	4.0%
就労支援事業所などへの支援（注文を増やすなど）を充実させること	101	11.6%
障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること	348	40.1%
その他	14	1.6%
わからない	104	12.0%
無回答	202	23.3%
有効回答数	867	100.0%

9 障害福祉サービス等の利用について

障害福祉サービス等の満足度についてみると、満足度が最も高いのは地域生活支援事業の「日常生活用具給付等事業」(54.2%)で、次いで地域生活支援事業の「移動支援」(52.6%)、障害児通所支援の「児童発達支援」(50.0%)となっている。逆に最も満足度が低いのは訓練等給付の「就労継続支援(A型)」(12.0%)で、次いで障害児入所支援の「福祉型児童入所支援」(13.3%)となっている。

今後の利用意向をみると、利用意向が最も高いのは相談支援の「計画相談支援」(81.9%)で、次いで介護給付の「居宅介護(ホームヘルプ)」(76.6%)、「生活介護」(76.2%)となっている。最も低いのは障害児入所支援の「福祉型児童入所支援」(19.6%)で、次いで訓練等給付の「就労定着支援」(23.1%)となっている。

問 26 身体障害の種類別満足度(「満足」の割合、無回答除く)

		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語・そしゃく機能障害	肢体不自由	内部障害	身体障害者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	35.7%	50.0%	33.3%	23.1%	37.9%	38.7%	41.2%
	重度訪問介護	50.0%	100.0%	0.0%	42.9%	50.0%	36.4%	43.4%
	同行援護	20.0%	66.7%	50.0%	40.0%	38.7%	27.3%	35.3%
	行動援護	66.7%	100.0%	33.3%	80.0%	41.7%	45.5%	40.0%
	重度障害者等包括支援	33.3%	-	50.0%	50.0%	45.8%	22.2%	32.4%
	短期入所(ショートステイ)	30.8%	25.0%	25.0%	33.3%	30.9%	31.3%	31.5%
	療養介護	25.0%	-	50.0%	62.5%	50.0%	35.7%	41.3%
	生活介護	50.0%	57.1%	50.0%	46.2%	42.6%	25.0%	43.0%
施設入所支援	60.0%	28.6%	87.5%	71.4%	52.0%	33.3%	47.2%	
訓練等給付	自立訓練(機能訓練)	36.4%	20.0%	62.5%	42.9%	38.6%	22.2%	40.3%
	自立訓練(生活訓練)	42.9%	50.0%	100.0%	50.0%	27.3%	0.0%	35.0%
	宿泊型自立訓練	40.0%	100.0%	100.0%	50.0%	28.6%	16.7%	24.0%
	就労移行支援	33.3%	0.0%	-	0.0%	7.7%	0.0%	17.9%
	就労継続支援(A型)	50.0%	0.0%	-	0.0%	9.1%	0.0%	12.0%
	就労継続支援(B型)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	13.3%	12.5%	28.9%
	就労定着支援	50.0%	0.0%	-	0.0%	11.1%	0.0%	19.0%
	自立生活援助	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	28.6%	38.9%
共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	28.6%	25.0%	50.0%	33.3%	23.8%	0.0%	22.9%	
障害児通所支援	児童発達支援	60.0%	0.0%	-	80.0%	50.0%	42.9%	50.0%
	医療型児童発達支援	0.0%	0.0%	-	60.0%	16.7%	16.7%	25.0%
	放課後等デイサービス	50.0%	25.0%	50.0%	28.6%	32.0%	37.5%	27.8%
	保育所等訪問支援	0.0%	0.0%	-	25.0%	0.0%	40.0%	22.2%
	居宅訪問型児童発達支援	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	18.2%	14.3%	26.1%
障害児入所支援	福祉型児童入所支援	0.0%	0.0%	-	50.0%	0.0%	0.0%	13.3%
	医療型児童入所支援	0.0%	0.0%	-	66.7%	40.0%	50.0%	29.4%
相談支援	計画相談支援	46.7%	27.3%	25.0%	41.7%	41.6%	52.2%	43.9%
	地域相談支援(地域移行支援)	60.0%	0.0%	75.0%	50.0%	40.0%	66.7%	45.7%
	地域相談支援(地域定着支援)	33.3%	50.0%	33.3%	50.0%	41.2%	75.0%	46.9%
	障害児相談支援	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	41.7%	50.0%	36.0%
地域生活支援事業	相談支援	46.2%	33.3%	42.9%	42.9%	40.9%	46.2%	38.7%
	成年後見制度利用支援	50.0%	33.3%	75.0%	60.0%	26.7%	0.0%	28.6%
	意思疎通支援事業	33.3%	50.0%	50.0%	0.0%	36.4%	0.0%	45.8%
	日常生活用具給付等事業	58.3%	55.6%	55.6%	50.0%	61.0%	45.0%	54.2%
	移動支援	57.1%	37.5%	60.0%	44.4%	57.4%	64.3%	52.6%
	地域活動支援センター	33.3%	42.9%	50.0%	50.0%	36.4%	42.9%	33.9%
	日中一時支援	36.4%	16.7%	0.0%	37.5%	37.8%	33.3%	36.9%
その他	-	0.0%	0.0%	-	50.0%	-	40.0%	

問 26 身体障害の種類別今後利用したいサービス（「はい」の割合、無回答除く）

		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語・そ しやく機能障害	肢体不自 由	内部障害	身体障害 者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	95.5%	70.6%	85.7%	85.7%	84.4%	79.1%	76.6%
	重度訪問介護	83.3%	40.0%	0.0%	77.8%	71.2%	55.6%	56.8%
	同行援護	95.0%	50.0%	100.0%	57.1%	62.7%	55.6%	57.9%
	行動援護	85.7%	45.5%	100.0%	57.1%	67.9%	69.0%	59.1%
	重度障害者等包括支援	77.8%	44.4%	50.0%	90.0%	63.5%	56.0%	52.5%
	短期入所(ショートステイ)	94.1%	53.8%	66.7%	81.3%	75.0%	65.7%	66.7%
	療養介護	80.0%	44.4%	75.0%	81.8%	62.5%	53.6%	54.0%
	生活介護	85.7%	64.3%	75.0%	93.8%	83.7%	70.6%	76.2%
訓練等給付	施設入所支援	85.0%	57.1%	80.0%	70.6%	70.4%	64.5%	66.0%
	自立訓練(機能訓練)	70.6%	25.0%	87.5%	58.3%	64.2%	36.0%	52.9%
	自立訓練(生活訓練)	66.7%	33.3%	66.7%	66.7%	48.2%	50.0%	46.4%
	宿泊型自立訓練	63.6%	33.3%	50.0%	55.6%	33.3%	26.1%	29.9%
	就労移行支援	37.5%	33.3%	0.0%	50.0%	36.2%	18.2%	30.5%
	就労継続支援(A型)	28.6%	22.2%	0.0%	60.0%	27.9%	19.0%	23.3%
	就労継続支援(B型)	44.4%	30.0%	66.7%	60.0%	36.2%	30.8%	34.6%
	就労定着支援	28.6%	22.2%	0.0%	50.0%	23.8%	13.6%	23.1%
障害児通所支援	自立生活援助	37.5%	22.2%	100.0%	40.0%	53.8%	42.3%	47.1%
	共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	54.5%	58.3%	66.7%	50.0%	51.9%	21.7%	42.1%
	児童発達支援	40.0%	0.0%	0.0%	66.7%	34.4%	33.3%	29.4%
	医療型児童発達支援	33.3%	25.0%	0.0%	66.7%	31.0%	26.7%	25.8%
	放課後等デイサービス	71.4%	33.3%	75.0%	87.5%	56.1%	41.2%	41.3%
障害児入所支援	保育所等訪問支援	33.3%	0.0%	0.0%	60.0%	29.6%	26.7%	23.3%
	居宅訪問型児童発達支援	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	34.6%	35.7%	31.0%
相談支援	福祉型児童入所支援	50.0%	0.0%	0.0%	20.0%	19.2%	25.0%	19.6%
	医療型児童入所支援	60.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	38.5%	25.4%
	計画相談支援	94.4%	78.6%	100.0%	91.7%	90.3%	78.9%	81.9%
	地域相談支援(地域移行支援)	87.5%	33.3%	100.0%	83.3%	72.1%	57.1%	60.5%
地域生活支援事業	地域相談支援(地域定着支援)	83.3%	62.5%	100.0%	50.0%	63.4%	57.1%	57.6%
	障害児相談支援	66.7%	16.7%	-	83.3%	50.0%	37.5%	40.5%
	相談支援	94.1%	75.0%	100.0%	88.9%	83.1%	70.4%	76.0%
	成年後見制度利用支援	72.7%	28.6%	75.0%	80.0%	52.4%	40.0%	46.4%
	意思疎通支援事業	71.4%	62.5%	0.0%	50.0%	45.5%	37.5%	41.9%
	日常生活用具給付等事業	93.8%	81.8%	100.0%	91.7%	85.2%	73.5%	75.8%
	移動支援	90.5%	76.9%	100.0%	84.6%	83.3%	78.6%	74.0%
	地域活動支援センター	71.4%	50.0%	100.0%	66.7%	70.0%	63.0%	56.8%
その他	86.7%	72.7%	100.0%	90.0%	82.4%	66.7%	72.4%	
	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	40.0%	16.7%	26.5%	

サービスを利用していない（回数が減った）理由をみると、無回答を除いて、「サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから」が 18.2%で最も多く、次いで「サービスの内容を知らなかったから」（13.4%）となっている。

問 27 サービスを利用していない（回数が減った）理由（複数回答）

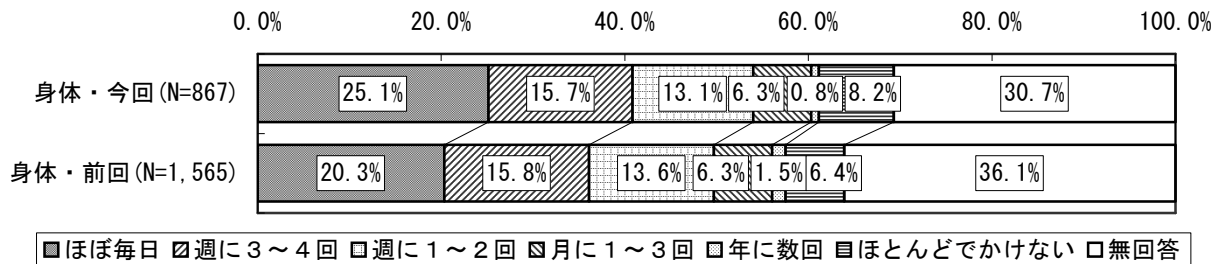
	回答数	構成比
サービスの内容を知らなかったから	116	13.4%
サービスの内容の説明を受けていないから	73	8.4%
サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから	158	18.2%
サービスの内容が希望に合わないから	20	2.3%
希望する施設や事業所の定員に空きがないから	23	2.7%
家の近くに利用したいサービスがないから	22	2.5%
手続きの仕方がわからないから、面倒だから	34	3.9%
利用料（お金）が高いから	25	2.9%
支給決定により支給量が減ったから	3	0.3%
人に頼みたくないから	21	2.4%
人目が気になるから	18	2.1%
その他	42	4.8%
無回答	496	57.2%
有効回答数	867	100.0%

10 外出状況について

外出頻度をみると、通園・通学・通勤・通所等では「ほぼ毎日」が 25.1%で最も多くなっている。前回に比べると「ほぼ毎日」は前回 (20.3%) より 4.8 ポイント増加している。身体障害の種類別にみると、平衡機能障害では「週に 1～2 回」が「ほぼ毎日」と同率で最も多くなっており、外出頻度がやや少ない。

日常的な外出では、「週に 1～2 回」が 25.8%で最も多くなっている。前回に比べると「月に 1～3 回」が 5.1 ポイント増加となっている。身体障害の種類別にみると、音声・言語・そしゃく機能障害では「月に 1～3 回」、それ以外では「週に 1～2 回」がそれぞれ最も多くなっている。

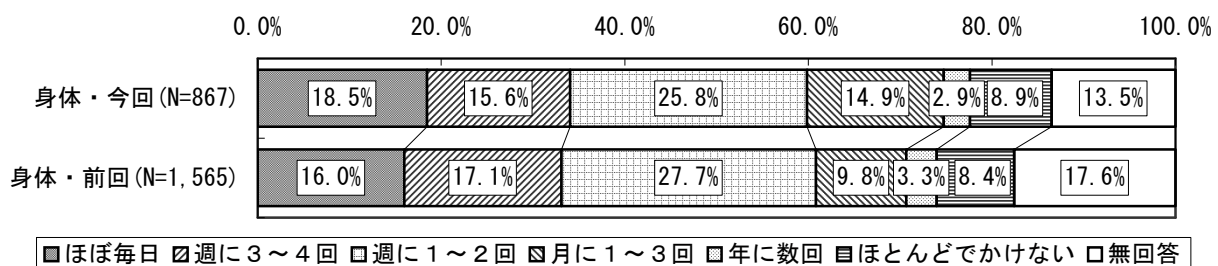
問 28① 外出頻度 通園・通学・通勤・通所等



問 28① 外出頻度 通園・通学・通勤・通所等 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	19	29.7%	22	31.0%	6	15.8%	13	22.4%	108	25.5%	55	21.5%
週に 3～4 回	9	14.1%	10	14.1%	3	7.9%	7	12.1%	69	16.3%	48	18.8%
週に 1～2 回	8	12.5%	10	14.1%	6	15.8%	3	5.2%	67	15.8%	23	9.0%
月に 1～3 回	4	6.3%	6	8.5%	5	13.2%	8	13.8%	22	5.2%	19	7.4%
年に数回	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	1	1.7%	3	0.7%	2	0.8%
ほとんどでかけない	4	6.3%	4	5.6%	4	10.5%	5	8.6%	37	8.7%	21	8.2%
無回答	20	31.3%	19	26.8%	12	31.6%	21	36.2%	117	27.7%	88	34.4%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28① 外出頻度 日常的な外出



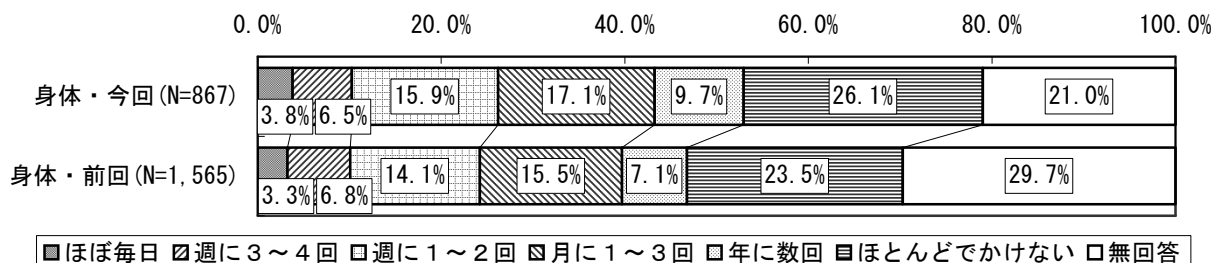
問 28① 外出頻度 日常的な外出 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	12	18.8%	13	18.3%	4	10.5%	5	8.6%	58	13.7%	47	18.4%
週に 3～4 回	5	7.8%	14	19.7%	2	5.3%	5	8.6%	50	11.8%	51	19.9%
週に 1～2 回	19	29.7%	20	28.2%	9	23.7%	8	13.8%	115	27.2%	66	25.8%
月に 1～3 回	13	20.3%	10	14.1%	6	15.8%	15	25.9%	75	17.7%	41	16.0%
年に数回	1	1.6%	2	2.8%	1	2.6%	2	3.4%	19	4.5%	2	0.8%
ほとんどでかけない	5	7.8%	3	4.2%	7	18.4%	9	15.5%	57	13.5%	14	5.5%
無回答	9	14.1%	9	12.7%	9	23.7%	14	24.1%	49	11.6%	35	13.7%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

余暇活動・趣味活動では、「ほとんどでかけない」が26.1%で最も多く、前回(23.5%)よりも増加している。身体障害の種類別にみると、視覚障害では「月に1～3回」、それ以外では「ほとんどでかけない」がそれぞれ最も多くなっている。

医療機関利用では、前回とほぼ同じ傾向で、「月に1～3回」が44.4%で最も多くなっている。身体障害の種類別にみると、どの障害でも「月に1～3回」が4割以上を占めている。

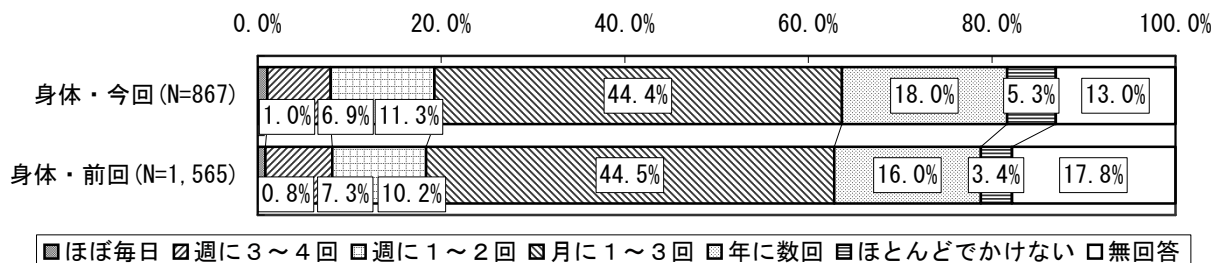
問28① 外出頻度 余暇活動・趣味活動 身体障害の種類別



問28① 外出頻度 余暇活動・趣味活動 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	3	4.7%	3	4.2%	0	0.0%	3	5.2%	12	2.8%	8	3.1%
週に3～4回	2	3.1%	3	4.2%	3	7.9%	1	1.7%	18	4.3%	17	6.6%
週に1～2回	10	15.6%	12	16.9%	6	15.8%	7	12.1%	60	14.2%	46	18.0%
月に1～3回	15	23.4%	13	18.3%	3	7.9%	10	17.2%	68	16.1%	50	19.5%
年に数回	10	15.6%	11	15.5%	5	13.2%	6	10.3%	47	11.1%	15	5.9%
ほとんどで かけない	13	20.3%	17	23.9%	8	21.1%	14	24.1%	133	31.4%	64	25.0%
無回答	11	17.2%	12	16.9%	13	34.2%	17	29.3%	85	20.1%	56	21.9%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問28① 外出頻度 医療機関利用 身体障害の種類別



問28① 外出頻度 医療機関利用 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	1	1.6%	1	1.4%	1	2.6%	0	0.0%	3	0.7%	3	1.2%
週に3～4回	3	4.7%	5	7.0%	2	5.3%	4	6.9%	19	4.5%	40	15.6%
週に1～2回	6	9.4%	9	12.7%	5	13.2%	3	5.2%	65	15.4%	22	8.6%
月に1～3回	35	54.7%	29	40.8%	16	42.1%	24	41.4%	192	45.4%	110	43.0%
年に数回	9	14.1%	13	18.3%	5	13.2%	7	12.1%	77	18.2%	47	18.4%
ほとんどで かけない	4	6.3%	4	5.6%	2	5.3%	6	10.3%	25	5.9%	6	2.3%
無回答	6	9.4%	10	14.1%	7	18.4%	14	24.1%	42	9.9%	28	10.9%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

主な場所をみると、「市内（町内）」の割合は通園・通学・通勤・通所等で 46.5%、日常的な外出で 66.3%、余暇活動・趣味活動で 35.6%、医療機関利用で 55.5%となっている。

身体障害の種類別にみると、医療機関利用では、視覚障害・音声・言語・そしゃく機能障害・肢体不自由・内部障害で「市外（町外）」が 2 割を超えており、比較的多くなっている。

問 28②主な場所

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	403	46.5%	575	66.3%	309	35.6%	481	55.5%
市外（町外）	119	13.7%	84	9.7%	125	14.4%	201	23.2%
県外	11	1.3%	6	0.7%	44	5.1%	26	3.0%
無回答	334	38.5%	202	23.3%	389	44.9%	159	18.3%
合計	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%

問 28②主な場所 通園・通学・通勤・通所等 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	29	45.3%	41	57.7%	24	63.2%	25	43.1%	207	48.9%	114	44.5%
市外（町外）	9	14.1%	7	9.9%	2	5.3%	9	15.5%	55	13.0%	30	11.7%
県外	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.7%	5	1.2%	4	1.6%
無回答	25	39.1%	22	31.0%	12	31.6%	23	39.7%	156	36.9%	108	42.2%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28②主な場所 日常的な外出 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	44	68.8%	53	74.6%	22	57.9%	31	53.4%	275	65.0%	184	71.9%
市外（町外）	3	4.7%	3	4.2%	3	7.9%	6	10.3%	45	10.6%	24	9.4%
県外	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.7%	2	0.8%
無回答	17	26.6%	14	19.7%	13	34.2%	21	36.2%	100	23.6%	46	18.0%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28②主な場所 余暇活動・趣味活動 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	25	39.1%	26	36.6%	14	36.8%	17	29.3%	145	34.3%	101	39.5%
市外（町外）	12	18.8%	9	12.7%	3	7.9%	9	15.5%	54	12.8%	27	10.5%
県外	3	4.7%	3	4.2%	3	7.9%	5	8.6%	22	5.2%	15	5.9%
無回答	24	37.5%	33	46.5%	18	47.4%	27	46.6%	202	47.8%	113	44.1%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28②主な場所 医療機関利用 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	33	51.6%	49	69.0%	22	57.9%	23	39.7%	232	54.8%	148	57.8%
市外（町外）	16	25.0%	6	8.5%	6	15.8%	15	25.9%	112	26.5%	60	23.4%
県外	4	6.3%	2	2.8%	0	0.0%	1	1.7%	9	2.1%	12	4.7%
無回答	11	17.2%	14	19.7%	10	26.3%	19	32.8%	70	16.5%	36	14.1%
合計	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

主な交通手段をみると、無回答を除いて、通園・通学・通勤・通所等では「自家用車」が最も多く、次いで「送迎車」となっている。身体障害の種類別にみると、聴覚障害・肢体不自由・内部障害では「自家用車」、それ以外では「送迎車」がそれぞれ最も多くなっている。

日常的な外出では、「自家用車」が最も多く、次いで「徒歩」となっている。身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「自家用車」が最も多い。また、視覚障害では「徒歩」が約3割と比較的多くなっている。

余暇活動・趣味活動では、「自家用車」が最も多くなっている。身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「自家用車」が最も多い。また、音声・言語・そしゃく機能障害では「送迎車」が2割以上と比較的多くなっている。

医療機関利用では、「自家用車」が最も多く、次いで「送迎車」となっている。身体障害の種類別にみると、どの障害でも「自家用車」が最も多く、次いで聴覚障害では「徒歩」、それ以外では「送迎車」となっている。

問 28③主な交通手段（複数回答）

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	67	7.7%	153	17.6%	82	9.5%	75	8.7%
自転車	56	6.5%	73	8.4%	51	5.9%	43	5.0%
自家用車	279	32.2%	431	49.7%	288	33.2%	431	49.7%
バス	63	7.3%	64	7.4%	41	4.7%	60	6.9%
電車	67	7.7%	55	6.3%	84	9.7%	78	9.0%
タクシー	43	5.0%	47	5.4%	27	3.1%	66	7.6%
送迎車	173	20.0%	54	6.2%	70	8.1%	96	11.1%
その他	18	2.1%	30	3.5%	17	2.0%	29	3.3%
無回答	290	33.4%	173	20.0%	347	40.0%	143	16.5%
有効回答数	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 通園・通学・通勤・通所等 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	5	7.8%	12	16.9%	2	5.3%	1	1.7%	21	5.0%	20	7.8%
自転車	3	4.7%	4	5.6%	3	7.9%	1	1.7%	13	3.1%	16	6.3%
自家用車	13	20.3%	21	29.6%	8	21.1%	14	24.1%	133	31.4%	98	38.3%
バス	3	4.7%	8	11.3%	4	10.5%	3	5.2%	24	5.7%	16	6.3%
電車	4	6.3%	11	15.5%	3	7.9%	1	1.7%	21	5.0%	15	5.9%
タクシー	2	3.1%	5	7.0%	4	10.5%	1	1.7%	14	3.3%	19	7.4%
送迎車	22	34.4%	17	23.9%	11	28.9%	16	27.6%	116	27.4%	36	14.1%
その他	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	2	3.4%	10	2.4%	3	1.2%
無回答	22	34.4%	20	28.2%	12	31.6%	22	37.9%	136	32.2%	93	36.3%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 日常的な外出 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そしゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	20	31.3%	18	25.4%	3	7.9%	6	10.3%	50	11.8%	51	19.9%
自転車	3	4.7%	8	11.3%	3	7.9%	3	5.2%	16	3.8%	28	10.9%
自家用車	22	34.4%	25	35.2%	13	34.2%	18	31.0%	219	51.8%	145	56.6%
バス	5	7.8%	11	15.5%	4	10.5%	1	1.7%	21	5.0%	24	9.4%
電車	4	6.3%	10	14.1%	2	5.3%	1	1.7%	16	3.8%	13	5.1%
タクシー	3	4.7%	6	8.5%	4	10.5%	3	5.2%	23	5.4%	16	6.3%
送迎車	11	17.2%	6	8.5%	6	15.8%	11	19.0%	32	7.6%	7	2.7%
その他	2	3.1%	2	2.8%	0	0.0%	4	6.9%	21	5.0%	7	2.7%
無回答	15	23.4%	14	19.7%	12	31.6%	21	36.2%	94	22.2%	40	15.6%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 余暇活動・趣味活動 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	9	14.1%	10	14.1%	3	7.9%	4	6.9%	25	5.9%	25	9.8%
自転車	4	6.3%	6	8.5%	2	5.3%	2	3.4%	12	2.8%	19	7.4%
自家用車	16	25.0%	18	25.4%	11	28.9%	14	24.1%	146	34.5%	93	36.3%
バス	3	4.7%	9	12.7%	4	10.5%	5	8.6%	18	4.3%	12	4.7%
電車	6	9.4%	13	18.3%	1	2.6%	3	5.2%	26	6.1%	24	9.4%
タクシー	4	6.3%	2	2.8%	4	10.5%	3	5.2%	12	2.8%	8	3.1%
送迎車	12	18.8%	10	14.1%	3	7.9%	13	22.4%	36	8.5%	9	3.5%
その他	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.7%	9	2.1%	2	0.8%
無回答	21	32.8%	28	39.4%	16	42.1%	24	41.4%	186	44.0%	106	41.4%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 医療機関利用 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	4	6.3%	15	21.1%	0	0.0%	4	6.9%	20	4.7%	22	8.6%
自転車	1	1.6%	6	8.5%	1	2.6%	1	1.7%	11	2.6%	13	5.1%
自家用車	25	39.1%	29	40.8%	17	44.7%	23	39.7%	230	54.4%	139	54.3%
バス	2	3.1%	7	9.9%	3	7.9%	2	3.4%	19	4.5%	23	9.0%
電車	5	7.8%	9	12.7%	4	10.5%	2	3.4%	22	5.2%	17	6.6%
タクシー	9	14.1%	7	9.9%	5	13.2%	5	8.6%	35	8.3%	24	9.4%
送迎車	14	21.9%	11	15.5%	7	18.4%	12	20.7%	56	13.2%	26	10.2%
その他	3	4.7%	1	1.4%	0	0.0%	3	5.2%	18	4.3%	3	1.2%
無回答	9	14.1%	8	11.3%	7	18.4%	17	29.3%	66	15.6%	33	12.9%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

同行者をみると、いずれの目的でも「家族」が最も多く、次いで「なし（一人で）」となっている。

身体障害の種類別にみると、ほとんどの目的・障害で「家族」が最も多くなっている。通園・通学・通勤・通所等のみ、聴覚障害では、「なし（一人で）」が最も多く、次いで「家族」となっている。次いで多いのはほとんどが「なし（一人で）」となっているが、音声・言語・そしゃく機能障害では日常的な外出と余暇活動・趣味活動で、視覚障害では余暇活動・趣味活動と医療機関利用で「ヘルパー」が多くなっている。

問 28④ 同行者（複数回答）

	通園・通学・通 勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活 動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	271	31.3%	245	28.3%	190	21.9%	294	33.9%
家族	273	31.5%	419	48.3%	260	30.0%	377	43.5%
友人、知人	38	4.4%	45	5.2%	73	8.4%	22	2.5%
ヘルパー	76	8.8%	48	5.5%	44	5.1%	52	6.0%
ボランティア	4	0.5%	1	0.1%	2	0.2%	3	0.3%
その他	32	3.7%	19	2.2%	18	2.1%	24	2.8%
無回答	262	30.2%	187	21.6%	353	40.7%	157	18.1%
有効回答数	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%	867	100.0%

問 28④ 通園・通学・通勤・通所等 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	14	21.9%	25	35.2%	10	26.3%	10	17.2%	108	25.5%	80	31.3%
家族	19	29.7%	19	26.8%	14	36.8%	18	31.0%	150	35.5%	88	34.4%
友人、知人	1	1.6%	2	2.8%	1	2.6%	0	0.0%	24	5.7%	10	3.9%
ヘルパー	12	18.8%	6	8.5%	4	10.5%	9	15.5%	57	13.5%	13	5.1%
ボランティア	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%	0	0.0%
その他	4	6.3%	2	2.8%	0	0.0%	3	5.2%	21	5.0%	4	1.6%
無回答	20	31.3%	23	32.4%	10	26.3%	21	36.2%	111	26.2%	84	32.8%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28④ 日常的な外出 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	9	14.1%	23	32.4%	7	18.4%	6	10.3%	89	21.0%	85	33.2%
家族	36	56.3%	34	47.9%	16	42.1%	22	37.9%	216	51.1%	128	50.0%
友人、知人	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	25	5.9%	13	5.1%
ヘルパー	8	12.5%	6	8.5%	6	15.8%	9	15.5%	31	7.3%	7	2.7%
ボランティア	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.6%	2	2.8%	0	0.0%	4	6.9%	12	2.8%	2	0.8%
無回答	15	23.4%	15	21.1%	13	34.2%	22	37.9%	97	22.9%	46	18.0%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28④ 余暇活動・趣味活動 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	7	10.9%	18	25.4%	3	7.9%	7	12.1%	60	14.2%	70	27.3%
家族	24	37.5%	21	29.6%	12	31.6%	17	29.3%	129	30.5%	81	31.6%
友人、知人	4	6.3%	5	7.0%	1	2.6%	0	0.0%	37	8.7%	18	7.0%
ヘルパー	12	18.8%	8	11.3%	5	13.2%	10	17.2%	30	7.1%	4	1.6%
ボランティア	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.7%	2	0.5%	1	0.4%
その他	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	2	3.4%	11	2.6%	1	0.4%
無回答	21	32.8%	27	38.0%	19	50.0%	25	43.1%	184	43.5%	105	41.0%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

問 28④ 医療機関利用 身体障害の種類別

	視覚障害		聴覚障害		平衡機能障害		音声・言語・そ しゃく機能障害		肢体不自由		内部障害	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	10	15.6%	27	38.0%	9	23.7%	8	13.8%	111	26.2%	104	40.6%
家族	31	48.4%	29	40.8%	22	57.9%	25	43.1%	212	50.1%	114	44.5%
友人、知人	2	3.1%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	9	2.1%	7	2.7%
ヘルパー	13	20.3%	7	9.9%	4	10.5%	7	12.1%	34	8.0%	10	3.9%
ボランティア	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.6%	1	1.4%	0	0.0%	4	6.9%	16	3.8%	4	1.6%
無回答	10	15.6%	10	14.1%	7	18.4%	19	32.8%	72	17.0%	36	14.1%
有効回答数	64	100.0%	71	100.0%	38	100.0%	58	100.0%	423	100.0%	256	100.0%

休みの過ごし方を身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多くなっている。

年齢別にみると、10～19歳では「⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事」、それ以外の年齢では「②買い物や外食、娯楽などに出かける」がそれぞれ最も多くなっている。

問 29 休みの過ごし方 身体障害の種類別

	①友達や気の合う人と過ごす	②買い物や外食、娯楽などに出かける	③スポーツ、キャンプ・つり等をする	④スポーツの鑑賞	⑤コンサート・映画・美術館など芸術鑑賞	⑥絵画や音楽、サークル活動など自ら行う	⑦旅行	⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く	⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事
視覚障害	38 59.4%	41 64.1%	11 17.2%	10 15.6%	26 40.6%	7 10.9%	19 29.7%	12 18.8%	26 40.6%
聴覚障害	43 60.6%	52 73.2%	14 19.7%	10 14.1%	23 32.4%	13 18.3%	24 33.8%	24 33.8%	28 39.4%
平衡機能障害	12 31.6%	16 42.1%	2 5.3%	5 13.2%	8 21.1%	3 7.9%	11 28.9%	6 15.8%	11 28.9%
音声・言語・そしゃく機能障害	26 44.8%	29 50.0%	8 13.8%	7 12.1%	14 24.1%	6 10.3%	19 32.8%	12 20.7%	24 41.4%
肢体不自由	232 54.8%	281 66.4%	45 10.6%	48 11.3%	130 30.7%	55 13.0%	155 36.6%	123 29.1%	157 37.1%
内部障害	152 59.4%	182 71.1%	44 17.2%	35 13.7%	90 35.2%	34 13.3%	99 38.7%	101 39.5%	91 35.5%
有効回答数	479 55.2%	605 69.8%	133 15.3%	119 13.7%	277 31.9%	119 13.7%	323 37.3%	301 34.7%	321 37.0%
	⑩ボランティア等の活動	⑪他の障害者を支援する活動	⑫その他	合計					
視覚障害	3 4.7%	4 6.3%	5 7.8%	64 100.0%					
聴覚障害	5 7.0%	4 5.6%	5 7.0%	71 100.0%					
平衡機能障害	3 7.9%	2 5.3%	1 2.6%	38 100.0%					
音声・言語・そしゃく機能障害	3 5.2%	4 6.9%	2 3.4%	58 100.0%					
肢体不自由	35 8.3%	27 6.4%	4 0.9%	423 100.0%					
内部障害	30 11.7%	10 3.9%	5 2.0%	256 100.0%					
有効回答数	75 8.7%	52 6.0%	13 1.5%	867 100.0%					

問 29 休みの過ごし方 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ご す	②買い物 や外食、 娯楽など に出かける	③スポー ツ、キャン プ・つり 等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	17 68.0%	21 84.0%	10 40.0%	2 8.0%	13 52.0%	3 12.0%	18 72.0%	12 48.0%	19 76.0%	0 0.0%
10～19歳	15 60.0%	22 88.0%	4 16.0%	6 24.0%	17 68.0%	5 20.0%	14 56.0%	14 56.0%	23 92.0%	0 0.0%
20～29歳	18 51.4%	30 85.7%	13 37.1%	9 25.7%	18 51.4%	7 20.0%	19 54.3%	17 48.6%	26 74.3%	4 11.4%
30～39歳	18 62.1%	21 72.4%	6 20.7%	3 10.3%	8 27.6%	4 13.8%	14 48.3%	11 37.9%	14 48.3%	1 3.4%
40～49歳	29 39.2%	51 68.9%	12 16.2%	11 14.9%	20 27.0%	9 12.2%	28 37.8%	27 36.5%	30 40.5%	6 8.1%
50～59歳	56 62.2%	70 77.8%	19 21.1%	19 21.1%	43 47.8%	20 22.2%	38 42.2%	38 42.2%	45 50.0%	13 14.4%
60～69歳	107 62.9%	130 76.5%	25 14.7%	20 11.8%	58 34.1%	21 12.4%	67 39.4%	76 44.7%	55 32.4%	21 12.4%
70～79歳	123 52.3%	154 65.5%	27 11.5%	31 13.2%	70 29.8%	32 13.6%	82 34.9%	70 29.8%	72 30.6%	19 8.1%
80～89歳	87 54.0%	93 57.8%	16 9.9%	17 10.6%	27 16.8%	17 10.6%	39 24.2%	31 19.3%	32 19.9%	11 6.8%
90歳以上	4 36.4%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%
無回答	5 41.7%	8 66.7%	1 8.3%	1 8.3%	3 25.0%	1 8.3%	3 25.0%	3 25.0%	4 33.3%	0 0.0%
合計	479 55.2%	605 69.8%	133 15.3%	119 13.7%	277 31.9%	119 13.7%	323 37.3%	301 34.7%	321 37.0%	75 8.7%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%							
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%							
20～29歳	3 8.6%	1 2.9%	35 100.0%							
30～39歳	1 3.4%	0 0.0%	29 100.0%							
40～49歳	8 10.8%	1 1.4%	74 100.0%							
50～59歳	9 10.0%	2 2.2%	90 100.0%							
60～69歳	11 6.5%	3 1.8%	170 100.0%							
70～79歳	13 5.5%	3 1.3%	235 100.0%							
80～89歳	5 3.1%	3 1.9%	161 100.0%							
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%							
無回答	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%							
合計	52 6.0%	13 1.5%	867 100.0%							

今後の意向を身体障害の種類別にみると、視覚障害では「①友達や気の合う人と過ごす」、それ以外では「②買い物や外食、娯楽などに出かける」がそれぞれ最も多くなっている。(平衡機能障害では、「①友達や気の合う人と過ごす」と「②買い物や外食、娯楽などに出かける」、音声・言語・そしゃく機能障害では「①友達や気の合う人と過ごす」、「②買い物や外食、娯楽などに出かける」、「⑦旅行」が同率)。

年齢別にみると、10～19歳では「⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事」、80～89歳では「①友達や気の合う人と過ごす」、それ以外では「②買い物や外食、娯楽などに出かける」がそれぞれ多くなっている。

問 29 今後の意向 身体障害の種類別

	①友達や気の合う人と過ごす	②買い物や外食、娯楽などに出かける	③スポーツ、キャンプ・つり等をする	④スポーツの鑑賞	⑤コンサート・映画・美術館など芸術鑑賞	⑥絵画や音楽、サークル活動など自ら行う	⑦旅行	⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く	⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事
視覚障害	44 68.8%	42 65.6%	17 26.6%	18 28.1%	29 45.3%	13 20.3%	36 56.3%	19 29.7%	25 39.1%
聴覚障害	41 57.7%	45 63.4%	17 23.9%	15 21.1%	25 35.2%	14 19.7%	35 49.3%	24 33.8%	25 35.2%
平衡機能障害	15 39.5%	15 39.5%	4 10.5%	5 13.2%	9 23.7%	4 10.5%	10 26.3%	8 21.1%	8 21.1%
音声・言語・そしゃく機能障害	28 48.3%	28 48.3%	14 24.1%	16 27.6%	20 34.5%	12 20.7%	28 48.3%	13 22.4%	21 36.2%
肢体不自由	237 56.0%	255 60.3%	84 19.9%	95 22.5%	174 41.1%	84 19.9%	217 51.3%	143 33.8%	167 39.5%
内部障害	131 51.2%	140 54.7%	60 23.4%	61 23.8%	106 41.4%	41 16.0%	112 43.8%	98 38.3%	88 34.4%
有効回答数	461 53.2%	504 58.1%	196 22.6%	204 23.5%	349 40.3%	167 19.3%	420 48.4%	308 35.5%	318 36.7%
	⑩ボランティア等の活動	⑪他の障害者を支援する活動	⑫その他	合計					
視覚障害	8 12.5%	9 14.1%	3 4.7%	64 100.0%					
聴覚障害	9 12.7%	11 15.5%	5 7.0%	71 100.0%					
平衡機能障害	5 13.2%	4 10.5%	1 2.6%	38 100.0%					
音声・言語・そしゃく機能障害	5 8.6%	9 15.5%	1 1.7%	58 100.0%					
肢体不自由	66 15.6%	63 14.9%	8 1.9%	423 100.0%					
内部障害	44 17.2%	38 14.8%	8 3.1%	256 100.0%					
有効回答数	135 15.6%	127 14.6%	20 2.3%	867 100.0%					

問 29 今後の意向 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ご す	②買い物 や外食、 娯楽など に出かけ る	③スポー ツ、キャン プ・つり 等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	19 76.0%	21 84.0%	16 64.0%	10 40.0%	17 68.0%	11 44.0%	19 76.0%	16 64.0%	18 72.0%	7 28.0%
10～19歳	20 80.0%	21 84.0%	14 56.0%	8 32.0%	19 76.0%	9 36.0%	21 84.0%	15 60.0%	22 88.0%	4 16.0%
20～29歳	23 65.7%	25 71.4%	13 37.1%	11 31.4%	22 62.9%	10 28.6%	23 65.7%	14 40.0%	21 60.0%	7 20.0%
30～39歳	19 65.5%	21 72.4%	8 27.6%	7 24.1%	16 55.2%	8 27.6%	17 58.6%	10 34.5%	15 51.7%	5 17.2%
40～49歳	37 50.0%	42 56.8%	15 20.3%	20 27.0%	32 43.2%	12 16.2%	38 51.4%	27 36.5%	26 35.1%	10 13.5%
50～59歳	63 70.0%	69 76.7%	33 36.7%	31 34.4%	53 58.9%	31 34.4%	59 65.6%	38 42.2%	46 51.1%	23 25.6%
60～69歳	96 56.5%	110 64.7%	42 24.7%	47 27.6%	74 43.5%	40 23.5%	94 55.3%	75 44.1%	67 39.4%	37 21.8%
70～79歳	105 44.7%	117 49.8%	33 14.0%	46 19.6%	75 31.9%	32 13.6%	97 41.3%	75 31.9%	66 28.1%	28 11.9%
80～89歳	72 44.7%	69 42.9%	19 11.8%	22 13.7%	36 22.4%	11 6.8%	47 29.2%	34 21.1%	33 20.5%	14 8.7%
90歳以上	3 27.3%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%
無回答	4 33.3%	6 50.0%	3 25.0%	2 16.7%	5 41.7%	3 25.0%	4 33.3%	3 25.0%	3 25.0%	0 0.0%
合計	461 53.2%	504 58.1%	196 22.6%	204 23.5%	349 40.3%	167 19.3%	420 48.4%	308 35.5%	318 36.7%	135 15.6%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	9 36.0%	0 0.0%	25 100.0%							
10～19歳	3 12.0%	0 0.0%	25 100.0%							
20～29歳	7 20.0%	0 0.0%	35 100.0%							
30～39歳	6 20.7%	2 6.9%	29 100.0%							
40～49歳	11 14.9%	2 2.7%	74 100.0%							
50～59歳	22 24.4%	1 1.1%	90 100.0%							
60～69歳	33 19.4%	4 2.4%	170 100.0%							
70～79歳	23 9.8%	6 2.6%	235 100.0%							
80～89歳	12 7.5%	5 3.1%	161 100.0%							
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%							
無回答	1 8.3%	0 0.0%	12 100.0%							
合計	127 14.6%	20 2.3%	867 100.0%							

休みに何もしていない・する意向がない方について、理由をみると、「外出が困難、移動が困難」が42.9%で最も多く、次いで「活動に参加できる健康状態にない」(22.4%)となっている。

バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透についてみると、『進んだ』(「十分進んだ」と「まあまあ進んだ」の合計)は全体では32.5%となっている。身体障害の種類別にみると、『進んだ』が最も多いのは平衡機能障害(42.1%)、最も少ないのは聴覚障害(22.5%)となっている。

問30 休みになにもしない理由(複数回答)

	回答数	構成比
時間的ゆとりがない	2	4.1%
経済的ゆとりがない	5	10.2%
活動場所の設備が十分ではない	0	0.0%
外出が困難、移動が困難	21	42.9%
介助者がいない	5	10.2%
一緒に参加する仲間がいない	5	10.2%
適切な指導者がいない	2	4.1%
周りの人の目が気になる	5	10.2%
どのような活動があるのか知らない	2	4.1%
活動に参加できる健康状態にない	11	22.4%
参加・活動してみたい内容がない	0	0.0%
コミュニケーションがとれない	2	4.1%
余暇の過ごし方がわからない	1	2.0%
その他	9	18.4%
無回答	13	24.1%
有効回答数	54	100.0%

問31 バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透 身体障害の種類別

	十分進んだ	まあまあ進んだ	あまり進んでない	ほとんど進んでない	どちらともいえない(わからない)	無回答	合計
視覚障害	3 4.7%	20 31.3%	16 25.0%	9 14.1%	13 20.3%	3 4.7%	64 100.0%
聴覚障害	2 2.8%	14 19.7%	12 16.9%	7 9.9%	26 36.6%	10 14.1%	71 100.0%
平衡機能障害	3 7.9%	13 34.2%	5 13.2%	3 7.9%	7 18.4%	7 18.4%	38 100.0%
音声・言語・そ しゃく機能障害	1 1.7%	15 25.9%	11 19.0%	7 12.1%	14 24.1%	10 17.2%	58 100.0%
肢体不自由	10 2.4%	152 35.9%	109 25.8%	28 6.6%	77 18.2%	47 11.1%	423 100.0%
内部障害	8 3.1%	72 28.1%	58 22.7%	14 5.5%	69 27.0%	35 13.7%	256 100.0%
有効回答数	25 2.9%	257 29.6%	202 23.3%	64 7.4%	199 23.0%	120 13.8%	867 100.0%

公益的施設等における情報表示について身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「段差の解消」が最も多く、次いで視覚障害と音声・言語・そしゃく機能障害では「多目的トイレの整備」、聴覚障害では「わかりやすく利用しやすい情報表示」、内部障害では「ベンチなど座る場所の充実」となっている。

問 32 公益的施設等における情報表示（3つ以内で複数回答） 身体障害の種類別

	多目的トイレの整備	ベンチなど座る場所の充実	エレベーターの整備	段差の解消	出入り口のスライドドア化、自動ドア化	通路の拡幅	駐車場の整備	点字ブロックの整備	わかりやすく利用しやすい情報表示
視覚障害	27 42.2%	11 17.2%	14 21.9%	38 59.4%	9 14.1%	17 26.6%	11 17.2%	10 15.6%	12 18.8%
聴覚障害	20 28.2%	14 19.7%	13 18.3%	31 43.7%	8 11.3%	11 15.5%	7 9.9%	0 0.0%	28 39.4%
平衡機能障害	11 28.9%	4 10.5%	6 15.8%	15 39.5%	4 10.5%	8 21.1%	4 10.5%	0 0.0%	7 18.4%
音声・言語・そしゃく機能障害	25 43.1%	8 13.8%	11 19.0%	26 44.8%	8 13.8%	9 15.5%	11 19.0%	0 0.0%	8 13.8%
肢体不自由	181 42.8%	108 25.5%	142 33.6%	215 50.8%	63 14.9%	62 14.7%	107 25.3%	5 1.2%	63 14.9%
内部障害	76 29.7%	92 35.9%	69 27.0%	102 39.8%	26 10.2%	26 10.2%	72 28.1%	1 0.4%	58 22.7%
有効回答数	304 35.1%	233 26.9%	237 27.3%	366 42.2%	108 12.5%	110 12.7%	193 22.3%	16 1.8%	171 19.7%
	その他	無回答	有効回答数						
視覚障害	3 4.7%	8 12.5%	64 100.0%						
聴覚障害	5 7.0%	8 11.3%	71 100.0%						
平衡機能障害	1 2.6%	11 28.9%	38 100.0%						
音声・言語・そしゃく機能障害	2 3.4%	15 25.9%	58 100.0%						
肢体不自由	11 2.6%	58 13.7%	423 100.0%						
内部障害	2 0.8%	47 18.4%	256 100.0%						
有効回答数	26 3.0%	160 18.5%	867 100.0%						

11 情報の入手方法について

ニュースや行事などの情報入手方法を身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「テレビ」が最も多く、次いで聴覚障害と内部障害では「新聞（チラシ含む）」、それ以外では「家族や親せき、友人」となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢でも「テレビ」が最も多く、次いで 10 歳未満・40～59 歳では「インターネット」、60 歳以上では「新聞（チラシ含む）」、10～39 歳では「家族や親せき、友人」となっている。

問 33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 身体障害の種類別

	テレビ	テレビの手話放送、字幕放送	ラジオ	新聞（チラシ含む）	本、雑誌	録音テープ、点字図書	活字文書読み上げ装置	県や市の広報紙	インターネット
視覚障害	53 82.8%	5 7.8%	14 21.9%	22 34.4%	10 15.6%	4 6.3%	6 9.4%	14 21.9%	13 20.3%
聴覚障害	49 69.0%	20 28.2%	3 4.2%	34 47.9%	13 18.3%	0 0.0%	1 1.4%	26 36.6%	18 25.4%
平衡機能障害	32 84.2%	2 5.3%	8 21.1%	11 28.9%	6 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	9 23.7%	3 7.9%
音声・言語・そしゃく機能障害	38 65.5%	3 5.2%	9 15.5%	14 24.1%	5 8.6%	1 1.7%	1 1.7%	6 10.3%	9 15.5%
肢体不自由	337 79.7%	6 1.4%	62 14.7%	157 37.1%	57 13.5%	1 0.2%	1 0.2%	98 23.2%	86 20.3%
内部障害	226 88.3%	6 2.3%	32 12.5%	147 57.4%	53 20.7%	1 0.4%	2 0.8%	74 28.9%	66 25.8%
有効回答数	712 82.1%	31 3.6%	117 13.5%	378 43.6%	149 17.2%	7 0.8%	8 0.9%	206 23.8%	205 23.6%
	携帯電話	家族や親せき、友人	ファックス	その他	無回答	有効回答数			
視覚障害	14 21.9%	29 45.3%	3 4.7%	2 3.1%	3 4.7%	64 100.0%			
聴覚障害	17 23.9%	32 45.1%	7 9.9%	1 1.4%	6 8.5%	71 100.0%			
平衡機能障害	6 15.8%	13 34.2%	2 5.3%	0 0.0%	3 7.9%	38 100.0%			
音声・言語・そしゃく機能障害	8 13.8%	22 37.9%	1 1.7%	3 3.4%	7 12.1%	58 100.0%			
肢体不自由	79 18.7%	178 42.1%	2 0.5%	11 2.6%	35 8.3%	423 100.0%			
内部障害	54 21.1%	95 37.1%	3 1.2%	2 0.8%	14 5.5%	256 100.0%			
有効回答数	185 21.3%	316 36.4%	12 1.4%	17 2.0%	62 7.2%	867 100.0%			

問 33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ	テレビの手話放送、字幕放送	ラジオ	新聞（チラシ含む）	本、雑誌	録音テープ、点字図書	活字文書読み上げ装置	県や市の広報紙
10歳未満	19 76.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%
10～19歳	15 60.0%	1 4.0%	1 4.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%
20～29歳	25 71.4%	2 5.7%	4 11.4%	5 14.3%	2 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 14.3%
30～39歳	16 55.2%	1 3.4%	2 6.9%	5 17.2%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 13.8%
40～49歳	51 68.9%	5 6.8%	14 18.9%	21 28.4%	15 20.3%	2 2.7%	2 2.7%	6 8.1%
50～59歳	76 84.4%	5 5.6%	16 17.8%	33 36.7%	13 14.4%	0 0.0%	0 0.0%	18 20.0%
60～69歳	144 84.7%	3 1.8%	21 12.4%	77 45.3%	31 18.2%	3 1.8%	3 1.8%	44 25.9%
70～79歳	205 87.2%	9 3.8%	42 17.9%	122 51.9%	45 19.1%	2 0.9%	2 0.9%	69 29.4%
80～89歳	142 88.2%	5 3.1%	16 9.9%	100 62.1%	29 18.0%	0 0.0%	1 0.6%	52 32.3%
90歳以上	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 54.5%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
無回答	10 83.3%	0 0.0%	1 8.3%	5 41.7%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%
合計	712 82.1%	31 3.6%	117 13.5%	378 43.6%	149 17.2%	7 0.8%	8 0.9%	206 23.8%
	インターネット	携帯電話	家族や親せき、友人	ファックス	その他	無回答	有効回答数	
10歳未満	10 40.0%	3 12.0%	9 36.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	25 100.0%	
10～19歳	8 32.0%	7 28.0%	15 60.0%	0 0.0%	1 4.0%	3 12.0%	25 100.0%	
20～29歳	12 34.3%	13 37.1%	22 62.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	35 100.0%	
30～39歳	9 31.0%	6 20.7%	15 51.7%	0 0.0%	2 6.9%	4 13.8%	29 100.0%	
40～49歳	23 31.1%	22 29.7%	20 27.0%	3 4.1%	1 1.4%	11 14.9%	74 100.0%	
50～59歳	38 42.2%	25 27.8%	30 33.3%	4 4.4%	3 3.3%	2 2.2%	90 100.0%	
60～69歳	60 35.3%	46 27.1%	52 30.6%	1 0.6%	3 1.8%	6 3.5%	170 100.0%	
70～79歳	31 13.2%	46 19.6%	82 34.9%	4 1.7%	2 0.9%	20 8.5%	235 100.0%	
80～89歳	9 5.6%	16 9.9%	66 41.0%	0 0.0%	4 2.5%	10 6.2%	161 100.0%	
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	11 100.0%	
無回答	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	12 100.0%	
合計	205 23.6%	185 21.3%	316 36.4%	12 1.4%	17 2.0%	62 7.2%	867 100.0%	

福祉サービス情報入手方法を身体障害の種類別にみると、視覚障害では「テレビ、新聞、ラジオ」、聴覚障害・肢体不自由・内部障害では「市町の福祉担当課、市町の広報紙」、それ以外では「利用している福祉サービス施設や職員」がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、20歳未満と30～39歳では「家族や親せき、知人」、20～29歳と40～49歳では「利用している福祉サービス施設や職員」、50～79歳では「市町の福祉担当課、市町の広報紙」、80歳以上では「テレビ、新聞、ラジオ」がそれぞれ最も多くなっている（50～59歳は「テレビ、新聞、ラジオ」と「市町の福祉担当課、市町の広報紙」が同率）。

問34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 身体障害の種類別

	テレビ、新聞、ラジオ	市町の福祉担当課、市町の広報紙	県の機関	利用している福祉サービス施設や職員	家族や親せき、知人	他の障害者	障害者団体の機関誌	インターネット、携帯電話	民生委員
視覚障害	26 40.6%	14 21.9%	5 7.8%	18 28.1%	17 26.6%	5 7.8%	8 12.5%	8 12.5%	2 3.1%
聴覚障害	24 33.8%	25 35.2%	4 5.6%	17 23.9%	16 22.5%	5 7.0%	8 11.3%	7 9.9%	4 5.6%
平衡機能障害	13 34.2%	13 34.2%	4 10.5%	14 36.8%	9 23.7%	1 2.6%	3 7.9%	2 5.3%	2 5.3%
音声・言語・そしゃく機能障害	14 24.1%	12 20.7%	4 6.9%	18 31.0%	13 22.4%	7 12.1%	4 6.9%	5 8.6%	0 0.0%
肢体不自由	115 27.2%	145 34.3%	18 4.3%	121 28.6%	104 24.6%	24 5.7%	18 4.3%	33 7.8%	16 3.8%
内部障害	95 37.1%	110 43.0%	10 3.9%	28 10.9%	45 17.6%	18 7.0%	11 4.3%	27 10.5%	8 3.1%
有効回答数	256 29.5%	297 34.3%	42 4.8%	175 20.2%	175 20.2%	48 5.5%	38 4.4%	81 9.3%	26 3.0%
	障害者相談員	その他	情報を得るところがない	わからない	無回答	有効回答数			
視覚障害	10 15.6%	2 3.1%	4 6.3%	3 4.7%	4 6.3%	64 100.0%			
聴覚障害	10 14.1%	1 1.4%	4 5.6%	6 8.5%	7 9.9%	71 100.0%			
平衡機能障害	4 10.5%	2 5.3%	1 2.6%	2 5.3%	5 13.2%	38 100.0%			
音声・言語・そしゃく機能障害	10 17.2%	0 0.0%	4 6.9%	5 8.6%	8 13.8%	58 100.0%			
肢体不自由	47 11.1%	14 3.3%	28 6.6%	44 10.4%	35 8.3%	423 100.0%			
内部障害	9 3.5%	4 1.6%	14 5.5%	27 10.5%	31 12.1%	256 100.0%			
有効回答数	67 7.7%	20 2.3%	54 6.2%	89 10.3%	100 11.5%	867 100.0%			

問 34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ、 新聞、ラ ジオ	市町の福 祉担当 課、市町 の広報紙	県の機関	利用して いる福祉 サービス 施設や職 員	家族や親 せき、知 人	他の障害 者	障害者団 体の機関 誌	インター ネット、 携帯電話
10歳未満	4 16.0%	6 24.0%	2 8.0%	7 28.0%	8 32.0%	3 12.0%	0 0.0%	6 24.0%
10～19歳	3 12.0%	2 8.0%	2 8.0%	5 20.0%	11 44.0%	4 16.0%	0 0.0%	2 8.0%
20～29歳	3 8.6%	8 22.9%	1 2.9%	16 45.7%	14 40.0%	2 5.7%	3 8.6%	2 5.7%
30～39歳	1 3.4%	6 20.7%	2 6.9%	8 27.6%	10 34.5%	2 6.9%	1 3.4%	3 10.3%
40～49歳	14 18.9%	18 24.3%	1 1.4%	22 29.7%	15 20.3%	4 5.4%	3 4.1%	14 18.9%
50～59歳	29 32.2%	29 32.2%	8 8.9%	18 20.0%	11 12.2%	7 7.8%	10 11.1%	15 16.7%
60～69歳	42 24.7%	67 39.4%	8 4.7%	24 14.1%	21 12.4%	13 7.6%	6 3.5%	21 12.4%
70～79歳	84 35.7%	95 40.4%	10 4.3%	39 16.6%	45 19.1%	5 2.1%	10 4.3%	13 5.5%
80～89歳	71 44.1%	60 37.3%	6 3.7%	34 21.1%	39 24.2%	8 5.0%	5 3.1%	5 3.1%
90歳以上	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 16.7%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	256 29.5%	297 34.3%	42 4.8%	175 20.2%	175 20.2%	48 5.5%	38 4.4%	81 9.3%
	民生委員	障害者相 談員	その他	情報を得 るところ がない	わからな い	無回答	有効回答 数	
10歳未満	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	2 8.0%	3 12.0%	2 8.0%	25 100.0%	
10～19歳	0 0.0%	6 24.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	2 8.0%	25 100.0%	
20～29歳	0 0.0%	9 25.7%	0 0.0%	1 2.9%	3 8.6%	3 8.6%	35 100.0%	
30～39歳	0 0.0%	6 20.7%	1 3.4%	2 6.9%	2 6.9%	5 17.2%	29 100.0%	
40～49歳	4 5.4%	9 12.2%	1 1.4%	7 9.5%	7 9.5%	9 12.2%	74 100.0%	
50～59歳	3 3.3%	9 10.0%	3 3.3%	6 6.7%	13 14.4%	6 6.7%	90 100.0%	
60～69歳	0 0.0%	11 6.5%	5 2.9%	9 5.3%	21 12.4%	18 10.6%	170 100.0%	
70～79歳	10 4.3%	8 3.4%	8 3.4%	15 6.4%	17 7.2%	32 13.6%	235 100.0%	
80～89歳	9 5.6%	5 3.1%	2 1.2%	11 6.8%	18 11.2%	17 10.6%	161 100.0%	
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	5 45.5%	11 100.0%	
無回答	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	1 8.3%	12 100.0%	
合計	26 3.0%	67 7.7%	20 2.3%	54 6.2%	89 10.3%	100 11.5%	867 100.0%	

今後充実してほしい情報をみると、「福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関すること」が41.3%で最も多く、次いで「困ったときに相談できる機関・場所に関すること」(39.0%)、「災害時の避難方法に関すること」(19.6%)となっている。

インターネットやメールの利用を身体障害の種類別にみると、『利用している』(「よく利用している」と「ときどき利用している」の合計)が最も多いのは内部障害(44.1%)、最も少ないのは平衡機能障害(23.7%)となっている。

問 35 今後充実してほしい情報(3つ以内で複数回答)

	回答数	構成比
福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関すること	358	41.3%
困ったときに相談できる機関・場所に関すること	338	39.0%
就学に関する相談・情報提供窓口等に関すること	17	2.0%
仕事のスキルアップや資格・免許取得など職業生活に関わる学習に関すること	28	3.2%
個人や社会生活に必要な知識・スキルに関わる学習に関すること	35	4.0%
施設・機関が行っている福祉サービスの質に関すること	124	14.3%
社会情勢や福祉制度の変化に関すること	107	12.3%
災害時の避難方法に関すること	170	19.6%
職場の選び方、就職に関すること	32	3.7%
余暇活動やレジャーに関すること	50	5.8%
ボランティア団体等に関すること	25	2.9%
その他	8	0.9%
特にない、わからない	143	16.5%
無回答	116	13.4%
有効回答数	867	100.0%

問 36 インターネットやメールを利用するか 身体障害の種類別

	よく利用している	ときどき利用している	ほとんど利用しない	まったく利用しない	無回答	合計
視覚障害	8 12.5%	10 15.6%	6 9.4%	34 53.1%	6 9.4%	64 100.0%
聴覚障害	16 22.5%	11 15.5%	6 8.5%	31 43.7%	7 9.9%	71 100.0%
平衡機能障害	2 5.3%	7 18.4%	4 10.5%	17 44.7%	8 21.1%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	8 13.8%	8 13.8%	1 1.7%	28 48.3%	13 22.4%	58 100.0%
肢体不自由	75 17.7%	58 13.7%	33 7.8%	216 51.1%	41 9.7%	423 100.0%
内部障害	60 23.4%	53 20.7%	26 10.2%	96 37.5%	21 8.2%	256 100.0%
有効回答数	186 21.5%	138 15.9%	79 9.1%	370 42.7%	94 10.8%	867 100.0%

インターネットを利用している方について、生活はどのように変わったかをみると、「情報が入手しやすくなった」がいずれの障害・等級でも最も多くなっている。

インターネットやメールを利用しない理由をみると、いずれの障害でも「使い方がよくわからない」が最も多くなっている。

問 37 生活はどのように変わったか（複数回答） 身体障害の種類別

	友人との交流がしやすくなった	情報が入手しやすくなった	就労につながった	生きがいができた	本や商品を買うのが便利になった	収入が得られるようになった	特に変わっていない	その他	無回答	有効回答数
視覚障害	10 55.6%	15 83.3%	0 0.0%	5 27.8%	5 27.8%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%
聴覚障害	18 66.7%	23 85.2%	0 0.0%	6 22.2%	9 33.3%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	27 100.0%
平衡機能障害	2 22.2%	8 88.9%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	8 50.0%	12 75.0%	0 0.0%	5 31.3%	7 43.8%	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 100.0%
肢体不自由	60 45.1%	105 78.9%	1 0.8%	20 15.0%	35 26.3%	0 0.0%	7 5.3%	2 1.5%	5 3.8%	133 100.0%
内部障害	53 46.9%	82 72.6%	1 0.9%	10 8.8%	24 21.2%	2 1.8%	8 7.1%	3 2.7%	4 3.5%	113 100.0%
有効回答数	147 45.4%	245 75.6%	5 1.5%	49 15.1%	87 26.9%	3 0.9%	17 5.2%	5 1.5%	12 3.7%	324 100.0%

問 37 生活はどのように変わったか（複数回答） 等級別

	友人との交流がしやすくなった	情報が入手しやすくなった	就労につながった	生きがいができた	本や商品を買うのが便利になった	収入が得られるようになった	特に変わっていない	その他	無回答	有効回答数
1級	45 45.5%	76 76.8%	2 2.0%	8 8.1%	20 20.2%	1 1.0%	8 8.1%	0 0.0%	6 6.1%	99 100.0%
2級	35 50.0%	54 77.1%	1 1.4%	18 25.7%	22 31.4%	2 2.9%	3 4.3%	2 2.9%	2 2.9%	70 100.0%
3級	26 47.3%	37 67.3%	1 1.8%	8 14.5%	15 27.3%	0 0.0%	4 7.3%	1 1.8%	0 0.0%	55 100.0%
4級	27 46.6%	46 79.3%	0 0.0%	8 13.8%	18 31.0%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	1 1.7%	58 100.0%
5級	4 22.2%	15 83.3%	0 0.0%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	18 100.0%
6級	7 50.0%	10 71.4%	1 7.1%	4 28.6%	6 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%	14 100.0%
無回答	3 30.0%	7 70.0%	0 0.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%
合計	147 45.4%	245 75.6%	5 1.5%	49 15.1%	87 26.9%	3 0.9%	17 5.2%	5 1.5%	12 3.7%	324 100.0%

問 38 インターネットやメールを利用しない理由（複数回答） 身体障害の種類別

	使い方がよくわからない	機械の購入費や通信料にお金がかかる	自分に適した機械やソフトウェアがない	障害に配慮したホームページが少ない	利用する目的がない	利用したいとは思わない	時間がない	その他	無回答	有効回答数
視覚障害	19 47.5%	4 10.0%	6 15.0%	2 5.0%	6 15.0%	6 15.0%	1 2.5%	9 22.5%	2 5.0%	40 100.0%
聴覚障害	19 51.4%	5 13.5%	0 0.0%	1 2.7%	9 24.3%	14 37.8%	0 0.0%	3 8.1%	2 5.4%	37 100.0%
平衡機能障害	7 33.3%	6 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	5 23.8%	3 14.3%	6 28.6%	0 0.0%	21 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	11 37.9%	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	5 17.2%	5 17.2%	0 0.0%	9 31.0%	1 3.4%	29 100.0%
肢体不自由	122 49.0%	34 13.7%	15 6.0%	3 1.2%	42 16.9%	57 22.9%	4 1.6%	40 16.1%	17 6.8%	249 100.0%
内部障害	52 42.6%	22 18.0%	10 8.2%	1 0.8%	20 16.4%	35 28.7%	1 0.8%	16 13.1%	16 13.1%	122 100.0%
有効回答数	216 48.1%	69 15.4%	27 6.0%	6 1.3%	80 17.8%	106 23.6%	8 1.8%	58 12.9%	41 9.1%	449 100.0%

12 悩み事や相談相手について

最近相談したいと思ったことを身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「健康のこと」が最も多く、次いで内部障害では「特にない」、それ以外では「将来の生活のこと」となっている。

年齢別にみると、60歳未満では「将来の生活のこと」(30～39歳では「健康のこと」も同率)、60歳以上では「健康のこと」がそれぞれ最も多くなっている。

問 39 最近相談したいと思ったこと(3つ以内で複数回答) 身体障害の種類別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと
視覚障害	10 15.6%	22 34.4%	23 35.9%	7 10.9%	3 4.7%	8 12.5%	4 6.3%	1 1.6%	0 0.0%
聴覚障害	11 15.5%	20 28.2%	29 40.8%	7 9.9%	2 2.8%	12 16.9%	3 4.2%	2 2.8%	0 0.0%
平衡機能障害	11 28.9%	11 28.9%	15 39.5%	6 15.8%	1 2.6%	6 15.8%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そ しゃく機能障害	9 15.5%	19 32.8%	20 34.5%	4 6.9%	2 3.4%	8 13.8%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由	73 17.3%	133 31.4%	136 32.2%	27 6.4%	15 3.5%	58 13.7%	20 4.7%	6 1.4%	0 0.0%
内部障害	52 20.3%	68 26.6%	87 34.0%	22 8.6%	4 1.6%	30 11.7%	7 2.7%	4 1.6%	2 0.8%
有効回答数	163 18.8%	253 29.2%	284 32.8%	62 7.2%	40 4.6%	101 11.6%	33 3.8%	16 1.8%	2 0.2%
	友人関係のこと	住居のこと	職場や近 所の人間 関係のこと	恋愛や結 婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答 数	
視覚障害	0 0.0%	1 1.6%	1 1.6%	1 1.6%	19 29.7%	2 3.1%	5 7.8%	64 100.0%	
聴覚障害	2 2.8%	1 1.4%	2 2.8%	2 2.8%	18 25.4%	3 4.2%	8 11.3%	71 100.0%	
平衡機能障害	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	7 18.4%	1 2.6%	8 21.1%	38 100.0%	
音声・言語・そ しゃく機能障害	0 0.0%	2 3.4%	0 0.0%	1 1.7%	13 22.4%	4 6.9%	10 17.2%	58 100.0%	
肢体不自由	3 0.7%	24 5.7%	7 1.7%	5 1.2%	103 24.3%	19 4.5%	61 14.4%	423 100.0%	
内部障害	3 1.2%	21 8.2%	3 1.2%	3 1.2%	74 28.9%	10 3.9%	30 11.7%	256 100.0%	
有効回答数	11 1.3%	46 5.3%	17 2.0%	16 1.8%	220 25.4%	34 3.9%	123 14.2%	867 100.0%	

問 39 最近相談したいと思ったこと（3つ以内で複数回答） 年齢別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと	友人関係のこと
10歳未満	2 8.0%	9 36.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 4.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	1 4.0%
10～19歳	1 4.0%	9 36.0%	4 16.0%	0 0.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳	4 11.4%	13 37.1%	8 22.9%	0 0.0%	5 14.3%	3 8.6%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.7%
30～39歳	4 13.8%	8 27.6%	8 27.6%	4 13.8%	5 17.2%	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	1 3.4%	2 6.9%
40～49歳	14 18.9%	25 33.8%	26 35.1%	6 8.1%	8 10.8%	7 9.5%	5 6.8%	5 6.8%	0 0.0%	1 1.4%
50～59歳	29 32.2%	39 43.3%	31 34.4%	9 10.0%	13 14.4%	6 6.7%	10 11.1%	5 5.6%	0 0.0%	0 0.0%
60～69歳	45 26.5%	64 37.6%	71 41.8%	14 8.2%	3 1.8%	19 11.2%	12 7.1%	3 1.8%	0 0.0%	1 0.6%
70～79歳	41 17.4%	60 25.5%	76 32.3%	12 5.1%	2 0.9%	36 15.3%	3 1.3%	1 0.4%	0 0.0%	2 0.9%
80～89歳	19 11.8%	25 15.5%	53 32.9%	15 9.3%	0 0.0%	20 12.4%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%
90歳以上	2 18.2%	1 9.1%	3 27.3%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 16.7%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	163 18.8%	253 29.2%	284 32.8%	62 7.2%	40 4.6%	101 11.6%	33 3.8%	16 1.8%	2 0.2%	11 1.3%
	住居のこと	職場や近所の人間関係のこと	恋愛や結婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答数			
10歳未満	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	8 32.0%	3 12.0%	6 24.0%	25 100.0%			
10～19歳	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	6 24.0%	1 4.0%	8 32.0%	25 100.0%			
20～29歳	2 5.7%	5 14.3%	1 2.9%	10 28.6%	1 2.9%	1 2.9%	35 100.0%			
30～39歳	1 3.4%	4 13.8%	3 10.3%	4 13.8%	5 17.2%	5 17.2%	29 100.0%			
40～49歳	2 2.7%	2 2.7%	4 5.4%	9 12.2%	6 8.1%	15 20.3%	74 100.0%			
50～59歳	5 5.6%	3 3.3%	5 5.6%	14 15.6%	2 2.2%	7 7.8%	90 100.0%			
60～69歳	11 6.5%	1 0.6%	0 0.0%	47 27.6%	2 1.2%	9 5.3%	170 100.0%			
70～79歳	13 5.5%	2 0.9%	0 0.0%	72 30.6%	4 1.7%	38 16.2%	235 100.0%			
80～89歳	9 5.6%	0 0.0%	1 0.6%	42 26.1%	7 4.3%	31 19.3%	161 100.0%			
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 45.5%	0 0.0%	1 9.1%	11 100.0%			
無回答	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	3 25.0%	2 16.7%	12 100.0%			
合計	46 5.3%	17 2.0%	16 1.8%	220 25.4%	34 3.9%	123 14.2%	867 100.0%			

困ったとき誰に相談するかを身体障害の種類別にみると、いずれの障害でも「家族」が最も多く、次いで聴覚障害と内部障害では「知人・友人」、それ以外では「利用している福祉サービス施設の職員」となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢でも「家族」が最も多く、次いで10歳未満では「保育所・幼稚園・学校の先生」、10～29歳では「利用している福祉サービス施設の職員」、30～79歳では「知人・友人」、80歳以上では「親せきの人」となっている。

問40 困ったとき誰に相談するか（3つ以内で複数回答） 身体障害の種類別

	家族	親せきの人	知人・友人	近所の人	職場の人	保育所・幼稚園・学校の先生	地域の相談員、民生委員	相談支援事業所の職員	市町の福祉・保健の担当者	県の福祉・保健の担当者	精神保健福祉センター、リハビリテーションセンター
視覚障害	51 79.7%	9 14.1%	12 18.8%	2 3.1%	3 4.7%	0 0.0%	1 1.6%	3 4.7%	8 12.5%	3 4.7%	2 3.1%
聴覚障害	49 69.0%	8 11.3%	15 21.1%	3 4.2%	1 1.4%	1 1.4%	10 14.1%	7 9.9%	8 11.3%	1 1.4%	3 4.2%
平衡機能障害	24 63.2%	3 7.9%	5 13.2%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	6 15.8%	4 10.5%	8 21.1%	1 2.6%	3 7.9%
音声・言語・そしゃく機能障害	35 60.3%	2 3.4%	5 8.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	0 0.0%	5 8.6%	5 8.6%	1 1.7%	3 5.2%
肢体不自由	302 71.4%	50 11.8%	79 18.7%	14 3.3%	8 1.9%	12 2.8%	19 4.5%	33 7.8%	44 10.4%	3 0.7%	8 1.9%
内部障害	194 75.8%	46 18.0%	58 22.7%	5 2.0%	5 2.0%	1 0.4%	19 7.4%	5 2.0%	17 6.6%	4 1.6%	4 1.6%
有効回答数	615 70.9%	104 12.0%	173 20.0%	25 2.9%	23 2.7%	16 1.8%	44 5.1%	46 5.3%	72 8.3%	9 1.0%	17 2.0%
	障害者福祉センター、聴覚障害者センター、視覚障害者センター	社会福祉協議会の職員	障害者団体	利用している福祉サービス施設の職員	後見人・保佐人・補助人	ピアカウンセラー・ピアサポーター	障害者110番	その他	相談する人はいない	無回答	有効回答数
視覚障害	4 6.3%	1 1.6%	1 1.6%	14 21.9%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	2 3.1%	1 1.6%	4 6.3%	64 100.0%
聴覚障害	4 5.6%	1 1.4%	5 7.0%	12 16.9%	2 2.8%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	4 5.6%	6 8.5%	71 100.0%
平衡機能障害	3 7.9%	2 5.3%	2 5.3%	9 23.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.9%	1 2.6%	5 13.2%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	1 1.7%	0 0.0%	1 1.7%	15 25.9%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.2%	2 3.4%	12 20.7%	58 100.0%
肢体不自由	5 1.2%	11 2.6%	3 0.7%	88 20.8%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	20 4.7%	11 2.6%	37 8.7%	423 100.0%
内部障害	5 2.0%	5 2.0%	4 1.6%	16 6.3%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.4%	7 2.7%	8 3.1%	23 9.0%	256 100.0%
有効回答数	21 2.4%	15 1.7%	12 1.4%	116 13.4%	5 0.6%	2 0.2%	3 0.3%	36 4.2%	28 3.2%	87 10.0%	867 100.0%

問 40 困ったとき誰に相談するか（3つ以内で複数回答） 年齢別

	家族	親せきの 人	知人・友 人	近所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園・ 学校の先 生	地域の相 談員、民 生委員	相談支援 事業所の 職員	市町の福 祉・保健 の担当者	県の福 祉・保健 の担当者	精神保健 福祉セン ター、リ ハビリテ ーション センセ ンター	障害者福 祉セン ター、聴 覚障害 センセ ンター、視 覚障害 センセ ンター
10歳未満	18 72.0%	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%	0 0.0%	8 32.0%	0 0.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10～19歳	17 68.0%	0 0.0%	4 16.0%	0 0.0%	1 4.0%	6 24.0%	2 8.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%
20～29歳	30 85.7%	0 0.0%	9 25.7%	0 0.0%	7 20.0%	2 5.7%	0 0.0%	7 20.0%	3 8.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%
30～39歳	16 55.2%	0 0.0%	10 34.5%	0 0.0%	4 13.8%	0 0.0%	1 3.4%	6 20.7%	2 6.9%	0 0.0%	1 3.4%	1 3.4%
40～49歳	48 64.9%	2 2.7%	11 14.9%	0 0.0%	2 2.7%	0 0.0%	3 4.1%	6 8.1%	6 8.1%	0 0.0%	4 5.4%	6 8.1%
50～59歳	59 65.6%	7 7.8%	27 30.0%	0 0.0%	5 5.6%	0 0.0%	2 2.2%	5 5.6%	12 13.3%	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%
60～69歳	120 70.6%	25 14.7%	45 26.5%	8 4.7%	4 2.4%	0 0.0%	6 3.5%	7 4.1%	14 8.2%	1 0.6%	3 1.8%	4 2.4%
70～79歳	173 73.6%	36 15.3%	43 18.3%	5 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	15 6.4%	8 3.4%	20 8.5%	5 2.1%	2 0.9%	5 2.1%
80～89歳	121 75.2%	30 18.6%	19 11.8%	10 6.2%	0 0.0%	0 0.0%	14 8.7%	0 0.0%	12 7.5%	2 1.2%	4 2.5%	3 1.9%
90歳以上	8 72.7%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	5 41.7%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%
合計	615 70.9%	104 12.0%	173 20.0%	25 2.9%	23 2.7%	16 1.8%	44 5.1%	46 5.3%	72 8.3%	9 1.0%	17 2.0%	21 2.4%
	社会福祉 協議会の 職員	障害者団 体	利用して いる福祉 サービ ス施設 の職員	後見人・ 保佐人・ 補助人	ピアカウ ンセ ラー・ピ アサポー ター	障害者1 10番	その他	相談する 人はいな い	無回答	有効回答 数		
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	6 24.0%	25 100.0%		
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	7 28.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	2 8.0%	25 100.0%		
20～29歳	0 0.0%	1 2.9%	13 37.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	35 100.0%		
30～39歳	1 3.4%	0 0.0%	4 13.8%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 13.8%	0 0.0%	4 13.8%	29 100.0%		
40～49歳	1 1.4%	1 1.4%	10 13.5%	1 1.4%	0 0.0%	2 2.7%	4 5.4%	3 4.1%	12 16.2%	74 100.0%		
50～59歳	1 1.1%	5 5.6%	13 14.4%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.4%	8 8.9%	4 4.4%	90 100.0%		
60～69歳	2 1.2%	1 0.6%	20 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 4.7%	3 1.8%	12 7.1%	170 100.0%		
70～79歳	6 2.6%	2 0.9%	28 11.9%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	8 3.4%	8 3.4%	24 10.2%	235 100.0%		
80～89歳	4 2.5%	1 0.6%	15 9.3%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	5 3.1%	2 1.2%	20 12.4%	161 100.0%		
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	11 100.0%		
無回答	0 0.0%	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	1 8.3%	12 100.0%		
合計	15 1.7%	12 1.4%	116 13.4%	5 0.6%	2 0.2%	3 0.3%	36 4.2%	28 3.2%	87 10.0%	867 100.0%		

13 権利の侵害や差別などについて

権利の侵害や差別の経験を身体障害の種類別にみると、「特にない」を除いて、いずれの障害でも「じろじろ見られたり、指をさされるなどされた」が最も多く、次いで視覚障害・聴覚障害・内部障害では「障害があることをわかってもらえなかった」、それ以外では「かげぐちを言われたり、からかわれたりした」となっている。

年齢別にみると、40歳未満では「じろじろ見られたり、指をさされるなどされた」、40歳以上では「特にない」がそれぞれ最も多くなっている。

問 41 権利の侵害や差別などについて（複数回答） 身体障害の種類別

	じろじろ見られたり、指をさされるなどされた	かげぐちを言われたり、からかわれたりした	学校や職場等で仲間はずれにされた	お金や物をとられたり、隠されたりした	いやな仕事をさせられた	いらぬ物を無理やり買われた	たたかれたり、けられたりした	相談してもちゃんと聞いてもらえなかった	勝手に自分の財産を処分された
視覚障害	17 26.6%	9 14.1%	4 6.3%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.3%	3 4.7%	0 0.0%
聴覚障害	14 19.7%	8 11.3%	4 5.6%	0 0.0%	2 2.8%	0 0.0%	4 5.6%	6 8.5%	0 0.0%
平衡機能障害	8 21.1%	7 18.4%	2 5.3%	2 5.3%	3 7.9%	2 5.3%	1 2.6%	2 5.3%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	18 31.0%	9 15.5%	2 3.4%	1 1.7%	1 1.7%	1 1.7%	4 6.9%	1 1.7%	1 1.7%
肢体不自由	95 22.5%	46 10.9%	11 2.6%	6 1.4%	1 0.2%	2 0.5%	11 2.6%	19 4.5%	3 0.7%
内部障害	22 8.6%	14 5.5%	5 2.0%	2 0.8%	4 1.6%	0 0.0%	4 1.6%	8 3.1%	2 0.8%
有効回答数	140 16.1%	80 9.2%	30 3.5%	14 1.6%	15 1.7%	4 0.5%	24 2.8%	41 4.7%	8 0.9%
	入店や乗車などを断られた	合理的配慮の提供を求めたが応じてもらえなかった	性的ないやがらせを受けた	家族に放っておかれた	障害があることをわかってもらえなかった	その他	特にない	無回答	有効回答数
視覚障害	3 4.7%	0 0.0%	1 1.6%	1 1.6%	16 25.0%	6 9.4%	21 32.8%	8 12.5%	64 100.0%
聴覚障害	1 1.4%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	11 15.5%	3 4.2%	29 40.8%	12 16.9%	71 100.0%
平衡機能障害	1 2.6%	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	6 15.8%	0 0.0%	11 28.9%	13 34.2%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	4 6.9%	2 3.4%	0 0.0%	1 1.7%	7 12.1%	3 5.2%	20 34.5%	12 20.7%	58 100.0%
肢体不自由	13 3.1%	5 1.2%	3 0.7%	2 0.5%	43 10.2%	11 2.6%	193 45.6%	77 18.2%	423 100.0%
内部障害	5 2.0%	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%	29 11.3%	9 3.5%	150 58.6%	42 16.4%	256 100.0%
有効回答数	18 2.1%	11 1.3%	7 0.8%	9 1.0%	103 11.9%	28 3.2%	410 47.3%	165 19.0%	867 100.0%

問 41 権利の侵害や差別などについて（複数回答） 年齢別

	じろじろ見られたり、指をさされたりなどされた	かげぐちを言われたり、からかわれたりした	学校や職場等で仲間はずれにされた	お金や物をとられたり、隠された	いやな仕事をさせられた	いらない物を無理やり買わされた	たたかれたり、けられたりした	相談してもちゃんと聞いてもらえなかった	勝手に自分の財産を処分された	入店や乗車などを断られた
10歳未満	11 44.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	2 8.0%
10～19歳	12 48.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%
20～29歳	20 57.1%	8 22.9%	6 17.1%	3 8.6%	1 2.9%	0 0.0%	5 14.3%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.7%
30～39歳	10 34.5%	9 31.0%	4 13.8%	1 3.4%	1 3.4%	0 0.0%	3 10.3%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%
40～49歳	17 23.0%	11 14.9%	5 6.8%	1 1.4%	5 6.8%	1 1.4%	6 8.1%	10 13.5%	0 0.0%	1 1.4%
50～59歳	24 26.7%	16 17.8%	5 5.6%	1 1.1%	1 1.1%	0 0.0%	4 4.4%	7 7.8%	0 0.0%	4 4.4%
60～69歳	26 15.3%	10 5.9%	5 2.9%	3 1.8%	2 1.2%	2 1.2%	2 1.2%	9 5.3%	2 1.2%	1 0.6%
70～79歳	13 5.5%	11 4.7%	4 1.7%	3 1.3%	3 1.3%	0 0.0%	2 0.9%	4 1.7%	5 2.1%	4 1.7%
80～89歳	6 3.7%	4 2.5%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	5 3.1%	1 0.6%	1 0.6%
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	140 16.1%	80 9.2%	30 3.5%	14 1.6%	15 1.7%	4 0.5%	24 2.8%	41 4.7%	8 0.9%	18 2.1%
	合理的配慮の提供を求めたが応じてもらえなかった	性的ないやがらせを受けた	家族に放っておかれた	障害があることをわかってもらえなかった	その他	特にない	無回答	有効回答数		
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.0%	1 4.0%	7 28.0%	6 24.0%	25 100.0%		
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.0%	6 24.0%	6 24.0%	25 100.0%		
20～29歳	1 2.9%	0 0.0%	1 2.9%	6 17.1%	2 5.7%	5 14.3%	1 2.9%	35 100.0%		
30～39歳	1 3.4%	2 6.9%	0 0.0%	5 17.2%	2 6.9%	4 13.8%	6 20.7%	29 100.0%		
40～49歳	4 5.4%	1 1.4%	2 2.7%	16 21.6%	3 4.1%	20 27.0%	19 25.7%	74 100.0%		
50～59歳	3 3.3%	1 1.1%	2 2.2%	15 16.7%	3 3.3%	41 45.6%	6 6.7%	90 100.0%		
60～69歳	0 0.0%	1 0.6%	2 1.2%	28 16.5%	6 3.5%	90 52.9%	21 12.4%	170 100.0%		
70～79歳	2 0.9%	1 0.4%	1 0.4%	19 8.1%	6 2.6%	129 54.9%	53 22.6%	235 100.0%		
80～89歳	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	11 6.8%	1 0.6%	95 59.0%	43 26.7%	161 100.0%		
90歳以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	8 72.7%	2 18.2%	11 100.0%		
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	5 41.7%	2 16.7%	12 100.0%		
合計	11 1.3%	7 0.8%	9 1.0%	103 11.9%	28 3.2%	410 47.3%	165 19.0%	867 100.0%		

障害福祉に関する用語の認知度（「内容も含めて知っている」＋「内容は知らないが聞いたことはある」）をみると、おおむねどの用語も20～30歳代の認知度が高い傾向がみられる。

問42 障害福祉に関する用語の認知度 年齢別

	ア 障害者 権利条 約	イ 障害者 差別解 消法	ウ 合理的 配慮	エ 障害の 社会モ デル	オ 成年後 見制度	カ ヘルプ マーク	キ インク ルージ ブ教 育	ク の滋賀 県障害 者社会 差別 条例	ケ バリア フリー	コ ユニバ ーサル デザ
10歳未満	24.0%	32.0%	24.0%	12.0%	48.0%	52.0%	24.0%	12.0%	80.0%	52.0%
10～19歳	20.0%	24.0%	12.0%	12.0%	32.0%	32.0%	24.0%	16.0%	52.0%	36.0%
20～29歳	17.1%	20.0%	20.0%	8.6%	54.3%	37.1%	14.3%	14.3%	80.0%	57.1%
30～39歳	34.5%	31.0%	37.9%	24.1%	55.2%	44.8%	24.1%	24.1%	72.4%	48.3%
40～49歳	20.3%	21.6%	13.5%	10.8%	35.1%	28.4%	6.8%	12.2%	56.8%	43.2%
50～59歳	31.1%	34.4%	30.0%	26.7%	55.6%	41.1%	15.6%	26.7%	81.1%	52.2%
60～69歳	22.4%	22.4%	16.5%	15.3%	50.0%	40.0%	9.4%	20.6%	78.8%	54.1%
70～79歳	22.1%	23.4%	14.5%	12.3%	39.1%	32.8%	5.1%	14.0%	67.2%	27.7%
80～89歳	18.0%	14.3%	9.9%	11.2%	30.4%	18.0%	3.7%	11.2%	62.7%	24.2%
90歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	63.6%	9.1%
無回答	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	58.3%	25.0%
合計	22.0%	22.6%	16.6%	14.1%	41.6%	32.5%	9.0%	16.0%	69.7%	38.6%

14 地震や火災などの緊急時について

避難所の認知度を身体障害の種類別にみると、一般的な避難所では「はい」がいずれの障害でも5割以上となっているが、福祉避難所では最も「はい」が多い音声・言語・そしゃく機能障害でも19.0%にとどまっており、認知度が低い。

災害時の個別計画がある人は9.9%で、音声・言語・そしゃく機能障害が13.8%で最も多い。

問45-1 一般的な避難所がどこか知っているか 身体障害の種類別

	はい	いいえ	無回答	合計
視覚障害	40 62.5%	21 32.8%	3 4.7%	64 100.0%
聴覚障害	36 50.7%	29 40.8%	6 8.5%	71 100.0%
平衡機能障害	23 60.5%	11 28.9%	4 10.5%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	29 50.0%	22 37.9%	7 12.1%	58 100.0%
肢体不自由	270 63.8%	129 30.5%	24 5.7%	423 100.0%
内部障害	168 65.6%	72 28.1%	16 6.3%	256 100.0%
有効回答数	554 63.9%	247 28.5%	66 7.6%	867 100.0%

問45-2 福祉避難所を知っているか 身体障害の種類別

	はい	いいえ	無回答	合計
視覚障害	6 9.4%	54 84.4%	4 6.3%	64 100.0%
聴覚障害	9 12.7%	57 80.3%	5 7.0%	71 100.0%
平衡機能障害	2 5.3%	31 81.6%	5 13.2%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	11 19.0%	40 69.0%	7 12.1%	58 100.0%
肢体不自由	49 11.6%	341 80.6%	33 7.8%	423 100.0%
内部障害	14 5.5%	219 85.5%	23 9.0%	256 100.0%
有効回答数	87 10.0%	698 80.5%	82 9.5%	867 100.0%

問47-1 災害時の個別計画があるか 身体障害の種類別

	はい	いいえ	無回答	合計
視覚障害	6 9.4%	50 78.1%	8 12.5%	64 100.0%
聴覚障害	5 7.0%	60 84.5%	6 8.5%	71 100.0%
平衡機能障害	3 7.9%	27 71.1%	8 21.1%	38 100.0%
音声・言語・そしゃく機能障害	8 13.8%	38 65.5%	12 20.7%	58 100.0%
肢体不自由	45 10.6%	340 80.4%	38 9.0%	423 100.0%
内部障害	29 11.3%	209 81.6%	18 7.0%	256 100.0%
有効回答数	86 9.9%	693 79.9%	88 10.1%	867 100.0%

災害時に困ると思われることを身体障害の種類別にみると、視覚障害・平衡機能障害・肢体不自由では「安全なところまで、すぐに避難することがむずかしい」、聴覚障害では「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」と「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」が同率、音声・言語・そしゃく機能障害では「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」、内部障害では「避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である」がそれぞれ最も多くなっている。

問 48 災害時に困ると思われること（複数回答） 身体障害の種類別

	どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない	救助を求められない	安全なところで、すぐに避難することがむずかしい	周りの人とのコミュニケーションがむずかしい	必要な薬や特別食が手に入らない	補装具や日常生活用具等を使えなくなる、使が難しくなる	医療機器の電源が不安である	避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である	避難所のトイレ等の施設のバリアフリーに不安がある
視覚障害	25 39.1%	17 26.6%	44 68.8%	24 37.5%	20 31.3%	6 9.4%	4 6.3%	30 46.9%	31 48.4%
聴覚障害	36 50.7%	19 26.8%	32 45.1%	36 50.7%	18 25.4%	12 16.9%	3 4.2%	28 39.4%	28 39.4%
平衡機能障害	12 31.6%	10 26.3%	28 73.7%	19 50.0%	13 34.2%	14 36.8%	3 7.9%	19 50.0%	21 55.3%
音声・言語・そしゃく機能障害	24 41.4%	27 46.6%	33 56.9%	34 58.6%	20 34.5%	17 29.3%	6 10.3%	31 53.4%	29 50.0%
肢体不自由	121 28.6%	112 26.5%	258 61.0%	95 22.5%	121 28.6%	91 21.5%	27 6.4%	178 42.1%	243 57.4%
内部障害	73 28.5%	49 19.1%	90 35.2%	44 17.2%	65 25.4%	36 14.1%	37 14.5%	112 43.8%	87 34.0%
有効回答数	251 29.0%	187 21.6%	401 46.3%	192 22.1%	226 26.1%	131 15.1%	53 6.1%	327 37.7%	363 41.9%
	その他	特になし	無回答	有効回答数					
視覚障害	2 3.1%	2 3.1%	5 7.8%	64 100.0%					
聴覚障害	3 4.2%	4 5.6%	7 9.9%	71 100.0%					
平衡機能障害	2 5.3%	1 2.6%	3 7.9%	38 100.0%					
音声・言語・そしゃく機能障害	1 1.7%	3 5.2%	8 13.8%	58 100.0%					
肢体不自由	14 3.3%	26 6.1%	38 9.0%	423 100.0%					
内部障害	12 4.7%	23 9.0%	25 9.8%	256 100.0%					
有効回答数	32 3.7%	82 9.5%	102 11.8%	867 100.0%					

15 行政サービスについて

今後、行政に取り組んでほしいことを年齢別にみると、10歳未満では「障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実」、40～49歳と90歳以上では「地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実」、80～89歳では「訪問看護や往診といった在宅医療が受けやすい体制の充実」と「災害時の支援対策の充実」が同率、それ以外の年齢では「安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進」がそれぞれ最も多くなっている。

問 49 今後、行政に取り組んでほしいこと（複数回答）（1）

	地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実	地域の中で多様な日中活動ができる場の確保・充実	ホームヘルプ、ショートステイ等の在宅福祉サービスの充実	地域生活に関する困りごとへの相談の充実	訪問看護や往診といった在宅医療が受けやすい体制の充実	緊急時に利用できる相談支援やショートステイなどの緊急時の支援の充実	災害時の支援対策の充実	個々のニーズに応じた多様な学びの場や学校施設のバリアフリー化	障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実	学校や地域における共に学び合う機会の充実	障害のある人の生涯学習の推進	企業における障害者雇用促進、誰もが使える設備・機器の設置
10歳未満	7 28.0%	8 32.0%	7 28.0%	11 44.0%	4 16.0%	14 56.0%	9 36.0%	9 36.0%	15 60.0%	9 36.0%	8 32.0%	9 36.0%
10～19歳	13 52.0%	12 48.0%	18 72.0%	4 16.0%	6 24.0%	17 68.0%	17 68.0%	11 44.0%	7 28.0%	6 24.0%	5 20.0%	4 16.0%
20～29歳	18 51.4%	11 31.4%	16 45.7%	11 31.4%	7 20.0%	18 51.4%	18 51.4%	8 22.9%	7 20.0%	7 20.0%	14 40.0%	9 25.7%
30～39歳	9 31.0%	12 41.4%	7 24.1%	6 20.7%	6 20.7%	11 37.9%	13 44.8%	9 31.0%	4 13.8%	5 17.2%	8 27.6%	12 41.4%
40～49歳	26 35.1%	13 17.6%	12 16.2%	13 17.6%	12 16.2%	17 23.0%	16 21.6%	9 12.2%	5 6.8%	4 5.4%	16 21.6%	16 21.6%
50～59歳	17 18.9%	17 18.9%	18 20.0%	22 24.4%	18 20.0%	22 24.4%	33 36.7%	20 22.2%	15 16.7%	9 10.0%	10 11.1%	21 23.3%
60～69歳	25 14.7%	27 15.9%	28 16.5%	26 15.3%	51 30.0%	42 24.7%	73 42.9%	33 19.4%	15 8.8%	18 10.6%	35 20.6%	32 18.8%
70～79歳	34 14.5%	29 12.3%	61 26.0%	33 14.0%	71 30.2%	58 24.7%	79 33.6%	35 14.9%	21 8.9%	22 9.4%	37 15.7%	29 12.3%
80～89歳	30 18.6%	17 10.6%	31 19.3%	21 13.0%	64 39.8%	52 32.3%	64 39.8%	17 10.6%	14 8.7%	9 5.6%	23 14.3%	14 8.7%
90歳以上	4 36.4%	1 9.1%	2 18.2%	2 18.2%	3 27.3%	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%
無回答	3 25.0%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	3 25.0%
合計	186 21.5%	149 17.2%	201 23.2%	150 17.3%	243 28.0%	254 29.3%	326 37.6%	154 17.8%	103 11.9%	91 10.5%	157 18.1%	149 17.2%
	県や市町における障害者雇用の促進、誰もが使える設備・機器の設置	個人に適切な職業訓練の実施	就労を支援する事業所等の就労収入の向上	就労に向けた相談支援の充実	職場での支援者や通勤の充実	点字・録音図書、手話放送、字幕放送などの情報提供の充実	手話通訳・要約筆記制度の充実、点訳・朗読・手話奉仕員等の養成	芸術、文化、スポーツ、余暇活動など社会参加活動の促進	ボランティア活動等の促進と、障害のある人が行う社会体験活動への支援	安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進	高齢者、障害者等を含めた様々な人が参画・交流する機会の充実	障害のある人の意見を反映するための仕組みづくり
10歳未満	10 40.0%	6 24.0%	7 28.0%	8 32.0%	8 32.0%	2 8.0%	2 8.0%	9 36.0%	8 32.0%	14 56.0%	8 32.0%	7 28.0%
10～19歳	4 16.0%	6 24.0%	7 28.0%	5 20.0%	4 16.0%	3 12.0%	3 12.0%	14 56.0%	8 32.0%	20 80.0%	13 52.0%	7 28.0%
20～29歳	11 31.4%	13 37.1%	11 31.4%	10 28.6%	12 34.3%	3 8.6%	7 20.0%	10 28.6%	11 31.4%	21 60.0%	8 22.9%	10 28.6%
30～39歳	7 24.1%	9 31.0%	9 31.0%	6 20.7%	9 31.0%	2 6.9%	3 10.3%	5 17.2%	3 10.3%	16 55.2%	5 17.2%	9 31.0%
40～49歳	10 13.5%	11 14.9%	19 25.7%	9 12.2%	13 17.6%	3 4.1%	2 2.7%	11 14.9%	11 14.9%	18 24.3%	12 16.2%	16 21.6%
50～59歳	15 16.7%	13 14.4%	27 30.0%	15 16.7%	22 24.4%	10 11.1%	17 18.9%	20 22.2%	22 24.4%	42 46.7%	29 32.2%	21 23.3%
60～69歳	40 23.5%	18 10.6%	21 12.4%	24 14.1%	28 16.5%	17 10.0%	13 7.6%	35 20.6%	33 19.4%	77 45.3%	42 24.7%	34 20.0%
70～79歳	36 15.3%	21 8.9%	20 8.5%	22 9.4%	17 7.2%	21 8.9%	16 6.8%	38 16.2%	37 15.7%	89 37.9%	62 26.4%	32 13.6%
80～89歳	20 12.4%	15 9.3%	14 8.7%	9 5.6%	11 6.8%	9 5.6%	7 4.3%	18 11.2%	24 14.9%	56 34.8%	47 29.2%	15 9.3%
90歳以上	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	2 18.2%	0 0.0%
無回答	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%
合計	154 17.8%	113 13.0%	136 15.7%	108 12.5%	125 14.4%	70 8.1%	70 8.1%	162 18.7%	159 18.3%	358 41.3%	230 26.5%	151 17.4%

問 49 今後、行政に取り組んでほしいこと（複数回答）（2）

	障害や障害のある人に対する理解を深める啓めや広報	精神科救急医療を必要とする人が適切に医療が受けられる体制の充実	発達障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	高次脳機能障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	障害の早期発見と早期療育に関する体制の充実	機能回復を促進するリハビリテーション体制の充実	成年後見制度や権利擁護事業の充実	障害を理由とした差別を受けた際の相談機関の充実	特になし	その他	無回答	有効回答数
10歳未満	10 40.0%	6 24.0%	11 44.0%	2 8.0%	5 20.0%	5 20.0%	4 16.0%	4 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 100.0%
10～19歳	8 32.0%	3 12.0%	5 20.0%	2 8.0%	5 20.0%	6 24.0%	9 36.0%	3 12.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%
20～29歳	16 45.7%	8 22.9%	7 20.0%	4 11.4%	8 22.9%	12 34.3%	8 22.9%	6 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	35 100.0%
30～39歳	10 34.5%	7 24.1%	5 17.2%	2 6.9%	7 24.1%	5 17.2%	3 10.3%	5 17.2%	2 6.9%	0 0.0%	5 17.2%	29 100.0%
40～49歳	13 17.6%	13 17.6%	8 10.8%	2 2.7%	6 8.1%	7 9.5%	5 6.8%	7 9.5%	2 2.7%	1 1.4%	18 24.3%	74 100.0%
50～59歳	25 27.8%	17 18.9%	14 15.6%	11 12.2%	14 15.6%	15 16.7%	8 8.9%	16 17.8%	4 4.4%	0 0.0%	13 14.4%	90 100.0%
60～69歳	48 28.2%	22 12.9%	14 8.2%	13 7.6%	19 11.2%	36 21.2%	8 4.7%	18 10.6%	6 3.5%	0 0.0%	27 15.9%	170 100.0%
70～79歳	41 17.4%	26 11.1%	14 6.0%	13 5.5%	22 9.4%	47 20.0%	13 5.5%	20 8.5%	9 3.8%	1 0.4%	45 19.1%	235 100.0%
80～89歳	21 13.0%	16 9.9%	8 5.0%	5 3.1%	11 6.8%	20 12.4%	10 6.2%	7 4.3%	5 3.1%	2 1.2%	31 19.3%	161 100.0%
90歳以上	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	3 27.3%	0 0.0%	4 36.4%	11 100.0%
無回答	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	12 100.0%
合計	196 22.6%	121 14.0%	86 9.9%	54 6.2%	98 11.3%	155 17.9%	69 8.0%	87 10.0%	31 3.6%	5 0.6%	147 17.0%	867 100.0%

第4章 知的障害者調査結果概要

本章では、調査対象者のうち知的障害者（療育手帳の程度（問7）に回答した人、および回答の内容から知的障害者であると推定される人）についての集計結果について述べる。

1 知的障害者の概要について

表 知的障害者数の推移

年度	療育手帳 交付者数	軽度	中度	重度	最重度
H26	11,961	4,320	3,379	2,219	2,043
H27	12,432	4,603	3,456	2,269	2,104
H28	13,080	4,988	3,647	2,275	2,170
H29	13,524	5,275	3,704	2,308	2,237
H30	14,202	5,640	3,859	2,393	2,310

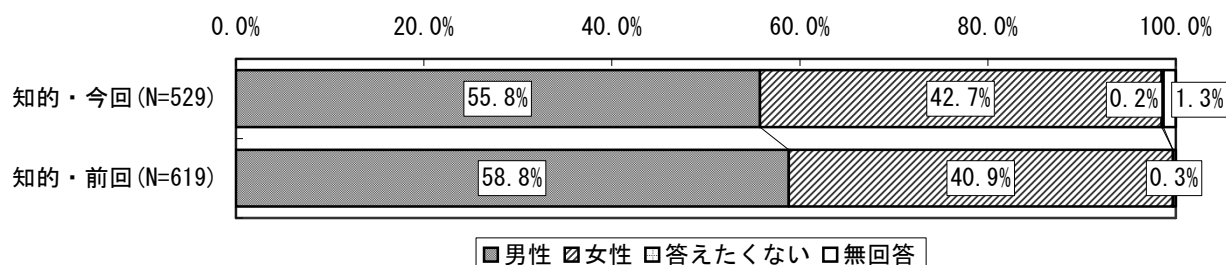
（各年度3月末現在）

2 調査対象者の概要について

性別は「男性」が55.8%、「女性」が42.7%で、男性がやや多くなっている。

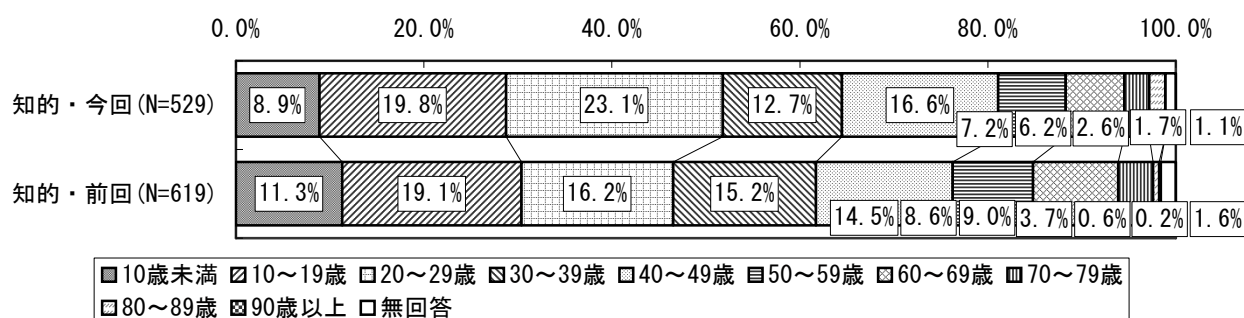
年齢は「20～29歳」が23.1%で最も多く、次いで「10～19歳」（19.8%）、「40～49歳」（16.6%）となっている。30歳未満が51.8%と過半数を占めており、前回（46.6%）に比べて多くなっている。

問1 性別



※前回は選択肢「答えたくない」はなし

問2 年齢



心身の健康状況をみると、「病気がちで治療を受けている」が40.8%で最も多く、次いで「時に風邪等をひく程度」(36.7%)となっている。年齢別にみると、「病気がちで治療を受けている」が最も多いのは80～89歳(88.9%)で、次いで60～69歳(57.6%)となっている。

口の健康管理をみると、「定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある」は10歳未満では61.7%と6割を超えている。

問4 心身の健康状況(複数回答) 年齢別

	心身ともに健康でこの1年特に医療機関にはかかっていない	時に風邪等をひく程度	やや病弱でよく医療機関にかかる	病気がちで治療を受けている	落ち込みやすく、気分の浮きずみがある	無回答	有効回答数
10歳未満	4 8.5%	31 66.0%	2 4.3%	15 31.9%	1 2.1%	0 0.0%	47 100.0%
10～19歳	22 21.0%	48 45.7%	6 5.7%	34 32.4%	17 16.2%	1 1.0%	105 100.0%
20～29歳	25 20.5%	50 41.0%	9 7.4%	42 34.4%	19 15.6%	4 3.3%	122 100.0%
30～39歳	14 20.9%	19 28.4%	6 9.0%	30 44.8%	12 17.9%	2 3.0%	67 100.0%
40～49歳	14 15.9%	20 22.7%	10 11.4%	49 55.7%	20 22.7%	3 3.4%	88 100.0%
50～59歳	8 21.1%	15 39.5%	4 10.5%	13 34.2%	9 23.7%	1 2.6%	38 100.0%
60～69歳	3 9.1%	6 18.2%	4 12.1%	19 57.6%	5 15.2%	2 6.1%	33 100.0%
70～79歳	1 7.1%	5 35.7%	4 28.6%	5 35.7%	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	8 88.9%	0 0.0%	1 11.1%	9 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	4 66.7%	6 100.0%
合計	91 17.2%	194 36.7%	46 8.7%	216 40.8%	86 16.3%	18 3.4%	529 100.0%

問5 口の健康管理 年齢別

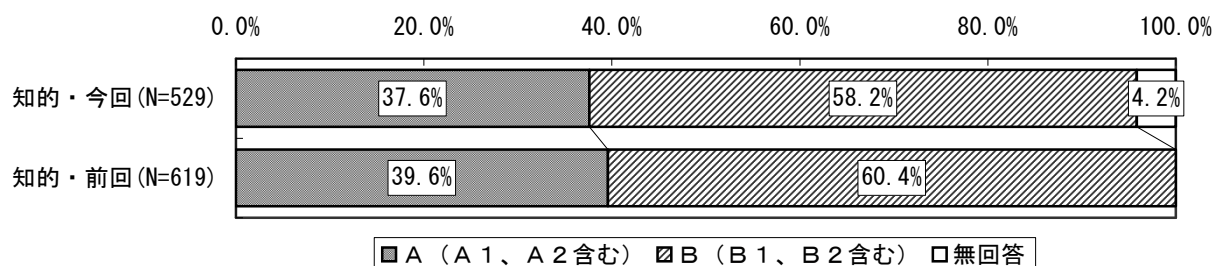
	定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある	必要になったときのみ、受診または訪問により治療を受ける歯医者がある	決まった歯医者はいない	無回答	合計
10歳未満	29 61.7%	11 23.4%	7 14.9%	0 0.0%	47 100.0%
10～19歳	47 44.8%	47 44.8%	11 10.5%	0 0.0%	105 100.0%
20～29歳	54 44.3%	49 40.2%	17 13.9%	2 1.6%	122 100.0%
30～39歳	30 44.8%	30 44.8%	5 7.5%	2 3.0%	67 100.0%
40～49歳	42 47.7%	32 36.4%	13 14.8%	1 1.1%	88 100.0%
50～59歳	16 42.1%	16 42.1%	5 13.2%	1 2.6%	38 100.0%
60～69歳	10 30.3%	15 45.5%	5 15.2%	3 9.1%	33 100.0%
70～79歳	6 42.9%	4 28.6%	3 21.4%	1 7.1%	14 100.0%
80～89歳	1 11.1%	7 77.8%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%
無回答	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	4 66.7%	6 100.0%
合計	236 44.6%	212 40.1%	67 12.7%	14 2.6%	529 100.0%

療育手帳の判定をみると、「B（B1、B2含む）」が58.2%、「A（A1、A2含む）」が37.6%となっている。判定の内訳は前回とほぼ同じとなっている。（以降の判定別のクロス集計ではA判定・B判定のように表記する。）

発達障害の診断を受けている人は38.8%となっている。

障害支援区分認定を受けている人は43.5%で、支援区分は判定別にみると、わからない・無回答を除いてA判定では「区分6」（41.1%）、B判定では「区分3」（23.3%）がそれぞれ最も多くなっている。

問7-1 療育手帳の判定



問7-3 発達障害の診断

	回答数	構成比
はい	205	38.8%
いいえ	189	35.7%
わからない	76	14.4%
無回答	59	11.2%
合計	529	100.0%

問12-1 障害支援区分認定を受けているか

	回答数	構成比
認定を受けている	230	43.5%
認定を受けていない	75	14.2%
認定を受けているかどうかわからない	70	13.2%
制度を知らない	102	19.3%
無回答	52	9.8%
合計	529	100.0%

問12-2 障害支援区分 判定別

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	非該当	わからない	無回答	合計
A	1 0.8%	7 5.4%	18 14.0%	20 15.5%	17 13.2%	53 41.1%	1 0.8%	5 3.9%	7 5.4%	129 100.0%
B	5 5.6%	16 17.8%	21 23.3%	16 17.8%	6 6.7%	2 2.2%	2 2.2%	14 15.6%	8 8.9%	90 100.0%
無回答	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	3 27.3%	1 9.1%	11 100.0%
合計	7 3.0%	25 10.9%	39 17.0%	38 16.5%	23 10.0%	57 24.8%	3 1.3%	22 9.6%	16 7.0%	230 100.0%

障害支援区分とは、障害の多様な特性やその他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを表す6段階の区分（区分1～6：6の方が必要とされる支援の度合いが高い）である。必要とされる支援の度合いに応じて適切なサービスが利用できるよう導入されている。

3 障害者の状況について

判定別に年齢をみると、A判定・B判定ともに「20～29歳」が最も多く、次いでA判定では「40～49歳」、B判定では「10～19歳」となっている。

手帳取得年齢は、A判定では「10歳未満」、B判定では「10～19歳」がそれぞれ最も多くなっている。20歳までに取得する人が大半を占めているが、60歳以上になると20歳を超えてから取得する人の割合が5割を超えてくる。

問2 年齢 判定別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	無回答	合計
A	17	35	46	21	37	15	13	8	4	3	199
	8.5%	17.6%	23.1%	10.6%	18.6%	7.5%	6.5%	4.0%	2.0%	1.5%	100.0%
B	30	68	72	46	45	20	17	5	2	3	308
	9.7%	22.1%	23.4%	14.9%	14.6%	6.5%	5.5%	1.6%	0.6%	1.0%	100.0%
無回答	0	2	4	0	6	3	3	1	3	0	22
	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	27.3%	13.6%	13.6%	4.5%	13.6%	0.0%	100.0%
合計	47	105	122	67	88	38	33	14	9	6	529
	8.9%	19.8%	23.1%	12.7%	16.6%	7.2%	6.2%	2.6%	1.7%	1.1%	100.0%

問7-2 療育手帳取得年齢 判定別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	無回答	合計
A	139	28	6	1	1	1	2	0	21	199
	69.8%	14.1%	3.0%	0.5%	0.5%	0.5%	1.0%	0.0%	10.6%	100.0%
B	103	127	22	8	10	10	0	3	25	308
	33.4%	41.2%	7.1%	2.6%	3.2%	3.2%	0.0%	1.0%	8.1%	100.0%
無回答	18	2	0	0	1	0	0	0	1	22
	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	100.0%
合計	260	157	28	9	12	11	2	3	47	529
	49.1%	29.7%	5.3%	1.7%	2.3%	2.1%	0.4%	0.6%	8.9%	100.0%

問7-2 療育手帳取得年齢 年齢別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	無回答	合計
10歳未満	46	0	0	0	0	0	0	1	0	47
	97.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	100.0%
10～19歳	69	32	0	0	0	0	0	0	4	105
	65.7%	30.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%
20～29歳	61	54	1	0	0	0	0	0	6	122
	50.0%	44.3%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	100.0%
30～39歳	25	27	9	0	0	0	0	0	6	67
	37.3%	40.3%	13.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	100.0%
40～49歳	32	29	7	2	3	0	0	0	15	88
	36.4%	33.0%	8.0%	2.3%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	17.0%	100.0%
50～59歳	10	10	3	4	4	3	0	0	4	38
	26.3%	26.3%	7.9%	10.5%	10.5%	7.9%	0.0%	0.0%	10.5%	100.0%
60～69歳	8	2	5	2	4	4	0	1	7	33
	24.2%	6.1%	15.2%	6.1%	12.1%	12.1%	0.0%	3.0%	21.2%	100.0%
70～79歳	2	2	0	1	1	4	2	0	2	14
	14.3%	14.3%	0.0%	7.1%	7.1%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	100.0%
80～89歳	5	0	0	0	0	0	0	1	3	9
	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%	100.0%
無回答	2	1	3	0	0	0	0	0	0	6
	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	260	157	28	9	12	11	2	3	47	529
	49.1%	29.7%	5.3%	1.7%	2.3%	2.1%	0.4%	0.6%	8.9%	100.0%

難病の診断を受けている人は7.4%で、A判定では12.6%、B判定では3.9%となっている。

てんかんの診断を受けている人は25.1%で、A判定では44.7%、B判定では12.7%となっている。

現在受けている医療的ケアをみると、「受けていない」および無回答を除いて、A判定・B判定ともに「服薬管理」が19.7%で最も多くなっている。次いでA判定では「痰吸引」(9.5%)、「胃ろう・腸ろう」(7.0%)などとなっている。

問9 難病の診断 判定別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
A	25 12.6%	138 69.3%	6 3.0%	30 15.1%	199 100.0%
B	12 3.9%	251 81.5%	4 1.3%	41 13.3%	308 100.0%
無回答	2 9.1%	13 59.1%	0 0.0%	7 31.8%	22 100.0%
合計	39 7.4%	402 76.0%	10 1.9%	78 14.7%	529 100.0%

問10 てんかんの診断 判定別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
A	89 44.7%	85 42.7%	4 2.0%	21 10.6%	199 100.0%
B	39 12.7%	227 73.7%	6 1.9%	36 11.7%	308 100.0%
無回答	5 22.7%	8 36.4%	0 0.0%	9 40.9%	22 100.0%
合計	133 25.1%	320 60.5%	10 1.9%	66 12.5%	529 100.0%

問11 現在受けている医療的ケア（複数回答） 判定別

	気管切開	人工呼吸器（レスピレーター）	在宅酸素療法	吸入	痰吸引	胃ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	中心静脈栄養（I.V.H）	透析	導尿
A	10 5.0%	10 5.0%	10 5.0%	6 3.0%	19 9.5%	14 7.0%	6 3.0%	0 0.0%	1 0.5%	3 1.5%
B	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	10 1.9%	10 1.9%	11 2.1%	7 1.3%	20 3.8%	15 2.8%	6 1.1%	1 0.2%	2 0.4%	4 0.8%

	ストーマ（人工肛門、人工膀胱）	服薬管理	その他	受けていない	無回答	有効回答数
A	0 0.0%	65 32.7%	10 5.0%	97 48.7%	19 9.5%	199 100.0%
B	0 0.0%	33 10.7%	6 1.9%	210 68.2%	57 18.5%	308 100.0%
無回答	0 0.0%	6 27.3%	1 4.5%	9 40.9%	6 27.3%	22 100.0%
合計	0 0.0%	104 19.7%	17 3.2%	316 59.7%	82 15.5%	529 100.0%

4 介助や支援状況について

自宅での介助の状況をみると、「ひとりでできる」が最も多いのは「⑤寝返り」(81.1%)で、次いで「⑥家の中の移動」(73.5%)となっている。『介助が必要』(「全部介助が必要」と「一部介助が必要」の合計)が最も多いのは「⑩お金の管理」(72.0%)で、次いで「⑨健康管理」(63.2%)と、前回とほぼ同じ傾向となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定で最も多いのは「⑨健康管理」、B判定で最も多いのは「⑩お金の管理」となっている。A判定では「⑤寝返り」「⑥家の中の移動」を除いて6割以上が介助が必要となっている。

問 13 自宅での介助の状況

	ひとりで できる	一部介助 が必要	全部介助 が必要	無回答	合計
①食事	316 59.7%	101 19.1%	56 10.6%	56 10.6%	529 100.0%
②トイレ	304 57.5%	96 18.1%	73 13.8%	56 10.6%	529 100.0%
③入浴	253 47.8%	121 22.9%	100 18.9%	55 10.4%	529 100.0%
④衣服の着替え	296 56.0%	105 19.8%	72 13.6%	56 10.6%	529 100.0%
⑤寝返り	429 81.1%	13 2.5%	27 5.1%	60 11.3%	529 100.0%
⑥家の中の移動	389 73.5%	36 6.8%	44 8.3%	60 11.3%	529 100.0%
⑦家の中の清掃	167 31.6%	134 25.3%	165 31.2%	63 11.9%	529 100.0%
⑧外出時の移動	179 33.8%	156 29.5%	135 25.5%	59 11.2%	529 100.0%
⑨健康管理	132 25.0%	140 26.5%	194 36.7%	63 11.9%	529 100.0%
⑩お金の管理	87 16.4%	135 25.5%	246 46.5%	61 11.5%	529 100.0%
⑪意思の伝達	151 28.5%	208 39.3%	104 19.7%	66 12.5%	529 100.0%

問 13 自宅での介助の状況(介助が必要) 経年・判定別

	知的	知的・前回	A	B
①食事	29.7%	31.3%	63.3%	9.1%
②トイレ	31.9%	31.8%	65.3%	11.4%
③入浴	41.8%	41.5%	76.9%	19.5%
④衣服の着替え	33.5%	34.2%	67.3%	12.7%
⑤寝返り	7.6%	7.3%	18.6%	0.6%
⑥家の中の移動	15.1%	15.8%	34.7%	2.6%
⑦家の中の清掃	56.5%	52.8%	86.4%	37.7%
⑧外出時の移動	55.0%	52.5%	82.9%	36.7%
⑨健康管理	63.1%	60.6%	89.9%	46.8%
⑩お金の管理	72.0%	68.0%	88.9%	61.4%
⑪意思の伝達	59.0%	56.2%	84.9%	42.9%

介助者は「父母」が 74.3%で最も多く、次いで「ホームヘルパーや施設の職員」(43.4%)、「きょうだい・その配偶者」(18.0%)となっている。年齢別に見ると、50歳未満では「父母」、50歳以上では「ホームヘルパーや施設の職員」がそれぞれ最も多くなっている。

問 14 介助者（複数回答）

	回答数	構成比
父母	306	74.3%
祖父母	33	8.0%
配偶者（夫または妻）	9	2.2%
きょうだい・その配偶者	74	18.0%
子・子の配偶者	4	1.0%
孫・孫の配偶者	0	0.0%
親せき	6	1.5%
ホームヘルパーや施設の職員	179	43.4%
その他の人（ボランティア等）	26	6.3%
無回答	75	18.2%
有効回答数	412	100.0%

問 14 介助者（複数回答） 年齢別

	父母	祖父母	配偶者 （夫または妻）	きょうだい・その 配偶者	子・子の 配偶者	孫・孫の 配偶者	親せき	ホームヘルパーや 施設の職員	その他の 人（ボラン ティア等）	無回答	有効回答 数
10歳未満	42 95.5%	9 20.5%	2 4.5%	9 20.5%	2 4.5%	0 0.0%	1 2.3%	9 20.5%	1 2.3%	0 0.0%	44 100.0%
10～19歳	83 95.4%	12 13.8%	0 0.0%	18 20.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.3%	24 27.6%	4 4.6%	3 3.4%	87 100.0%
20～29歳	85 89.5%	11 11.6%	1 1.1%	17 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	41 43.2%	2 2.1%	7 7.4%	95 100.0%
30～39歳	38 80.9%	1 2.1%	0 0.0%	6 12.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 55.3%	6 12.8%	9 19.1%	47 100.0%
40～49歳	42 65.6%	0 0.0%	2 3.1%	9 14.1%	1 1.6%	0 0.0%	2 3.1%	33 51.6%	4 6.3%	16 25.0%	64 100.0%
50～59歳	9 34.6%	0 0.0%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 61.5%	3 11.5%	13 50.0%	26 100.0%
60～69歳	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	9 34.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 57.7%	3 11.5%	16 61.5%	26 100.0%
70～79歳	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	6 60.0%	2 20.0%	5 50.0%	10 100.0%
80～89歳	1 11.1%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	5 55.6%	1 11.1%	5 55.6%	9 100.0%
無回答	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
合計	306 74.3%	33 8.0%	9 2.2%	74 18.0%	4 1.0%	0 0.0%	6 1.5%	179 43.4%	26 6.3%	75 18.2%	412 100.0%

5 住居について

住まいの状況を見ると、「持家」が 68.6%で最も多くなっている。A判定では「社会福祉施設」が 16.1%と比較的多くなっている。

問 15 住まい 判定別

	持家	民間の賃貸住宅、借家	社宅、寮	公営住宅（一般向け）	公営住宅（障害者向け）	間借り・下宿、住み込み	グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	社会福祉施設	入院中	その他
A	128 64.3%	12 6.0%	2 1.0%	0 0.0%	3 1.5%	0 0.0%	15 7.5%	32 16.1%	5 2.5%	2 1.0%
B	220 71.4%	42 13.6%	1 0.3%	9 2.9%	1 0.3%	1 0.3%	17 5.5%	9 2.9%	2 0.6%	2 0.6%
無回答	15 68.2%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 18.2%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%
合計	363 68.6%	55 10.4%	3 0.6%	9 1.7%	4 0.8%	1 0.2%	36 6.8%	41 7.8%	8 1.5%	4 0.8%
	無回答	合計								
A	0 0.0%	199 100.0%								
B	4 1.3%	308 100.0%								
無回答	1 4.5%	22 100.0%								
合計	5 0.9%	529 100.0%								

同居者をみると、男女ともに「父母」が最も多く、次いで「きょうだい・その配偶者」となっている。

年齢別にみると、60歳未満では「父母」、60～69歳では「きょうだい・その配偶者」、70歳以上では「ホームヘルパーや施設の職員」がそれぞれ最も多くなっている。

問 16 同居者（複数回答） 性別

	父母	祖父母	配偶者（夫または妻）	きょうだい・その配偶者	子・子の配偶者	孫・孫の配偶者
男性	228 77.3%	37 12.5%	10 3.4%	125 42.4%	2 0.7%	0 0.0%
女性	151 66.8%	27 11.9%	15 6.6%	66 29.2%	5 2.2%	0 0.0%
答えたくない	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%
合計	383 72.4%	65 12.3%	27 5.1%	195 36.9%	7 1.3%	0 0.0%
	親せき	ホームヘルパーや施設の職員	ひとりで暮らしている	その他の人	無回答	有効回答数
男性	4 1.4%	27 9.2%	14 4.7%	13 4.4%	2 0.7%	295 100.0%
女性	1 0.4%	30 13.3%	11 4.9%	11 4.9%	5 2.2%	226 100.0%
答えたくない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	7 100.0%
合計	5 0.9%	57 10.8%	25 4.7%	24 4.5%	8 1.5%	529 100.0%

問 16 同居者（複数回答） 年齢別

	父母	祖父母	配偶者（夫または妻）	きょうだい・その配偶者	子・子の配偶者	孫・孫の配偶者
10歳未満	45 95.7%	4 8.5%	1 2.1%	32 68.1%	1 2.1%	0 0.0%
10～19歳	99 94.3%	23 21.9%	2 1.9%	55 52.4%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳	107 87.7%	25 20.5%	3 2.5%	65 53.3%	0 0.0%	0 0.0%
30～39歳	54 80.6%	7 10.4%	2 3.0%	15 22.4%	1 1.5%	0 0.0%
40～49歳	53 60.2%	2 2.3%	7 8.0%	8 9.1%	3 3.4%	0 0.0%
50～59歳	15 39.5%	1 2.6%	4 10.5%	6 15.8%	0 0.0%	0 0.0%
60～69歳	3 9.1%	2 6.1%	3 9.1%	10 30.3%	2 6.1%	0 0.0%
70～79歳	3 21.4%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%
80～89歳	1 11.1%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	383 72.4%	65 12.3%	27 5.1%	195 36.9%	7 1.3%	0 0.0%
	親せき	ホームヘルパーや施設の職員	ひとりで暮らしている	その他の人	無回答	有効回答数
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 100.0%
10～19歳	3 2.9%	4 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	105 100.0%
20～29歳	0 0.0%	6 4.9%	2 1.6%	2 1.6%	2 1.6%	122 100.0%
30～39歳	0 0.0%	8 11.9%	3 4.5%	1 1.5%	1 1.5%	67 100.0%
40～49歳	1 1.1%	13 14.8%	7 8.0%	9 10.2%	1 1.1%	88 100.0%
50～59歳	0 0.0%	10 26.3%	6 15.8%	4 10.5%	1 2.6%	38 100.0%
60～69歳	1 3.0%	8 24.2%	4 12.1%	4 12.1%	1 3.0%	33 100.0%
70～79歳	0 0.0%	4 28.6%	3 21.4%	3 21.4%	0 0.0%	14 100.0%
80～89歳	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	9 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%
合計	5 0.9%	57 10.8%	25 4.7%	24 4.5%	8 1.5%	529 100.0%

住まいの使いにくいところをみると、「特にない」を除いて、持家、賃貸・借家、社会福祉施設では「風呂」、グループホーム、福祉ホーム、生活ホームでは「階段」がそれぞれ最も多くなっている。判定別にみると、「特にない」を除いて、A判定では「風呂」、B判定では「階段」がそれぞれ最も多くなっている。

現在の住まいの悩みをみると、「特に困っていることはない」を除いて、「改造のためのお金がない、足りない」が14.9%で最も多く、次いで「耐久性に不安がある」(9.3%)となっている。

問17 住まいの使いにくいところ（複数回答） 問15別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
持家	36 9.9%	12 3.3%	51 14.0%	28 7.7%	18 5.0%	48 13.2%	14 3.9%	6 1.7%	243 66.9%	7 1.9%	363 100.0%
賃貸・借家	4 5.6%	3 4.2%	11 15.3%	9 12.5%	6 8.3%	8 11.1%	4 5.6%	2 2.8%	49 68.1%	2 2.8%	72 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	3 8.3%	1 2.8%	2 5.6%	5 13.9%	1 2.8%	6 16.7%	2 5.6%	0 0.0%	24 66.7%	2 5.6%	36 100.0%
社会福祉施設	5 12.2%	2 4.9%	8 19.5%	6 14.6%	3 7.3%	6 14.6%	5 12.2%	0 0.0%	20 48.8%	9 22.0%	41 100.0%
入院中	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	4 50.0%	8 100.0%
その他・無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	4 44.4%	3 33.3%	9 100.0%
合計	48 9.1%	18 3.4%	74 14.0%	48 9.1%	29 5.5%	68 12.9%	26 4.9%	8 1.5%	343 64.8%	27 5.1%	529 100.0%

問17 住まいの使いにくいところ（複数回答） 判定別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
A	35 17.6%	9 4.5%	42 21.1%	28 14.1%	12 6.0%	36 18.1%	16 8.0%	5 2.5%	94 47.2%	14 7.0%	199 100.0%
B	12 3.9%	8 2.6%	28 9.1%	17 5.5%	16 5.2%	29 9.4%	9 2.9%	3 1.0%	237 76.9%	9 2.9%	308 100.0%
無回答	1 4.5%	1 4.5%	4 18.2%	3 13.6%	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	12 54.5%	4 18.2%	22 100.0%
合計	48 9.1%	18 3.4%	74 14.0%	48 9.1%	29 5.5%	68 12.9%	26 4.9%	8 1.5%	343 64.8%	27 5.1%	529 100.0%

問18 現在の住まいの悩み（複数回答）

	回答数	構成比
持ち家ではないので改造できない	27	5.1%
改造のためのお金がない、足りない	79	14.9%
改造したいが構造上難しい	27	5.1%
改造するには土地や建物の広さが十分ではない	13	2.5%
家賃が高い、ローンの負担が重い	29	5.5%
耐久性に不安がある	49	9.3%
管理人・近隣住民との関係	22	4.2%
その他	25	4.7%
特に困っていることはない	297	56.1%
無回答	48	9.1%
有効回答数	529	100.0%

将来の暮らしの希望をみると、「家族と一緒に暮らしたい」が 35.5%で最も多く、次いで「わからない」(26.1%)となっている。住まい別にみると、持家と賃貸・借家の人は「家族と一緒に暮らしたい」、社会福祉施設とグループホーム、福祉ホーム、生活ホームの人はそれぞれ現状の住まいを希望する人が最も多くなっている。

問 19 将来の暮らし 問 15 別

	ひとりで暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	入所型の施設で暮らしたい	グループホームで暮らしたい	わからない	その他	無回答	合計
持家	38 10.5%	154 42.4%	23 6.3%	38 10.5%	94 25.9%	5 1.4%	11 3.0%	363 100.0%
賃貸・借家	12 16.7%	27 37.5%	2 2.8%	3 4.2%	20 27.8%	4 5.6%	4 5.6%	72 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	3 8.3%	4 11.1%	4 11.1%	16 44.4%	7 19.4%	2 5.6%	0 0.0%	36 100.0%
社会福祉施設	3 7.3%	2 4.9%	17 41.5%	2 4.9%	12 29.3%	1 2.4%	4 9.8%	41 100.0%
入院中	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%	3 37.5%	8 100.0%
その他・無回答	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	3 33.3%	9 100.0%
合計	56 10.6%	188 35.5%	48 9.1%	62 11.7%	138 26.1%	12 2.3%	25 4.7%	529 100.0%

施設入所中や入院中の方について、施設や医療機関以外で暮らすために必要なことをみると、「食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること」が 28.6%で最も多く、次いで「休日・夜間・緊急時などにも安心して受診できる医療機関が身近にあること」、「年金や手当が充実されること」(ともに 22.4%)となっている。

問 20 入所型の施設や医療機関以外で暮らすために必要なこと (3つ以内で複数回答)

	回答数	構成比
障害者向け公営住宅、グループホーム等の住宅の充実	6	12.2%
自宅の改修	2	4.1%
アパート等の入居時に保証人になってくれる人がいること	0	0.0%
施設や医療機関以外で暮らす体験ができること	2	4.1%
家族の理解があること	6	12.2%
地域住民が障害や障害者に理解があること	7	14.3%
困ったときに相談できる機関や人がいること	8	16.3%
日常生活ができるための訓練をすること	1	2.0%
食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること	14	28.6%
ホームヘルパー、ショートステイ等の福祉サービスが受けられること	8	16.3%
休日・夜間・緊急時などにも安心して受診できる医療機関が身近にあること	11	22.4%
働いて収入が得られること	4	8.2%
年金や手当が充実されること	11	22.4%
施設、交通機関や情報のバリアフリー	3	6.1%
災害時の対応	4	8.2%
わからない	5	10.2%
その他	3	6.1%
無回答	13	26.5%
有効回答数	49	100.0%

6 主な毎日の過ごし方

毎日の過ごし方を年齢別にみると、0～6歳では「自宅」が83.2%で最も多く、次いで「保育所」(42.3%)、「地域の療育教室(児童発達支援)」(38.9%)となっている。

7～18歳では「自宅」が65.0%で最も多く、次いで「障害児のための学校(盲・ろう・養護学校・高等養護学校等の特別支援学校)」(45.7%)、「障害児のための学級(特別支援学級等)」(44.6%)となっている。

18歳以上では「自宅」が62.3%で最も多く、次いで「障害福祉通所サービス事業所」(45.2%)、「会社などの職場(パート、アルバイト)」(13.9%)となっている。

問21-1 毎日の過ごし方(0～6歳)

	回答数	構成比
自宅	440	83.2%
地域の療育教室(児童発達支援)	206	38.9%
保育所	224	42.3%
幼稚園	147	27.8%
その他	22	4.2%
合計	529	100.0%

問21-2 毎日の過ごし方(7～18歳)

	回答数	構成比
自宅	328	65.0%
放課後等デイサービス	71	14.1%
地域の療育教室(児童発達支援)	17	3.4%
学校の普通学級	78	15.4%
障害児のための学級(特別支援学級等)	225	44.6%
障害児のための学校(盲・ろう・養護学校・高等養護学校等の特別支援学校)	231	45.7%
職業訓練校・高等技術専門校	12	2.4%
会社などの職場(自営業、正社員)	11	2.2%
会社などの職場(パート、アルバイト)	12	2.4%
障害福祉通所サービス事業所	28	5.5%
地域活動支援センター	6	1.2%
デイケア・サロン	1	0.2%
入所型施設	35	6.9%
入院	13	2.6%
通院	20	4.0%
その他	8	1.6%
合計	505	100.0%

問21-3 毎日の過ごし方(18歳以上)

	回答数	構成比
自宅	259	62.3%
短大・大学・大学院・専門学校等	11	2.6%
会社などの職場(自営業、正社員)	45	10.8%
会社などの職場(パート、アルバイト)	58	13.9%
障害福祉通所サービス事業所	188	45.2%
地域活動支援センター	18	4.3%
介護保険サービス事業所	4	1.0%
デイケア・サロン	6	1.4%
入所型施設	53	12.7%
入院	26	6.3%
通院	33	7.9%
その他	35	8.4%
合計	416	100.0%

7 通園・通学について

現在通園・通学をされている方について、困ったり不安なことをみると、「職員や教員の数が不足」が 27.7%で最も多く、次いで「通園・通学先が遠い」「他の生徒に迷惑をかけていないか不安」（ともに 21.9%）となっている。

卒園・卒業後の考えをみると、「わからない、まだ決めていない」が 28.4%で最も多く、次いで「福祉サービス事業所に通いたい」（19.4%）となっている。

問 22 通園・通学で困ったり不安なこと（複数回答）

	回答数	構成比
通園・通学先が遠い	34	21.9%
通園・通学の方法が不便	27	17.4%
園内や校内の介助・支援が不十分	8	5.2%
職員・教員の理解が不足	17	11.0%
職員や教員の数が不足	43	27.7%
トイレ等の設備が不十分	12	7.7%
親の介助が必要	16	10.3%
他の生徒との関係がうまくいかない	26	16.8%
友達がいない	18	11.6%
他の生徒に迷惑をかけていないか不安	34	21.9%
希望する学級に入れない	0	0.0%
特に困ったこと・不安なことはない	33	21.3%
その他	4	2.6%
無回答	15	9.7%
有効回答数	155	100.0%

問 22 卒園・卒業後の考え（複数回答）

	回答数	構成比
普通学校へ進学したい	17	11.0%
盲・ろう・養護学校等の特別支援学校へ進学したい	21	13.5%
短大・大学・大学院・専門学校・職業訓練校へ進学したい	11	7.1%
一般の会社へ就職したい	24	15.5%
一般の会社でパート・アルバイトをしたい	7	4.5%
自分で会社を起こしたい、自宅で仕事をしたい	3	1.9%
福祉サービス事業所に通いたい	30	19.4%
わからない、まだ決めていない	44	28.4%
その他	4	2.6%
無回答	15	9.7%
有効回答数	155	100.0%

8 就労や収入について

就労状況をみると、「福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）」が 51.2%で最も多く、次いで「パート、アルバイト、契約社員、日雇等（非正規職員）」（14.5%）となっている。

仕事をしていない理由は「重度の障害のため」が 37.6%で最も多く、次いで「日中活動施設に通っているため」（19.4%）となっている。

判定別にみると、A判定では「重度の障害のため」（55.3%）、B判定では「病気のため」（25.0%）がそれぞれ最も多くなっている。

問 23-1 就労状況

	回答数	構成比
自営業	2	0.5%
内職、在宅勤務	1	0.3%
会社員・職員（正社員）	20	5.5%
パート、アルバイト、契約社員、日雇等（非正規職員）	53	14.5%
福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）	187	51.2%
その他	9	2.5%
家事（手伝い含む）	6	1.6%
仕事をしていない	87	23.8%
合計	365	100.0%

問 23-2 仕事をしていない理由 判定別

	重度の障害のため	病気のため	高齢のため	近くに働く場がないため	自分に適した仕事がないため	仕事が見つからないため	近くに福祉的就労できる場がないため	自分に適した福祉的就労の場がないため	福祉的就労の場が見つからないため	日中活動施設に通っているため
A	26 55.3%	0 0.0%	4 8.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	13 27.7%
B	6 16.7%	9 25.0%	4 11.1%	0 0.0%	2 5.6%	2 5.6%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	4 11.1%
無回答	3 30.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%
合計	35 37.6%	11 11.8%	10 10.8%	0 0.0%	2 2.2%	3 3.2%	0 0.0%	2 2.2%	0 0.0%	18 19.4%
	働く必要がないため	家事や育児の専念のため	働く自信がないため	その他	無回答	合計				
A	0 0.0%	1 2.1%	1 2.1%	0 0.0%	1 2.1%	47 100.0%				
B	1 2.8%	2 5.6%	1 2.8%	2 5.6%	2 5.6%	36 100.0%				
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%				
合計	1 1.1%	3 3.2%	3 3.2%	2 2.2%	3 3.2%	93 100.0%				

職種をみると、「その他」と無回答を除いて、「技能工、製造業」が 17.3%で最も多く、次いで「クリーニング、清掃、その他サービス」(7.0%)となっている。B判定では「技能工、製造業」が 21.6%と2割を超えている。

1日の平均労働時間をみると、「4時間を超えて6時間まで」が 39.0%で最も多く、次いで「6時間を超えて8時間まで」(27.9%)となっている。

問 24-1 職種 判定別

	農業、林業、漁業	土木、建築	技能工、製造業	販売、飲食店	一般事務	運輸、通信	クリーニング、清掃、その他サービス	あんまマッサージ、はり、きゅう	医療、介護、福祉	専門的、技術的職業
A	0 0.0%	0 0.0%	8 8.8%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
B	3 1.8%	3 1.8%	37 21.6%	9 5.3%	2 1.2%	2 1.2%	16 9.4%	0 0.0%	13 7.6%	2 1.2%
無回答	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	4 1.5%	3 1.1%	47 17.3%	10 3.7%	2 0.7%	2 0.7%	19 7.0%	0 0.0%	13 4.8%	2 0.7%
	その他	無回答	合計							
A	50 54.9%	29 31.9%	91 100.0%							
B	51 29.8%	33 19.3%	171 100.0%							
無回答	2 20.0%	5 50.0%	10 100.0%							
合計	103 37.9%	67 24.6%	272 100.0%							

問 24-2 一日の平均労働時間 職種別

	4時間まで	4時間を超えて6時間まで	6時間を超えて8時間まで	その他	無回答	合計
農業、林業、漁業	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
土木、建築	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
技能工、製造業	8 17.0%	10 21.3%	26 55.3%	3 6.4%	0 0.0%	47 100.0%
販売、飲食店	1 10.0%	5 50.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 100.0%
一般事務	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
運輸、通信	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
クリーニング、清掃、その他サービス	1 5.3%	10 52.6%	8 42.1%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
あんまマッサージ、はり、きゅう	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---	0 ---
医療、介護、福祉	1 7.7%	4 30.8%	8 61.5%	0 0.0%	0 0.0%	13 100.0%
専門的、技術的職業	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
その他	31 30.1%	54 52.4%	13 12.6%	3 2.9%	2 1.9%	103 100.0%
無回答	13 19.4%	18 26.9%	13 19.4%	2 3.0%	21 31.3%	67 100.0%
合計	58 21.3%	106 39.0%	76 27.9%	8 2.9%	24 8.8%	272 100.0%

月収をみると、A判定では「5千円以下」が41.8%で最も多く、1万円以下が約7割を占める。B判定では「10～15万円まで」が18.1%で最も多くなっている。

年齢別にみると、50歳未満では「5千円以下」が最も多くなっている。

問24-3 月収 判定別

	30万円以上	15～30万円まで	10～15万円まで	5～10万円まで	3～5万円まで	2～3万円まで	1～2万円まで	5千～1万円まで	5千円以下	もらっていない
A	0 0.0%	2 2.2%	1 1.1%	3 3.3%	4 4.4%	3 3.3%	4 4.4%	20 22.0%	38 41.8%	6 6.6%
B	1 0.6%	13 7.6%	31 18.1%	23 13.5%	6 3.5%	8 4.7%	23 13.5%	15 8.8%	22 12.9%	9 5.3%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%
合計	1 0.4%	15 5.5%	32 11.8%	27 9.9%	12 4.4%	12 4.4%	29 10.7%	36 13.2%	60 22.1%	17 6.3%
	分からない	無回答	合計							
A	3 3.3%	7 7.7%	91 100.0%							
B	10 5.8%	10 5.8%	171 100.0%							
無回答	0 0.0%	1 10.0%	10 100.0%							
合計	13 4.8%	18 6.6%	272 100.0%							

問24-3 月収 年齢別

	30万円以上	15～30万円まで	10～15万円まで	5～10万円まで	3～5万円まで	2～3万円まで	1～2万円まで	5千～1万円まで	5千円以下	もらっていない	分からない	無回答	合計
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	4 15.4%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	3 11.5%	7 26.9%	5 19.2%	1 3.8%	3 11.5%	26 100.0%
20～29歳	0 0.0%	8 8.5%	16 17.0%	11 11.7%	4 4.3%	6 6.4%	7 7.4%	9 9.6%	20 21.3%	7 7.4%	3 3.2%	3 3.2%	94 100.0%
30～39歳	0 0.0%	4 7.8%	6 11.8%	7 13.7%	1 2.0%	1 2.0%	3 5.9%	6 11.8%	13 25.5%	2 3.9%	3 5.9%	5 9.8%	51 100.0%
40～49歳	0 0.0%	1 1.9%	4 7.4%	5 9.3%	5 9.3%	2 3.7%	7 13.0%	7 13.0%	12 22.2%	2 3.7%	5 9.3%	4 7.4%	54 100.0%
50～59歳	1 5.9%	2 11.8%	2 11.8%	2 11.8%	1 5.9%	0 0.0%	3 17.6%	2 11.8%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	17 100.0%
60～69歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	2 10.0%	6 30.0%	7 35.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 100.0%
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
合計	1 0.4%	15 5.5%	32 11.8%	27 9.9%	12 4.4%	12 4.4%	29 10.7%	36 13.2%	60 22.1%	17 6.3%	13 4.8%	18 6.6%	272 100.0%

仕事や職場環境の満足度をみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）は 47.8%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）は 17.3%となっている。

判定別にみると、『満足』はB判定では 51.5%と 5割を超えており、A判定に比べて高い。

収入別にみると、「もらっていない」を除くと 1～2万円までは収入が多いほど『満足』の割合が高い。月収 2～3万円では『満足』は一度落ち込むが、そこから 30万円までは再び収入が多いほど『満足』が多くなっている。

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 判定別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
A	19	18	29	13	4	8	91
	20.9%	19.8%	31.9%	14.3%	4.4%	8.8%	100.0%
B	59	29	49	18	11	5	171
	34.5%	17.0%	28.7%	10.5%	6.4%	2.9%	100.0%
無回答	2	3	3	0	1	1	10
	20.0%	30.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%	100.0%
合計	80	50	81	31	16	14	272
	29.4%	18.4%	29.8%	11.4%	5.9%	5.1%	100.0%

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 収入別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
30万円以上	1	0	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
15～30万円まで	4	5	3	1	2	0	15
	26.7%	33.3%	20.0%	6.7%	13.3%	0.0%	100.0%
10～15万円まで	11	6	7	6	2	0	32
	34.4%	18.8%	21.9%	18.8%	6.3%	0.0%	100.0%
5～10万円まで	9	5	9	2	2	0	27
	33.3%	18.5%	33.3%	7.4%	7.4%	0.0%	100.0%
3～5万円まで	4	2	4	2	0	0	12
	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2～3万円まで	2	3	4	2	1	0	12
	16.7%	25.0%	33.3%	16.7%	8.3%	0.0%	100.0%
1～2万円まで	14	3	7	3	1	1	29
	48.3%	10.3%	24.1%	10.3%	3.4%	3.4%	100.0%
5千～1万円まで	12	7	10	3	4	0	36
	33.3%	19.4%	27.8%	8.3%	11.1%	0.0%	100.0%
5千円以下	13	13	22	10	1	1	60
	21.7%	21.7%	36.7%	16.7%	1.7%	1.7%	100.0%
もらっていない	6	2	7	0	1	1	17
	35.3%	11.8%	41.2%	0.0%	5.9%	5.9%	100.0%
分からない	2	4	7	0	0	0	13
	15.4%	30.8%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	2	0	1	2	2	11	18
	11.1%	0.0%	5.6%	11.1%	11.1%	61.1%	100.0%
合計	80	50	81	31	16	14	272
	29.4%	18.4%	29.8%	11.4%	5.9%	5.1%	100.0%

『不満』の方について、仕事や職場環境の不満をみると、「収入が少ない」が59.6%で最も多く、次いで「職場の人間関係、意思疎通などコミュニケーションがうまくいっていない」(44.7%)となっている。判定別にみると、「自分の障害特性にあった仕事内容ではない」や「悩みを相談できる人がいない」などはA判定がB判定に比べて多く、「昇給や昇進がない、平等でない」などはB判定がA判定に比べて多くなっている。

問24-5 仕事や職場環境の不満(複数回答) 判定別

	収入が少ない	通勤がしにくい、遠い	仕事がつまらない	勤務時間が長い、体力的にきつい	パートなどで身分が安定しない	昇給や昇進がない、平等でない	自分の障害特性にあった仕事内容ではない	一般企業への就職ができない	障害に対する理解が足りない	悩みを相談できる人がいない
A	11 64.7%	1 5.9%	1 5.9%	3 17.6%	2 11.8%	1 5.9%	4 23.5%	1 5.9%	4 23.5%	4 23.5%
B	17 58.6%	3 10.3%	1 3.4%	4 13.8%	5 17.2%	6 20.7%	4 13.8%	1 3.4%	9 31.0%	2 6.9%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	28 59.6%	4 8.5%	2 4.3%	7 14.9%	7 14.9%	7 14.9%	8 17.0%	2 4.3%	13 27.7%	6 12.8%
	職場のトイレなどの施設や設備が誰もが利用できる設計になっていない	職場の人間関係、意思疎通などコミュニケーションがうまくいっていない	その他	無回答	有効回答数					
A	1 5.9%	6 35.3%	1 5.9%	1 5.9%	17 100.0%					
B	1 3.4%	15 51.7%	3 10.3%	1 3.4%	29 100.0%					
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%					
合計	2 4.3%	21 44.7%	5 10.6%	2 4.3%	47 100.0%					

障害のある人が働きやすくなるために必要な条件をみると、「職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること」が 39.9%で最も多く、次いで「障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること」(38.8%)、「仕事の内容や量が障害のある人にあること」(31.8%)となっている。

問 25 障害のある人が働きやすくなるために必要な条件（3つ以内で複数回答）

	回答数	構成比
就労のための技術を身につける訓練の機会があること	138	26.1%
就職先などについて相談できるところがあること	156	29.5%
障害に合った仕事の情報を入手できること	151	28.5%
福祉施設等において職場実習や職場を探してくれること	144	27.2%
仕事の内容や量が障害のある人にあること	168	31.8%
勤務時間や日数の短縮など自由な働き方ができること	63	11.9%
職場までの送迎、送迎の介助、支援が確保されること	132	25.0%
通院等の保障がある（勤務時間内でも通院できる）こと	31	5.9%
職場の施設や設備をだれでも利用できるよう配慮されていること	23	4.3%
仕事で困ったときに相談できるところがあること	126	23.8%
職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること	211	39.9%
職場に介助者や支援者がいること	116	21.9%
職場に手話通訳などのコミュニケーション支援が整っていること	31	5.9%
就労支援事業所などへの支援（注文を増やすなどを充実させること）	95	18.0%
障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること	205	38.8%
その他	15	2.8%
わからない	75	14.2%
無回答	60	11.3%
有効回答数	529	100.0%

9 障害福祉サービス等の利用について

障害福祉サービス等の満足度についてみると、「その他」を除いて、満足度が最も高いのは「放課後等デイサービス」(52.0%)で、次いで「移動支援」(51.4%)となっている。逆に最も満足度が低いのは「宿泊型自立訓練」(9.1%)で、次いで「福祉型児童入所支援」(13.3%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定では「児童発達支援」(64.7%)が最も高く、次いで「居宅訪問型児童発達支援」(60.0%)となっている。B判定では「日中一時支援」(60.0%)が最も高く、次いで「就労定着支援」(53.8%)となっている。

問 26 障害福祉サービスの満足度（「満足」の割合、無回答除く） 判定別

		A	B	知的障害者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	33.3%	40.7%	36.6%
	重度訪問介護	47.1%	33.3%	47.6%
	同行援護	35.3%	36.4%	36.7%
	行動援護	37.5%	31.6%	36.1%
	重度障害者等包括支援	42.9%	50.0%	47.4%
	短期入所(ショートステイ)	33.8%	47.1%	35.6%
	療養介護	54.5%	20.0%	43.8%
	生活介護	45.1%	28.6%	42.6%
訓練等給付	施設入所支援	46.3%	29.4%	41.0%
	自立訓練(機能訓練)	40.0%	50.0%	42.9%
	自立訓練(生活訓練)	38.5%	41.2%	37.5%
	宿泊型自立訓練	18.2%	0.0%	9.1%
	就労移行支援	14.3%	17.4%	16.1%
	就労継続支援(A型)	50.0%	29.4%	38.5%
	就労継続支援(B型)	31.8%	40.7%	38.5%
	就労定着支援	0.0%	53.8%	46.7%
障害児通所支援	自立生活援助	25.0%	33.3%	29.4%
	共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	33.3%	23.8%	28.6%
	児童発達支援	64.7%	31.6%	47.2%
	医療型児童発達支援	28.6%	20.0%	23.5%
	放課後等デイサービス	54.8%	48.8%	52.0%
障害児入所支援	保育所等訪問支援	40.0%	25.0%	31.8%
	居宅訪問型児童発達支援	60.0%	12.5%	30.8%
相談支援	福祉型児童入所支援	0.0%	11.1%	13.3%
	医療型児童入所支援	33.3%	0.0%	14.3%
	計画相談支援	37.1%	42.5%	39.5%
	地域相談支援(地域移行支援)	46.7%	31.3%	37.1%
地域生活支援事業	地域相談支援(地域定着支援)	50.0%	41.7%	41.7%
	障害児相談支援	38.5%	42.9%	40.5%
	相談支援	34.2%	35.5%	34.7%
	成年後見制度利用支援	26.3%	50.0%	34.3%
	意思疎通支援事業	0.0%	37.5%	28.6%
	日常生活用具給付等事業	51.5%	20.0%	43.8%
	移動支援	51.7%	51.2%	51.4%
	地域活動支援センター	31.3%	29.4%	33.3%
その他	100.0%	25.0%	33.3%	
日中一時支援	42.0%	60.0%	47.7%	

今後の利用意向をみると、利用意向が最も高いのは相談支援の「計画相談支援」(93.1%)で、次いで地域生活支援事業の「相談支援」(85.0%)、「移動支援」(80.8%)となっている。最も低いのは障害児入所支援の「医療型児童入所支援」(22.2%)で、次いで障害児入所支援の「居宅訪問型児童発達支援」(25.6%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定では相談支援の「計画相談支援」(99.0%)、地域生活支援事業の「日中一時支援」(96.1%)、介護給付の「居宅介護(ホームヘルプ)」(95.5%)、「生活介護」(95.4%)、地域生活支援事業の「移動支援」(94.4%)、「相談支援」(94.2%)、介護給付の「短期入所(ショートステイ)」(92.9%)、「行動援護」(92.6%)が9割以上の利用意向となっている。

問26 今後利用したいサービス(「はい」の割合、無回答除く) 判定別

		A	B	知的障害者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	95.5%	51.8%	76.7%
	重度訪問介護	75.0%	14.3%	43.3%
	同行援護	73.3%	34.9%	52.0%
	行動援護	92.6%	56.6%	75.2%
	重度障害者等包括支援	66.7%	20.6%	41.0%
	短期入所(ショートステイ)	92.9%	44.0%	75.7%
	療養介護	61.5%	21.6%	38.1%
	生活介護	95.4%	49.0%	78.6%
訓練等給付	施設入所支援	85.0%	42.2%	67.0%
	自立訓練(機能訓練)	60.6%	33.3%	45.3%
	自立訓練(生活訓練)	66.7%	50.0%	57.5%
	宿泊型自立訓練	64.5%	31.6%	47.9%
	就労移行支援	50.0%	60.4%	57.9%
	就労継続支援(A型)	48.0%	45.2%	47.1%
	就労継続支援(B型)	67.6%	74.4%	72.9%
	就労定着支援	35.0%	56.1%	49.2%
障害児通所支援	自立生活援助	57.7%	38.9%	47.7%
	共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	77.3%	51.0%	65.0%
	児童発達支援	60.0%	38.5%	46.9%
	医療型児童発達支援	38.9%	29.0%	32.7%
	放課後等デイサービス	81.1%	64.5%	71.0%
障害児入所支援	保育所等訪問支援	52.6%	25.8%	36.0%
	居宅訪問型児童発達支援	44.4%	12.0%	25.6%
相談支援	福祉型児童入所支援	37.5%	25.0%	31.1%
	医療型児童入所支援	42.1%	7.7%	22.2%
	計画相談支援	99.0%	86.7%	93.1%
	地域相談支援(地域移行支援)	88.9%	54.8%	68.5%
地域生活支援事業	地域相談支援(地域定着支援)	77.3%	58.3%	65.6%
	障害児相談支援	79.2%	55.0%	63.6%
	相談支援	94.2%	76.4%	85.0%
	成年後見制度利用支援	80.0%	50.0%	65.2%
	意思疎通支援事業	50.0%	37.1%	42.9%
	日常生活用具給付等事業	80.9%	35.3%	61.6%
	移動支援	94.4%	66.7%	80.8%
	地域活動支援センター	86.7%	53.8%	67.1%
日中一時支援	96.1%	59.6%	79.9%	
その他	50.0%	19.0%	22.2%	

サービスを利用していない（回数が減った）理由をみると、無回答を除いて、「サービスの内容を知らなかったから」が 10.2%で最も多く、次いで「サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから」（9.1%）となっている。

問 27 サービスを利用していない（回数が減った）理由（複数回答）

	回答数	構成比
サービスの内容を知らなかったから	54	10.2%
サービスの内容の説明を受けていないから	38	7.2%
サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから	48	9.1%
サービスの内容が希望に合わないから	12	2.3%
希望する施設や事業所の定員に空きがないから	23	4.3%
家の近くに利用したいサービスがないから	17	3.2%
手続きの仕方がわからないから、面倒だから	19	3.6%
利用料（お金）が高いから	14	2.6%
支給決定により支給量が減ったから	2	0.4%
人に頼みたくないから	3	0.6%
人目が気になるから	8	1.5%
その他	19	3.6%
無回答	362	68.4%
有効回答数	529	100.0%

10 外出状況について

外出頻度をみると、通園・通学・通勤・通所等では「ほぼ毎日」が63.7%で最も多くなっている。

日常的な外出では、「週に1～2回」が41.0%で最も多くなっている。

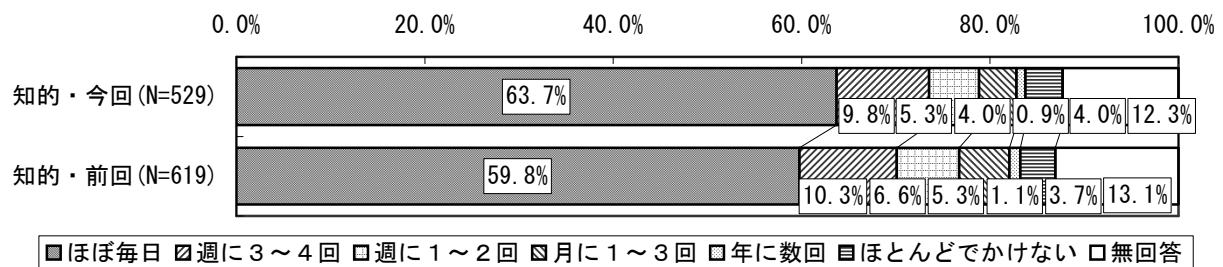
余暇活動・趣味活動では、「週に1～2回」が24.4%で最も多く、次いで「月に1～3回」(21.4%)となっている。

医療機関利用では、「月に1～3回」が39.9%で最も多くなっている。

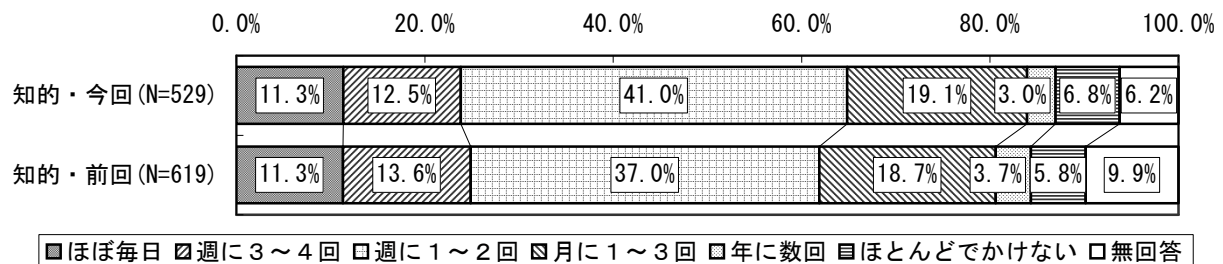
前回と比較すると、日常的な外出を除いて週に3～4回以上の外出は増えている。

療育手帳の判定別にみると、医療機関利用を除いて、B判定はA判定よりも外出頻度が高い傾向がみられる。

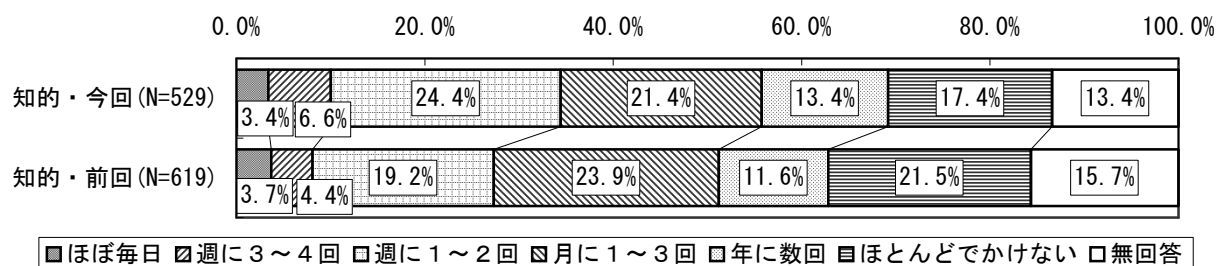
問 28① 外出頻度 通園・通学・通勤・通所等



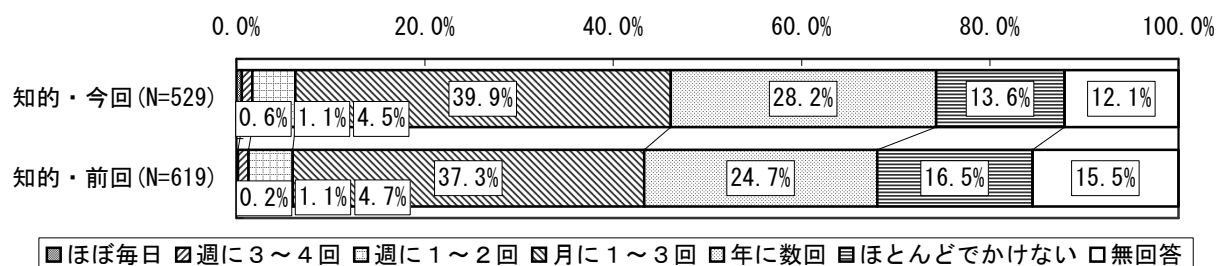
問 28① 外出頻度 日常的な外出



問 28① 外出頻度 余暇活動・趣味活動



問 28① 外出頻度 医療機関利用



問 28① 外出頻度 判定別

通園・通学・通勤・通所等

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	119	59.8%	209	67.9%
週に3～4回	28	14.1%	23	7.5%
週に1～2回	6	3.0%	21	6.8%
月に1～3回	10	5.0%	9	2.9%
年に数回	2	1.0%	1	0.3%
ほとんどでかけない	10	5.0%	7	2.3%
無回答	24	12.1%	38	12.3%
合計	199	100.0%	308	100.0%

日常的な外出 判定別

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	16	8.0%	42	13.6%
週に3～4回	16	8.0%	46	14.9%
週に1～2回	87	43.7%	123	39.9%
月に1～3回	40	20.1%	59	19.2%
年に数回	7	3.5%	7	2.3%
ほとんどでかけない	21	10.6%	11	3.6%
無回答	12	6.0%	20	6.5%
合計	199	100.0%	308	100.0%

余暇活動・趣味活動 判定別

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	3	1.5%	14	4.5%
週に3～4回	12	6.0%	22	7.1%
週に1～2回	47	23.6%	78	25.3%
月に1～3回	36	18.1%	70	22.7%
年に数回	32	16.1%	37	12.0%
ほとんどでかけない	40	20.1%	49	15.9%
無回答	29	14.6%	38	12.3%
合計	199	100.0%	308	100.0%

医療機関利用 判定別

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	0	0.0%	2	0.6%
週に3～4回	2	1.0%	4	1.3%
週に1～2回	15	7.5%	8	2.6%
月に1～3回	97	48.7%	109	35.4%
年に数回	59	29.6%	81	26.3%
ほとんどでかけない	9	4.5%	61	19.8%
無回答	17	8.5%	43	14.0%
合計	199	100.0%	308	100.0%

主な場所をみると、「市内（町内）」の割合は通園・通学・通勤・通所等で64.1%、日常的な外出で71.3%、余暇活動・趣味活動で42.9%、医療機関利用で48.8%となっている。

判定別にみると、医療機関利用ではA判定で「市外（町外）」の割合がB判定に比べて多くなっている。

問 28② 主な場所

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	339	64.1%	377	71.3%	227	42.9%	258	48.8%
市外（町外）	103	19.5%	78	14.7%	121	22.9%	149	28.2%
県外	4	0.8%	5	0.9%	30	5.7%	13	2.5%
無回答	83	15.7%	69	13.0%	151	28.5%	109	20.6%
合計	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%

問 28② 主な場所 判定別

通園・通学・通勤・通所等

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	125	62.8%	203	65.9%
市外（町外）	37	18.6%	63	20.5%
県外	0	0.0%	3	1.0%
無回答	37	18.6%	39	12.7%
合計	199	100.0%	308	100.0%

日常的な外出

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	141	70.9%	223	72.4%
市外（町外）	28	14.1%	48	15.6%
県外	1	0.5%	4	1.3%
無回答	29	14.6%	33	10.7%
合計	199	100.0%	308	100.0%

余暇活動・趣味活動

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	86	43.2%	129	41.9%
市外（町外）	40	20.1%	80	26.0%
県外	8	4.0%	22	7.1%
無回答	65	32.7%	77	25.0%
合計	199	100.0%	308	100.0%

医療機関利用

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	93	46.7%	154	50.0%
市外（町外）	79	39.7%	66	21.4%
県外	2	1.0%	11	3.6%
無回答	25	12.6%	77	25.0%
合計	199	100.0%	308	100.0%

主な交通手段をみると、無回答を除いて、通園・通学・通勤・通所等では「送迎車」が35.7%で最も多く、次いで「自家用車」(27.2%)となっている。日常的な外出では、「自家用車」が50.7%で最も多く、次いで「徒歩」(22.5%)となっている。余暇活動・趣味活動では、「自家用車」が36.7%で最も多く、次いで「送迎車」(17.8%)となっている。医療機関利用では、「自家用車」が53.1%で最も多く、次いで「送迎車」(11.0%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、いずれの外出目的でもA判定では「送迎車」がB判定に比べて多く、B判定では「徒歩」「自転車」「バス」「電車」がA判定に比べて多くなっている。

問28③主な交通手段(複数回答)

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	104	19.7%	119	22.5%	62	11.7%	46	8.7%
自転車	68	12.9%	79	14.9%	53	10.0%	39	7.4%
自家用車	144	27.2%	268	50.7%	194	36.7%	281	53.1%
バス	61	11.5%	37	7.0%	35	6.6%	20	3.8%
電車	92	17.4%	65	12.3%	84	15.9%	38	7.2%
タクシー	13	2.5%	10	1.9%	12	2.3%	19	3.6%
送迎車	189	35.7%	63	11.9%	94	17.8%	58	11.0%
その他	8	1.5%	12	2.3%	6	1.1%	13	2.5%
無回答	68	12.9%	57	10.8%	137	25.9%	98	18.5%
有効回答数	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%

問28③主な交通手段(複数回答) 判定別

通園・通学・通勤・通所等

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	14	7.0%	85	27.6%
自転車	7	3.5%	59	19.2%
自家用車	56	28.1%	83	26.9%
バス	12	6.0%	46	14.9%
電車	4	2.0%	84	27.3%
タクシー	4	2.0%	8	2.6%
送迎車	113	56.8%	73	23.7%
その他	3	1.5%	4	1.3%
無回答	31	15.6%	31	10.1%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

日常的な外出

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	32	16.1%	82	26.6%
自転車	6	3.0%	69	22.4%
自家用車	111	55.8%	150	48.7%
バス	6	3.0%	29	9.4%
電車	8	4.0%	54	17.5%
タクシー	5	2.5%	3	1.0%
送迎車	39	19.6%	19	6.2%
その他	5	2.5%	6	1.9%
無回答	27	13.6%	26	8.4%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

余暇活動・趣味活動

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	7	3.5%	52	16.9%
自転車	5	2.5%	48	15.6%
自家用車	76	38.2%	112	36.4%
バス	7	3.5%	27	8.8%
電車	11	5.5%	71	23.1%
タクシー	4	2.0%	7	2.3%
送迎車	53	26.6%	35	11.4%
その他	2	1.0%	4	1.3%
無回答	62	31.2%	67	21.8%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

医療機関利用

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	5	2.5%	39	12.7%
自転車	6	3.0%	32	10.4%
自家用車	121	60.8%	150	48.7%
バス	5	2.5%	15	4.9%
電車	8	4.0%	30	9.7%
タクシー	5	2.5%	14	4.5%
送迎車	36	18.1%	20	6.5%
その他	6	3.0%	6	1.9%
無回答	24	12.1%	67	21.8%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

同行者をみると、通園・通学・通勤・通所等では「なし（一人で）」、それ以外の目的では「家族」がそれぞれ最も多くなっている。

療育手帳の判定別にみると、通園・通学・通勤・通所等のB判定では「なし（一人で）」、それ以外では「家族」が最も多くなっている。いずれの目的でもB判定では「なし（一人で）」がA判定に比べて多くなっている。

問 28④ 同行者（複数回答）

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	203	38.4%	120	22.7%	88	16.6%	73	13.8%
家族	189	35.7%	326	61.6%	226	42.7%	295	55.8%
友人、知人	42	7.9%	47	8.9%	58	11.0%	7	1.3%
ヘルパー	76	14.4%	59	11.2%	71	13.4%	46	8.7%
ボランティア	2	0.4%	1	0.2%	2	0.4%	0	0.0%
その他	49	9.3%	27	5.1%	25	4.7%	30	5.7%
無回答	76	14.4%	56	10.6%	145	27.4%	107	20.2%
有効回答数	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%	529	100.0%

問 28④ 同行者（複数回答） 判定別

通園・通学・通勤・通所等

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	35	17.6%	161	52.3%
家族	80	40.2%	103	33.4%
友人、知人	5	2.5%	35	11.4%
ヘルパー	46	23.1%	26	8.4%
ボランティア	0	0.0%	2	0.6%
その他	29	14.6%	19	6.2%
無回答	37	18.6%	34	11.0%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

日常的な外出

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	10	5.0%	105	34.1%
家族	130	65.3%	185	60.1%
友人、知人	6	3.0%	39	12.7%
ヘルパー	34	17.1%	22	7.1%
ボランティア	0	0.0%	1	0.3%
その他	16	8.0%	9	2.9%
無回答	25	12.6%	27	8.8%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

余暇活動・趣味活動

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	4	2.0%	82	26.6%
家族	87	43.7%	133	43.2%
友人、知人	7	3.5%	47	15.3%
ヘルパー	39	19.6%	27	8.8%
ボランティア	2	1.0%	0	0.0%
その他	15	7.5%	9	2.9%
無回答	61	30.7%	75	24.4%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

医療機関利用

	A		B	
	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	12	6.0%	60	19.5%
家族	129	64.8%	156	50.6%
友人、知人	1	0.5%	5	1.6%
ヘルパー	26	13.1%	19	6.2%
ボランティア	0	0.0%	0	0.0%
その他	17	8.5%	9	2.9%
無回答	28	14.1%	74	24.0%
有効回答数	199	100.0%	308	100.0%

休みの過ごし方を療育手帳の判定別にみると、A判定・B判定ともに「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多く、次いで「⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事」となっている。

年齢別にみると、10歳未満では「⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事」、10歳以上では「②買い物や外食、娯楽などに出かける」がそれぞれ最も多くなっている。

問 29 休みの過ごし方 判定別

	①友達や 気の合う 人と過ご す	②買い物 や外食、 娯楽など に出かけ る	③スポー ツ、キャ ンプ・つ り等をす る	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
A	95	157	33	22	73	27	112	57	141	9
	47.7%	78.9%	16.6%	11.1%	36.7%	13.6%	56.3%	28.6%	70.9%	4.5%
B	184	271	101	54	160	50	166	157	199	32
	59.7%	88.0%	32.8%	17.5%	51.9%	16.2%	53.9%	51.0%	64.6%	10.4%
無回答	9	18	6	4	8	3	11	5	9	2
	40.9%	81.8%	27.3%	18.2%	36.4%	13.6%	50.0%	22.7%	40.9%	9.1%
合計	288	446	140	80	241	80	289	219	349	43
	54.4%	84.3%	26.5%	15.1%	45.6%	15.1%	54.6%	41.4%	66.0%	8.1%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
A	11	2	199							
	5.5%	1.0%	100.0%							
B	17	4	308							
	5.5%	1.3%	100.0%							
無回答	1	0	22							
	4.5%	0.0%	100.0%							
合計	29	6	529							
	5.5%	1.1%	100.0%							

問 29 休みの過ごし方 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ごす	②買い物 や外食、 娯楽など に出かける	③スポー ツ、キャ ンプ・つ り等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	31 66.0%	42 89.4%	18 38.3%	5 10.6%	20 42.6%	4 8.5%	40 85.1%	29 61.7%	43 91.5%	3 6.4%
10～19歳	73 69.5%	97 92.4%	40 38.1%	22 21.0%	66 62.9%	19 18.1%	58 55.2%	67 63.8%	85 81.0%	9 8.6%
20～29歳	62 50.8%	110 90.2%	35 28.7%	23 18.9%	67 54.9%	15 12.3%	69 56.6%	58 47.5%	81 66.4%	9 7.4%
30～39歳	39 58.2%	56 83.6%	18 26.9%	7 10.4%	30 44.8%	15 22.4%	38 56.7%	28 41.8%	43 64.2%	8 11.9%
40～49歳	41 46.6%	72 81.8%	18 20.5%	14 15.9%	33 37.5%	14 15.9%	49 55.7%	25 28.4%	47 53.4%	9 10.2%
50～59歳	19 50.0%	25 65.8%	5 13.2%	3 7.9%	12 31.6%	6 15.8%	12 31.6%	4 10.5%	21 55.3%	2 5.3%
60～69歳	11 33.3%	24 72.7%	3 9.1%	3 9.1%	7 21.2%	3 9.1%	13 39.4%	3 9.1%	13 39.4%	1 3.0%
70～79歳	7 50.0%	10 71.4%	1 7.1%	2 14.3%	3 21.4%	2 14.3%	5 35.7%	3 21.4%	8 57.1%	2 14.3%
80～89歳	2 22.2%	5 55.6%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	4 44.4%	0 0.0%
無回答	3 50.0%	5 83.3%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%
合計	288 54.4%	446 84.3%	140 26.5%	80 15.1%	241 45.6%	80 15.1%	289 54.6%	219 41.4%	349 66.0%	43 8.1%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	1 2.1%	0 0.0%	47 100.0%							
10～19歳	4 3.8%	0 0.0%	105 100.0%							
20～29歳	11 9.0%	2 1.6%	122 100.0%							
30～39歳	3 4.5%	0 0.0%	67 100.0%							
40～49歳	6 6.8%	2 2.3%	88 100.0%							
50～59歳	0 0.0%	1 2.6%	38 100.0%							
60～69歳	2 6.1%	1 3.0%	33 100.0%							
70～79歳	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%							
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%							
無回答	1 16.7%	0 0.0%	6 100.0%							
合計	29 5.5%	6 1.1%	529 100.0%							

今後の意向を療育手帳の判定別にみると、A判定・B判定ともに「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多く、次いで「⑦旅行」となっている。

年齢別にみると、どの項目もおおむね年齢が低いほど多い傾向がみられる。

問 29 休みの今後の意向 判定別

	①友達や気の合う人と過ごす	②買い物や外食、娯楽などに出かける	③スポーツ、キャンプ・つり等をする	④スポーツの鑑賞	⑤コンサート・映画・美術館など芸術鑑賞	⑥絵画や音楽、サークル活動など自ら行う	⑦旅行	⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く	⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事	⑩ボランティア等の活動
A	123	144	65	50	102	61	138	73	132	29
	61.8%	72.4%	32.7%	25.1%	51.3%	30.7%	69.3%	36.7%	66.3%	14.6%
B	206	241	129	89	186	91	214	166	179	66
	66.9%	78.2%	41.9%	28.9%	60.4%	29.5%	69.5%	53.9%	58.1%	21.4%
無回答	10	15	5	6	7	3	13	6	9	1
	45.5%	68.2%	22.7%	27.3%	31.8%	13.6%	59.1%	27.3%	40.9%	4.5%
合計	339	400	199	145	295	155	365	245	320	96
	64.1%	75.6%	37.6%	27.4%	55.8%	29.3%	69.0%	46.3%	60.5%	18.1%
	⑪他の障害者を支援する活動	⑫その他	合計							
A	27	1	199							
	13.6%	0.5%	100.0%							
B	59	4	308							
	19.2%	1.3%	100.0%							
無回答	2	0	22							
	9.1%	0.0%	100.0%							
合計	88	5	529							
	16.6%	0.9%	100.0%							

問 29 休みの今後の意向 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ごす	②買い物 や外食、 娯楽など に出かける	③スポー ツ、キャ ンプ・つ り等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	38 80.9%	41 87.2%	33 70.2%	19 40.4%	35 74.5%	21 44.7%	41 87.2%	35 74.5%	41 87.2%	15 31.9%
10～19歳	85 81.0%	89 84.8%	59 56.2%	36 34.3%	77 73.3%	41 39.0%	86 81.9%	75 71.4%	80 76.2%	28 26.7%
20～29歳	78 63.9%	95 77.9%	44 36.1%	35 28.7%	75 61.5%	33 27.0%	88 72.1%	66 54.1%	71 58.2%	24 19.7%
30～39歳	43 64.2%	51 76.1%	26 38.8%	16 23.9%	39 58.2%	22 32.8%	45 67.2%	29 43.3%	40 59.7%	16 23.9%
40～49歳	51 58.0%	61 69.3%	24 27.3%	24 27.3%	38 43.2%	20 22.7%	54 61.4%	26 29.5%	42 47.7%	9 10.2%
50～59歳	22 57.9%	26 68.4%	6 15.8%	8 21.1%	15 39.5%	9 23.7%	20 52.6%	5 13.2%	19 50.0%	3 7.9%
60～69歳	12 36.4%	24 72.7%	3 9.1%	5 15.2%	10 30.3%	7 21.2%	19 57.6%	4 12.1%	15 45.5%	0 0.0%
70～79歳	6 42.9%	6 42.9%	1 7.1%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	7 50.0%	3 21.4%	7 50.0%	1 7.1%
80～89歳	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%
無回答	4 66.7%	5 83.3%	2 33.3%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	4 66.7%	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%
合計	339 64.1%	400 75.6%	199 37.6%	145 27.4%	295 55.8%	155 29.3%	365 69.0%	245 46.3%	320 60.5%	96 18.1%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	14 29.8%	0 0.0%	47 100.0%							
10～19歳	29 27.6%	0 0.0%	105 100.0%							
20～29歳	21 17.2%	1 0.8%	122 100.0%							
30～39歳	13 19.4%	1 1.5%	67 100.0%							
40～49歳	6 6.8%	1 1.1%	88 100.0%							
50～59歳	3 7.9%	1 2.6%	38 100.0%							
60～69歳	1 3.0%	1 3.0%	33 100.0%							
70～79歳	1 7.1%	0 0.0%	14 100.0%							
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	9 100.0%							
無回答	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%							
合計	88 16.6%	5 0.9%	529 100.0%							

休みに何もしていない・する意向がない方について、理由をみると、「外出が困難、移動が困難」「一緒に参加する仲間がいない」「活動に参加できる健康状態にない」がともに 36.4%で最も多くなっている。

バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透についてみると、『進んだ』（「十分進んだ」と「まあまあ進んだ」の合計）は全体では 29.1%となっている。療育手帳の判定別にみると、『進んだ』はA判定で 31.1%、B判定で 27.6%となっている。

公益的施設等における情報表示について療育手帳の判定別にみると、A判定では「多目的トイレの整備」（50.3%）、B判定では「わかりやすく利用しやすい情報表示」（43.8%）がそれぞれ最も多くなっている。

問 30 休みになにもしない理由（複数回答）

	回答数	構成比
時間的ゆとりがない	0	0.0%
経済的ゆとりがない	1	9.1%
活動場所の設備が十分ではない	0	0.0%
外出が困難、移動が困難	4	36.4%
介助者がいない	2	18.2%
一緒に参加する仲間がいない	4	36.4%
適切な指導者がいない	1	9.1%
周りの人の目が気になる	3	27.3%
どのような活動があるのか知らない	1	9.1%
活動に参加できる健康状態にない	4	36.4%
参加・活動してみたい内容がない	1	9.1%
コミュニケーションがとれない	1	9.1%
余暇の過ごし方がわからない	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	5	35.7%
有効回答数	14	100.0%

問 31 バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透 判定別

	十分進んだ	まあまあ進んだ	あまり進んでない	ほとんど進んでない	どちらともいえない（わからない）	無回答	合計
A	3 1.5%	59 29.6%	42 21.1%	19 9.5%	62 31.2%	14 7.0%	199 100.0%
B	8 2.6%	77 25.0%	56 18.2%	20 6.5%	117 38.0%	30 9.7%	308 100.0%
無回答	1 4.5%	6 27.3%	5 22.7%	0 0.0%	6 27.3%	4 18.2%	22 100.0%
合計	12 2.3%	142 26.8%	103 19.5%	39 7.4%	185 35.0%	48 9.1%	529 100.0%

問 32 公益的施設等における情報表示（3つ以内で複数回答） 判定別

	多目的トイレの整備	ベンチなど座る場所の充実	エレベーターの整備	段差の解消	出入り口のスライドドア化、自動ドア化	通路の拡幅	駐車場の整備	点字ブロックの整備	わかりやすく利用しやすい情報表示	その他
A	100 50.3%	52 26.1%	49 24.6%	72 36.2%	23 11.6%	40 20.1%	58 29.1%	3 1.5%	51 25.6%	10 5.0%
B	87 28.2%	88 28.6%	48 15.6%	70 22.7%	25 8.1%	48 15.6%	52 16.9%	6 1.9%	135 43.8%	13 4.2%
無回答	9 40.9%	6 27.3%	6 27.3%	7 31.8%	3 13.6%	2 9.1%	4 18.2%	1 4.5%	6 27.3%	0 0.0%
合計	196 37.1%	146 27.6%	103 19.5%	149 28.2%	51 9.6%	90 17.0%	114 21.6%	10 1.9%	192 36.3%	23 4.3%
	無回答	有効回答数								
A	25 12.6%	199 100.0%								
B	57 18.5%	308 100.0%								
無回答	3 13.6%	22 100.0%								
合計	85 16.1%	529 100.0%								

11 情報の入手方法について

ニュースや行事などの情報入手方法をみると、「テレビ」が71.3%で最も多く、次いで「家族や親せき、友人」(45.9%)、「インターネット」(29.9%)、「携帯電話」(23.1%)などとなっている。

療育手帳の判定別にみると、「インターネット」や「携帯電話」などはB判定がA判定に比べて多くなっている。

年齢別にみると、いずれの年齢でも「テレビ」が最も多く、次いで「家族や親せき、友人」となっている。「インターネット」は30歳未満で4割以上、「携帯電話」は10～29歳で3割以上と若い世代での利用が多い。

問33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 判定別

	テレビ	テレビの手話放送、字幕放送	ラジオ	新聞（チラシ含む）	本、雑誌	録音テープ、点字図書	活字文書読み上げ装置	県や市の広報紙	インターネット	携帯電話
A	117 58.8%	3 1.5%	14 7.0%	32 16.1%	17 8.5%	1 0.5%	1 0.5%	25 12.6%	31 15.6%	14 7.0%
B	239 77.6%	2 0.6%	19 6.2%	66 21.4%	55 17.9%	1 0.3%	1 0.3%	32 10.4%	124 40.3%	103 33.4%
無回答	21 95.5%	1 4.5%	3 13.6%	7 31.8%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 18.2%	3 13.6%	5 22.7%
合計	377 71.3%	6 1.1%	36 6.8%	105 19.8%	74 14.0%	2 0.4%	2 0.4%	61 11.5%	158 29.9%	122 23.1%
	家族や親せき、友人	ファックス	その他	無回答	有効回答数					
A	101 50.8%	1 0.5%	14 7.0%	27 13.6%	199 100.0%					
B	134 43.5%	1 0.3%	10 3.2%	12 3.9%	308 100.0%					
無回答	8 36.4%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%					
合計	243 45.9%	5 0.9%	24 4.5%	39 7.4%	529 100.0%					

問 33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ	テレビの 手話放送、字幕 放送	ラジオ	新聞（チ ラシ含む）	本、雑誌	録音テー プ、点字 図書	活字文書 読み上げ 装置	県や市の 広報紙	インター ネット	携帯電話
10歳未満	30 63.8%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	6 12.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 12.8%	21 44.7%	4 8.5%
10～19歳	67 63.8%	1 1.0%	2 1.9%	10 9.5%	8 7.6%	0 0.0%	0 0.0%	6 5.7%	51 48.6%	39 37.1%
20～29歳	93 76.2%	1 0.8%	9 7.4%	28 23.0%	21 17.2%	0 0.0%	0 0.0%	16 13.1%	52 42.6%	37 30.3%
30～39歳	49 73.1%	0 0.0%	5 7.5%	18 26.9%	15 22.4%	0 0.0%	0 0.0%	10 14.9%	20 29.9%	17 25.4%
40～49歳	57 64.8%	2 2.3%	10 11.4%	24 27.3%	16 18.2%	2 2.3%	2 2.3%	9 10.2%	8 9.1%	16 18.2%
50～59歳	30 78.9%	0 0.0%	5 13.2%	11 28.9%	3 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 13.2%	3 7.9%	3 7.9%
60～69歳	28 84.8%	0 0.0%	2 6.1%	6 18.2%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%	4 12.1%
70～79歳	12 85.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	2 14.3%
80～89歳	6 66.7%	0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	5 83.3%	2 33.3%	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%
合計	377 71.3%	6 1.1%	36 6.8%	105 19.8%	74 14.0%	2 0.4%	2 0.4%	61 11.5%	158 29.9%	122 23.1%
	家族や親 せき、友 人	ファック ス	その他	無回答	有効回答 数					
10歳未満	27 57.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.5%	47 100.0%					
10～19歳	52 49.5%	0 0.0%	2 1.9%	6 5.7%	105 100.0%					
20～29歳	67 54.9%	0 0.0%	6 4.9%	3 2.5%	122 100.0%					
30～39歳	34 50.7%	0 0.0%	4 6.0%	4 6.0%	67 100.0%					
40～49歳	32 36.4%	3 3.4%	4 4.5%	15 17.0%	88 100.0%					
50～59歳	14 36.8%	1 2.6%	2 5.3%	3 7.9%	38 100.0%					
60～69歳	9 27.3%	0 0.0%	3 9.1%	0 0.0%	33 100.0%					
70～79歳	4 28.6%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	14 100.0%					
80～89歳	2 22.2%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	9 100.0%					
無回答	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%					
合計	243 45.9%	5 0.9%	24 4.5%	39 7.4%	529 100.0%					

福祉サービス情報入手方法をみると、「利用している福祉サービス施設や職員」が 34.2%で最も多く、次いで「家族や親せき、知人」(34.0%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定では「利用している福祉サービス施設や職員」(41.2%)、B判定では「家族や親せき、知人」(32.1%)がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、10歳未満では「市町の福祉担当課、市町の広報紙」と「利用している福祉サービス施設や職員」、10～39歳では「家族や親せき、知人」、40～69歳では「利用している福祉サービス施設や職員」、70～79歳では「テレビ、新聞、ラジオ」がそれぞれ最も多くなっている。

問 34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 判定別

	テレビ、新聞、ラジオ	市町の福祉担当課、市町の広報紙	県の機関	利用している福祉サービス施設や職員	家族や親せき、知人	他の障害者	障害者団体の機関誌	インターネット、携帯電話	民生委員	障害者相談員
A	24 12.1%	45 22.6%	9 4.5%	82 41.2%	75 37.7%	12 6.0%	13 6.5%	6 3.0%	2 1.0%	32 16.1%
B	43 14.0%	66 21.4%	14 4.5%	90 29.2%	99 32.1%	13 4.2%	8 2.6%	26 8.4%	3 1.0%	36 11.7%
無回答	7 31.8%	7 31.8%	2 9.1%	9 40.9%	6 27.3%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	3 13.6%
合計	74 14.0%	118 22.3%	25 4.7%	181 34.2%	180 34.0%	27 5.1%	22 4.2%	33 6.2%	5 0.9%	71 13.4%
	その他	情報を得るところがない	わからない	無回答	有効回答数					
A	1 0.5%	8 4.0%	17 8.5%	19 9.5%	199 100.0%					
B	8 2.6%	12 3.9%	59 19.2%	28 9.1%	308 100.0%					
無回答	0 0.0%	1 4.5%	1 4.5%	3 13.6%	22 100.0%					
合計	9 1.7%	21 4.0%	77 14.6%	50 9.5%	529 100.0%					

問 34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ、 新聞、ラ ジオ	市町の福 祉担当 課、市町 の広報紙	県の機関	利用して いる福祉 サービス 施設や職 員	家族や親 せき、知 人	他の障害 者	障害者団 体の機関 誌	インター ネット、 携帯電話	民生委員	障害者相 談員
10歳未満	4 8.5%	14 29.8%	4 8.5%	14 29.8%	13 27.7%	4 8.5%	2 4.3%	10 21.3%	0 0.0%	4 8.5%
10～19歳	8 7.6%	15 14.3%	7 6.7%	22 21.0%	43 41.0%	7 6.7%	2 1.9%	8 7.6%	0 0.0%	12 11.4%
20～29歳	16 13.1%	30 24.6%	4 3.3%	45 36.9%	53 43.4%	4 3.3%	6 4.9%	8 6.6%	0 0.0%	17 13.9%
30～39歳	6 9.0%	10 14.9%	2 3.0%	26 38.8%	30 44.8%	4 6.0%	4 6.0%	4 6.0%	0 0.0%	10 14.9%
40～49歳	15 17.0%	22 25.0%	5 5.7%	43 48.9%	20 22.7%	4 4.5%	3 3.4%	2 2.3%	1 1.1%	11 12.5%
50～59歳	11 28.9%	10 26.3%	3 7.9%	13 34.2%	8 21.1%	2 5.3%	3 7.9%	0 0.0%	1 2.6%	8 21.1%
60～69歳	5 15.2%	5 15.2%	0 0.0%	13 39.4%	9 27.3%	1 3.0%	1 3.0%	1 3.0%	2 6.1%	6 18.2%
70～79歳	7 50.0%	5 35.7%	0 0.0%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%
80～89歳	1 11.1%	3 33.3%	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%
合計	74 14.0%	118 22.3%	25 4.7%	181 34.2%	180 34.0%	27 5.1%	22 4.2%	33 6.2%	5 0.9%	71 13.4%
	その他	情報を得 るところ がない	わからな い	無回答	有効回答 数					
10歳未満	0 0.0%	1 2.1%	7 14.9%	5 10.6%	47 100.0%					
10～19歳	3 2.9%	3 2.9%	18 17.1%	9 8.6%	105 100.0%					
20～29歳	2 1.6%	6 4.9%	21 17.2%	6 4.9%	122 100.0%					
30～39歳	0 0.0%	2 3.0%	6 9.0%	7 10.4%	67 100.0%					
40～49歳	0 0.0%	4 4.5%	12 13.6%	12 13.6%	88 100.0%					
50～59歳	1 2.6%	1 2.6%	6 15.8%	4 10.5%	38 100.0%					
60～69歳	2 6.1%	2 6.1%	3 9.1%	5 15.2%	33 100.0%					
70～79歳	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	1 7.1%	14 100.0%					
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%	9 100.0%					
無回答	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%					
合計	9 1.7%	21 4.0%	77 14.6%	50 9.5%	529 100.0%					

今後充実してほしい情報をみると、「困ったときに相談できる機関・場所に関すること」が44.0%で最も多く、次いで「福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関すること」(32.5%)、「災害時の避難方法に関すること」(19.1%)となっている。

インターネットやメールの利用をみると、「まったく利用しない」が43.9%で最も多くなっている。『利用している』(「よく利用している」と「ときどき利用している」の合計)は42.7%で、B判定(59.1%)がA判定(19.6%)に比べて多くなっている。

インターネットを利用している方について、生活はどのように変わったかをみると、「情報が入手しやすくなった」が65.0%で最も多く、次いで「友人との交流がしやすくなった」(41.6%)となっている。A判定では「特に変わっていない」が25.6%を占めているが、B判定ではほとんどの変化が起きた人がA判定よりも多くなっている。

問35 今後充実してほしい情報(3つ以内で複数回答)

	回答数	構成比
福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関する こと	172	32.5%
困ったときに相談できる機関・場所に関する こと	233	44.0%
就学に関する相談・情報提供窓口等に関する こと	40	7.6%
仕事のスキルアップや資格・免許取得など職業 生活に関わる学習に関する こと	56	10.6%
個人や社会生活に必要な知識・スキルに関わる 学習に関する こと	56	10.6%
施設・機関が行っている福祉サービスの質に関 する こと	92	17.4%
社会情勢や福祉制度の変化に関する こと	61	11.5%
災害時の避難方法に関する こと	101	19.1%
職場の選び方、就職に関する こと	65	12.3%
余暇活動やレジャーに関する こと	72	13.6%
ボランティア団体等に関する こと	11	2.1%
その他	4	0.8%
特になし、わからない	83	15.7%
無回答	40	7.6%
有効回答数	529	100.0%

問36 インターネットやメールを利用するか 判定別

	よく利用 している	ときどき 利用して いる	ほとんど 利用しな い	まったく 利用しな い	無回答	合計
A	16 8.0%	23 11.6%	13 6.5%	136 68.3%	11 5.5%	199 100.0%
B	119 38.6%	63 20.5%	22 7.1%	84 27.3%	20 6.5%	308 100.0%
無回答	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	12 54.5%	3 13.6%	22 100.0%
合計	137 25.9%	89 16.8%	37 7.0%	232 43.9%	34 6.4%	529 100.0%

問37 生活はどのように変わったか(複数回答) 判定別

	友人との 交流がし やすくな った	情報が入 手しやす くなった	就労につ ながった	生きがい ができた	本や商品 を買うの が便利に なった	収入が得 られるよ うになっ た	特に変 わってい ない	その他	無回答	有効回答 数
A	9 23.1%	20 51.3%	0 0.0%	3 7.7%	2 5.1%	0 0.0%	10 25.6%	3 7.7%	3 7.7%	39 100.0%
B	82 45.1%	123 67.6%	3 1.6%	45 24.7%	38 20.9%	0 0.0%	16 8.8%	10 5.5%	2 1.1%	182 100.0%
無回答	3 60.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	94 41.6%	147 65.0%	3 1.3%	48 21.2%	41 18.1%	0 0.0%	27 11.9%	14 6.2%	5 2.2%	226 100.0%

インターネットやメールを利用しない理由をみると、「使い方がよくわからない」が 50.2%で最も多く、次いで「利用する目的がない」(21.2%)となっている。判定別にみると、「機械の購入費や通信料にお金がかかる」はB判定がA判定に比べて多くなっている。

問 38 インターネットやメールを利用しない理由（複数回答） 判定別

	使い方がよくわからない	機械の購入費や通信料にお金がかかる	自分に適した機械やソフトウェアがない	障害に配慮したホームページが少ない	利用する目的がない	利用したいとは思わない	時間がな	その他	無回答	有効回答数
A	72	13	7	3	30	16	0	31	8	149
	48.3%	8.7%	4.7%	2.0%	20.1%	10.7%	0.0%	20.8%	5.4%	100.0%
B	57	24	4	2	24	20	2	11	6	106
	53.8%	22.6%	3.8%	1.9%	22.6%	18.9%	1.9%	10.4%	5.7%	100.0%
無回答	6	0	0	1	3	2	0	3	3	14
	42.9%	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	14.3%	0.0%	21.4%	21.4%	100.0%
合計	135	37	11	6	57	38	2	45	17	269
	50.2%	13.8%	4.1%	2.2%	21.2%	14.1%	0.7%	16.7%	6.3%	100.0%

12 悩み事や相談相手について

最近相談したいと思ったことをみると、「将来の生活のこと」が 31.4%で最も多く、次いで「特にない」(27.0%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定では「特にない」(29.1%)、B判定では「将来の生活のこと」(33.8%)がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、10歳未満と60～79歳では「特にない」、10～59歳では「将来の生活のこと」(60～69歳では「将来の生活のこと」、「健康のこと」、「特にない」も同率)がそれぞれ最も多くなっている。

問 39 最近相談したいと思ったこと(3つ以内で複数回答) 判定別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと	友人関係のこと
A	15 7.5%	57 28.6%	31 15.6%	7 3.5%	9 4.5%	17 8.5%	3 1.5%	2 1.0%	2 1.0%	7 3.5%
B	50 16.2%	104 33.8%	57 18.5%	21 6.8%	51 16.6%	19 6.2%	6 1.9%	5 1.6%	18 5.8%	35 11.4%
無回答	1 4.5%	5 2.7%	7 3.8%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%
合計	66 12.5%	166 31.4%	95 18.0%	29 5.5%	62 11.7%	36 6.8%	9 1.7%	8 1.5%	20 3.8%	43 8.1%
	住居のこと	職場や近所の人間関係のこと	恋愛や結婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答数			
A	8 4.0%	7 3.5%	4 2.0%	58 29.1%	19 9.5%	38 19.1%	199 100.0%			
B	18 5.8%	32 10.4%	18 5.8%	79 25.6%	12 3.9%	30 9.7%	308 100.0%			
無回答	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	6 27.3%	1 4.5%	4 18.2%	22 100.0%			
合計	26 4.9%	40 7.6%	22 4.2%	143 27.0%	32 6.0%	72 13.6%	529 100.0%			

問 39 最近相談したいと思ったこと（3つ以内で複数回答） 年齢別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと	友人関係のこと
10歳未満	4 8.5%	14 29.8%	1 2.1%	1 2.1%	4 8.5%	3 6.4%	1 2.1%	0 0.0%	3 6.4%	4 8.5%
10～19歳	10 9.5%	37 35.2%	7 6.7%	6 5.7%	18 17.1%	6 5.7%	0 0.0%	1 1.0%	14 13.3%	13 12.4%
20～29歳	15 12.3%	40 32.8%	23 18.9%	7 5.7%	20 16.4%	7 5.7%	1 0.8%	2 1.6%	0 0.0%	11 9.0%
30～39歳	10 14.9%	22 32.8%	13 19.4%	4 6.0%	8 11.9%	4 6.0%	1 1.5%	1 1.5%	1 1.5%	9 13.4%
40～49歳	12 13.6%	28 31.8%	23 26.1%	7 8.0%	8 9.1%	9 10.2%	3 3.4%	2 2.3%	1 1.1%	6 6.8%
50～59歳	5 13.2%	12 31.6%	8 21.1%	4 10.5%	2 5.3%	3 7.9%	3 7.9%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%
60～69歳	6 18.2%	12 36.4%	12 36.4%	0 0.0%	1 3.0%	4 12.1%	0 0.0%	1 3.0%	1 3.0%	0 0.0%
70～79歳	2 14.3%	0 0.0%	5 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
80～89歳	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	66 12.5%	166 31.4%	95 18.0%	29 5.5%	62 11.7%	36 6.8%	9 1.7%	8 1.5%	20 3.8%	43 8.1%
	住居のこと	職場や近所の人関係のこと	恋愛や結婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答数			
10歳未満	1 2.1%	1 2.1%	1 2.1%	18 38.3%	6 12.8%	5 10.6%	47 100.0%			
10～19歳	2 1.9%	4 3.8%	8 7.6%	25 23.8%	6 5.7%	14 13.3%	105 100.0%			
20～29歳	10 8.2%	20 16.4%	3 2.5%	35 28.7%	6 4.9%	10 8.2%	122 100.0%			
30～39歳	3 4.5%	8 11.9%	6 9.0%	16 23.9%	4 6.0%	7 10.4%	67 100.0%			
40～49歳	2 2.3%	2 2.3%	2 2.3%	18 20.5%	7 8.0%	19 21.6%	88 100.0%			
50～59歳	2 5.3%	4 10.5%	2 5.3%	10 26.3%	0 0.0%	7 18.4%	38 100.0%			
60～69歳	5 15.2%	1 3.0%	0 0.0%	12 36.4%	0 0.0%	3 9.1%	33 100.0%			
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 50.0%	0 0.0%	2 14.3%	14 100.0%			
80～89歳	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	4 44.4%	9 100.0%			
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	6 100.0%			
合計	26 4.9%	40 7.6%	22 4.2%	143 27.0%	32 6.0%	72 13.6%	529 100.0%			

困ったとき誰に相談するかをみると、「家族」が71.3%で最も多く、次いで「利用している福祉サービス施設の職員」(25.7%)となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定、B判定ともに、「家族」が最も多く、次いで「利用している福祉サービス施設の職員」となっている。

年齢別にみると、60～69歳では「利用している福祉サービス施設の職員」、それ以外では「家族」が最も多くなっている。また、10歳未満では「保育所・幼稚園・学校の先生」が53.2%と5割を超えている。

問40 困ったとき誰に相談するか(3つ以内で複数回答) 判定別

	家族	親せきの 人	知人・友 人	近所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園・ 学校の先 生	地域の相 談員、民 生委員	相談支援 事業所の 職員	市町の福 祉・保健 の担当者	県の福 祉・保健 の担当者	精神保健 福祉セン ター、リハ ビリテー ションセン ター
A	127 63.8%	5 2.5%	8 4.0%	2 1.0%	13 6.5%	13 6.5%	5 2.5%	27 13.6%	17 8.5%	1 0.5%	2 1.0%
B	234 76.0%	9 2.9%	59 19.2%	4 1.3%	52 16.9%	40 13.0%	6 1.9%	37 12.0%	19 6.2%	2 0.6%	2 0.6%
無回答	16 72.7%	1 4.5%	2 9.1%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%
合計	377 71.3%	15 2.8%	69 13.0%	6 1.1%	67 12.7%	55 10.4%	11 2.1%	66 12.5%	37 7.0%	4 0.8%	4 0.8%
	障害者福 祉セン ター、聴覚 障害者セン ター、視覚 障害者セン ター	社会福祉 協議会の 職員	障害者団 体	利用して いる福祉 サービス 施設の職 員	後見人・ 保佐人・ 補助人	ピアカウ ンセ ラー・ピ アサポー ター	障害者1 10番	その他	相談する 人はいな い	無回答	有効回答 数
A	1 0.5%	3 1.5%	2 1.0%	66 33.2%	2 1.0%	0 0.0%	2 1.0%	18 9.0%	5 2.5%	25 12.6%	199 100.0%
B	3 1.0%	6 1.9%	1 0.3%	67 21.8%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 4.2%	7 2.3%	15 4.9%	308 100.0%
無回答	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	4 18.2%	22 100.0%
合計	5 0.9%	9 1.7%	3 0.6%	136 25.7%	5 0.9%	0 0.0%	2 0.4%	32 6.0%	12 2.3%	44 8.3%	529 100.0%

問 40 困ったとき誰に相談するか（3つ以内で複数回答） 年齢別

	家族	親せきの 人	知人・友 人	近所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園・ 学校の先 生	地域の相 談員、民 生委員	相談支援 事業所の 職員	市町の福 祉・保健 の担当者	県の福 祉・保健 の担当者	精神保健 福祉セン ター、リハ ビリテー ションセン ター
10歳未満	41 87.2%	2 4.3%	2 4.3%	1 2.1%	0 0.0%	25 53.2%	0 0.0%	3 6.4%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%
10～19歳	86 81.9%	2 1.9%	21 20.0%	0 0.0%	10 9.5%	24 22.9%	4 3.8%	10 9.5%	2 1.9%	0 0.0%	1 1.0%
20～29歳	101 82.8%	1 0.8%	20 16.4%	1 0.8%	29 23.8%	3 2.5%	1 0.8%	17 13.9%	11 9.0%	1 0.8%	1 0.8%
30～39歳	44 65.7%	3 4.5%	14 20.9%	0 0.0%	15 22.4%	0 0.0%	1 1.5%	16 23.9%	5 7.5%	0 0.0%	1 1.5%
40～49歳	59 67.0%	4 4.5%	7 8.0%	2 2.3%	7 8.0%	3 3.4%	1 1.1%	9 10.2%	6 6.8%	1 1.1%	1 1.1%
50～59歳	20 52.6%	0 0.0%	2 5.3%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	7 18.4%	7 18.4%	1 2.6%	0 0.0%
60～69歳	14 42.4%	2 6.1%	3 9.1%	2 6.1%	3 9.1%	0 0.0%	3 9.1%	3 9.1%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%
70～79歳	5 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
80～89歳	5 55.6%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%
無回答	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
合計	377 71.3%	15 2.8%	69 13.0%	6 1.1%	67 12.7%	55 10.4%	11 2.1%	66 12.5%	37 7.0%	4 0.8%	4 0.8%
	障害者福 祉セン ター、聴覚 障害者セン ター、視覚 障害者セン ター	社会福祉 協議会の 職員	障害者団 体	利用して いる福祉 サービス 施設の職 員	後見人・ 保佐人・ 補助人	ピアカウ ンセン サー・ピ アサポー ター	障害者1 10番	その他	相談する 人はいな い	無回答	有効回答 数
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 19.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.4%	0 0.0%	5 10.6%	47 100.0%
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 7.6%	2 1.9%	3 2.9%	105 100.0%
20～29歳	1 0.8%	3 2.5%	1 0.8%	28 23.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	7 5.7%	4 3.3%	6 4.9%	122 100.0%
30～39歳	1 1.5%	2 3.0%	0 0.0%	20 29.9%	3 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.5%	1 1.5%	4 6.0%	67 100.0%
40～49歳	1 1.1%	2 2.3%	0 0.0%	23 26.1%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.4%	2 2.3%	14 15.9%	88 100.0%
50～59歳	2 5.3%	1 2.6%	1 2.6%	15 39.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.3%	2 5.3%	3 7.9%	38 100.0%
60～69歳	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	17 51.5%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	2 6.1%	0 0.0%	3 9.1%	33 100.0%
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	14 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	9 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%
合計	5 0.9%	9 1.7%	3 0.6%	136 25.7%	5 0.9%	0 0.0%	2 0.4%	32 6.0%	12 2.3%	44 8.3%	529 100.0%

13 権利の侵害や差別などについて

権利の侵害や差別の経験をみると、「じろじろ見られたり、指をさされるなどされた」が30.4%で最も多く、次いで「特にない」(25.5%)、「かげぐちを言われたり、からかわられたりした」(25.1%)となっている。

年齢別にみると、10歳未満と60歳以上では「特にない」、10～59歳「じろじろ見られたり、指をさされるなどされた」がそれぞれ最も多くなっている。

問41 権利の侵害や差別などについて(複数回答) 年齢別

	じろじろ見られたり、指をさされるなどされた	かげぐちを言われたり、からかわられたりした	学校や職場等で仲間はずれにされた	お金や物をとられたり、隠されたりした	いやな仕事をさせられた	いらぬ物を無理やり買わされた	たたかれたり、けられたりした	相談してもちゃんと聞いてもらえなかった	勝手に自分の財産を処分された	入店や乗車などを断られた
10歳未満	14 29.8%	11 23.4%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.3%	2 4.3%	0 0.0%	1 2.1%
10～19歳	36 34.3%	32 30.5%	13 12.4%	5 4.8%	1 1.0%	1 1.0%	10 9.5%	6 5.7%	0 0.0%	4 3.8%
20～29歳	43 35.2%	34 27.9%	16 13.1%	7 5.7%	5 4.1%	1 0.8%	14 11.5%	15 12.3%	0 0.0%	4 3.3%
30～39歳	23 34.3%	16 23.9%	8 11.9%	8 11.9%	4 6.0%	1 1.5%	6 9.0%	7 10.4%	1 1.5%	0 0.0%
40～49歳	21 23.9%	17 19.3%	9 10.2%	5 5.7%	5 5.7%	0 0.0%	10 11.4%	10 11.4%	0 0.0%	1 1.1%
50～59歳	12 31.6%	12 31.6%	5 13.2%	2 5.3%	3 7.9%	2 5.3%	3 7.9%	5 13.2%	1 2.6%	4 10.5%
60～69歳	9 27.3%	8 24.2%	3 9.1%	4 12.1%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%
70～79歳	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%
80～89歳	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	161 30.4%	133 25.1%	56 10.6%	33 6.2%	21 4.0%	6 1.1%	47 8.9%	49 9.3%	3 0.6%	14 2.6%
	合理的配慮の提供を求めたが応じてもらえなかった	性的ないやがらせを受けた	家族に放っておかれた	障害があることをわかってもらえなかった	その他	特にない	無回答	有効回答数		
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 12.8%	1 2.1%	17 36.2%	5 10.6%	47 100.0%		
10～19歳	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 16.2%	6 5.7%	25 23.8%	14 13.3%	105 100.0%		
20～29歳	5 4.1%	2 1.6%	5 4.1%	24 19.7%	10 8.2%	25 20.5%	11 9.0%	122 100.0%		
30～39歳	2 3.0%	4 6.0%	2 3.0%	8 11.9%	3 4.5%	18 26.9%	5 7.5%	67 100.0%		
40～49歳	1 1.1%	1 1.1%	1 1.1%	16 18.2%	8 9.1%	20 22.7%	22 25.0%	88 100.0%		
50～59歳	1 2.6%	1 2.6%	4 10.5%	5 13.2%	2 5.3%	11 28.9%	6 15.8%	38 100.0%		
60～69歳	1 3.0%	1 3.0%	0 0.0%	3 9.1%	0 0.0%	12 36.4%	5 15.2%	33 100.0%		
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	4 28.6%	6 42.9%	14 100.0%		
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	4 44.4%	9 100.0%		
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	6 100.0%		
合計	11 2.1%	9 1.7%	12 2.3%	82 15.5%	31 5.9%	135 25.5%	79 14.9%	529 100.0%		

障害福祉に関する用語の認知度（「内容も含めて知っている」＋「内容は知らないが聞いたことはある」）をみると、認知度が最も高いのは「バリアフリー」（56.7％）で、次いで「ユニバーサルデザイン」（34.4％）となっている。

年齢別にみると、おおむねどの用語も30歳代の認知度が比較的高い傾向がみられる。

問42 障害福祉に関する用語の認知度 年齢別

	ア 障害者 権利条 約	イ 法障 害者 差別 解消	ウ 合 理 的 配 慮	エ ル障 害の 社会 モデ ル	オ 成 年 後 見 制 度	カ ヘル プ マ ーク	キ 教 育 イ ン ク ル ー シ ブ	ク 別 会 の 滋 賀 県 障 害 者 差 別 無 差 別 条 例	ケ バ リ ア フ リ ー	コ ザ ユ ニ バ ー サ ル デ ザ イ ン
10歳未満	27.7%	27.7%	21.3%	10.6%	38.3%	42.6%	27.7%	12.8%	63.8%	46.8%
10～19歳	14.3%	19.0%	14.3%	10.5%	26.7%	34.3%	16.2%	8.6%	59.0%	43.8%
20～29歳	15.6%	17.2%	16.4%	7.4%	31.1%	30.3%	8.2%	11.5%	65.6%	43.4%
30～39歳	22.4%	22.4%	20.9%	13.4%	37.3%	31.3%	13.4%	16.4%	67.2%	37.3%
40～49歳	14.8%	15.9%	10.2%	8.0%	27.3%	23.9%	9.1%	13.6%	43.2%	22.7%
50～59歳	13.2%	18.4%	13.2%	13.2%	31.6%	23.7%	7.9%	15.8%	50.0%	18.4%
60～69歳	9.1%	6.1%	9.1%	6.1%	18.2%	6.1%	9.1%	3.0%	33.3%	15.2%
70～79歳	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	7.1%	35.7%	7.1%
80～89歳	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	11.1%
無回答	50.0%	66.7%	50.0%	33.3%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	83.3%	33.3%
合計	16.8%	18.3%	14.9%	9.5%	29.7%	28.4%	11.9%	11.5%	56.7%	34.4%

14 地震や火災などの緊急時について

避難所の認知度を療育手帳の判定別にみると、一般的な避難所では「はい」がA判定で 41.7%、B判定で 52.9%となっている。福祉避難所では「はい」がA判定で 17.1%、B判定では 8.1%にとどまっており、認知度が低い。

災害時の個別計画がある人は 6.4%で、A判定では 10.6%と 1 割を超えている。

問 45-1 一般的な避難所がどこか知っているか 判定別

	はい	いいえ	無回答	合計
A	83	105	11	199
	41.7%	52.8%	5.5%	100.0%
B	163	133	12	308
	52.9%	43.2%	3.9%	100.0%
無回答	12	8	2	22
	54.5%	36.4%	9.1%	100.0%
合計	258	246	25	529
	48.8%	46.5%	4.7%	100.0%

問 45-2 福祉避難所を知っているか 判定別

	はい	いいえ	無回答	合計
A	34	153	12	199
	17.1%	76.9%	6.0%	100.0%
B	25	270	13	308
	8.1%	87.7%	4.2%	100.0%
無回答	5	15	2	22
	22.7%	68.2%	9.1%	100.0%
合計	64	438	27	529
	12.1%	82.8%	5.1%	100.0%

問 47-1 災害時の個別計画があるか 判定別

	はい	いいえ	無回答	合計
A	21	160	18	199
	10.6%	80.4%	9.0%	100.0%
B	11	278	19	308
	3.6%	90.3%	6.2%	100.0%
無回答	2	17	3	22
	9.1%	77.3%	13.6%	100.0%
合計	34	455	40	529
	6.4%	86.0%	7.6%	100.0%

災害時に困ると思われることをみると、「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」が51.0%で最も多く、次いで「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」「安全なところまで、すぐに避難することがむずかしい」（ともに48.2%）、「避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である」（46.5%）となっている。

療育手帳の判定別にみると、A判定では「安全なところまで、すぐに避難することがむずかしい」が67.3%で最も多く、次いで「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」（61.8%）「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」（61.3%）は6割を超えている。B判定では「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」が45.1%で最も多くなっている。

問48 災害時に困ると思われること（複数回答） 判定別

	どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない	救助を求められない	安全なところまで、すぐに避難することがむずかしい	周りの人とのコミュニケーションがむずかしい	必要な薬や特別食が手に入らない	補装具や日常生活用具等を使えなくなる、難しくなる	医療機器の電源が不安である	避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である	避難所のトイレ等の施設のバリアフリーに不安がある	その他
A	122 61.3%	117 58.8%	134 67.3%	123 61.8%	80 40.2%	32 16.1%	20 10.1%	111 55.8%	92 46.2%	11 5.5%
B	127 41.2%	83 26.9%	109 35.4%	139 45.1%	62 20.1%	16 5.2%	5 1.6%	125 40.6%	41 13.3%	11 3.6%
無回答	6 2.7%	8 3.6%	12 5.4%	8 3.6%	4 1.8%	4 1.8%	0 0.0%	10 4.5%	10 4.5%	0 0.0%
合計	255 48.2%	208 39.3%	255 48.2%	270 51.0%	146 27.6%	52 9.8%	25 4.7%	246 46.5%	143 27.0%	22 4.2%
	特になし	無回答	有効回答数							
A	7 3.5%	6 3.0%	199 100.0%							
B	43 14.0%	25 8.1%	308 100.0%							
無回答	4 1.8%	3 1.3%	22 100.0%							
合計	54 10.2%	34 6.4%	529 100.0%							

15 行政サービスについて

今後、行政に取り組んでほしいことをみると、「安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進」が50.3%で最も多く、次いで「地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実」(43.7%)となっている。

年齢別にみると、10歳未満では「障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実」(74.5%)、40～49歳では「地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実」(44.3%)、60～69歳では、「災害時の支援対策の充実」(42.4%)、80～89歳では、「緊急時に利用できる相談支援やショートステイなどの緊急時の支援の充実」と「災害時の支援対策の充実」(33.3%)が同率。それ以外の年齢では「安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進」がそれぞれ最も多くなっている。

問49 今後、行政に取り組んでほしいこと(複数回答)(1) 年齢別

	地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実	地域の中で多様な日中活動ができる場の確保・充実	ホームヘルプ、ショートステイ等の在宅福祉サービスの充実	地域生活に関する困りごとへの相談支援の充実	訪問看護や往診といった在宅医療が受けやすい体制の充実	緊急時に利用できる相談支援やショートステイなどの緊急時の支援の充実	災害時の支援対策の充実	個々のニーズに応じた多様な学びの場の充実や学校施設のバリアフリー化	障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実	学校や地域における共に学び合う機会の充実	障害のある人の生涯学習の推進	企業における障害者雇用の促進、誰もが使える設備・機器の設置
10歳未満	23 48.9%	18 38.3%	16 34.0%	13 27.7%	3 6.4%	19 40.4%	19 40.4%	16 34.0%	35 74.5%	19 40.4%	17 36.2%	18 38.3%
10～19歳	47 44.8%	35 33.3%	39 37.1%	35 33.3%	10 9.5%	40 38.1%	41 39.0%	37 35.2%	44 41.9%	23 21.9%	34 32.4%	37 35.2%
20～29歳	63 51.6%	37 30.3%	41 33.6%	35 28.7%	17 13.9%	57 46.7%	60 49.2%	27 22.1%	25 20.5%	24 19.7%	39 32.0%	28 23.0%
30～39歳	34 50.7%	22 32.8%	15 22.4%	15 22.4%	7 10.4%	26 38.8%	32 47.8%	10 14.9%	14 20.9%	11 16.4%	28 41.8%	15 22.4%
40～49歳	39 44.3%	19 21.6%	26 29.5%	20 22.7%	9 10.2%	26 29.5%	32 36.4%	7 8.0%	12 13.6%	7 8.0%	23 26.1%	13 14.8%
50～59歳	11 28.9%	12 31.6%	10 26.3%	13 34.2%	6 15.8%	11 28.9%	14 36.8%	5 13.2%	8 21.1%	3 7.9%	5 13.2%	6 15.8%
60～69歳	9 27.3%	2 6.1%	7 21.2%	6 18.2%	8 24.2%	4 12.1%	14 42.4%	1 3.0%	0 0.0%	1 3.0%	5 15.2%	1 3.0%
70～79歳	2 14.3%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	3 21.4%	1 7.1%	5 35.7%	0 0.0%	1 7.1%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%
80～89歳	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	3 33.3%	3 33.3%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%
無回答	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	3 50.0%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	4 66.7%
合計	231 43.7%	150 28.4%	159 30.1%	140 26.5%	68 12.9%	190 35.9%	224 42.3%	105 19.8%	139 26.3%	91 17.2%	154 29.1%	124 23.4%
	県や市町における障害者雇用の促進、誰もが使える設備・機器の設置	個人に適した職業訓練の実施	就労を支援する事業所等の就労収入の向上	就労に向けた相談支援の充実	職場での支援者や通勤の支援等の充実	点字・録音図書、手話放送、字幕放送などの情報提供の充実	手話通訳・要約筆記制度の充実、点訳・朗読・手話奉仕員等の養成	芸術、文化、スポーツ、余暇活動など社会参加活動の促進	ボランティア活動等の促進と、障害のある人が行う社会体験活動への支援	安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進	高齢者、障害者等を含めた様々な人が参加・交流する機会の充実	障害のある人の意見を反映するための仕組みづくり
10歳未満	17 36.2%	19 40.4%	19 40.4%	21 44.7%	18 38.3%	6 12.8%	6 12.8%	17 36.2%	17 36.2%	23 48.9%	10 21.3%	11 23.4%
10～19歳	21 20.0%	39 37.1%	42 40.0%	35 33.3%	40 38.1%	8 7.6%	9 8.6%	38 36.2%	26 24.8%	62 59.0%	28 26.7%	23 21.9%
20～29歳	27 22.1%	34 27.9%	39 32.0%	28 23.0%	47 38.5%	11 9.0%	6 4.9%	40 32.8%	30 24.6%	67 54.9%	27 22.1%	26 21.3%
30～39歳	14 20.9%	20 29.9%	22 32.8%	18 26.9%	26 38.8%	8 11.9%	5 7.5%	21 31.3%	17 25.4%	38 56.7%	14 20.9%	17 25.4%
40～49歳	13 14.8%	16 18.2%	26 29.5%	21 23.9%	17 19.3%	1 1.1%	3 3.4%	16 18.2%	21 23.9%	30 34.1%	22 25.0%	21 23.9%
50～59歳	5 13.2%	6 15.8%	6 15.8%	6 15.8%	10 26.3%	2 5.3%	4 10.5%	7 18.4%	8 21.1%	22 57.9%	11 28.9%	7 18.4%
60～69歳	4 12.1%	4 12.1%	4 12.1%	2 6.1%	5 15.2%	1 3.0%	2 6.1%	7 21.2%	2 6.1%	12 36.4%	9 27.3%	2 6.1%
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	2 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	6 42.9%	1 7.1%	0 0.0%
80～89歳	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%
無回答	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	4 66.7%	2 33.3%	0 0.0%
合計	103 19.5%	138 26.1%	162 30.6%	133 25.1%	165 31.2%	37 7.0%	35 6.6%	149 28.2%	124 23.4%	266 50.3%	126 23.8%	107 20.2%

問 49 今後、行政に取り組んでほしいこと（複数回答）（2） 年齢別

	障害や障害のある人に対する理解を深めるための啓発や広報	精神科救急医療を必要とする人が適切に医療が受けられる体制の充実	発達障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	高次脳機能障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	障害の早期発見と早期療育に関する体制の充実	機能回復を促進するリハビリテーション体制の充実	成年後見制度や権利擁護事業の充実	障害を理由とした差別を受けた際の相談機関の充実	特になし	その他	無回答	有効回答数
10歳未満	16 34.0%	9 19.1%	21 44.7%	6 12.8%	16 34.0%	9 19.1%	12 25.5%	11 23.4%	0 0.0%	1 2.1%	3 6.4%	47 100.0%
10～19歳	40 38.1%	16 15.2%	53 50.5%	10 9.5%	28 26.7%	15 14.3%	28 26.7%	19 18.1%	4 3.8%	2 1.9%	3 2.9%	105 100.0%
20～29歳	47 38.5%	22 18.0%	45 36.9%	8 6.6%	19 15.6%	14 11.5%	32 26.2%	31 25.4%	1 0.8%	0 0.0%	9 7.4%	122 100.0%
30～39歳	29 43.3%	12 17.9%	16 23.9%	7 10.4%	15 22.4%	9 13.4%	13 19.4%	19 28.4%	2 3.0%	1 1.5%	4 6.0%	67 100.0%
40～49歳	18 20.5%	11 12.5%	22 25.0%	6 6.8%	11 12.5%	5 5.7%	19 21.6%	13 14.8%	3 3.4%	0 0.0%	13 14.8%	88 100.0%
50～59歳	13 34.2%	7 18.4%	7 18.4%	4 10.5%	7 18.4%	7 18.4%	6 15.8%	9 23.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.5%	38 100.0%
60～69歳	8 24.2%	4 12.1%	1 3.0%	1 3.0%	4 12.1%	3 9.1%	3 9.1%	2 6.1%	2 6.1%	0 0.0%	6 18.2%	33 100.0%
70～79歳	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	2 14.3%	14 100.0%
80～89歳	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	9 100.0%
無回答	4 66.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
合計	176 33.3%	85 16.1%	165 31.2%	43 8.1%	101 19.1%	64 12.1%	114 21.6%	107 20.2%	15 2.8%	5 0.9%	45 8.5%	529 100.0%

第5章 精神障害者調査結果概要

本章では、調査対象者のうち精神障害者（精神障害者保健福祉手帳の等級（問8）に回答した人、および回答の内容から精神障害者であると推定される人）についての集計結果について述べる。

1 精神障害者の概要について

表 精神障害者数の推移

年度	精神障害者 保健福祉手帳 交付者数	1級	2級	3級
H26	7,783	609	4,978	2,196
H27	8,447	620	5,416	2,411
H28	9,024	644	5,766	2,614
H29	9,663	673	6,146	2,844
H30	10,449	708	6,606	3,135

（各年度3月末現在）

2 調査対象者の概要について

性別は「男性」が47.1%、「女性」が48.2%とほぼ同数である。

年齢は「40～49歳」が21.4%で最も多く、次いで「60～69歳」（18.2%）、「50～59歳」（16.1%）となっている。60歳以上の占める割合は31.9%で、前回（23.4%）より8.5ポイント増加している。

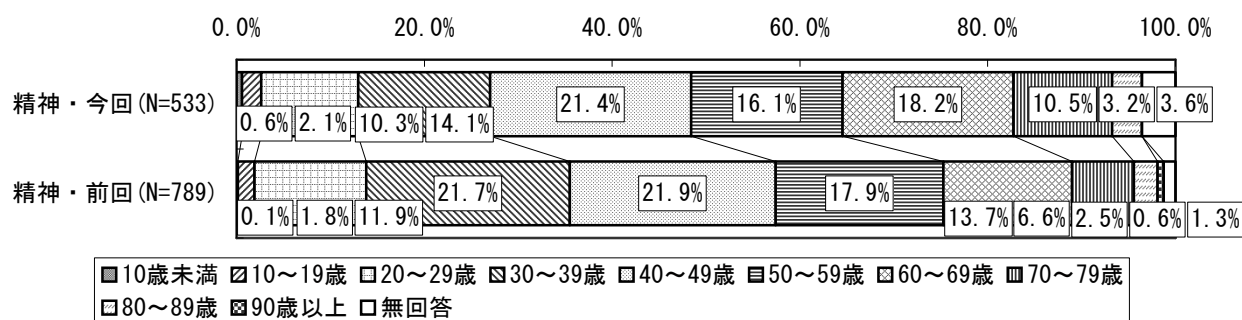
※90歳以上が0人のため、以降の年齢別のクロス集計では該当欄を省略する。

また、「10歳未満」は件数が少ないため、分析ではコメントしない。

問1 性別

	回答数	構成比
男性	251	47.1%
女性	257	48.2%
答えたくない	5	0.9%
無回答	20	3.8%
合計	533	100.0%

問2 年齢



心身の健康状況をみると、「病気がちで治療を受けている」が 69.4%で最も多く、次いで「落ち込みやすく、気分の浮きしずみがある」(39.2%)となっている。「病気がちで治療を受けている」が最も多いのは50～59歳(75.6%)で、次いで40～49歳(73.7%)となっている。

口の健康管理をみると、「定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある」は22.3%となっている。年齢別にみると、20～29歳では16.4%と30歳以上に比べてやや少なくなっている。

問4 心身の健康状況(複数回答) 年齢別

	心身ともに健康でこの1年特に医療機関にはかかっていない	時に風邪等をひく程度	やや病弱でよく医療機関にかかる	病気がちで治療を受けている	落ち込みやすく、気分の浮きしずみがある	無回答	有効回答数
10歳未満	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
10～19歳	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	7 63.6%	5 45.5%	1 9.1%	11 100.0%
20～29歳	3 5.5%	9 16.4%	1 1.8%	35 63.6%	30 54.5%	2 3.6%	55 100.0%
30～39歳	4 5.3%	12 16.0%	4 5.3%	52 69.3%	28 37.3%	3 4.0%	75 100.0%
40～49歳	5 4.4%	16 14.0%	9 7.9%	84 73.7%	61 53.5%	3 2.6%	114 100.0%
50～59歳	3 3.5%	7 8.1%	9 10.5%	65 75.6%	31 36.0%	1 1.2%	86 100.0%
60～69歳	6 6.2%	12 12.4%	10 10.3%	68 70.1%	27 27.8%	7 7.2%	97 100.0%
70～79歳	4 7.1%	9 16.1%	9 16.1%	36 64.3%	17 30.4%	3 5.4%	56 100.0%
80～89歳	1 5.9%	3 17.6%	1 5.9%	11 64.7%	3 17.6%	0 0.0%	17 100.0%
無回答	0 0.0%	2 10.5%	2 10.5%	10 52.6%	6 31.6%	5 26.3%	19 100.0%
合計	27 5.1%	73 13.7%	47 8.8%	370 69.4%	209 39.2%	25 4.7%	533 100.0%

問5 口の健康管理 年齢別

	定期的に受診または訪問により、健康管理を受けている歯医者がある	必要になったときのみ、受診または訪問により治療を受ける歯医者がある	決まった歯医者はいない	無回答	合計
10歳未満	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
10～19歳	1 9.1%	6 54.5%	3 27.3%	1 9.1%	11 100.0%
20～29歳	9 16.4%	36 65.5%	9 16.4%	1 1.8%	55 100.0%
30～39歳	15 20.0%	41 54.7%	18 24.0%	1 1.3%	75 100.0%
40～49歳	30 26.3%	56 49.1%	24 21.1%	4 3.5%	114 100.0%
50～59歳	17 19.8%	50 58.1%	16 18.6%	3 3.5%	86 100.0%
60～69歳	24 24.7%	41 42.3%	25 25.8%	7 7.2%	97 100.0%
70～79歳	15 26.8%	29 51.8%	8 14.3%	4 7.1%	56 100.0%
80～89歳	4 23.5%	6 35.3%	7 41.2%	0 0.0%	17 100.0%
無回答	2 10.5%	8 42.1%	2 10.5%	7 36.8%	19 100.0%
合計	119 22.3%	274 51.4%	112 21.0%	28 5.3%	533 100.0%

精神障害者保健福祉手帳の等級をみると、「2級」が61.4%で最も多く、次いで「3級」(22.3%)となっている。

障害支援区分認定を受けている人は19.7%で、支援区分は等級別にみると、わからない・無回答を除いて1級では「区分6」(37.5%)、2級では「区分3」(19.7%)、3級では「区分3」(14.3%)がそれぞれ最も多くなっている。

問8-1 精神障害者保健福祉手帳の等級

	回答数	構成比
1級	37	6.9%
2級	327	61.4%
3級	119	22.3%
無回答	50	9.4%
合計	533	100.0%

問12-1 障害支援区分認定を受けているか

	回答数	構成比
認定を受けている	105	19.7%
認定を受けていない	105	19.7%
認定を受けているかどうかわからない	102	19.1%
制度を知らない	149	28.0%
無回答	72	13.5%
合計	533	100.0%

問12-2 障害支援区分 等級別

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	非該当	わからない	無回答	合計
1級	2 12.5%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	6 37.5%	1 6.3%	5 31.3%	0 0.0%	16 100.0%
2級	1 1.6%	10 16.4%	12 19.7%	4 6.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.3%	17 27.9%	15 24.6%	61 100.0%
3級	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	8 57.1%	2 14.3%	14 100.0%
無回答	2 14.3%	3 21.4%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	1 7.1%	2 14.3%	14 100.0%
合計	5 4.8%	13 12.4%	17 16.2%	6 5.7%	1 1.0%	9 8.6%	4 3.8%	31 29.5%	19 18.1%	105 100.0%

障害支援区分とは、障害の多様な特性やその他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを表す6段階の区分（区分1～6：6の方が必要とされる支援の度合いが高い）である。必要とされる支援の度合いに応じて適切なサービスが利用できるよう導入されている。

3 障害者の状況について

等級別に年齢をみると、1級は「70～79歳」（24.3%）、2級は「40～49歳」（25.4%）、3級は「20～29歳」（18.5%）がそれぞれ最も多くなっている。

手帳取得年齢は、1級では「30～39歳」、2級・3級では「20～29歳」がそれぞれ最も多くなっている。年齢別にみると、30歳未満では現在の年齢と同じカテゴリ、50歳以上では現在の年齢より1つ下のカテゴリが多く、取得後の期間が10～20年の人が多い。

問2 年齢 等級別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	無回答	合計
1級	1	1	1	2	4	6	7	9	5	1	37
	2.7%	2.7%	2.7%	5.4%	10.8%	16.2%	18.9%	24.3%	13.5%	2.7%	100.0%
2級	2	6	30	54	83	57	57	23	6	9	327
	0.6%	1.8%	9.2%	16.5%	25.4%	17.4%	17.4%	7.0%	1.8%	2.8%	100.0%
3級	0	1	22	18	19	20	16	15	3	5	119
	0.0%	0.8%	18.5%	15.1%	16.0%	16.8%	13.4%	12.6%	2.5%	4.2%	100.0%
無回答	0	3	2	1	8	3	17	9	3	4	50
	0.0%	6.0%	4.0%	2.0%	16.0%	6.0%	34.0%	18.0%	6.0%	8.0%	100.0%
合計	3	11	55	75	114	86	97	56	17	19	533
	0.6%	2.1%	10.3%	14.1%	21.4%	16.1%	18.2%	10.5%	3.2%	3.6%	100.0%

問8-2 精神障害者保健福祉手帳取得年齢 等級別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	無回答	合計
1級	1	2	1	11	3	6	10	1	1	1	37
	2.7%	5.4%	2.7%	29.7%	8.1%	16.2%	27.0%	2.7%	2.7%	2.7%	100.0%
2級	4	22	81	72	51	33	23	6	1	34	327
	1.2%	6.7%	24.8%	22.0%	15.6%	10.1%	7.0%	1.8%	0.3%	10.4%	100.0%
3級	0	5	31	19	23	12	13	1	0	15	119
	0.0%	4.2%	26.1%	16.0%	19.3%	10.1%	10.9%	0.8%	0.0%	12.6%	100.0%
無回答	47	0	0	0	0	2	0	0	0	1	50
	94.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
合計	52	29	113	102	77	53	46	8	2	51	533
	9.8%	5.4%	21.2%	19.1%	14.4%	9.9%	8.6%	1.5%	0.4%	9.6%	100.0%

問8-2 精神障害者保健福祉手帳取得年齢 年齢別

	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	無回答	合計
10歳未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
10～19歳	3	7	0	0	0	0	0	0	0	1	11
	27.3%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	100.0%
20～29歳	2	13	38	0	0	0	0	0	0	2	55
	3.6%	23.6%	69.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	100.0%
30～39歳	1	3	41	22	0	0	0	0	0	8	75
	1.3%	4.0%	54.7%	29.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	100.0%
40～49歳	8	3	22	40	29	0	0	0	0	12	114
	7.0%	2.6%	19.3%	35.1%	25.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	100.0%
50～59歳	2	1	7	20	30	18	0	0	0	8	86
	2.3%	1.2%	8.1%	23.3%	34.9%	20.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	100.0%
60～69歳	19	0	1	10	11	29	20	0	0	7	97
	19.6%	0.0%	1.0%	10.3%	11.3%	29.9%	20.6%	0.0%	0.0%	7.2%	100.0%
70～79歳	9	0	0	2	6	5	21	5	0	8	56
	16.1%	0.0%	0.0%	3.6%	10.7%	8.9%	37.5%	8.9%	0.0%	14.3%	100.0%
80～89歳	3	0	0	2	0	0	5	3	2	2	17
	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	29.4%	17.6%	11.8%	11.8%	100.0%
無回答	3	2	4	5	1	0	0	0	0	4	19
	15.8%	10.5%	21.1%	26.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%	100.0%
合計	51	29	113	101	77	52	46	8	2	54	533
	9.6%	5.4%	21.2%	18.9%	14.4%	9.8%	8.6%	1.5%	0.4%	10.1%	100.0%

医療費をみると、1級・2級では「無料」、3級では「5,000円以下」がそれぞれ最も多くなっている。

発達障害の診断を受けている人は、1級で10.8%、2級で20.8%、3級で26.1%となっている。高次脳機能障害の診断を受けている人は、1級で10.8%、2級で6.4%、3級で10.1%となっている。

難病の診断を受けている人は6.6%で、2級がやや多くなっている。

問8-3 医療費 等級別

	無料	5,000円以下	5,000～10,000円未満	10,000～15,000円未満	15,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000円以上	わからない	無回答	合計
1級	11 29.7%	9 24.3%	5 13.5%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	6 16.2%	3 8.1%	1 2.7%	37 100.0%
2級	130 39.8%	78 23.9%	42 12.8%	15 4.6%	7 2.1%	6 1.8%	17 5.2%	24 7.3%	8 2.4%	327 100.0%
3級	15 12.6%	64 53.8%	18 15.1%	8 6.7%	3 2.5%	1 0.8%	1 0.8%	6 5.0%	3 2.5%	119 100.0%
無回答	11 22.0%	11 22.0%	5 10.0%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	2 4.0%	18 36.0%	50 100.0%
合計	167 31.3%	162 30.4%	70 13.1%	27 5.1%	10 1.9%	7 1.3%	25 4.7%	35 6.6%	30 5.6%	533 100.0%

問8-4 発達障害の診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	4 10.8%	20 54.1%	11 29.7%	2 5.4%	37 100.0%
2級	68 20.8%	177 54.1%	44 13.5%	38 11.6%	327 100.0%
3級	31 26.1%	70 58.8%	10 8.4%	8 6.7%	119 100.0%
無回答	3 6.0%	14 28.0%	4 8.0%	29 58.0%	50 100.0%
合計	106 19.9%	281 52.7%	69 12.9%	77 14.4%	533 100.0%

問8-5 高次脳機能障害の診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	4 10.8%	25 67.6%	6 16.2%	2 5.4%	37 100.0%
2級	21 6.4%	238 72.8%	36 11.0%	32 9.8%	327 100.0%
3級	12 10.1%	92 77.3%	7 5.9%	8 6.7%	119 100.0%
無回答	6 12.0%	17 34.0%	4 8.0%	23 46.0%	50 100.0%
合計	43 8.1%	372 69.8%	53 9.9%	65 12.2%	533 100.0%

問9 難病の診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	1 2.7%	33 89.2%	3 8.1%	0 0.0%	37 100.0%
2級	25 7.6%	259 79.2%	18 5.5%	25 7.6%	327 100.0%
3級	4 3.4%	110 92.4%	2 1.7%	3 2.5%	119 100.0%
無回答	5 10.0%	30 60.0%	2 4.0%	13 26.0%	50 100.0%
合計	35 6.6%	432 81.1%	25 4.7%	41 7.7%	533 100.0%

てんかんの診断を受けている人は、1級で24.3%、2級で11.6%、3級で16.0%となっている。
 現在受けている医療的ケアをみると、「受けていない」および無回答を除いて、「服薬管理」が31.5%で最も多くなっている。どの等級でも「服薬管理」以外は非常に少ない。

問10 てんかんの診断 等級別

	はい	いいえ	わからない	無回答	合計
1級	9 24.3%	24 64.9%	2 5.4%	2 5.4%	37 100.0%
2級	38 11.6%	238 72.8%	15 4.6%	36 11.0%	327 100.0%
3級	19 16.0%	89 74.8%	3 2.5%	8 6.7%	119 100.0%
無回答	5 10.0%	32 64.0%	2 4.0%	11 22.0%	50 100.0%
合計	71 13.3%	383 71.9%	22 4.1%	57 10.7%	533 100.0%

問11 現在受けている医療的ケア（複数回答） 等級別

	気管切開	人工呼吸器（レスピレーター）	在宅酸素療法	吸入	痰吸引	胃ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	中心静脈栄養（I V H）	透析	導尿
1級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.4%
2級	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%
3級	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	2 1.7%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	1 0.2%	3 0.6%	4 0.8%	1 0.2%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	4 0.8%

	ストーマ（人工肛門、人工膀胱）	服薬管理	その他	受けていない	無回答	有効回答数
1級	0 0.0%	22 59.5%	4 10.8%	6 16.2%	4 10.8%	37 100.0%
2級	0 0.0%	108 33.0%	13 4.0%	135 41.3%	70 21.4%	327 100.0%
3級	0 0.0%	33 27.7%	8 6.7%	53 44.5%	22 18.5%	119 100.0%
無回答	1 2.0%	5 10.0%	0 0.0%	21 42.0%	22 44.0%	50 100.0%
合計	1 0.2%	168 31.5%	25 4.7%	215 40.3%	118 22.1%	533 100.0%

4 介助や支援状況について

自宅での介助の状況をみると、「ひとりでできる」が最も多いのは「⑤寝返り」(79.5%)で、次いで「②トイレ」(77.5%)となっている。『介助が必要』(「全部介助が必要」と「一部介助が必要」の合計)が最も多いのは前回と同じく「⑩お金の管理」(37.5%)で、次いで「⑨健康管理」(32.5%)となっている。(前は次いで多いのは「⑦家の中の清掃」)

等級別にみると、『介助が必要』は1級では「⑧外出時の移動」、2級・3級では「⑩お金の管理」でそれぞれ最も多くなっている。

問 13 自宅での介助の状況

	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答	合計
①食事	379 71.1%	53 9.9%	22 4.1%	79 14.8%	533 100.0%
②トイレ	413 77.5%	21 3.9%	21 3.9%	78 14.6%	533 100.0%
③入浴	368 69.0%	62 11.6%	25 4.7%	78 14.6%	533 100.0%
④衣服の着替え	391 73.4%	44 8.3%	20 3.8%	78 14.6%	533 100.0%
⑤寝返り	424 79.5%	10 1.9%	15 2.8%	84 15.8%	533 100.0%
⑥家の中の移動	407 76.4%	25 4.7%	20 3.8%	81 15.2%	533 100.0%
⑦家の中の清掃	281 52.7%	106 19.9%	61 11.4%	85 15.9%	533 100.0%
⑧外出時の移動	289 54.2%	108 20.3%	55 10.3%	81 15.2%	533 100.0%
⑨健康管理	285 53.5%	123 23.1%	50 9.4%	75 14.1%	533 100.0%
⑩お金の管理	241 45.2%	131 24.6%	69 12.9%	92 17.3%	533 100.0%
⑪意思の伝達	295 55.3%	113 21.2%	25 4.7%	100 18.8%	533 100.0%

問 13 自宅での介助の状況(介助が必要) 経年・等級別

	精神	精神・前回	1級	2級	3級
①食事	14.1%	10.5%	51.4%	12.8%	5.0%
②トイレ	7.9%	6.3%	48.6%	5.8%	0.8%
③入浴	16.3%	13.8%	56.8%	14.1%	8.4%
④衣服の着替え	12.0%	10.6%	54.1%	8.9%	6.7%
⑤寝返り	4.7%	2.8%	32.4%	2.8%	0.8%
⑥家の中の移動	8.4%	7.6%	45.9%	6.7%	1.7%
⑦家の中の清掃	31.3%	31.4%	70.3%	32.4%	16.8%
⑧外出時の移動	30.6%	27.9%	75.7%	31.5%	16.8%
⑨健康管理	32.5%	31.1%	70.3%	31.8%	25.2%
⑩お金の管理	37.5%	35.1%	64.9%	37.6%	28.6%
⑪意思の伝達	25.9%	25.0%	59.5%	24.5%	20.2%

介助者をみると、無回答を除いて、「父母」が 37.6%で最も多く、次いで「ホームヘルパーや施設の職員」(33.3%)、「配偶者(夫または妻)」(24.7%)となっている。年齢別に見ると、50歳未満では「父母」、50～59歳では「配偶者(夫または妻)」、60歳以上では「ホームヘルパーや施設の職員」(60～69歳では「配偶者(夫または妻)」と同率)となっている。

問 14 介助者(複数回答)

	回答数	構成比
父母	105	37.6%
祖父母	3	1.1%
配偶者(夫または妻)	69	24.7%
きょうだい・その配偶者	27	9.7%
子・子の配偶者	29	10.4%
孫・孫の配偶者	2	0.7%
親せき	4	1.4%
ホームヘルパーや施設の職員	93	33.3%
その他の人(ボランティア等)	21	7.5%
無回答	87	31.2%
有効回答数	279	100.0%

問 14 介助者(複数回答) 年齢別

	父母	祖父母	配偶者 (夫または妻)	きょうだい・その 配偶者	子・子の 配偶者	孫・孫の 配偶者	親せき	ホームヘルパーや 施設の職員	その他の 人(ボラン ティア等)	無回答	有効回答 数
10歳未満	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
10～19歳	6 85.7%	2 28.6%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	1 14.3%	7 100.0%
20～29歳	27 79.4%	0 0.0%	2 5.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	8 23.5%	7 20.6%	7 20.6%	34 100.0%
30～39歳	26 65.0%	0 0.0%	5 12.5%	5 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.5%	10 25.0%	3 7.5%	9 22.5%	40 100.0%
40～49歳	33 55.0%	0 0.0%	12 20.0%	6 10.0%	6 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 21.7%	3 5.0%	15 25.0%	60 100.0%
50～59歳	9 23.7%	0 0.0%	15 39.5%	5 13.2%	5 13.2%	0 0.0%	0 0.0%	14 36.8%	1 2.6%	13 34.2%	38 100.0%
60～69歳	1 2.0%	1 2.0%	17 34.7%	5 10.2%	8 16.3%	1 2.0%	0 0.0%	17 34.7%	4 8.2%	22 44.9%	49 100.0%
70～79歳	0 0.0%	0 0.0%	13 41.9%	4 12.9%	5 16.1%	0 0.0%	2 6.5%	16 51.6%	1 3.2%	11 35.5%	31 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	4 40.0%	1 10.0%	0 0.0%	6 60.0%	0 0.0%	5 50.0%	10 100.0%
無回答	2 25.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 75.0%	2 25.0%	4 50.0%	8 100.0%
合計	105 37.6%	3 1.1%	69 24.7%	27 9.7%	29 10.4%	2 0.7%	4 1.4%	93 33.3%	21 7.5%	87 31.2%	279 100.0%

5 住居について

住まいの状況を見ると、「持家」が 64.5%で6割以上を占めている。等級別にみると、「社会福祉施設」は1級では21.6%で、2級・3級に比べて多くなっている。

同居者をみると、男女ともに「父母」が最も多く、次いで男性は「ひとりで暮らしている」、女性は「配偶者（夫または妻）」となっている。年齢別にみると、50歳未満では「父母」、50～79歳では「配偶者（夫または妻）」、80～89歳では「ホームヘルパーや施設の職員」がそれぞれ最も多くなっている。

問15 住まい 等級別

	持家	民間の賃貸住宅、借家	社宅、寮	公営住宅（一般向け）	公営住宅（障害者向け）	間借り・下宿、住み込み	グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	社会福祉施設	入院中	その他
1級	16 43.2%	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	1 2.7%	8 21.6%	4 10.8%	1 2.7%
2級	213 65.1%	59 18.0%	3 0.9%	9 2.8%	1 0.3%	1 0.3%	12 3.7%	10 3.1%	10 3.1%	1 0.3%
3級	87 73.1%	24 20.2%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.7%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	28 56.0%	4 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	6 12.0%	3 6.0%	1 2.0%	0 0.0%
合計	344 64.5%	90 16.9%	3 0.6%	12 2.3%	4 0.8%	2 0.4%	21 3.9%	22 4.1%	15 2.8%	2 0.4%
	無回答	合計								
1級	2 5.4%	37 100.0%								
2級	8 2.4%	327 100.0%								
3級	1 0.8%	119 100.0%								
無回答	7 14.0%	50 100.0%								
合計	18 3.4%	533 100.0%								

問16 同居者（複数回答） 性別

	父母	祖父母	配偶者（夫または妻）	きょうだい・その配偶者	子・子の配偶者	孫・孫の配偶者
男性	117 46.6%	9 3.6%	53 21.1%	41 16.3%	26 10.4%	2 0.8%
女性	91 35.4%	11 4.3%	75 29.2%	42 16.3%	44 17.1%	2 0.8%
答えたくない	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	3 15.0%	0 0.0%	5 25.0%	2 10.0%	2 10.0%	0 0.0%
合計	214 40.2%	20 3.8%	133 25.0%	87 16.3%	72 13.5%	4 0.8%
	親せき	ホームヘルパーや施設の職員	ひとりで暮らしている	その他の人	無回答	有効回答数
男性	0 0.0%	10 4.0%	54 21.5%	5 2.0%	12 4.8%	251 100.0%
女性	3 1.2%	17 6.6%	30 11.7%	11 4.3%	16 6.2%	257 100.0%
答えたくない	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	2 10.0%	5 25.0%	20 100.0%
合計	3 0.6%	27 5.1%	88 16.5%	18 3.4%	33 6.2%	533 100.0%

問 16 同居者（複数回答） 年齢別

	父母	祖父母	配偶者（夫 または妻）	きょうだい・そ の配偶者	子・子の配 偶者	孫・孫の配 偶者
10歳未満	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10～19歳	8 72.7%	4 36.4%	1 9.1%	6 54.5%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳	46 83.6%	7 12.7%	3 5.5%	24 43.6%	3 5.5%	0 0.0%
30～39歳	53 70.7%	6 8.0%	14 18.7%	27 36.0%	9 12.0%	0 0.0%
40～49歳	65 57.0%	0 0.0%	21 18.4%	12 10.5%	19 16.7%	0 0.0%
50～59歳	24 27.9%	0 0.0%	26 30.2%	10 11.6%	17 19.8%	0 0.0%
60～69歳	10 10.3%	2 2.1%	36 37.1%	4 4.1%	12 12.4%	3 3.1%
70～79歳	1 1.8%	0 0.0%	22 39.3%	3 5.4%	7 12.5%	1 1.8%
80～89歳	1 5.9%	0 0.0%	3 17.6%	0 0.0%	2 11.8%	0 0.0%
無回答	5 26.3%	0 0.0%	6 31.6%	1 5.3%	3 15.8%	0 0.0%
合計	214 40.2%	20 3.8%	133 25.0%	87 16.3%	72 13.5%	4 0.8%
	親せき	ホームヘル パーや施設 の職員	ひとりで暮 らしている	その他の人	無回答	有効回答数
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
10～19歳	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
20～29歳	0 0.0%	1 1.8%	4 7.3%	2 3.6%	0 0.0%	55 100.0%
30～39歳	0 0.0%	0 0.0%	8 10.7%	2 2.7%	2 2.7%	75 100.0%
40～49歳	2 1.8%	3 2.6%	10 8.8%	4 3.5%	3 2.6%	114 100.0%
50～59歳	1 1.2%	6 7.0%	20 23.3%	2 2.3%	3 3.5%	86 100.0%
60～69歳	0 0.0%	4 4.1%	29 29.9%	4 4.1%	10 10.3%	97 100.0%
70～79歳	0 0.0%	5 8.9%	13 23.2%	2 3.6%	7 12.5%	56 100.0%
80～89歳	0 0.0%	6 35.3%	2 11.8%	0 0.0%	4 23.5%	17 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	4 21.1%	19 100.0%
合計	3 0.6%	27 5.1%	88 16.5%	18 3.4%	33 6.2%	533 100.0%

住まいの使いにくいところをみると、「特にない」を除いて、持家、賃貸・借家では「階段」が最も多く、次いで「風呂」となっている。等級別にみると、「台所」「居室」以外はおおむね等級が重いほど多い傾向がみられる。

現在の住まいの悩みをみると、「特に困っていることはない」（44.5％）を除いて、「改造のためのお金がない、足りない」が 19.7％で最も多く、次いで「耐久性に不安がある」（15.2％）となっている。

問 17 住まいの使いにくいところ（複数回答） 問 15 別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
持家	28 8.1%	15 4.4%	38 11.0%	33 9.6%	34 9.9%	61 17.7%	21 6.1%	6 1.7%	227 66.0%	8 2.3%	344 100.0%
賃貸・借家	4 3.6%	1 0.9%	18 16.2%	14 12.6%	11 9.9%	20 18.0%	5 4.5%	4 3.6%	66 59.5%	2 1.8%	111 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	15 71.4%	1 4.8%	21 100.0%
社会福祉施設	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	1 4.5%	2 9.1%	1 4.5%	0 0.0%	14 63.6%	6 27.3%	22 100.0%
入院中	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	13 86.7%	15 100.0%
その他・無回答	1 5.0%	1 5.0%	2 10.0%	1 5.0%	2 10.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	3 15.0%	15 75.0%	20 100.0%
合計	35 6.6%	18 3.4%	59 11.1%	50 9.4%	49 9.2%	85 15.9%	29 5.4%	12 2.3%	327 61.4%	45 8.4%	533 100.0%

問 17 住まいの使いにくいところ（複数回答） 等級別

	玄関	廊下	風呂	トイレ	台所	階段	居室	その他	特にない	無回答	有効回答数
1級	4 10.8%	2 5.4%	6 16.2%	5 13.5%	3 8.1%	7 18.9%	2 5.4%	1 2.7%	18 48.6%	6 16.2%	37 100.0%
2級	25 7.6%	13 4.0%	39 11.9%	34 10.4%	38 11.6%	55 16.8%	20 6.1%	6 1.8%	195 59.6%	29 8.9%	327 100.0%
3級	2 1.7%	2 1.7%	11 9.2%	8 6.7%	7 5.9%	18 15.1%	5 4.2%	4 3.4%	81 68.1%	2 1.7%	119 100.0%
無回答	4 8.0%	1 2.0%	3 6.0%	3 6.0%	1 2.0%	5 10.0%	2 4.0%	1 2.0%	33 66.0%	8 16.0%	50 100.0%
合計	35 6.6%	18 3.4%	59 11.1%	50 9.4%	49 9.2%	85 15.9%	29 5.4%	12 2.3%	327 61.4%	45 8.4%	533 100.0%

問 18 現在の住まいの悩み（複数回答）

	回答数	構成比
持ち家ではないので改造できない	32	6.0%
改造のためのお金がない、足りない	105	19.7%
改造したいが構造上難しい	25	4.7%
改造するには土地や建物の広さが十分ではない	15	2.8%
家賃が高い、ローンの負担が重い	33	6.2%
耐久性に不安がある	81	15.2%
管理人・近隣住民との関係	54	10.1%
その他	20	3.8%
特に困っていることはない	237	44.5%
無回答	66	12.4%
有効回答数	533	100.0%

将来の暮らしの希望をみると、「家族と一緒に暮らしたい」が39.6%で最も多く、次いで「わからない」(21.4%)となっている。賃貸・借家の方は「ひとりで暮らしたい」(26.1%)が持家の人に比べて多い。グループホーム、福祉ホーム、生活ホームの方は「グループホームで暮らしたい」(47.6%)、社会福祉施設の方は「わからない」(45.5%)がそれぞれ最も多くなっている。

施設入所中や入院中の方について、施設や医療機関以外で暮らすために必要なことをみると、社会福祉施設入所中の方では「家族の理解があること」「食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること」がともに27.3%で最も多く、次いで「困ったときに相談できる機関や人がいること」(22.7%)となっている。入院中の方では無回答を除いて、「障害者向け公営住宅、グループホーム等の住宅の充実」「地域住民が障害や障害者に理解があること」がともに20.0%で最も多くなっている。

問19 将来の暮らし 問15別

	ひとりで暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	入所型の施設で暮らしたい	グループホームで暮らしたい	わからない	その他	無回答	合計
持家	57 16.6%	167 48.5%	13 3.8%	8 2.3%	66 19.2%	18 5.2%	15 4.4%	344 100.0%
賃貸・借家	29 26.1%	33 29.7%	4 3.6%	5 4.5%	27 24.3%	8 7.2%	5 4.5%	111 100.0%
グループホーム、福祉ホーム、生活ホーム	1 4.8%	4 19.0%	0 0.0%	10 47.6%	5 23.8%	1 4.8%	0 0.0%	21 100.0%
社会福祉施設	1 4.5%	3 13.6%	5 22.7%	0 0.0%	10 45.5%	1 4.5%	2 9.1%	22 100.0%
入院中	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	4 26.7%	1 6.7%	4 26.7%	15 100.0%
その他・無回答	1 5.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	15 75.0%	20 100.0%
合計	91 17.1%	211 39.6%	23 4.3%	24 4.5%	114 21.4%	29 5.4%	41 7.7%	533 100.0%

問20 入所型の施設や医療機関以外で暮らすために必要なこと(3つ以内で複数回答) 問15別

	障害者向け公営住宅、グループホーム等の住宅の充実	自宅の改修	アパート等の入居時に保証人になってくれる人がいること	施設や医療機関以外で暮らす体験ができること	家族の理解があること	地域住民が障害や障害者に理解があること	困ったときに相談できる機関や人がいること	日常生活がための訓練をすること	食事、お風呂、トイレなどの身体介護があること	ホームヘルパー、ショートステイ等の福祉サービスが受けられること
社会福祉施設	1 4.5%	2 9.1%	2 9.1%	1 4.5%	6 27.3%	4 18.2%	5 22.7%	4 18.2%	6 27.3%	3 13.6%
入院中	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	2 13.3%
合計	4 10.8%	2 5.4%	2 5.4%	3 8.1%	7 18.9%	7 18.9%	7 18.9%	6 16.2%	7 18.9%	5 13.5%
	休日・夜間・緊急時などにも安心して受診できる医療機関が身近にあること	働いて収入が得られること	年金や手当が充実すること	施設、交通機関や情報のバリアフリー	災害時の対応	わからない	その他	無回答	有効回答数	
社会福祉施設	3 13.6%	2 9.1%	4 18.2%	1 4.5%	2 9.1%	5 22.7%	1 4.5%	3 13.6%	22 100.0%	
入院中	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	2 13.3%	8 53.3%	15 100.0%	
合計	4 10.8%	2 5.4%	4 10.8%	1 2.7%	2 5.4%	6 16.2%	3 8.1%	11 29.7%	37 100.0%	

6 主な毎日の過ごし方

毎日の過ごし方を年齢別にみると、0～6歳では「自宅」が79.9%で最も多く、次いで「幼稚園」(35.8%)、「保育所」(24.4%)となっている。

7～18歳では「自宅」が68.3%で最も多く、次いで「学校の普通学級」(52.5%)、「通院」(6.0%)となっている。

18歳以上では「自宅」が58.1%で最も多く、次いで「会社などの職場（自営業、正社員）」(31.2%)、「通院」(25.5%)となっている。

問21-1 毎日の過ごし方（0～6歳）

	回答数	構成比
自宅	426	79.9%
地域の療育教室（児童発達支援）	22	4.1%
保育所	130	24.4%
幼稚園	191	35.8%
その他	16	3.0%
合計	533	100.0%

問21-2 毎日の過ごし方（7～18歳）

	回答数	構成比
自宅	362	68.3%
放課後等デイサービス	7	1.3%
地域の療育教室（児童発達支援）	4	0.8%
学校の普通学級	278	52.5%
障害児のための学級（特別支援学級等）	25	4.7%
障害児のための学校（盲・ろう・養護学校・高等養護学校等の特別支援学校）	14	2.6%
職業訓練校・高等技術専門学校	16	3.0%
会社などの職場（自営業、正社員）	24	4.5%
会社などの職場（パート、アルバイト）	17	3.2%
障害福祉通所サービス事業所	6	1.1%
地域活動支援センター	3	0.6%
デイケア・サロン	1	0.2%
入所型施設	13	2.5%
入院	21	4.0%
通院	32	6.0%
その他	7	1.3%
合計	530	100.0%

問21-3 毎日の過ごし方（18歳以上）

	回答数	構成比
自宅	305	58.1%
短大・大学・大学院・専門学校等	120	22.9%
会社などの職場（自営業、正社員）	164	31.2%
会社などの職場（パート、アルバイト）	103	19.6%
障害福祉通所サービス事業所	48	9.1%
地域活動支援センター	21	4.0%
介護保険サービス事業所	7	1.3%
デイケア・サロン	38	7.2%
入所型施設	28	5.3%
入院	102	19.4%
通院	134	25.5%
その他	24	4.6%
合計	525	100.0%

7 通園・通学について

現在通園・通学をされている方について、困ったり不安なことをみると、「他の生徒との関係がうまくいかない」が 31.6%で最も多く、次いで「通園・通学先が遠い」「他の生徒に迷惑をかけていないか不安」（ともに 21.1%）となっている。

卒園・卒業後の考えをみると、「一般の会社へ就職したい」が 26.3%で最も多く、次いで「短大・大学・大学院・専門学校・職業訓練校へ進学したい」「わからない、まだ決めていない」（ともに 21.1%）となっている。

問 22 通園・通学で困ったり不安なこと（複数回答）

	回答数	構成比
通園・通学先が遠い	4	21.1%
通園・通学の方法が不便	1	5.3%
園内や校内の介助・支援が不十分	1	5.3%
職員・教員の理解が不足	1	5.3%
職員や教員の数が不足	3	15.8%
トイレ等の設備が不十分	1	5.3%
親の介助が必要	0	0.0%
他の生徒との関係がうまくいかない	6	31.6%
友達がいない	3	15.8%
他の生徒に迷惑をかけていないか不安	4	21.1%
希望する学級に入れない	0	0.0%
特に困ったこと・不安なことはない	3	15.8%
その他	1	5.3%
無回答	4	21.1%
有効回答数	19	100.0%

問 22 卒園・卒業後の考え（複数回答）

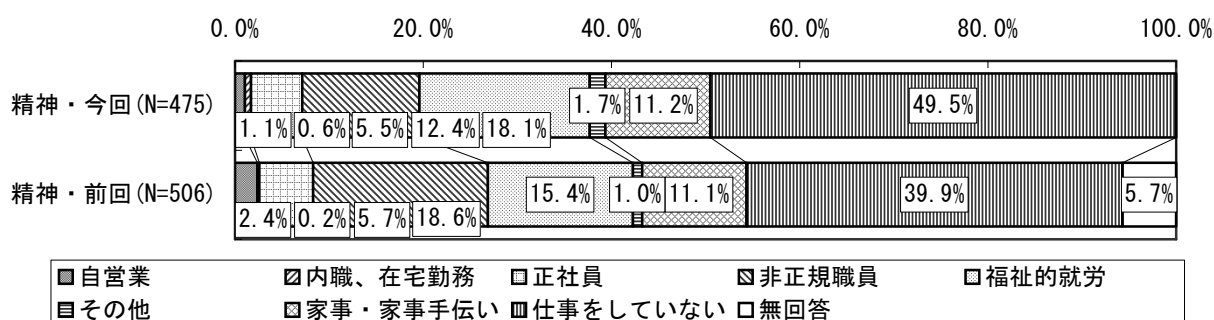
	回答数	構成比
普通学校へ進学したい	1	5.3%
盲・ろう・養護学校等の特別支援学校へ進学したい	0	0.0%
短大・大学・大学院・専門学校・職業訓練校へ進学したい	4	21.1%
一般の会社へ就職したい	5	26.3%
一般の会社でパート・アルバイトをしたい	1	5.3%
自分で会社を起こしたい、自宅で仕事をしたい	1	5.3%
福祉サービス事業所に通いたい	2	10.5%
わからない、まだ決めていない	4	21.1%
その他	0	0.0%
無回答	2	10.5%
有効回答数	19	100.0%

8 就労や収入について

就労状況をみると、「仕事をしていない」が 49.5%で最も多く、次いで「福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）」（18.1%）、「パート、アルバイト、契約社員、日雇等（非正規職員）」（12.4%）となっている。「仕事をしていない」は前回（39.9%）から 9.6 ポイントの増加、また「福祉的就労（就労支援事業所、作業所等）」は前回（15.4%）から 2.7 ポイントの増加となっている。

仕事をしていない理由は「病気のため」が 38.2%で最も多く、次いで「重度の障害のため」（12.5%）となっている。等級別にみると、1級では「重度の障害のため」、2級・3級では「病気のため」がそれぞれ最も多くなっている。

問 23-1 就労状況



問 23-2 仕事をしていない理由 等級別

	重度の障害のため	病気のため	高齢のため	近くに働く場がないため	自分に適した仕事がないため	仕事が見つからないため	近くに福祉的就労できる場がないため	自分に適した福祉的就労の場がないため	福祉的就労の場が見つからないため	日中活動施設に通っているため
1級	14 51.9%	5 18.5%	3 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%
2級	17 8.9%	85 44.7%	18 9.5%	1 0.5%	10 5.3%	4 2.1%	1 0.5%	2 1.1%	0 0.0%	4 2.1%
3級	3 6.1%	17 34.7%	7 14.3%	0 0.0%	5 10.2%	4 8.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%
無回答	2 9.1%	3 13.6%	6 27.3%	0 0.0%	2 9.1%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%
合計	36 12.5%	110 38.2%	34 11.8%	1 0.3%	17 5.9%	9 3.1%	2 0.7%	2 0.7%	1 0.3%	6 2.1%
	働く必要がないため	家事や育児の専念のため	働く自信がないため	その他	無回答	合計				
1級	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	2 7.4%	27 100.0%				
2級	2 1.1%	6 3.2%	23 12.1%	12 6.3%	5 2.6%	190 100.0%				
3級	2 4.1%	1 2.0%	4 8.2%	0 0.0%	5 10.2%	49 100.0%				
無回答	3 13.6%	0 0.0%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	22 100.0%				
合計	7 2.4%	8 2.8%	30 10.4%	13 4.5%	12 4.2%	288 100.0%				

職種をみると、「その他」と無回答を除いて、2級では「技能工、製造業」が14.4%、3級では「一般事務」が20.4%でそれぞれ最も多くなっている。

1日の平均労働時間をみると、「4時間まで」「4時間を超えて6時間まで」「6時間を超えて8時間まで」がそれぞれ3割程度となっている。

問24-1 職種 等級別

	農業、林業、漁業	土木、建築	技能工、製造業	販売、飲食店	一般事務	運輸、通信	クリーニング、清掃、その他サービス	あんまマッサージ、はり、きゅう	医療、介護、福祉	専門的、技術的職業
1級	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
2級	2 1.8%	1 0.9%	16 14.4%	6 5.4%	6 5.4%	2 1.8%	9 8.1%	1 0.9%	6 5.4%	4 3.6%
3級	1 1.9%	0 0.0%	6 11.1%	4 7.4%	11 20.4%	3 5.6%	7 13.0%	0 0.0%	7 13.0%	1 1.9%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%	1 5.6%	1 5.6%
合計	3 1.6%	1 0.5%	24 12.8%	11 5.9%	18 9.6%	5 2.7%	19 10.2%	1 0.5%	15 8.0%	6 3.2%
	その他	無回答	合計							
1級	1 25.0%	1 25.0%	4 100.0%							
2級	40 36.0%	18 16.2%	111 100.0%							
3級	9 16.7%	5 9.3%	54 100.0%							
無回答	5 27.8%	5 27.8%	18 100.0%							
合計	55 29.4%	29 15.5%	187 100.0%							

問24-2 一日の平均労働時間 職種別

	4時間まで	4時間を超えて6時間まで	6時間を超えて8時間まで	その他	無回答	合計
農業、林業、漁業	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
土木、建築	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
技能工、製造業	6 25.0%	6 25.0%	11 45.8%	1 4.2%	0 0.0%	24 100.0%
販売、飲食店	2 18.2%	6 54.5%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
一般事務	2 11.1%	4 22.2%	11 61.1%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%
運輸、通信	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
クリーニング、清掃、その他サービス	5 26.3%	7 36.8%	7 36.8%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
あんまマッサージ、はり、きゅう	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
医療、介護、福祉	4 26.7%	5 33.3%	6 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
専門的、技術的職業	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
その他	23 41.8%	20 36.4%	9 16.4%	2 3.6%	1 1.8%	55 100.0%
無回答	9 31.0%	4 13.8%	0 0.0%	2 6.9%	14 48.3%	29 100.0%
合計	54 28.9%	58 31.0%	54 28.9%	6 3.2%	15 8.0%	187 100.0%

月収をみると、3級では「10～15万円まで」(29.6%)、2級では「5千円以下」(20.7%)がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、50歳未満では「10～15万円まで」、70～79歳は「5千円以下」、それ以外の年齢では「1～2万円まで」(60～69歳は「5千円以下」も同率)がそれぞれ最も多くなっている。

問24-3 月収、等級別

	30万円以上	15～30万円まで	10～15万円まで	5～10万円まで	3～5万円まで	2～3万円まで	1～2万円まで	5千～1万円まで	5千円以下	もらっていない
1級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%
2級	1 0.9%	5 4.5%	14 12.6%	11 9.9%	5 4.5%	8 7.2%	15 13.5%	4 3.6%	23 20.7%	6 5.4%
3級	3 5.6%	11 20.4%	16 29.6%	6 11.1%	1 1.9%	0 0.0%	5 9.3%	2 3.7%	2 3.7%	4 7.4%
無回答	0 0.0%	1 5.6%	2 11.1%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%
合計	4 2.1%	17 9.1%	32 17.1%	19 10.2%	7 3.7%	9 4.8%	25 13.4%	7 3.7%	28 15.0%	11 5.9%
	分からない	無回答	合計							
1級	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%							
2級	8 7.2%	11 9.9%	111 100.0%							
3級	2 3.7%	2 3.7%	54 100.0%							
無回答	0 0.0%	4 22.2%	18 100.0%							
合計	11 5.9%	17 9.1%	187 100.0%							

問 24-3 月収 年齢別

	30万円以上	15~30万円まで	10~15万円まで	5~10万円まで	3~5万円まで	2~3万円まで	1~2万円まで	5千~1万円まで	5千円以下	もらっていない
20~29歳	0 0.0%	2 6.9%	8 27.6%	5 17.2%	1 3.4%	0 0.0%	4 13.8%	0 0.0%	3 10.3%	5 17.2%
30~39歳	0 0.0%	5 12.5%	10 25.0%	5 12.5%	2 5.0%	0 0.0%	2 5.0%	0 0.0%	5 12.5%	4 10.0%
40~49歳	1 2.0%	3 5.9%	10 19.6%	5 9.8%	1 2.0%	3 5.9%	5 9.8%	5 9.8%	8 15.7%	1 2.0%
50~59歳	2 6.7%	4 13.3%	2 6.7%	3 10.0%	1 3.3%	2 6.7%	5 16.7%	1 3.3%	3 10.0%	0 0.0%
60~69歳	0 0.0%	2 8.0%	2 8.0%	1 4.0%	1 4.0%	3 12.0%	6 24.0%	1 4.0%	6 24.0%	1 4.0%
70~79歳	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%
80~89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	4 2.1%	17 9.1%	32 17.1%	19 10.2%	7 3.7%	9 4.8%	25 13.4%	7 3.7%	28 15.0%	11 5.9%

	分からない	無回答	合計
20~29歳	1 3.4%	0 0.0%	29 100.0%
30~39歳	4 10.0%	3 7.5%	40 100.0%
40~49歳	3 5.9%	6 11.8%	51 100.0%
50~59歳	2 6.7%	5 16.7%	30 100.0%
60~69歳	0 0.0%	2 8.0%	25 100.0%
70~79歳	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%
80~89歳	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	11 5.9%	17 9.1%	187 100.0%

仕事や職場環境の満足度をみると、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）は 45.0%、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）は 25.7%となっている。

等級別にみると、『満足』は2級で 40.5%、3級で 53.7%となっている。

収入別にみると、10万円以上および「1～2万円まで」の人は『満足』が多く、『不満』が少ない。一方で、「5千～1万円まで」および「もらっていない」人は『不満』が5割を超えている。

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 等級別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
1級	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
2級	25 22.5%	20 18.0%	23 20.7%	24 21.6%	10 9.0%	9 8.1%	111 100.0%
3級	14 25.9%	15 27.8%	14 25.9%	5 9.3%	5 9.3%	1 1.9%	54 100.0%
無回答	6 33.3%	4 22.2%	2 11.1%	2 11.1%	0 0.0%	4 22.2%	18 100.0%
合計	45 24.1%	39 20.9%	41 21.9%	32 17.1%	16 8.6%	14 7.5%	187 100.0%

問 24-4 仕事や職場環境の満足度 収入別

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	合計
30万円以上	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
15～30万円まで	8 47.1%	2 11.8%	4 23.5%	3 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%
10～15万円まで	8 25.0%	12 37.5%	8 25.0%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	32 100.0%
5～10万円まで	1 5.3%	6 31.6%	3 15.8%	9 47.4%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
3～5万円まで	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	7 100.0%
2～3万円まで	0 0.0%	3 33.3%	3 33.3%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%	9 100.0%
1～2万円まで	13 52.0%	7 28.0%	3 12.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%
5千～1万円まで	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	3 42.9%	1 14.3%	0 0.0%	7 100.0%
5千円以下	5 17.9%	7 25.0%	7 25.0%	4 14.3%	4 14.3%	1 3.6%	28 100.0%
もらっていない	1 9.1%	0 0.0%	4 36.4%	3 27.3%	3 27.3%	0 0.0%	11 100.0%
分からない	3 27.3%	0 0.0%	4 36.4%	2 18.2%	2 18.2%	0 0.0%	11 100.0%
無回答	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	2 11.8%	0 0.0%	12 70.6%	17 100.0%
合計	45 24.1%	39 20.9%	41 21.9%	32 17.1%	16 8.6%	14 7.5%	187 100.0%

『不満』の方について、仕事や職場環境の不満をみると、「収入が少ない」が75.0%で最も多くなっている。

問24-5 仕事や職場環境の不満（複数回答） 等級別

	収入が少ない	通勤がしにくい、遠い	仕事がかたがた	勤務時間が長い、体力的にきつい	パートなどで身分が安定しない	昇給や昇進がない、平等でない	自分の障害特性にあった仕事内容ではない	一般企業への就職ができない	障害に対する理解が足りない	悩みを相談できる人がいない
1級	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%
2級	26 76.5%	7 20.6%	3 8.8%	4 11.8%	7 20.6%	8 23.5%	5 14.7%	5 14.7%	12 35.3%	8 23.5%
3級	8 80.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0%	2 20.0%	3 30.0%	6 60.0%	4 40.0%
無回答	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
合計	36 75.0%	8 16.7%	4 8.3%	6 12.5%	9 18.8%	10 20.8%	8 16.7%	8 16.7%	20 41.7%	13 27.1%
	職場のトイレなどの施設や設備が誰もが利用できる設計になっていない	職場の人間関係、意思疎通などコミュニケーションがうまくいっていない	その他	無回答	有効回答数					
1級	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%					
2級	2 5.9%	9 26.5%	5 14.7%	2 5.9%	34 100.0%					
3級	1 10.0%	5 50.0%	3 30.0%	0 0.0%	10 100.0%					
無回答	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%					
合計	3 6.3%	17 35.4%	9 18.8%	2 4.2%	48 100.0%					

障害のある人が働きやすくなるために必要な条件をみると、「障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること」が 43.3%で最も多く、次いで「職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること」(37.7%)、「障害に合った仕事の情報を入手できること」(34.0%)、「仕事の内容や量が障害のある人にあること」(33.8%)となっている。

問 25 障害のある人が働きやすくなるために必要な条件（3つ以内で複数回答）

	回答数	構成比
就労のための技術を身につける訓練の機会があること	119	22.3%
就職先などについて相談できるところがあること	160	30.0%
障害に合った仕事の情報を入手できること	181	34.0%
福祉施設等において職場実習や職場を探してくれること	101	18.9%
仕事の内容や量が障害のある人にあること	180	33.8%
勤務時間や日数の短縮など自由な働き方ができること	130	24.4%
職場までの送迎、送迎の介助、支援が確保されること	73	13.7%
通院等の保障がある（勤務時間内でも通院できる）こと	64	12.0%
職場の施設や設備をだれでも利用できるよう配慮されていること	13	2.4%
仕事で困ったときに相談できるところがあること	118	22.1%
職場の人たちが、障害や障害のある人を理解していること	201	37.7%
職場に介助者や支援者がいること	52	9.8%
職場に手話通訳などのコミュニケーション支援が整っていること	10	1.9%
就労支援事業所などへの支援（注文を増やすなど）を充実させること	70	13.1%
障害者を雇い入れる企業や事業所が増えること	231	43.3%
その他	19	3.6%
わからない	75	14.1%
無回答	70	13.1%
有効回答数	533	100.0%

9 障害福祉サービス等の利用について

障害福祉サービス等の満足度についてみると、満足度が最も高いのは介護給付の「生活介護」、訓練等給付の「自立訓練（生活訓練）」（ともに 48.8%）で、次いで地域生活支援事業の「意思疎通支援事業」（46.7%）となっている。逆に最も満足度が低いのは障害児通所支援の「保育所等訪問支援」（18.2%）で、次いで介護給付の「施設入所支援」（23.7%）となっている。

今後の利用意向をみると、利用意向が最も高いのは相談支援の「計画相談支援」（74.1%）で、次いで地域生活支援事業の「相談支援」（66.7%）、訓練等給付の「就労継続支援（B型）」（63.0%）となっている。最も低いのは障害児通所支援の「保育所等訪問支援」（8.0%）で、次いで障害児入所支援の「医療型児童入所支援」（10.4%）となっている。

問 26 障害福祉サービスの満足度（「満足」の割合、無回答除く） 等級別

		1級	2級	3級	精神障害者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	0.0%	45.9%	62.5%	42.9%
	重度訪問介護	33.3%	33.3%	0.0%	30.0%
	同行援護	0.0%	47.1%	40.0%	40.7%
	行動援護	0.0%	35.3%	100.0%	37.5%
	重度障害者等包括支援	50.0%	36.4%	0.0%	29.4%
	短期入所(ショートステイ)	100.0%	29.4%	0.0%	39.3%
	療養介護	25.0%	45.5%	0.0%	38.9%
	生活介護	50.0%	45.5%	40.0%	48.8%
施設入所支援	33.3%	27.3%	0.0%	23.7%	
訓練等給付	自立訓練(機能訓練)	0.0%	26.1%	66.7%	31.0%
	自立訓練(生活訓練)	0.0%	47.1%	100.0%	48.8%
	宿泊型自立訓練	100.0%	31.6%	0.0%	33.3%
	就労移行支援	-	19.0%	40.0%	28.1%
	就労継続支援(A型)	-	35.3%	14.3%	28.0%
	就労継続支援(B型)	0.0%	39.2%	85.7%	42.6%
	就労定着支援	0.0%	35.0%	50.0%	38.7%
	自立生活援助	0.0%	38.5%	42.9%	37.5%
共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	0.0%	27.3%	0.0%	24.1%	
障害児通所支援	児童発達支援	-	50.0%	0.0%	45.5%
	医療型児童発達支援	-	37.5%	0.0%	30.0%
	放課後等デイサービス	0.0%	40.0%	0.0%	33.3%
	保育所等訪問支援	0.0%	22.2%	0.0%	18.2%
	居宅訪問型児童発達支援	-	33.3%	66.7%	37.5%
障害児入所支援	福祉型児童入所支援	0.0%	33.3%	100.0%	33.3%
	医療型児童入所支援	0.0%	60.0%	0.0%	37.5%
相談支援	計画相談支援	12.5%	39.0%	54.5%	39.3%
	地域相談支援(地域移行支援)	0.0%	31.0%	50.0%	33.3%
	地域相談支援(地域定着支援)	0.0%	39.1%	66.7%	40.7%
	障害児相談支援	0.0%	33.3%	100.0%	33.3%
地域生活支援事業	相談支援	0.0%	30.0%	60.0%	35.2%
	成年後見制度利用支援	0.0%	23.1%	100.0%	36.8%
	意思疎通支援事業	0.0%	33.3%	100.0%	46.7%
	日常生活用具給付等事業	0.0%	25.0%	80.0%	38.1%
	移動支援	0.0%	36.8%	50.0%	31.3%
	地域活動支援センター	0.0%	37.1%	50.0%	35.8%
	日中一時支援	0.0%	38.1%	80.0%	42.4%
	その他	-	50.0%	50.0%	54.5%

問 26 今後利用したいサービス（「はい」の割合、無回答除く） 等級別

		1級	2級	3級	精神障害者全体
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	75.0%	50.0%	42.9%	50.0%
	重度訪問介護	75.0%	20.8%	20.0%	26.4%
	同行援護	75.0%	32.0%	35.3%	35.5%
	行動援護	60.0%	40.0%	20.0%	38.7%
	重度障害者等包括支援	60.0%	23.9%	21.4%	28.6%
	短期入所(ショートステイ)	60.0%	42.6%	27.8%	42.9%
	療養介護	83.3%	32.6%	31.3%	35.7%
	生活介護	81.8%	50.9%	52.6%	57.8%
	施設入所支援	80.0%	39.2%	38.9%	47.1%
訓練等給付	自立訓練(機能訓練)	50.0%	48.0%	35.3%	43.2%
	自立訓練(生活訓練)	60.0%	51.6%	33.3%	46.7%
	宿泊型自立訓練	33.3%	32.0%	12.5%	26.0%
	就労移行支援	33.3%	52.7%	62.5%	54.7%
	就労継続支援(A型)	33.3%	39.1%	42.9%	39.7%
	就労継続支援(B型)	66.7%	64.9%	60.0%	63.0%
	就労定着支援	60.0%	50.0%	75.0%	56.4%
	自立生活援助	83.3%	46.2%	61.9%	52.4%
	共同生活援助(グループホーム)、生活ホーム、福祉ホーム	50.0%	41.4%	25.0%	40.5%
障害児通所支援	児童発達支援	33.3%	18.8%	0.0%	13.5%
	医療型児童発達支援	33.3%	13.3%	7.1%	12.2%
	放課後等デイサービス	33.3%	18.2%	0.0%	15.1%
	保育所等訪問支援	50.0%	9.7%	0.0%	8.0%
	居宅訪問型児童発達支援	33.3%	19.4%	8.3%	16.7%
障害児入所支援	福祉型児童入所支援	50.0%	13.8%	7.7%	14.6%
	医療型児童入所支援	50.0%	10.3%	0.0%	10.4%
相談支援	計画相談支援	88.9%	76.3%	60.0%	74.1%
	地域相談支援(地域移行支援)	60.0%	60.0%	65.0%	60.2%
	地域相談支援(地域定着支援)	60.0%	65.2%	53.3%	60.0%
	障害児相談支援	66.7%	29.4%	20.0%	29.3%
地域生活支援事業	相談支援	50.0%	67.2%	72.2%	66.7%
	成年後見制度利用支援	50.0%	36.6%	50.0%	42.6%
	意思疎通支援事業	60.0%	34.1%	43.8%	38.5%
	日常生活用具給付等事業	80.0%	35.9%	50.0%	42.4%
	移動支援	85.7%	48.9%	41.2%	52.7%
	地域活動支援センター	83.3%	53.6%	47.1%	52.4%
	日中一時支援	66.7%	48.9%	52.6%	52.6%
	その他	50.0%	38.1%	50.0%	39.4%

サービスを利用していない（回数が減った）理由をみると、無回答を除いて、「サービスの内容を知らなかったから」が 16.5%で最も多く、次いで「サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから」（12.8%）となっている。

問 27 サービスを利用していない（回数が減った）理由（複数回答）

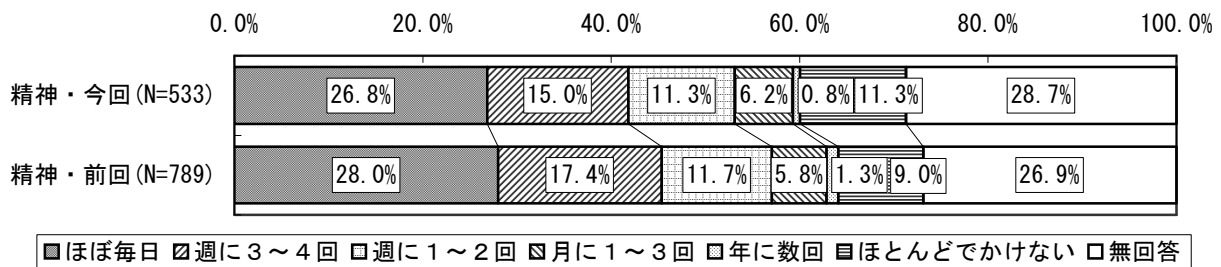
	回答数	構成比
サービスの内容を知らなかったから	88	16.5%
サービスの内容の説明を受けていないから	64	12.0%
サービスを受ける必要がないから、必要がなくなったから	68	12.8%
サービスの内容が希望に合わないから	22	4.1%
希望する施設や事業所の定員に空きがないから	7	1.3%
家の近くに利用したいサービスがないから	20	3.8%
手続きの仕方がわからないから、面倒だから	43	8.1%
利用料(お金)が高いから	16	3.0%
支給決定により支給量が減ったから	0	0.0%
人に頼みたくないから	24	4.5%
人目が気になるから	28	5.3%
その他	40	7.5%
無回答	307	57.6%
有効回答数	533	100.0%

10 外出状況について

外出頻度をみると、通園・通学・通勤・通所等では「ほぼ毎日」が26.8%で最も多くなっている。前回に比べると「ほぼ毎日」「週に3～4回」はやや減少し、「ほとんどでかけない」が若干増えている。等級別にみると、1級では「ほとんどでかけない」と「週に3～4回」が同率で、2級・3級では「ほぼ毎日」がそれぞれ最も多くなっている。

日常的な外出では、「週に1～2回」が26.8%で最も多くなっている。週に3～4回以上の人は前回よりやや減少となっている。等級別にみると、1級・2級では「週に1～2回」、3級では「ほぼ毎日」がそれぞれ最も多くなっている。

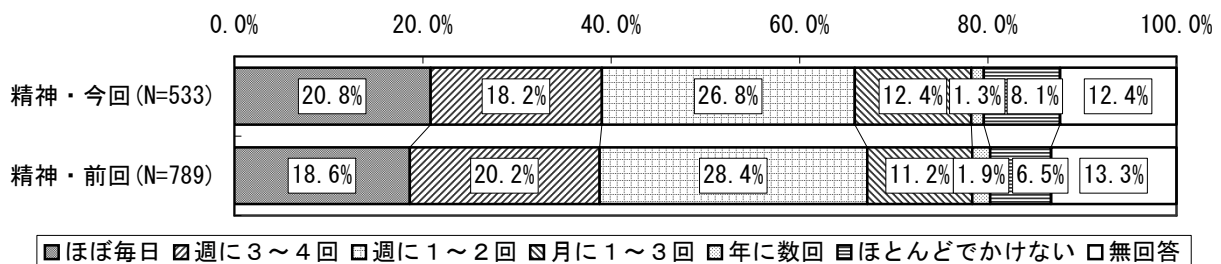
問28① 外出頻度 通園・通学・通勤・通所等



問28① 外出頻度 通園・通学・通勤・通所等 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	2	5.4%	74	22.6%	53	44.5%
週に3～4回	7	18.9%	43	13.1%	23	19.3%
週に1～2回	1	2.7%	41	12.5%	12	10.1%
月に1～3回	3	8.1%	27	8.3%	2	1.7%
年に数回	1	2.7%	3	0.9%	0	0.0%
ほとんどでかけない	7	18.9%	39	11.9%	8	6.7%
無回答	16	43.2%	100	30.6%	21	17.6%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問28① 外出頻度 日常的な外出



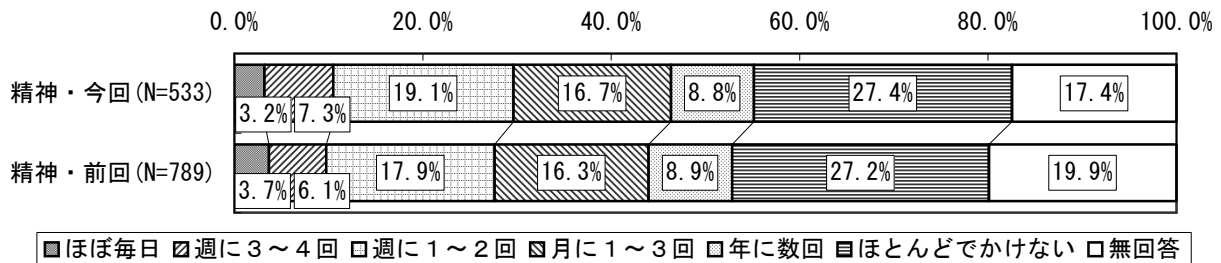
問28① 外出頻度 日常的な外出 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	2	5.4%	63	19.3%	35	29.4%
週に3～4回	3	8.1%	60	18.3%	26	21.8%
週に1～2回	9	24.3%	97	29.7%	31	26.1%
月に1～3回	6	16.2%	39	11.9%	14	11.8%
年に数回	2	5.4%	4	1.2%	1	0.8%
ほとんどでかけない	8	21.6%	29	8.9%	3	2.5%
無回答	7	18.9%	35	10.7%	9	7.6%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

余暇活動・趣味活動では、「ほとんどでかけない」が27.4%で最も多くなっている。前回と比べると、「週に1～2回」「週に3～4回」はやや前回から増加している。等級別にみると、1級・2級では「ほとんどでかけない」、3級では「週に1～2回」がそれぞれ最も多くなっている。

医療機関利用では、「月に1～3回」が前回同様6割以上を占めている。いずれの等級でも「月に1～3回」が最も多くなっている。

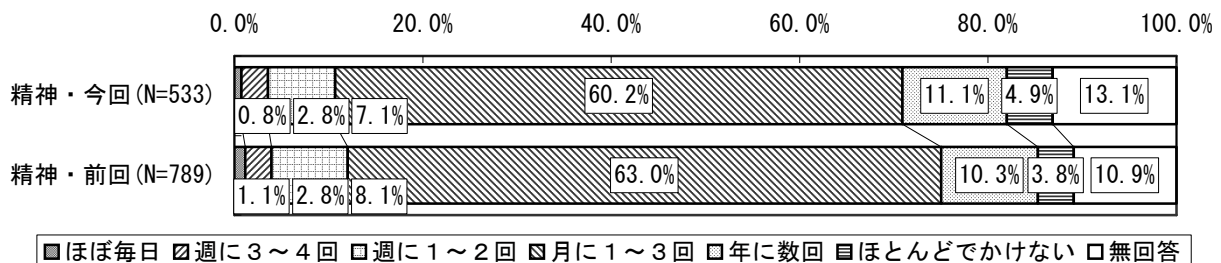
問28① 外出頻度 余暇活動・趣味活動



問28① 外出頻度 余暇活動・趣味活動 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	0	0.0%	10	3.1%	7	5.9%
週に3～4回	0	0.0%	20	6.1%	16	13.4%
週に1～2回	4	10.8%	63	19.3%	27	22.7%
月に1～3回	3	8.1%	55	16.8%	21	17.6%
年に数回	7	18.9%	27	8.3%	9	7.6%
ほとんどでかけない	15	40.5%	99	30.3%	25	21.0%
無回答	8	21.6%	53	16.2%	14	11.8%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問28① 外出頻度 医療機関利用



問28① 外出頻度 医療機関利用 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ほぼ毎日	0	0.0%	3	0.9%	1	0.8%
週に3～4回	1	2.7%	9	2.8%	4	3.4%
週に1～2回	2	5.4%	22	6.7%	11	9.2%
月に1～3回	21	56.8%	214	65.4%	66	55.5%
年に数回	3	8.1%	29	8.9%	21	17.6%
ほとんどでかけない	3	8.1%	12	3.7%	7	5.9%
無回答	7	18.9%	38	11.6%	9	7.6%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

主な場所をみると、「市内（町内）」の割合は通園・通学・通勤・通所等で 46.7%、日常的な外出で 70.2%、余暇活動・趣味活動で 40.3%、医療機関利用で 49.2%となっている。

等級別にみると、1級は無回答が多くなっている（ほとんどでかけない人が多い）が、2級と3級では大きな差はみられない。

問 28②主な場所

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	249	46.7%	374	70.2%	215	40.3%	262	49.2%
市外（町外）	77	14.4%	51	9.6%	81	15.2%	167	31.3%
県外	13	2.4%	2	0.4%	33	6.2%	15	2.8%
無回答	194	36.4%	106	19.9%	204	38.3%	89	16.7%
合計	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%

問 28②主な場所 通園・通学・通勤・通所等 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	11	29.7%	147	45.0%	70	58.8%
市外（町外）	3	8.1%	47	14.4%	19	16.0%
県外	1	2.7%	6	1.8%	5	4.2%
無回答	22	59.5%	127	38.8%	25	21.0%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28②主な場所 日常的な外出 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	21	56.8%	235	71.9%	90	75.6%
市外（町外）	2	5.4%	35	10.7%	11	9.2%
県外	0	0.0%	0	0.0%	2	1.7%
無回答	14	37.8%	57	17.4%	16	13.4%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28②主な場所 余暇活動・趣味活動 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	6	16.2%	136	41.6%	62	52.1%
市外（町外）	5	13.5%	52	15.9%	17	14.3%
県外	2	5.4%	16	4.9%	11	9.2%
無回答	24	64.9%	123	37.6%	29	24.4%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28②主な場所 医療機関利用 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
市内（町内）	17	45.9%	161	49.2%	62	52.1%
市外（町外）	9	24.3%	110	33.6%	40	33.6%
県外	2	5.4%	8	2.4%	4	3.4%
無回答	9	24.3%	48	14.7%	13	10.9%
合計	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

主な交通手段をみると、無回答を除いて、通園・通学・通勤・通所等では「自家用車」が24.4%で最も多く、次いで「電車」(13.3%)となっている。

日常的な外出では、「自家用車」が41.5%で最も多く、次いで「徒歩」(23.1%)となっている。余暇活動・趣味活動では、「自家用車」が26.8%で最も多く、次いで「徒歩」(15.9%)となっている。

医療機関利用では、「自家用車」が41.3%で最も多く、次いで「電車」(17.3%)となっている。等級別にみると、2級・3級は「徒歩」「自転車」「バス」「電車」などは1級に比べて多くなっている。1級は「送迎車」が2級・3級に比べて多くなっている。

問28③主な交通手段(複数回答)

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	70	13.1%	123	23.1%	85	15.9%	73	13.7%
自転車	66	12.4%	93	17.4%	64	12.0%	45	8.4%
自家用車	130	24.4%	221	41.5%	143	26.8%	220	41.3%
バス	52	9.8%	36	6.8%	42	7.9%	49	9.2%
電車	71	13.3%	38	7.1%	83	15.6%	92	17.3%
タクシー	21	3.9%	13	2.4%	8	1.5%	24	4.5%
送迎車	69	12.9%	21	3.9%	31	5.8%	43	8.1%
その他	18	3.4%	24	4.5%	18	3.4%	28	5.3%
無回答	180	33.8%	96	18.0%	180	33.8%	82	15.4%
有効回答数	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%

問28③主な交通手段(複数回答) 通園・通学・通勤・通所等 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	0	0.0%	46	14.1%	19	16.0%
自転車	1	2.7%	38	11.6%	24	20.2%
自家用車	8	21.6%	70	21.4%	43	36.1%
バス	0	0.0%	33	10.1%	12	10.1%
電車	2	5.4%	41	12.5%	22	18.5%
タクシー	1	2.7%	15	4.6%	2	1.7%
送迎車	8	21.6%	40	12.2%	11	9.2%
その他	0	0.0%	14	4.3%	4	3.4%
無回答	21	56.8%	119	36.4%	23	19.3%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問28③主な交通手段(複数回答) 日常的な外出 等級別

	1級		2級		3級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	4	10.8%	78	23.9%	34	28.6%
自転車	1	2.7%	60	18.3%	30	25.2%
自家用車	12	32.4%	135	41.3%	55	46.2%
バス	0	0.0%	24	7.3%	9	7.6%
電車	0	0.0%	25	7.6%	10	8.4%
タクシー	1	2.7%	8	2.4%	1	0.8%
送迎車	5	13.5%	9	2.8%	3	2.5%
その他	1	2.7%	17	5.2%	6	5.0%
無回答	14	37.8%	54	16.5%	10	8.4%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 余暇活動・趣味活動 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	1	2.7%	53	16.2%	23	19.3%
自転車	1	2.7%	36	11.0%	24	20.2%
自家用車	5	13.5%	86	26.3%	41	34.5%
バス	0	0.0%	25	7.6%	13	10.9%
電車	1	2.7%	49	15.0%	26	21.8%
タクシー	1	2.7%	5	1.5%	1	0.8%
送迎車	7	18.9%	15	4.6%	4	3.4%
その他	0	0.0%	13	4.0%	5	4.2%
無回答	23	62.2%	110	33.6%	24	20.2%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28③主な交通手段（複数回答） 医療機関利用 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
徒歩	3	8.1%	52	15.9%	15	12.6%
自転車	1	2.7%	25	7.6%	18	15.1%
自家用車	17	45.9%	127	38.8%	56	47.1%
バス	0	0.0%	31	9.5%	13	10.9%
電車	2	5.4%	65	19.9%	22	18.5%
タクシー	3	8.1%	16	4.9%	3	2.5%
送迎車	9	24.3%	25	7.6%	5	4.2%
その他	1	2.7%	18	5.5%	5	4.2%
無回答	7	18.9%	47	14.4%	12	10.1%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

同行者をみると、いずれの目的でも「なし（一人で）」が最も多く、次いで「家族」となっている。

等級別にみると、1級ではいずれの目的でも「家族」が最も多く、「なし（一人で）」は1割未満にとどまっている。2級・3級はいずれの目的でも「なし（一人で）」が最も多く、3級では5割以上となっている。

問 28④ 同行者（複数回答）

	通園・通学・通勤・通所等		日常的な外出		余暇活動・趣味活動		医療機関利用	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	220	41.3%	225	42.2%	191	35.8%	231	43.3%
家族	120	22.5%	216	40.5%	118	22.1%	188	35.3%
友人、知人	22	4.1%	29	5.4%	43	8.1%	11	2.1%
ヘルパー	21	3.9%	24	4.5%	17	3.2%	19	3.6%
ボランティア	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
その他	15	2.8%	13	2.4%	12	2.3%	17	3.2%
無回答	174	32.6%	100	18.8%	190	35.6%	93	17.4%
有効回答数	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%	533	100.0%

問 28④ 同行者（複数回答） 通園・通学・通勤・通所等 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	2	5.4%	130	39.8%	73	61.3%
家族	10	27.0%	78	23.9%	22	18.5%
友人、知人	1	2.7%	13	4.0%	5	4.2%
ヘルパー	4	10.8%	10	3.1%	4	3.4%
ボランティア	0	0.0%	2	0.6%	0	0.0%
その他	3	8.1%	9	2.8%	1	0.8%
無回答	20	54.1%	113	34.6%	22	18.5%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28④ 同行者（複数回答） 日常的な外出 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	1	2.7%	145	44.3%	68	57.1%
家族	15	40.5%	142	43.4%	42	35.3%
友人、知人	1	2.7%	19	5.8%	7	5.9%
ヘルパー	4	10.8%	14	4.3%	2	1.7%
ボランティア	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
その他	4	10.8%	7	2.1%	0	0.0%
無回答	14	37.8%	54	16.5%	13	10.9%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28④ 同行者（複数回答） 余暇活動・趣味活動 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	1	2.7%	117	35.8%	60	50.4%
家族	7	18.9%	76	23.2%	26	21.8%
友人、知人	1	2.7%	25	7.6%	15	12.6%
ヘルパー	2	5.4%	8	2.4%	1	0.8%
ボランティア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	5.4%	8	2.4%	1	0.8%
無回答	25	67.6%	115	35.2%	27	22.7%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

問 28④ 同行者（複数回答） 医療機関利用 等級別

	1 級		2 級		3 級	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
なし（一人で）	2	5.4%	151	46.2%	67	56.3%
家族	20	54.1%	114	34.9%	37	31.1%
友人、知人	2	5.4%	5	1.5%	4	3.4%
ヘルパー	3	8.1%	12	3.7%	1	0.8%
ボランティア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	6	16.2%	8	2.4%	1	0.8%
無回答	7	18.9%	52	15.9%	16	13.4%
有効回答数	37	100.0%	327	100.0%	119	100.0%

休みの過ごし方を等級別にみると、どの等級でも「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多く、次いで1級と3級では「①友達や気の合う人と過ごす」、2級では「⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く」となっている。

年齢別にみると、どの年齢でも「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多く、次いで10～49歳では「⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く」、50歳以上では「①友達や気の合う人と過ごす」（70～79歳は「⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事」も同率）となっている。

問 29 休みの過ごし方 等級別

	①友達や気の合う人と過ごす	②買い物や外食、娯楽などに出かける	③スポーツ、キャンプ・つり等をする	④スポーツの鑑賞	⑤コンサート・映画・美術館など芸術鑑賞	⑥絵画や音楽、サークル活動など自ら行う	⑦旅行	⑧読書・学習・インターネット・図書館に行く	⑨地域の行事や祭り、学校・職場の行事	⑩ボランティア等の活動
1級	13 35.1%	17 45.9%	5 13.5%	5 13.5%	5 13.5%	5 13.5%	12 32.4%	8 21.6%	11 29.7%	1 2.7%
2級	145 44.3%	256 78.3%	38 11.6%	38 11.6%	116 35.5%	39 11.9%	95 29.1%	151 46.2%	105 32.1%	19 5.8%
3級	71 59.7%	104 87.4%	33 27.7%	29 24.4%	58 48.7%	21 17.6%	46 38.7%	70 58.8%	52 43.7%	13 10.9%
無回答	24 48.0%	34 68.0%	10 20.0%	8 16.0%	13 26.0%	6 12.0%	17 34.0%	15 30.0%	18 36.0%	2 4.0%
合計	253 47.5%	411 77.1%	86 16.1%	80 15.0%	192 36.0%	71 13.3%	170 31.9%	244 45.8%	186 34.9%	35 6.6%
	⑪他の障害者を支援する活動	⑫その他	合計							
1級	1 2.7%	1 2.7%	37 100.0%							
2級	17 5.2%	4 1.2%	327 100.0%							
3級	10 8.4%	1 0.8%	119 100.0%							
無回答	2 4.0%	0 0.0%	50 100.0%							
合計	30 5.6%	6 1.1%	533 100.0%							

問 29 休みの過ごし方 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ごす	②買い物 や外食、 娯楽など に出かける	③スポー ツ、キャ ンプ・つ り等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
10～19歳	7 63.6%	11 100.0%	1 9.1%	1 9.1%	9 81.8%	2 18.2%	4 36.4%	10 90.9%	6 54.5%	2 18.2%
20～29歳	35 63.6%	52 94.5%	15 27.3%	16 29.1%	26 47.3%	5 9.1%	32 58.2%	37 67.3%	26 47.3%	10 18.2%
30～39歳	36 48.0%	65 86.7%	19 25.3%	8 10.7%	39 52.0%	9 12.0%	26 34.7%	56 74.7%	30 40.0%	6 8.0%
40～49歳	47 41.2%	92 80.7%	18 15.8%	12 10.5%	30 26.3%	15 13.2%	35 30.7%	48 42.1%	38 33.3%	6 5.3%
50～59歳	47 54.7%	73 84.9%	18 20.9%	17 19.8%	34 39.5%	16 18.6%	27 31.4%	41 47.7%	34 39.5%	5 5.8%
60～69歳	44 45.4%	66 68.0%	8 8.2%	12 12.4%	28 28.9%	10 10.3%	20 20.6%	36 37.1%	19 19.6%	4 4.1%
70～79歳	22 39.3%	33 58.9%	3 5.4%	11 19.6%	16 28.6%	9 16.1%	17 30.4%	8 14.3%	22 39.3%	2 3.6%
80～89歳	4 23.5%	6 35.3%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	2 11.8%	3 17.6%	1 5.9%	2 11.8%	0 0.0%
無回答	10 52.6%	12 63.2%	3 15.8%	2 10.5%	8 42.1%	2 10.5%	5 26.3%	6 31.6%	8 42.1%	0 0.0%
合計	253 47.5%	411 77.1%	86 16.1%	80 15.0%	192 36.0%	71 13.3%	170 31.9%	244 45.8%	186 34.9%	35 6.6%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%							
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%							
20～29歳	7 12.7%	1 1.8%	55 100.0%							
30～39歳	5 6.7%	1 1.3%	75 100.0%							
40～49歳	4 3.5%	0 0.0%	114 100.0%							
50～59歳	5 5.8%	2 2.3%	86 100.0%							
60～69歳	5 5.2%	1 1.0%	97 100.0%							
70～79歳	1 1.8%	1 1.8%	56 100.0%							
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	17 100.0%							
無回答	3 15.8%	0 0.0%	19 100.0%							
合計	30 5.6%	6 1.1%	533 100.0%							

休みの今後の意向を等級別にみると、どの等級でも「②買い物や外食、娯楽などに出かける」が最も多く、次いで1級では「①友達や気の合う人と過ごす」、2級と3級では「⑦旅行」となっている。

年齢別にみると、10～19歳では「⑤コンサート・映画・美術館など芸術鑑賞」、70～79歳では「①友達や気の合う人と過ごす」、それ以外では「②買い物や外食、娯楽などに出かける」がそれぞれ最も多くなっている。

問 29 休みの今後の意向 等級別

	①友達や 気の合う 人と過 ごす	②買 い物 や外 食、 娯 楽 な ど に 出 か け る	③ス ポ ー ツ、 キ ャ ン プ、 つ り 等 を す る	④ス ポ ー ツ の 鑑 賞	⑤コ ン サ ー ト・ 映 画・ 美 術 館 な ど 芸 術 鑑 賞	⑥絵 画 や 音 楽、 サ ー ク ル 活 動 な ど 自 ら 行 う	⑦旅 行	⑧読 書・ 学 習・ イ ン タ ー ネ ッ ト・ 図 書 館 に 行 く	⑨地 域 の 行 事 や 祭 り、 学 校・ 職 場 の 行 事	⑩ボ ラ ン テ ィ ア 等 の 活 動
1級	19 51.4%	22 59.5%	8 21.6%	8 21.6%	8 21.6%	8 21.6%	17 45.9%	10 27.0%	14 37.8%	4 10.8%
2級	172 52.6%	214 65.4%	94 28.7%	79 24.2%	159 48.6%	83 25.4%	173 52.9%	149 45.6%	111 33.9%	63 19.3%
3級	75 63.0%	90 75.6%	47 39.5%	38 31.9%	65 54.6%	46 38.7%	78 65.5%	69 58.0%	53 44.5%	39 32.8%
無回答	20 40.0%	26 52.0%	9 18.0%	12 24.0%	16 32.0%	15 30.0%	20 40.0%	16 32.0%	17 34.0%	3 6.0%
合計	286 53.7%	352 66.0%	158 29.6%	137 25.7%	248 46.5%	152 28.5%	288 54.0%	244 45.8%	195 36.6%	109 20.5%
	⑪他 の障 害者 を支 援す る活 動	⑫そ の他	合計							
1級	3 8.1%	2 5.4%	37 100.0%							
2級	52 15.9%	12 3.7%	327 100.0%							
3級	31 26.1%	2 1.7%	119 100.0%							
無回答	3 6.0%	1 2.0%	50 100.0%							
合計	89 16.7%	17 3.2%	533 100.0%							

問 29 休みの今後の意向 年齢別

	①友達や 気の合う 人と過ごす	②買い物 や外食、 娯楽など に出かける	③スポー ツ、キャ ンプ・つ り等をする	④スポー ツの鑑賞	⑤コン サート・ 映画・美 術館など 芸術鑑賞	⑥絵画や 音楽、 サークル 活動など 自ら行う	⑦旅行	⑧読書・ 学習・イ ンター ネット・ 図書館に 行く	⑨地域の 行事や祭 り、学 校・職場 の行事	⑩ボラン ティア等 の活動
10歳未満	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%
10～19歳	7 63.6%	9 81.8%	5 45.5%	1 9.1%	10 90.9%	7 63.6%	7 63.6%	9 81.8%	7 63.6%	3 27.3%
20～29歳	38 69.1%	48 87.3%	23 41.8%	18 32.7%	34 61.8%	17 30.9%	42 76.4%	38 69.1%	31 56.4%	21 38.2%
30～39歳	47 62.7%	63 84.0%	37 49.3%	19 25.3%	51 68.0%	29 38.7%	52 69.3%	54 72.0%	34 45.3%	22 29.3%
40～49歳	60 52.6%	80 70.2%	32 28.1%	33 28.9%	50 43.9%	31 27.2%	62 54.4%	52 45.6%	40 35.1%	19 16.7%
50～59歳	60 69.8%	63 73.3%	32 37.2%	29 33.7%	49 57.0%	31 36.0%	59 68.6%	43 50.0%	35 40.7%	19 22.1%
60～69歳	37 38.1%	49 50.5%	14 14.4%	21 21.6%	32 33.0%	20 20.6%	33 34.0%	31 32.0%	23 23.7%	16 16.5%
70～79歳	22 39.3%	21 37.5%	8 14.3%	11 19.6%	10 17.9%	8 14.3%	18 32.1%	7 12.5%	14 25.0%	4 7.1%
80～89歳	4 23.5%	7 41.2%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	2 11.8%	5 29.4%	2 11.8%	3 17.6%	1 5.9%
無回答	10 52.6%	11 57.9%	5 26.3%	3 15.8%	10 52.6%	6 31.6%	9 47.4%	7 36.8%	7 36.8%	3 15.8%
合計	286 53.7%	352 66.0%	158 29.6%	137 25.7%	248 46.5%	152 28.5%	288 54.0%	244 45.8%	195 36.6%	109 20.5%
	⑪他の障 害者を支 援する活 動	⑫その他	合計							
10歳未満	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%							
10～19歳	1 9.1%	0 0.0%	11 100.0%							
20～29歳	20 36.4%	1 1.8%	55 100.0%							
30～39歳	18 24.0%	6 8.0%	75 100.0%							
40～49歳	14 12.3%	2 1.8%	114 100.0%							
50～59歳	18 20.9%	3 3.5%	86 100.0%							
60～69歳	11 11.3%	4 4.1%	97 100.0%							
70～79歳	2 3.6%	1 1.8%	56 100.0%							
80～89歳	1 5.9%	0 0.0%	17 100.0%							
無回答	3 15.8%	0 0.0%	19 100.0%							
合計	89 16.7%	17 3.2%	533 100.0%							

休みに何もしていない・する意向がない方について、理由をみると、「外出が困難、移動が困難」が45.8%で最も多く、次いで「活動に参加できる健康状態にない」(33.3%)となっている。

バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透についてみると、『進んだ』(「十分進んだ」と「まあまあ進んだ」の合計)は全体では24.6%となっている。等級別にみると、『進んだ』は等級が重いほど多くなっている。

問30 休みになにもしない理由(複数回答)

	回答数	構成比
時間的ゆとりがない	1	4.2%
経済的ゆとりがない	5	20.8%
活動場所の設備が十分ではない	0	0.0%
外出が困難、移動が困難	11	45.8%
介助者がいない	4	16.7%
一緒に参加する仲間がいない	4	16.7%
適切な指導者がいない	2	8.3%
周りの人の目が気になる	4	16.7%
どのような活動があるのか知らない	2	8.3%
活動に参加できる健康状態にない	8	33.3%
参加・活動してみたい内容がない	1	4.2%
コミュニケーションがとれない	7	29.2%
余暇の過ごし方がわからない	2	8.3%
その他	5	20.8%
無回答	4	14.8%
有効回答数	27	100.0%

問31 バリアフリー・ユニバーサルデザインの浸透 等級別

	十分進んだ	まあまあ進んだ	あまり進んでない	ほとんど進んでない	どちらともいえない(わからない)	無回答	合計
1級	0 0.0%	11 29.7%	5 13.5%	5 13.5%	11 29.7%	5 13.5%	37 100.0%
2級	13 4.0%	67 20.5%	56 17.1%	36 11.0%	104 31.8%	51 15.6%	327 100.0%
3級	2 1.7%	24 20.2%	27 22.7%	13 10.9%	41 34.5%	12 10.1%	119 100.0%
無回答	1 2.0%	13 26.0%	5 10.0%	2 4.0%	12 24.0%	17 34.0%	50 100.0%
合計	16 3.0%	115 21.6%	93 17.4%	56 10.5%	168 31.5%	85 15.9%	533 100.0%

公益的施設等における情報表示について等級別にみると、1級では「段差の解消」、2級と3級では「わかりやすく利用しやすい情報表示」がそれぞれ最も多くなっている。

問 32 公益的施設等における情報表示（3つ以内で複数回答） 等級別

	多目的トイレの整備	ベンチなど座る場所の充実	エレベーターの整備	段差の解消	出入り口のスライドドア化、自動ドア化	通路の拡幅	駐車場の整備	点字ブロックの整備	わかりやすく利用しやすい情報表示	その他
1級	8 21.6%	11 29.7%	11 29.7%	13 35.1%	4 10.8%	4 10.8%	7 18.9%	0 0.0%	9 24.3%	3 8.1%
2級	79 24.2%	103 31.5%	45 13.8%	66 20.2%	23 7.0%	34 10.4%	72 22.0%	8 2.4%	105 32.1%	12 3.7%
3級	25 21.0%	38 31.9%	21 17.6%	28 23.5%	11 9.2%	15 12.6%	14 11.8%	3 2.5%	48 40.3%	5 4.2%
無回答	9 18.0%	13 26.0%	8 16.0%	13 26.0%	2 4.0%	6 12.0%	2 4.0%	0 0.0%	8 16.0%	1 2.0%
合計	121 22.7%	165 31.0%	85 15.9%	120 22.5%	40 7.5%	59 11.1%	95 17.8%	11 2.1%	170 31.9%	21 3.9%
	無回答	有効回答数								
1級	7 18.9%	37 100.0%								
2級	86 26.3%	327 100.0%								
3級	28 23.5%	119 100.0%								
無回答	22 44.0%	50 100.0%								
合計	143 26.8%	533 100.0%								

11 情報の入手方法について

ニュースや行事などの情報入手方法をみると、「テレビ」が76.2%で最も多く、次いで「インターネット」(35.5%)、「家族や親せき、友人」(32.3%)となっている。

等級別にみると、「本、雑誌」「インターネット」「携帯電話」などは1級が2・3級に比べて大幅に低くなっている。一方で「家族や親せき、友人」は等級によらずほぼ同程度になっている。

年齢別にみると、20～29歳では「インターネット」、それ以外では「テレビ」が最も多くなっている。「インターネット」は10～39歳で6割以上と多くなっている。

問33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 等級別

	テレビ	テレビの手話放送、字幕放送	ラジオ	新聞（チラシ含む）	本、雑誌	録音テープ、点字図書	活字文書読み上げ装置	県や市の広報紙	インターネット	携帯電話
1級	23 62.2%	1 2.7%	2 5.4%	11 29.7%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.1%	2 5.4%	2 5.4%
2級	251 76.8%	6 1.8%	57 17.4%	101 30.9%	78 23.9%	0 0.0%	0 0.0%	50 15.3%	119 36.4%	88 26.9%
3級	99 83.2%	1 0.8%	19 16.0%	48 40.3%	33 27.7%	0 0.0%	0 0.0%	25 21.0%	58 48.7%	50 42.0%
無回答	33 66.0%	2 4.0%	8 16.0%	15 30.0%	4 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.0%	10 20.0%	6 12.0%
合計	406 76.2%	10 1.9%	86 16.1%	175 32.8%	116 21.8%	0 0.0%	0 0.0%	81 15.2%	189 35.5%	146 27.4%
	家族や親せき、友人	ファックス	その他	無回答	有効回答数					
1級	13 35.1%	0 0.0%	4 10.8%	6 16.2%	37 100.0%					
2級	110 33.6%	2 0.6%	9 2.8%	18 5.5%	327 100.0%					
3級	38 31.9%	0 0.0%	3 2.5%	1 0.8%	119 100.0%					
無回答	11 22.0%	0 0.0%	1 2.0%	12 24.0%	50 100.0%					
合計	172 32.3%	2 0.4%	17 3.2%	37 6.9%	533 100.0%					

問 33 ニュースや行事などの情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ	テレビの 手話放送、字幕 放送	ラジオ	新聞（チ ラシ含 む）	本、雑誌	録音テー プ、点字 図書	活字文書 読み上げ 装置	県や市の 広報紙	インター ネット	携帯電話
10歳未満	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
10～19歳	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 63.6%	4 36.4%
20～29歳	42 76.4%	0 0.0%	4 7.3%	11 20.0%	13 23.6%	0 0.0%	0 0.0%	9 16.4%	44 80.0%	33 60.0%
30～39歳	56 74.7%	1 1.3%	10 13.3%	22 29.3%	22 29.3%	0 0.0%	0 0.0%	9 12.0%	49 65.3%	22 29.3%
40～49歳	85 74.6%	1 0.9%	32 28.1%	37 32.5%	34 29.8%	0 0.0%	0 0.0%	18 15.8%	36 31.6%	38 33.3%
50～59歳	68 79.1%	1 1.2%	13 15.1%	26 30.2%	19 22.1%	0 0.0%	0 0.0%	18 20.9%	30 34.9%	23 26.7%
60～69歳	72 74.2%	3 3.1%	11 11.3%	43 44.3%	14 14.4%	0 0.0%	0 0.0%	14 14.4%	15 15.5%	18 18.6%
70～79歳	46 82.1%	2 3.6%	10 17.9%	26 46.4%	9 16.1%	0 0.0%	0 0.0%	9 16.1%	4 7.1%	5 8.9%
80～89歳	14 82.4%	0 0.0%	3 17.6%	5 29.4%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	11 57.9%	2 10.5%	3 15.8%	4 21.1%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	4 21.1%	2 10.5%
合計	406 76.2%	10 1.9%	86 16.1%	175 32.8%	116 21.8%	0 0.0%	0 0.0%	81 15.2%	189 35.5%	146 27.4%
	家族や親 せき、友 人	ファック ス	その他	無回答	有効回答 数					
10歳未満	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%					
10～19歳	7 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%					
20～29歳	28 50.9%	0 0.0%	2 3.6%	1 1.8%	55 100.0%					
30～39歳	22 29.3%	1 1.3%	4 5.3%	2 2.7%	75 100.0%					
40～49歳	36 31.6%	0 0.0%	3 2.6%	7 6.1%	114 100.0%					
50～59歳	33 38.4%	0 0.0%	2 2.3%	5 5.8%	86 100.0%					
60～69歳	21 21.6%	1 1.0%	3 3.1%	8 8.2%	97 100.0%					
70～79歳	15 26.8%	0 0.0%	1 1.8%	7 12.5%	56 100.0%					
80～89歳	5 29.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.8%	17 100.0%					
無回答	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	5 26.3%	19 100.0%					
合計	172 32.3%	2 0.4%	17 3.2%	37 6.9%	533 100.0%					

福祉サービス情報入手方法をみると、「市町の福祉担当課、市町の広報紙」が 25.1%で最も多く、次いで「利用している福祉サービス施設や職員」(22.7%)、「テレビ、新聞、ラジオ」(20.6%)となっている。

等級別にみると、1級・2級では「利用している福祉サービス施設や職員」、3級では「市町の福祉担当課、市町の広報紙」がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、10～19歳と40～49歳では「利用している福祉サービス施設や職員」、20～29歳では「家族や親せき、知人」、30～39歳では「インターネット、携帯電話」、50～69歳では「市町の福祉担当課、市町の広報紙」、70歳以上では「テレビ、新聞、ラジオ」がそれぞれ最も多くなっている(70～79歳は「テレビ、新聞、ラジオ」と「利用している福祉サービス施設や職員」が同率)。

問 34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 等級別

	テレビ、新聞、ラジオ	市町の福祉担当課、市町の広報紙	県の機関	利用している福祉サービス施設や職員	家族や親せき、知人	他の障害者	障害者団体の機関誌	インターネット、携帯電話	民生委員	障害者相談員
1級	6 16.2%	8 21.6%	2 5.4%	13 35.1%	7 18.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.7%	1 2.7%	4 10.8%
2級	68 20.8%	79 24.2%	23 7.0%	81 24.8%	60 18.3%	15 4.6%	5 1.5%	48 14.7%	5 1.5%	32 9.8%
3級	26 21.8%	39 32.8%	15 12.6%	17 14.3%	20 16.8%	4 3.4%	3 2.5%	27 22.7%	2 1.7%	6 5.0%
無回答	10 20.0%	8 16.0%	2 4.0%	10 20.0%	7 14.0%	1 2.0%	0 0.0%	3 6.0%	0 0.0%	3 6.0%
合計	110 20.6%	134 25.1%	42 7.9%	121 22.7%	94 17.6%	20 3.8%	8 1.5%	79 14.8%	8 1.5%	45 8.4%
	その他	情報を得るところがない	わからない	無回答	有効回答数					
1級	2 5.4%	1 2.7%	4 10.8%	6 16.2%	37 100.0%					
2級	11 3.4%	19 5.8%	43 13.1%	39 11.9%	327 100.0%					
3級	5 4.2%	10 8.4%	17 14.3%	8 6.7%	119 100.0%					
無回答	0 0.0%	2 4.0%	8 16.0%	13 26.0%	50 100.0%					
合計	18 3.4%	32 6.0%	72 13.5%	66 12.4%	533 100.0%					

問 34 福祉サービス情報入手方法（複数回答） 年齢別

	テレビ、 新聞、ラ ジオ	市町の福 祉担当 課、市町 の広報紙	県の機関	利用して いる福祉 サービス 施設や職 員	家族や親 せき、知 人	他の障害 者	障害者団 体の機関 誌	インター ネット、 携帯電話	民生委員	障害者相 談員
10歳未満	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%
10～19歳	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%
20～29歳	8 14.5%	14 25.5%	5 9.1%	15 27.3%	21 38.2%	0 0.0%	0 0.0%	12 21.8%	0 0.0%	5 9.1%
30～39歳	12 16.0%	13 17.3%	6 8.0%	18 24.0%	16 21.3%	5 6.7%	1 1.3%	21 28.0%	0 0.0%	10 13.3%
40～49歳	25 21.9%	28 24.6%	10 8.8%	33 28.9%	21 18.4%	5 4.4%	5 4.4%	21 18.4%	2 1.8%	12 10.5%
50～59歳	15 17.4%	25 29.1%	6 7.0%	14 16.3%	9 10.5%	7 8.1%	0 0.0%	10 11.6%	3 3.5%	7 8.1%
60～69歳	23 23.7%	28 28.9%	9 9.3%	17 17.5%	8 8.2%	1 1.0%	1 1.0%	9 9.3%	3 3.1%	7 7.2%
70～79歳	17 30.4%	15 26.8%	3 5.4%	17 30.4%	13 23.2%	1 1.8%	1 1.8%	2 3.6%	0 0.0%	2 3.6%
80～89歳	4 23.5%	3 17.6%	0 0.0%	2 11.8%	2 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	2 10.5%	6 31.6%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	110 20.6%	134 25.1%	42 7.9%	121 22.7%	94 17.6%	20 3.8%	8 1.5%	79 14.8%	8 1.5%	45 8.4%
	その他	情報を得 るところ がない	わからな い	無回答	有効回答 数					
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%					
10～19歳	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	11 100.0%					
20～29歳	2 3.6%	1 1.8%	11 20.0%	2 3.6%	55 100.0%					
30～39歳	5 6.7%	7 9.3%	8 10.7%	5 6.7%	75 100.0%					
40～49歳	3 2.6%	10 8.8%	16 14.0%	9 7.9%	114 100.0%					
50～59歳	2 2.3%	5 5.8%	12 14.0%	11 12.8%	86 100.0%					
60～69歳	4 4.1%	5 5.2%	14 14.4%	17 17.5%	97 100.0%					
70～79歳	2 3.6%	2 3.6%	3 5.4%	11 19.6%	56 100.0%					
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	4 23.5%	3 17.6%	17 100.0%					
無回答	0 0.0%	1 5.3%	3 15.8%	6 31.6%	19 100.0%					
合計	18 3.4%	32 6.0%	72 13.5%	66 12.4%	533 100.0%					

今後充実してほしい情報をみると、「困ったときに相談できる機関・場所に関すること」が41.1%で最も多く、次いで「福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関すること」(29.8%)、「特にない、わからない」(15.8%)となっている。

インターネットやメールの利用をみると、「よく利用している」が34.3%で最も多く、次いで「まったく利用しない」(32.3%)となっており、『利用している』(「よく利用している」と「ときどき利用している」の合計)は49.9%となっている。等級別にみると、1級では「まったく利用しない」が64.9%と6割以上を占めているが、2級・3級では『利用している』が5割を超えている。

問35 今後充実してほしい情報(3つ以内で複数回答)

	回答数	構成比
福祉サービスの具体的内容や利用方法等に関する こと	159	29.8%
困ったときに相談できる機関・場所に関する こと	219	41.1%
就学に関する相談・情報提供窓口等に関する こと	22	4.1%
仕事のスキルアップや資格・免許取得など職業 生活に関わる学習に関する こと	68	12.8%
個人や社会生活に必要な知識・スキルに関わる 学習に関する こと	47	8.8%
施設・機関が行っている福祉サービスの質に 関する こと	55	10.3%
社会情勢や福祉制度の変化に関する こと	74	13.9%
災害時の避難方法に関する こと	68	12.8%
職場の選び方、就職に関する こと	81	15.2%
余暇活動やレジャーに関する こと	38	7.1%
ボランティア団体等に関する こと	12	2.3%
その他	9	1.7%
特にない、わからない	84	15.8%
無回答	77	14.4%
有効回答数	533	100.0%

問36 インターネットやメールを利用するか 等級別

	よく利用 している	ときどき 利用して いる	ほとんど 利用しな い	まったく 利用しな い	無回答	合計
1級	4 10.8%	1 2.7%	2 5.4%	24 64.9%	6 16.2%	37 100.0%
2級	115 35.2%	51 15.6%	24 7.3%	103 31.5%	34 10.4%	327 100.0%
3級	55 46.2%	25 21.0%	9 7.6%	27 22.7%	3 2.5%	119 100.0%
無回答	9 18.0%	6 12.0%	2 4.0%	18 36.0%	15 30.0%	50 100.0%
合計	183 34.3%	83 15.6%	37 6.9%	172 32.3%	58 10.9%	533 100.0%

インターネットを利用している方について、生活はどのように変わったかをみると、「情報が入手しやすくなった」が 77.1%で最も多く、次いで「友人との交流がしやすくなった」(36.8%)、「本や商品を買うのが便利になった」(32.7%)となっている。

等級別にみると、利用している人の少ない1級を除いて、いずれの等級でも「情報が入手しやすくなった」が最も多くなっている。

インターネットやメールを利用しない理由をみると、「使い方がよくわからない」が 54.5%で最も多く、次いで「機械の購入費や通信料にお金がかかる」(32.1%)、「利用したいとは思わない」(23.9%)となっている。

等級別にみると、いずれの等級でも「使い方がよくわからない」が最も多く、次いで「機械の購入費や通信料にお金がかかる」となっている。

問 37 生活はどのように変わったか(複数回答) 等級別

	友人との交流がしやすくなった	情報が入手しやすくなった	就労につながった	生きがいができた	本や商品を買うのが便利になった	収入が得られるようになった	特に変わっていない	その他	無回答	有効回答数
1級	3 60.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
2級	56 33.7%	124 74.7%	6 3.6%	37 22.3%	60 36.1%	7 4.2%	14 8.4%	3 1.8%	5 3.0%	166 100.0%
3級	38 47.5%	66 82.5%	4 5.0%	19 23.8%	25 31.3%	1 1.3%	5 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	80 100.0%
無回答	1 6.7%	12 80.0%	2 13.3%	1 6.7%	2 13.3%	0 0.0%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	15 100.0%
合計	98 36.8%	205 77.1%	12 4.5%	58 21.8%	87 32.7%	8 3.0%	22 8.3%	3 1.1%	6 2.3%	266 100.0%

問 38 インターネットやメールを利用しない理由(複数回答) 等級別

	使い方がよくわからない	機械の購入費や通信料にお金がかかる	自分に適した機械やソフトウェアがない	障害に配慮したホームページが少ない	利用する目的がない	利用したいとは思わない	時間がない	その他	無回答	有効回答数
1級	17 65.4%	8 30.8%	2 7.7%	0 0.0%	6 23.1%	6 23.1%	0 0.0%	6 23.1%	0 0.0%	26 100.0%
2級	60 47.2%	42 33.1%	12 9.4%	4 3.1%	34 26.8%	28 22.0%	4 3.1%	18 14.2%	7 5.5%	127 100.0%
3級	23 63.9%	13 36.1%	2 5.6%	1 2.8%	7 19.4%	10 27.8%	0 0.0%	1 2.8%	2 5.6%	36 100.0%
無回答	14 70.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%	6 30.0%	0 0.0%	3 15.0%	0 0.0%	20 100.0%
合計	114 54.5%	67 32.1%	16 7.7%	5 2.4%	49 23.4%	50 23.9%	4 1.9%	28 13.4%	9 4.3%	209 100.0%

12 悩み事や相談相手について

最近相談したいと思ったことをみると、「将来の生活のこと」が 39.4%で最も多く、次いで「健康のこと」(31.9%)、「経済的なこと」(30.8%)となっている。

等級別にみると、1級では「健康のこと」、2級・3級では「将来の生活のこと」がそれぞれ最も多くなっている。

年齢別にみると、10～19歳では「就職など仕事のこと」、20～59歳では「将来の生活のこと」、60歳以上では「健康のこと」がそれぞれ最も多くなっている。

問 39 最近相談したいと思ったこと（3つ以内で複数回答） 等級別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと	友人関係のこと
1級	8 21.6%	11 29.7%	12 32.4%	5 13.5%	4 10.8%	10 27.0%	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2級	110 33.6%	138 42.2%	104 31.8%	38 11.6%	54 16.5%	29 8.9%	25 7.6%	18 5.5%	5 1.5%	11 3.4%
3級	39 32.8%	48 40.3%	39 32.8%	18 15.1%	34 28.6%	5 4.2%	2 1.7%	5 4.2%	1 0.8%	7 5.9%
無回答	7 14.0%	13 26.0%	15 30.0%	3 6.0%	4 8.0%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.0%
合計	164 30.8%	210 39.4%	170 31.9%	64 12.0%	96 18.0%	46 8.6%	30 5.6%	23 4.3%	6 1.1%	20 3.8%
	住居のこと	職場や近所の人関係のこと	恋愛や結婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答数			
1級	2 5.4%	0 0.0%	1 2.7%	8 21.6%	3 8.1%	5 13.5%	37 100.0%			
2級	20 6.1%	30 9.2%	27 8.3%	41 12.5%	19 5.8%	31 9.5%	327 100.0%			
3級	2 1.7%	15 12.6%	11 9.2%	20 16.8%	5 4.2%	4 3.4%	119 100.0%			
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	8 16.0%	2 4.0%	15 30.0%	50 100.0%			
合計	24 4.5%	45 8.4%	40 7.5%	77 14.4%	29 5.4%	55 10.3%	533 100.0%			

問 39 最近相談したいと思ったこと（3つ以内で複数回答） 年齢別

	経済的なこと	将来の生活のこと	健康のこと	生きがいのこと	就職など仕事のこと	身の回りの世話のこと	親の介護のこと	子育てのこと	就学のこと	友人関係のこと
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
10～19歳	2 18.2%	5 45.5%	2 18.2%	0 0.0%	6 54.5%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	4 36.4%
20～29歳	19 34.5%	29 52.7%	12 21.8%	10 18.2%	26 47.3%	2 3.6%	2 3.6%	4 7.3%	3 5.5%	6 10.9%
30～39歳	24 32.0%	32 42.7%	23 30.7%	11 14.7%	22 29.3%	6 8.0%	3 4.0%	4 5.3%	0 0.0%	3 4.0%
40～49歳	41 36.0%	53 46.5%	39 34.2%	14 12.3%	19 16.7%	6 5.3%	13 11.4%	8 7.0%	1 0.9%	1 0.9%
50～59歳	35 40.7%	36 41.9%	30 34.9%	11 12.8%	18 20.9%	6 7.0%	6 7.0%	6 7.0%	0 0.0%	1 1.2%
60～69歳	27 27.8%	36 37.1%	37 38.1%	6 6.2%	2 2.1%	12 12.4%	5 5.2%	0 0.0%	1 1.0%	3 3.1%
70～79歳	11 19.6%	14 25.0%	19 33.9%	7 12.5%	1 1.8%	9 16.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%
80～89歳	2 11.8%	3 17.6%	6 35.3%	3 17.6%	0 0.0%	4 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	3 15.8%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
合計	164 30.8%	210 39.4%	170 31.9%	64 12.0%	96 18.0%	46 8.6%	30 5.6%	23 4.3%	6 1.1%	20 3.8%
	住居のこと	職場や近所の人関係のこと	恋愛や結婚のこと	特にない	その他	無回答	有効回答数			
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%			
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%			
20～29歳	3 5.5%	6 10.9%	7 12.7%	10 18.2%	3 5.5%	1 1.8%	55 100.0%			
30～39歳	7 9.3%	15 20.0%	10 13.3%	6 8.0%	7 9.3%	7 9.3%	75 100.0%			
40～49歳	7 6.1%	12 10.5%	13 11.4%	15 13.2%	3 2.6%	8 7.0%	114 100.0%			
50～59歳	3 3.5%	7 8.1%	7 8.1%	6 7.0%	6 7.0%	5 5.8%	86 100.0%			
60～69歳	2 2.1%	4 4.1%	1 1.0%	17 17.5%	6 6.2%	13 13.4%	97 100.0%			
70～79歳	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	16 28.6%	1 1.8%	8 14.3%	56 100.0%			
80～89歳	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	3 17.6%	0 0.0%	4 23.5%	17 100.0%			
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	3 15.8%	7 36.8%	19 100.0%			
合計	24 4.5%	45 8.4%	40 7.5%	77 14.4%	29 5.4%	55 10.3%	533 100.0%			

困ったとき誰に相談するかをみると、「家族」が 62.5%で最も多く、次いで「知人・友人」(18.8%)、「利用している福祉サービス施設の職員」(18.2%)となっている。

等級別にみると、いずれの等級でも「家族」が最も多く、次いで2級・3級「知人・友人」、1級では「利用している福祉サービス施設の職員」となっている。

年齢別にみると、いずれの年齢でも「家族」が最も多く、次いで 10～59 歳では「知人・友人」(30～39 歳では「相談支援事業所の職員」も同率)、60 歳以上では「利用している福祉サービス施設の職員」(60～69 歳では「知人・友人」も同率)となっている。

問 40 困ったとき誰に相談するか(3つ以内で複数回答) 等級別

	家族	親せきの 人	知人・友 人	近所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園・ 学校の先 生	地域の相 談員、民 生委員	相談支援 事業所の 職員	市町の福 祉・保健 の担当者	県の福 祉・保健 の担当者	精神保健 福祉セン ター、リ ハビリテ ーション センセン ター
1 級	20 54.1%	3 8.1%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.4%	3 8.1%	1 2.7%	0 0.0%	3 8.1%
2 級	203 62.1%	26 8.0%	54 16.5%	9 2.8%	19 5.8%	6 1.8%	8 2.4%	40 12.2%	26 8.0%	3 0.9%	15 4.6%
3 級	81 68.1%	12 10.1%	36 30.3%	2 1.7%	10 8.4%	1 0.8%	5 4.2%	20 16.8%	11 9.2%	2 1.7%	5 4.2%
無回答	29 58.0%	0 0.0%	9 18.0%	0 0.0%	3 6.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	333 62.5%	41 7.7%	100 18.8%	11 2.1%	32 6.0%	7 1.3%	15 2.8%	63 11.8%	38 7.1%	5 0.9%	23 4.3%
	障害者福祉 センター、聴 覚障害者セ ンター、視 覚障害者セ ンター	社会福祉 協議会の 職員	障害者団 体	利用して いる福祉 サービス 施設の職 員	後見人・ 保佐人・ 補助人	ピアカウ ンセー ラー・ピ アサポー ター	障害者 1 0 番	その他	相談する 人はいな い	無回答	有効回答 数
1 級	2 5.4%	1 2.7%	0 0.0%	14 37.8%	2 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.1%	1 2.7%	8 21.6%	37 100.0%
2 級	9 2.8%	7 2.1%	4 1.2%	51 15.6%	3 0.9%	1 0.3%	0 0.0%	43 13.1%	29 8.9%	27 8.3%	327 100.0%
3 級	4 3.4%	1 0.8%	1 0.8%	21 17.6%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.7%	10 8.4%	10 8.4%	3 2.5%	119 100.0%
無回答	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 22.0%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.0%	1 2.0%	13 26.0%	50 100.0%
合計	16 3.0%	9 1.7%	5 0.9%	97 18.2%	7 1.3%	2 0.4%	2 0.4%	59 11.1%	41 7.7%	51 9.6%	533 100.0%

問 40 困ったとき誰に相談するか（3つ以内で複数回答） 年齢別

	家族	親せきの 人	知人・友 人	近所の人	職場の人	保育所・ 幼稚園・ 学校の先 生	地域の相 談員、民 生委員	相談支援 事業所の 職員	市町の福 祉・保健 の担当者	県の福 祉・保健 の担当者	精神保健 福祉セン ター、リ ハビリテ ーション セン ター
10歳未満	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10～19歳	8 72.7%	2 18.2%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
20～29歳	43 78.2%	5 9.1%	16 29.1%	0 0.0%	5 9.1%	1 1.8%	1 1.8%	7 12.7%	3 5.5%	1 1.8%	0 0.0%
30～39歳	49 65.3%	1 1.3%	14 18.7%	0 0.0%	10 13.3%	1 1.3%	1 1.3%	14 18.7%	4 5.3%	1 1.3%	4 5.3%
40～49歳	81 71.1%	8 7.0%	23 20.2%	5 4.4%	9 7.9%	2 1.8%	5 4.4%	21 18.4%	11 9.6%	0 0.0%	6 5.3%
50～59歳	53 61.6%	8 9.3%	20 23.3%	2 2.3%	4 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	8 9.3%	6 7.0%	1 1.2%	3 3.5%
60～69歳	50 51.5%	8 8.2%	16 16.5%	3 3.1%	3 3.1%	0 0.0%	5 5.2%	7 7.2%	13 13.4%	1 1.0%	6 6.2%
70～79歳	33 58.9%	8 14.3%	2 3.6%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	2 3.6%	5 8.9%	0 0.0%	1 1.8%	2 3.6%
80～89歳	9 52.9%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%
無回答	6 31.6%	0 0.0%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%
合計	333 62.5%	41 7.7%	100 18.8%	11 2.1%	32 6.0%	7 1.3%	15 2.8%	63 11.8%	38 7.1%	5 0.9%	23 4.3%
	障害者福 祉セン ター、聴 覚障害 セン ター、視 覚障害 セン ター	社会福祉 協議会 の職 員	障害者団 体	利用して いる福祉 サービス 施設の職 員	後見人・ 保佐人・ 補助人	ピアカウ ンセー ラー・ピ アサポ ーター	障害者1 0番	その他	相談する 人はいな い	無回答	有効回答 数
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	11 100.0%
20～29歳	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	11 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 20.0%	4 7.3%	1 1.8%	55 100.0%
30～39歳	4 5.3%	3 4.0%	0 0.0%	10 13.3%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	9 12.0%	8 10.7%	5 6.7%	75 100.0%
40～49歳	6 5.3%	0 0.0%	2 1.8%	20 17.5%	1 0.9%	0 0.0%	2 1.8%	14 12.3%	8 7.0%	6 5.3%	114 100.0%
50～59歳	3 3.5%	2 2.3%	1 1.2%	10 11.6%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 10.5%	7 8.1%	4 4.7%	86 100.0%
60～69歳	2 2.1%	3 3.1%	1 1.0%	16 16.5%	2 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 10.3%	5 5.2%	16 16.5%	97 100.0%
70～79歳	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	14 25.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.6%	5 8.9%	8 14.3%	56 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 47.1%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	3 17.6%	17 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%	1 5.3%	6 31.6%	19 100.0%
合計	16 3.0%	9 1.7%	5 0.9%	97 18.2%	7 1.3%	2 0.4%	2 0.4%	59 11.1%	41 7.7%	51 9.6%	533 100.0%

13 権利の侵害や差別などについて

権利の侵害や差別の経験をみると、「特にない」を除いて、「障害があることをわかってもらえなかった」が 27.0%で最も多く、次いで「かげぐちを言われたり、からかわれたりした」(22.3%)、「相談してちゃんと聞いてもらえなかった」(14.8%)となっている。

年齢別にみると、10～19歳では「かげぐちを言われたり、からかわれたりした」、30～49歳では「障害があることをわかってもらえなかった」、20～29歳と50歳以上では「特にない」がそれぞれ最も多くなっている。

問 41 権利の侵害や差別などについて（複数回答） 年齢別

	じろじろ見られたり、指をさされるなどされた	かげぐちを言われたり、からかわれたりした	学校や職場等で仲間はずれにされた	お金や物をとられたり、隠されたりした	いやな仕事をさせられた	いらぬ物を無理やり買わされた	たたかれたり、けられたりした	相談してちゃんと聞いてもらえなかった	勝手に自分の財産を処分された
10歳未満	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
10～19歳	4 36.4%	6 54.5%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%
20～29歳	8 14.5%	16 29.1%	12 21.8%	7 12.7%	4 7.3%	2 3.6%	5 9.1%	14 25.5%	0 0.0%
30～39歳	14 18.7%	31 41.3%	20 26.7%	9 12.0%	9 12.0%	5 6.7%	10 13.3%	16 21.3%	5 6.7%
40～49歳	14 12.3%	19 16.7%	12 10.5%	6 5.3%	11 9.6%	3 2.6%	7 6.1%	25 21.9%	2 1.8%
50～59歳	20 23.3%	21 24.4%	8 9.3%	5 5.8%	4 4.7%	0 0.0%	7 8.1%	7 8.1%	1 1.2%
60～69歳	12 12.4%	14 14.4%	7 7.2%	8 8.2%	8 8.2%	5 5.2%	1 1.0%	12 12.4%	4 4.1%
70～79歳	2 3.6%	6 10.7%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.4%	1 1.8%	3 5.4%
80～89歳	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%
無回答	1 5.3%	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%
合計	77 14.4%	119 22.3%	64 12.0%	37 6.9%	38 7.1%	16 3.0%	35 6.6%	79 14.8%	15 2.8%
	入店や乗車などを断られた	合理的配慮の提供を求めたが応じてもらえなかった	性的ないやがらせを受けた	家族に放っておかれた	障害があることをわかってもらえなかった	その他	特にない	無回答	有効回答数
10歳未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
10～19歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	2 18.2%	11 100.0%
20～29歳	0 0.0%	3 5.5%	3 5.5%	3 5.5%	19 34.5%	3 5.5%	20 36.4%	3 5.5%	55 100.0%
30～39歳	1 1.3%	6 8.0%	5 6.7%	6 8.0%	35 46.7%	14 18.7%	11 14.7%	6 8.0%	75 100.0%
40～49歳	3 2.6%	8 7.0%	3 2.6%	11 9.6%	39 34.2%	13 11.4%	31 27.2%	15 13.2%	114 100.0%
50～59歳	2 2.3%	1 1.2%	4 4.7%	8 9.3%	22 25.6%	5 5.8%	35 40.7%	7 8.1%	86 100.0%
60～69歳	1 1.0%	1 1.0%	3 3.1%	5 5.2%	17 17.5%	2 2.1%	35 36.1%	21 21.6%	97 100.0%
70～79歳	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	1 1.8%	6 10.7%	1 1.8%	23 41.1%	17 30.4%	56 100.0%
80～89歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.9%	0 0.0%	7 41.2%	8 47.1%	17 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	2 10.5%	6 31.6%	7 36.8%	19 100.0%
合計	8 1.5%	20 3.8%	18 3.4%	35 6.6%	144 27.0%	40 7.5%	170 31.9%	88 16.5%	533 100.0%

障害福祉に関する用語の認知度（「内容も含めて知っている」＋「内容は知らないが聞いたことはある」）をみると、認知度が最も高いのは「バリアフリー」（69.0％）で、次いで「ユニバーサルデザイン」（42.6％）となっている。

年齢別にみると、おおむねどの用語も10歳～39歳の認知度が比較的高い傾向がみられる。

問42 障害福祉に関する用語の認知度 年齢別

	ア 障害者 権利条 約	イ 法障 害者 差別 解消	ウ 合 理 的 配 慮	エ ル障 害の 社会 モデ	オ 成 年 後 見 制 度	カ ヘル プ マ ーク	キ 教 育 イ ン ク ル ー シ ブ	ク 別 会 づ の く ない 共 生 社 差	ケ 滋 賀 県 障 害 者 差	コ ユニ バー サル デ ザ イン
10歳未満	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10～19歳	18.2%	27.3%	27.3%	18.2%	45.5%	45.5%	9.1%	18.2%	72.7%	81.8%
20～29歳	20.0%	27.3%	36.4%	16.4%	38.2%	50.9%	9.1%	10.9%	90.9%	81.8%
30～39歳	26.7%	30.7%	40.0%	14.7%	54.7%	45.3%	9.3%	17.3%	84.0%	60.0%
40～49歳	15.8%	22.8%	20.2%	8.8%	43.0%	30.7%	4.4%	12.3%	66.7%	38.6%
50～59歳	23.3%	26.7%	12.8%	8.1%	52.3%	33.7%	7.0%	17.4%	74.4%	39.5%
60～69歳	20.6%	17.5%	11.3%	10.3%	37.1%	24.7%	6.2%	13.4%	60.8%	33.0%
70～79歳	10.7%	7.1%	7.1%	3.6%	26.8%	10.7%	1.8%	7.1%	51.8%	12.5%
80～89歳	5.9%	5.9%	5.9%	5.9%	23.5%	11.8%	5.9%	5.9%	47.1%	23.5%
無回答	21.1%	36.8%	21.1%	10.5%	21.1%	21.1%	5.3%	15.8%	57.9%	36.8%
合計	19.1%	22.3%	20.1%	10.1%	41.3%	31.3%	6.2%	13.3%	69.0%	42.6%

14 地震や火災などの緊急時について

避難所の認知度を等級別にみると、「はい」は一般的な避難所では1級が2級・3級に比べて少ないが、福祉避難所では1級が2級・3級に比べて多くなっている。

災害時の個別計画がある人は5.4%で、等級別にみると1級が18.9%と多い。

問45-1 一般的な避難所がどこか知っているか 等級別

	はい	いいえ	無回答	合計
1級	12	20	5	37
	32.4%	54.1%	13.5%	100.0%
2級	179	124	24	327
	54.7%	37.9%	7.3%	100.0%
3級	71	43	5	119
	59.7%	36.1%	4.2%	100.0%
無回答	25	15	10	50
	50.0%	30.0%	20.0%	100.0%
合計	287	202	44	533
	53.8%	37.9%	8.3%	100.0%

問45-2 福祉避難所を知っているか 等級別

	はい	いいえ	無回答	合計
1級	9	24	4	37
	24.3%	64.9%	10.8%	100.0%
2級	22	280	25	327
	6.7%	85.6%	7.6%	100.0%
3級	7	107	5	119
	5.9%	89.9%	4.2%	100.0%
無回答	4	36	10	50
	8.0%	72.0%	20.0%	100.0%
合計	42	447	44	533
	7.9%	83.9%	8.3%	100.0%

問47-1 災害時の個別計画があるか 等級別

	はい	いいえ	無回答	合計
1級	7	26	4	37
	18.9%	70.3%	10.8%	100.0%
2級	13	278	36	327
	4.0%	85.0%	11.0%	100.0%
3級	5	109	5	119
	4.2%	91.6%	4.2%	100.0%
無回答	4	32	14	50
	8.0%	64.0%	28.0%	100.0%
合計	29	445	59	533
	5.4%	83.5%	11.1%	100.0%

災害時に困ると思われることをみると、「避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である」が 46.2%で最も多く、次いで「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」(37.7%)、「必要な薬や特別食が手に入らない」(36.6%)となっている。

等級別にみると、どの等級でも「避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である」が最も多く、次いで1級・2級では「周りの人とのコミュニケーションがむずかしい」(1級では「どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない」も同率)、3級では「必要な薬や特別食が手に入らない」となっている。

問 48 災害時に困ると思われること(複数回答) 等級別

	どのような災害が起こったのか、すぐにはわからない	救助を求められない	安全なところまで、すぐに避難することがむずかしい	周りの人とのコミュニケーションがむずかしい	必要な薬や特別食が手に入らない	補装具や日常生活用具等を使えなくなる、使うことが難しくなる	医療機器の電源が確保できない不安である	避難所生活をするには、心や体が耐えられるか不安である	避難所のトイレ等の施設のバリアフリーに不安がある	その他
1級	17 45.9%	11 29.7%	16 43.2%	17 45.9%	13 35.1%	4 10.8%	1 2.7%	18 48.6%	11 29.7%	4 10.8%
2級	78 23.9%	61 18.7%	84 25.7%	135 41.3%	125 38.2%	18 5.5%	6 1.8%	162 49.5%	58 17.7%	17 5.2%
3級	32 26.9%	12 10.1%	23 19.3%	37 31.1%	47 39.5%	4 3.4%	3 2.5%	52 43.7%	17 14.3%	13 10.9%
無回答	13 26.0%	6 12.0%	15 30.0%	12 24.0%	10 20.0%	3 6.0%	2 4.0%	14 28.0%	11 22.0%	0 0.0%
合計	140 26.3%	90 16.9%	138 25.9%	201 37.7%	195 36.6%	29 5.4%	12 2.3%	246 46.2%	97 18.2%	34 6.4%
	特になし	無回答	有効回答数							
1級	1 2.7%	4 10.8%	37 100.0%							
2級	36 11.0%	38 11.6%	327 100.0%							
3級	16 13.4%	8 6.7%	119 100.0%							
無回答	7 14.0%	15 30.0%	50 100.0%							
合計	60 11.3%	65 12.2%	533 100.0%							

15 行政サービスについて

今後、行政に取り組んでほしいことを年齢別にみると、10～19歳では「障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実」、20～29歳では「発達障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実」、30～49歳では「精神科救急医療を必要とする人が適切に医療が受けられる体制の充実」、50歳以上では「安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進」がそれぞれ最も多くなっている（80～89歳では「精神科救急医療を必要とする人が適切に医療が受けられる体制の充実」「災害時の支援対策の充実」「緊急時に利用できる相談支援やショートステイなどの緊急時の支援の充実」「訪問看護や往診といった在宅医療が受けやすい体制の充実」も同率）。

問 49 今後、行政に取り組んでほしいこと（複数回答） 年齢別（1）

	地域の中で暮らすためのグループホーム等の住む所の確保・充実	地域の中での多様な日中活動ができる場の確保・充実	ホームヘルプ、ショートステイ等の在宅福祉サービスの充実	地域生活に関する困りごとへの相談支援の充実	訪問看護や往診といった在宅医療が受けやすい体制の充実	緊急時に利用できる相談支援やショートステイなどの緊急時の支援の充実	災害時の支援対策の充実	個々のニーズに応じた多様な学びの場の充実や学校施設のバリアフリー化	障害のある児童生徒への教育、相談・支援体制の充実	学校や地域における共に学び合う機会の充実	障害のある人の生涯学習の推進	企業における障害者雇用の促進、誰もが使える設備・機器の設置
10歳未満	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%
10～19歳	2 18.2%	3 27.3%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	2 18.2%	3 27.3%	2 18.2%	8 72.7%	0 0.0%	3 27.3%	4 36.4%
20～29歳	15 27.3%	14 25.5%	4 7.3%	16 29.1%	4 7.3%	9 16.4%	16 29.1%	13 23.6%	13 23.6%	7 12.7%	15 27.3%	24 43.6%
30～39歳	11 14.7%	20 26.7%	12 16.0%	24 32.0%	16 21.3%	20 26.7%	27 36.0%	19 25.3%	20 26.7%	12 16.0%	31 41.3%	32 42.7%
40～49歳	20 17.5%	15 13.2%	12 10.5%	33 28.9%	27 23.7%	28 24.6%	33 28.9%	22 19.3%	12 10.5%	9 7.9%	29 25.4%	37 32.5%
50～59歳	16 18.6%	18 20.9%	11 12.8%	28 32.6%	15 17.4%	16 18.6%	29 33.7%	14 16.3%	10 11.6%	12 14.0%	24 27.9%	28 32.6%
60～69歳	8 8.2%	12 12.4%	22 22.7%	22 22.7%	23 23.7%	24 24.7%	25 25.8%	15 15.5%	7 7.2%	8 8.2%	24 24.7%	17 17.5%
70～79歳	7 12.5%	5 8.9%	11 19.6%	8 14.3%	14 25.0%	8 14.3%	12 21.4%	1 1.8%	3 5.4%	5 8.9%	9 16.1%	4 7.1%
80～89歳	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	3 17.6%	5 29.4%	5 29.4%	5 29.4%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	3 17.6%	1 5.9%
無回答	3 15.8%	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	4 21.1%	3 15.8%	3 15.8%	3 15.8%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	6 31.6%
合計	84 15.8%	93 17.4%	73 13.7%	140 26.3%	111 20.8%	116 21.8%	154 28.9%	91 17.1%	76 14.3%	57 10.7%	139 26.1%	155 29.1%
	県や市町における障害者雇用の促進、誰もが使える設備・機器の設置	個人に適した職業訓練の実施	就労を支援する事業所等の就労収入の向上	就労に向けた相談支援の充実	職場での支援者や通勤の支援等の充実	点字・録音図書、手話放送、字幕放送などの情報提供の充実	手話通訳・要約筆記制度の充実、点訳・朗読・手話奉仕員等の養成	芸術、文化、スポーツ、余暇活動など社会参加活動の促進	ボランティア活動等の促進と、障害のある人が行う社会体験活動への支援	安心して外出し、活動ができる誰もが住みよいまちづくりの推進	高齢者、障害者等を含めた様々な人が参画・交流する機会の充実	障害のある人の意見を反映するための仕組みづくり
10歳未満	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	3 100.0%	1 33.3%
10～19歳	3 27.3%	7 63.6%	7 63.6%	4 36.4%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	6 54.5%	4 36.4%	6 54.5%	4 36.4%	2 18.2%
20～29歳	21 38.2%	20 36.4%	27 49.1%	21 38.2%	20 36.4%	6 10.9%	5 9.1%	14 25.5%	13 23.6%	23 41.8%	13 23.6%	19 34.5%
30～39歳	30 40.0%	31 41.3%	30 40.0%	31 41.3%	30 40.0%	14 18.7%	13 17.3%	29 38.7%	17 22.7%	32 42.7%	17 22.7%	28 37.3%
40～49歳	24 21.1%	29 25.4%	44 38.6%	33 28.9%	29 25.4%	6 5.3%	4 3.5%	20 17.5%	17 14.9%	44 38.6%	24 21.1%	26 22.8%
50～59歳	24 27.9%	16 18.6%	25 29.1%	22 25.6%	18 20.9%	3 3.5%	4 4.7%	30 34.9%	20 23.3%	37 43.0%	16 18.6%	20 23.3%
60～69歳	14 14.4%	20 20.6%	19 19.6%	19 19.6%	15 15.5%	8 8.2%	6 6.2%	22 22.7%	19 19.6%	36 37.1%	19 19.6%	17 17.5%
70～79歳	4 7.1%	2 3.6%	2 3.6%	3 5.4%	8 14.3%	1 1.8%	2 3.6%	8 14.3%	8 14.3%	16 28.6%	7 12.5%	6 10.7%
80～89歳	1 5.9%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 23.5%	5 29.4%	3 17.6%	2 11.8%
無回答	2 10.5%	0 0.0%	4 21.1%	2 10.5%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	6 31.6%	3 15.8%	1 5.3%
合計	125 23.5%	126 23.6%	161 30.2%	137 25.7%	125 23.5%	40 7.5%	36 6.8%	132 24.8%	105 19.7%	207 38.8%	109 20.5%	122 22.9%

問 49 今後、行政に取り組んでほしいこと（複数回答） 年齢別（2）

	障害や障害のある人に対する理解を深めるための啓発や広報	精神科救急医療を必要とする人が適切に医療が受けられる体制の充実	発達障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	高次脳機能障害に対する理解の促進と身近な相談支援の充実	障害の早期発見と早期療育に関する体制の充実	機能回復を促進するリハビリテーション体制の充実	成年後見制度や権利擁護事業の充実	障害を理由とした差別を受けた際の相談機関の充実	特になし	その他	無回答	有効回答数
10歳未満	1 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
10～19歳	4 36.4%	5 45.5%	5 45.5%	2 18.2%	4 36.4%	3 27.3%	4 36.4%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
20～29歳	22 40.0%	21 38.2%	28 50.9%	10 18.2%	12 21.8%	6 10.9%	8 14.5%	20 36.4%	2 3.6%	1 1.8%	4 7.3%	55 100.0%
30～39歳	35 46.7%	39 52.0%	27 36.0%	10 13.3%	19 25.3%	10 13.3%	10 13.3%	25 33.3%	3 4.0%	2 2.7%	7 9.3%	75 100.0%
40～49歳	33 28.9%	51 44.7%	21 18.4%	6 5.3%	17 14.9%	13 11.4%	10 8.8%	26 22.8%	2 1.8%	1 0.9%	19 16.7%	114 100.0%
50～59歳	29 33.7%	32 37.2%	14 16.3%	7 8.1%	15 17.4%	4 4.7%	7 8.1%	21 24.4%	4 4.7%	1 1.2%	10 11.6%	86 100.0%
60～69歳	24 24.7%	35 36.1%	11 11.3%	9 9.3%	16 16.5%	16 16.5%	9 9.3%	19 19.6%	5 5.2%	1 1.0%	20 20.6%	97 100.0%
70～79歳	11 19.6%	13 23.2%	3 5.4%	4 7.1%	3 5.4%	9 16.1%	3 5.4%	4 7.1%	4 7.1%	1 1.8%	14 25.0%	56 100.0%
80～89歳	1 5.9%	5 29.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 23.5%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 47.1%	17 100.0%
無回答	4 21.1%	6 31.6%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 31.6%	19 100.0%
合計	164 30.8%	209 39.2%	111 20.8%	50 9.4%	88 16.5%	68 12.8%	55 10.3%	118 22.1%	21 3.9%	7 1.3%	88 16.5%	533 100.0%